

伊達橋 亀裂台帳

①橋梁一般図	-----	P1
②補剛桁・横桁構造図	-----	P2
③亀裂発生部材概略図	-----	P6
④検査結果一覧	-----	P11
⑤亀裂台帳 (VPL)	-----	P22
⑥亀裂台帳 (VPR)	-----	P52

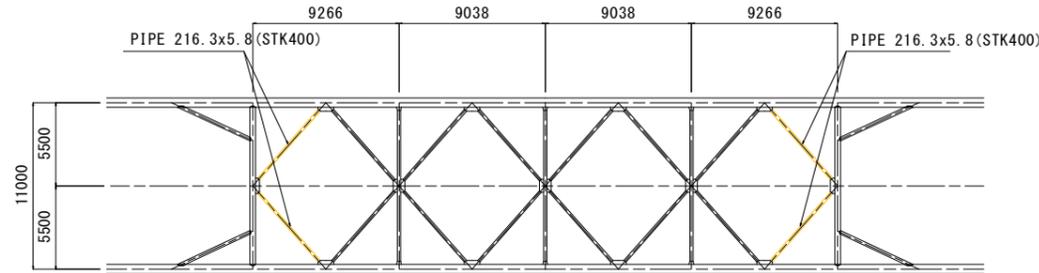
伊達橋亀裂台帳(その1)

(様式-1)

整備局	中国地方整備局	事務所名	岡山国道事務所	出張所名	岡南維持出張所	路線名	一般国道30号	現旧区分	現	整理番号1	—
橋梁名	伊達橋	構造形式	ゲルバー鋼ランガーアーチ橋	完成年月	昭和42年	設計基準	昭和39年	製作施工業者	三井造船株式会社	調査年月日	平成26年3月31日

橋梁一般図

上横構 S=1:200



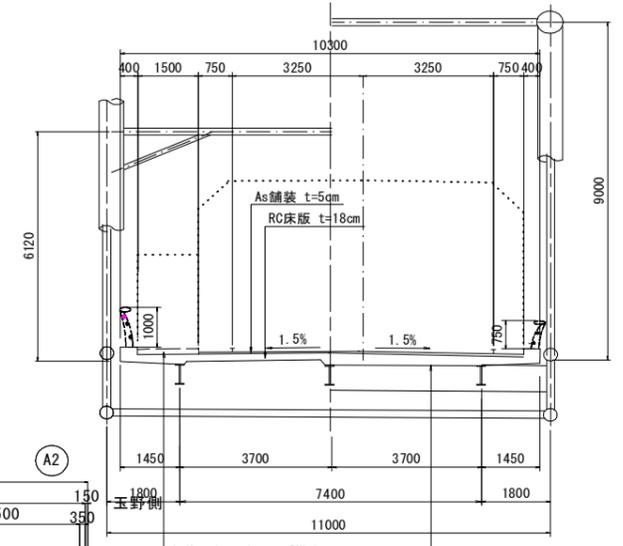
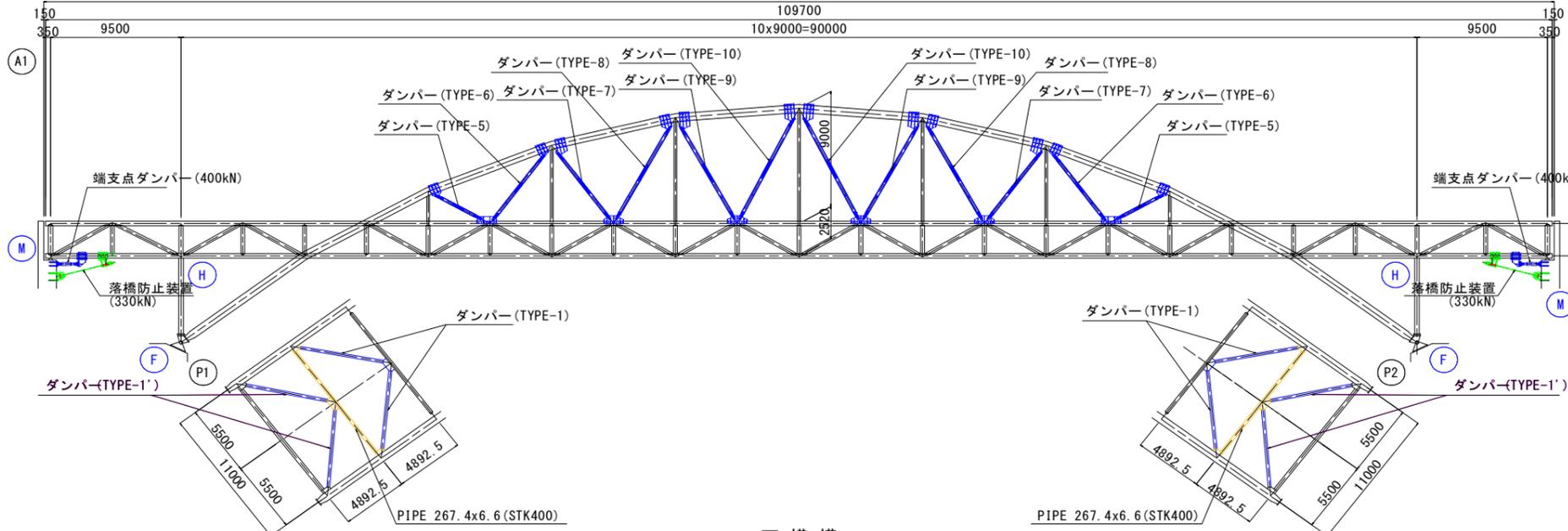
アーチ斜吊り S=1:200

橋長 110000

109700

10x9000=90000

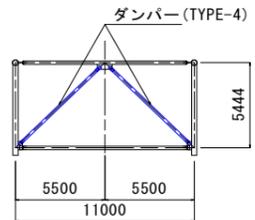
岡山側



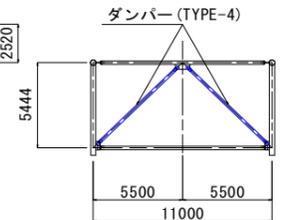
【凡例】

- : 既設部材
- : 耐震補強部材(新設)
- : 耐震補強部材(ダンパーを新設)
- : 耐震補強部材(取替)
- : 耐震補強部材(ダンパーに取替)

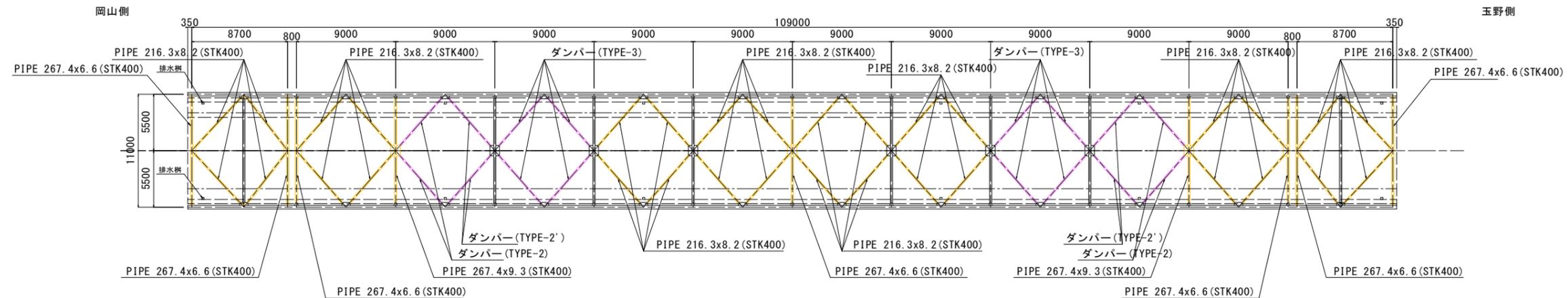
支柱対傾構 S=1:200



支柱対傾構 S=1:200



下横構 S=1:200



伊達橋亀裂台帳(その2)

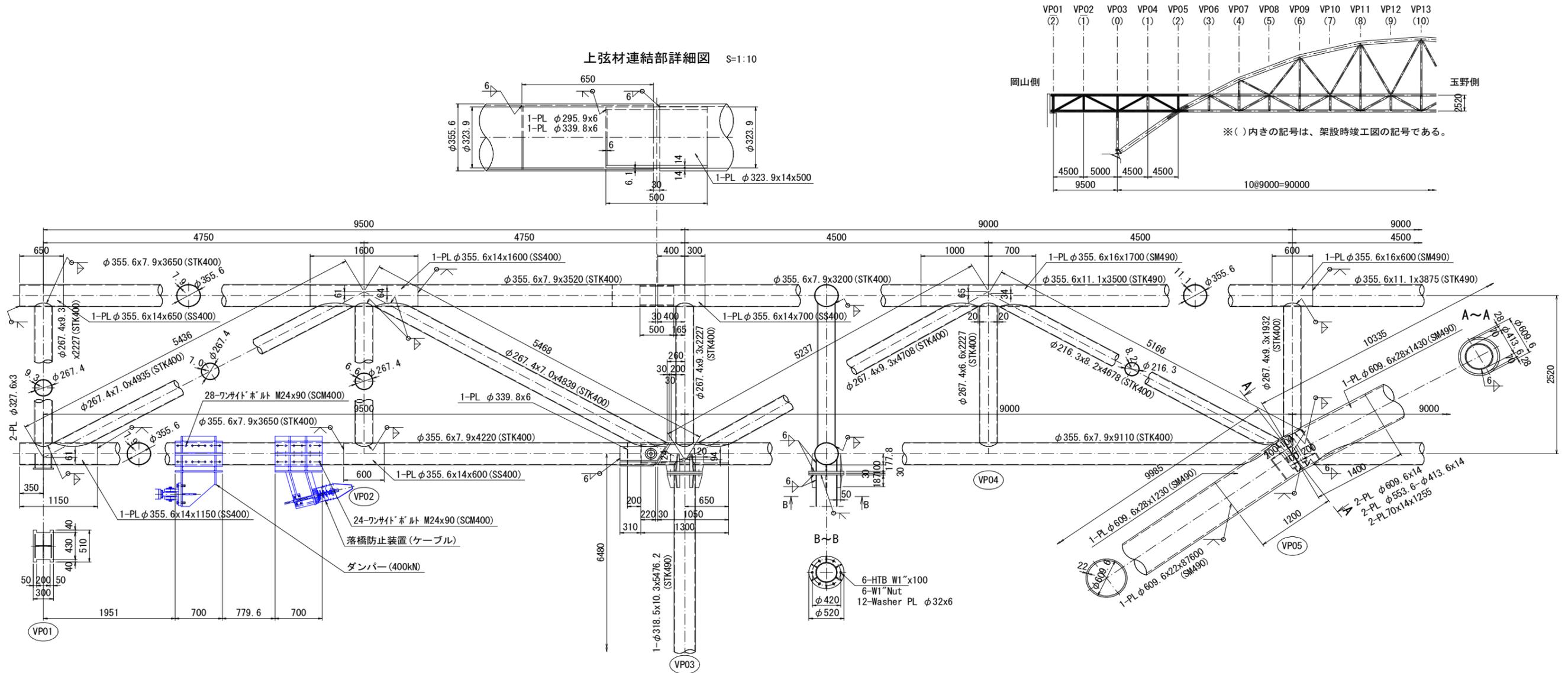
(様式-2)

整備局	中国地方整備局	事務所名	岡山国道事務所	出張所名	岡南維持出張所	路線名	一般国道30号	現旧区分	現	整理番号1	—
橋梁名	伊達橋	構造形式	ゲルバー鋼ランガーアーチ橋	完成年月	昭和42年	設計基準	昭和39年	製作施工業者	三井造船株式会社	調査年月日	平成26年3月31日

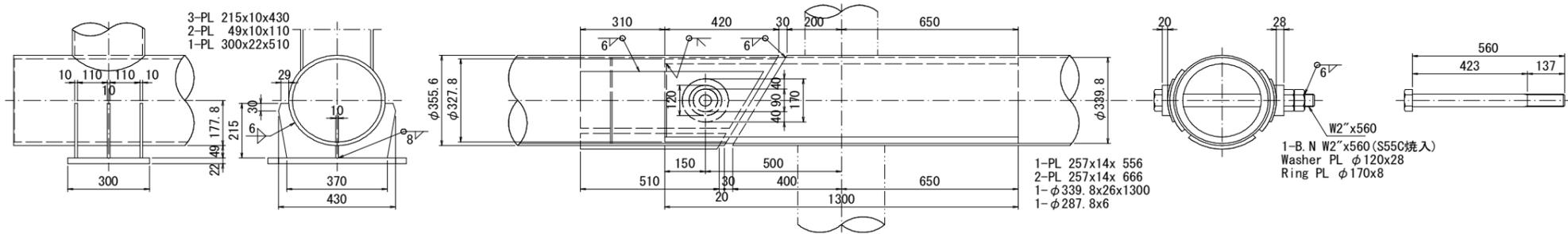
トラス詳細図その1(復元図) S=1:30

配置図 S=1:300

上弦材連結部詳細図 S=1:10



ヒンジ部詳細図 S=1:10



- 【凡例】
- : 既設部材
 - : 耐震補強部材(新設)
 - : 耐震補強部材(ダンパーを新設)
 - : 耐震補強部材(取替)
 - : 耐震補強部材(ダンパーに取替)

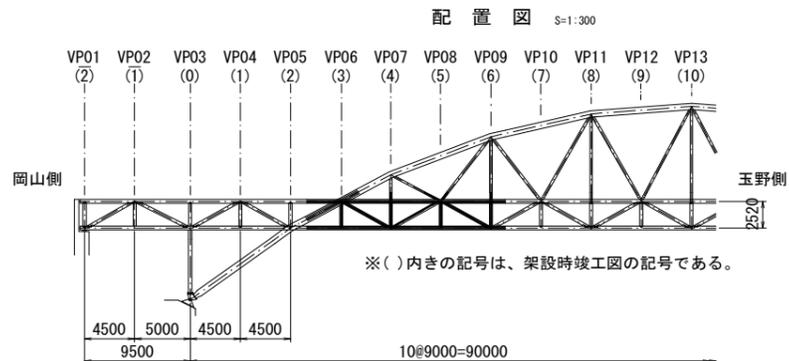
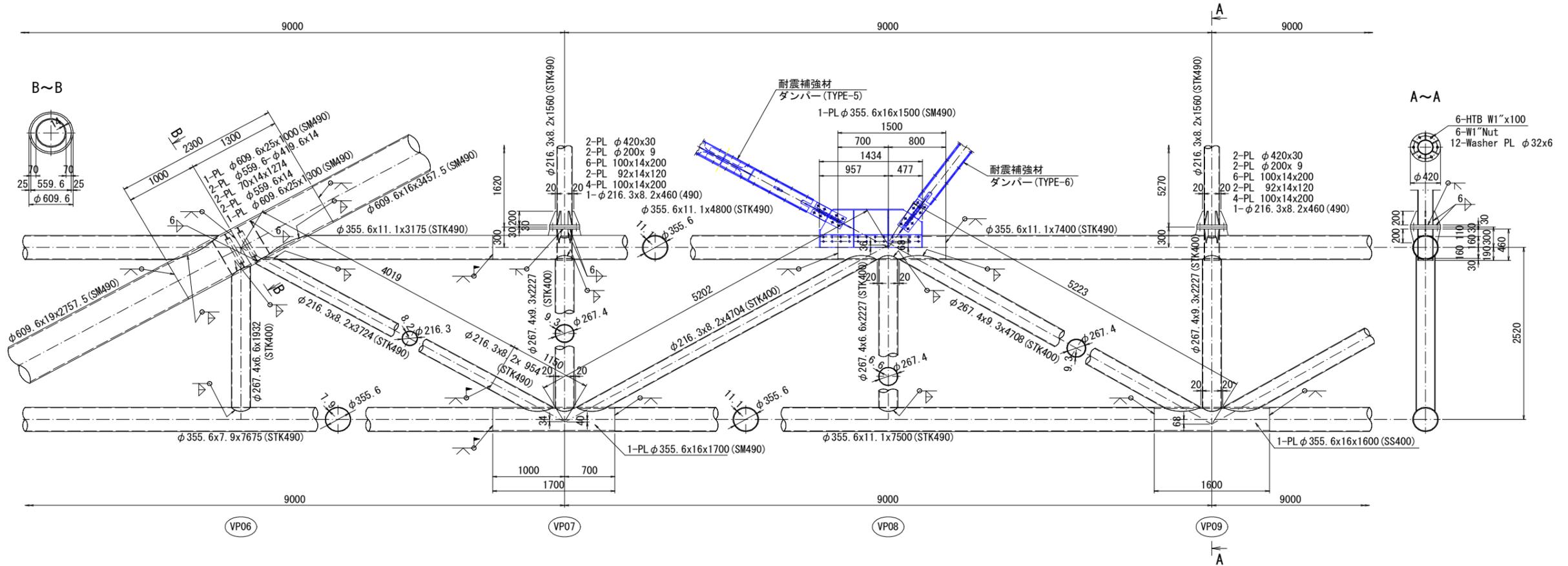
注記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。

伊達橋亀裂台帳(その2)

(様式-2)

整備局	中国地方整備局	事務所名	岡山国道事務所	出張所名	岡南維持出張所	路線名	一般国道30号	現旧区分	現	整理番号1	—
橋梁名	伊達橋	構造形式	ゲルバー鋼ランガーアーチ橋	完成年月	昭和42年	設計基準	昭和39年	製作施工業者	三井造船株式会社	調査年月日	平成26年3月31日

トラス詳細図その2(復元図) S=1:30



【凡例】

- : 既設部材
- : 耐震補強部材(新設)
- : 耐震補強部材(ダンパーを新設)
- : 耐震補強部材(取替)
- : 耐震補強部材(ダンパーに取替)

注記

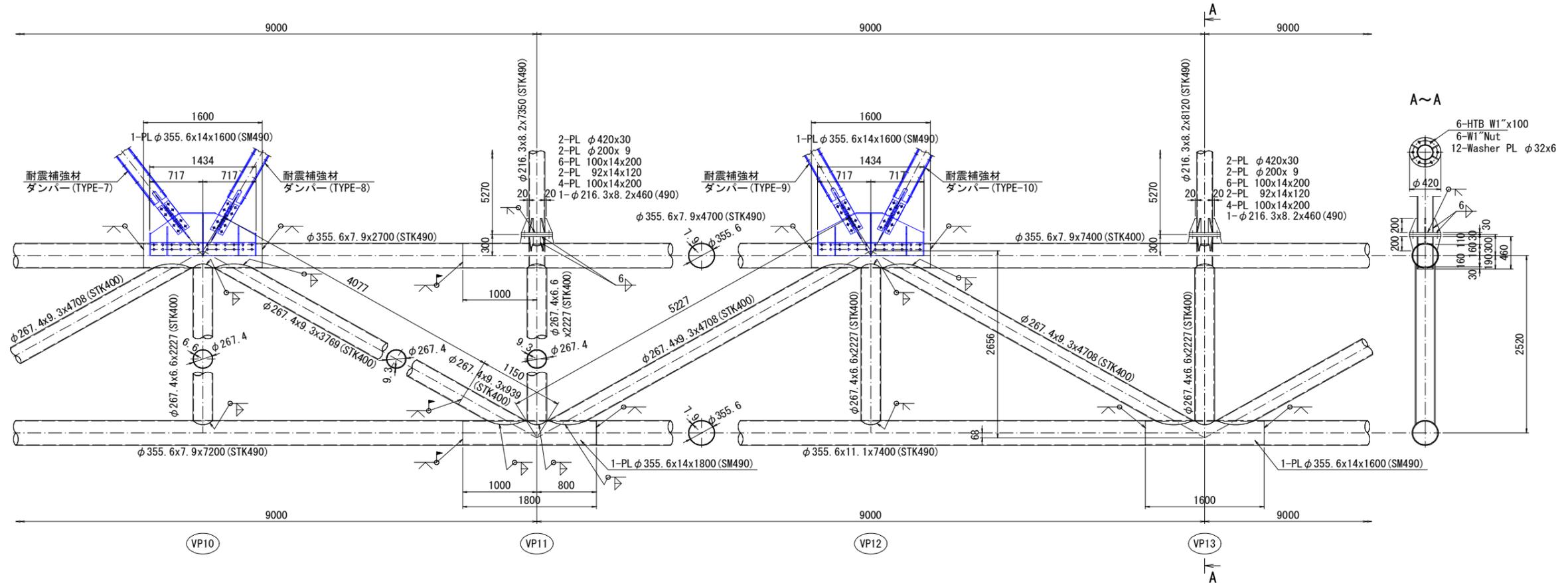
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。

伊達橋亀裂台帳(その2)

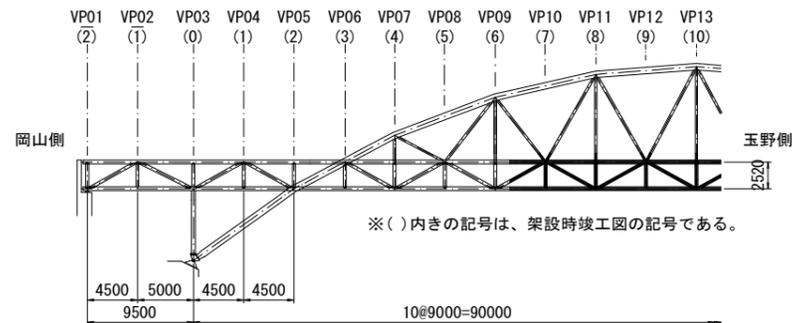
(様式-2)

整備局	中国地方整備局	事務所名	岡山国道事務所	出張所名	岡南維持出張所	路線名	一般国道30号	現旧区分	現	整理番号1	—
橋梁名	伊達橋	構造形式	ゲルバー鋼ランガーアーチ橋	完成年月	昭和42年	設計基準	昭和39年	製作施工業者	三井造船株式会社	調査年月日	平成26年3月31日

トラス詳細図その3(復元図) S=1:30



配置図 S=1:300



【凡例】

- : 既設部材
- : 耐震補強部材(新設)
- : 耐震補強部材(ダンパーを新設)
- : 耐震補強部材(取替)
- : 耐震補強部材(ダンパーに取替)

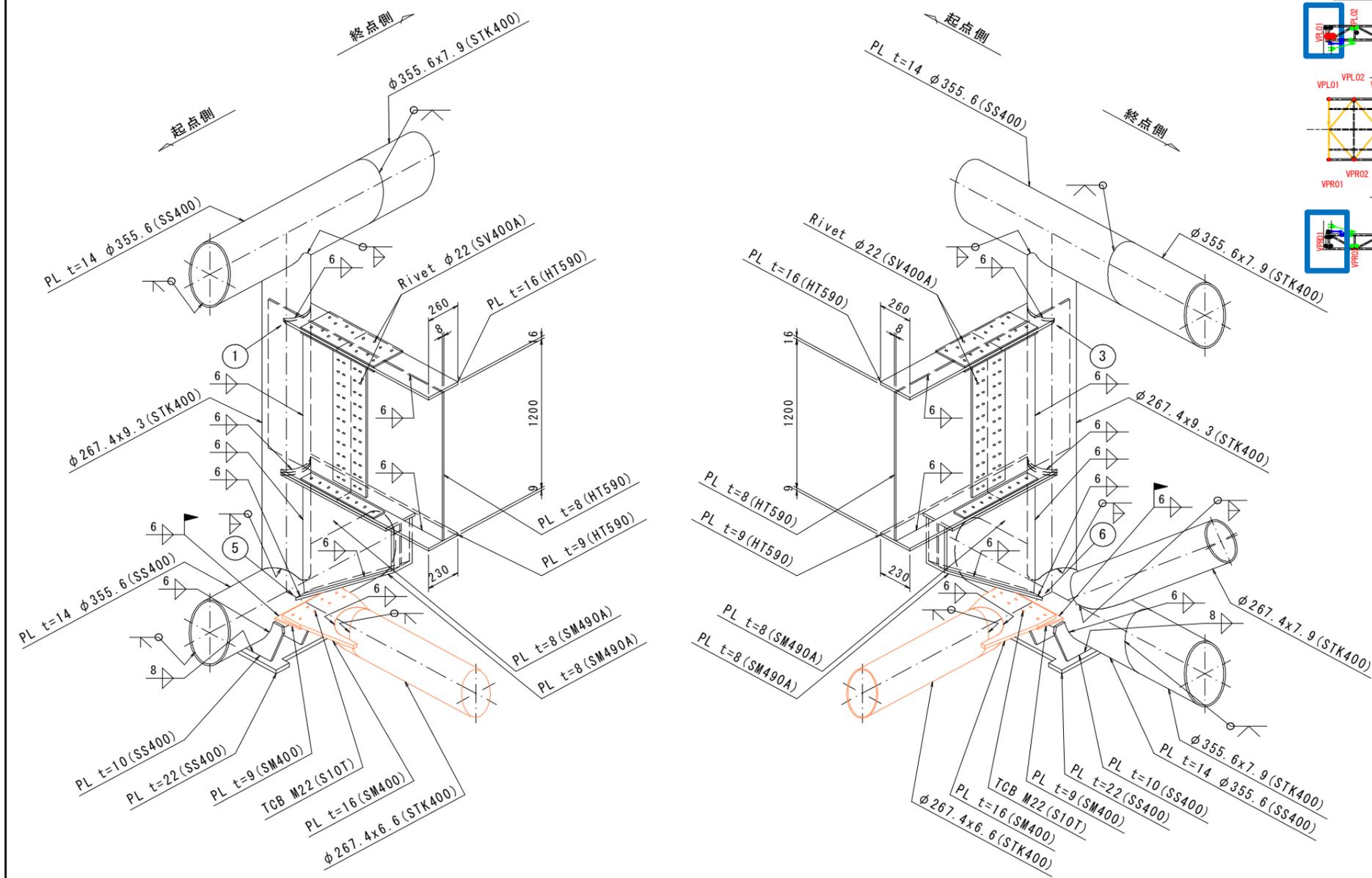
注記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。

伊達橋亀裂台帳(その3)

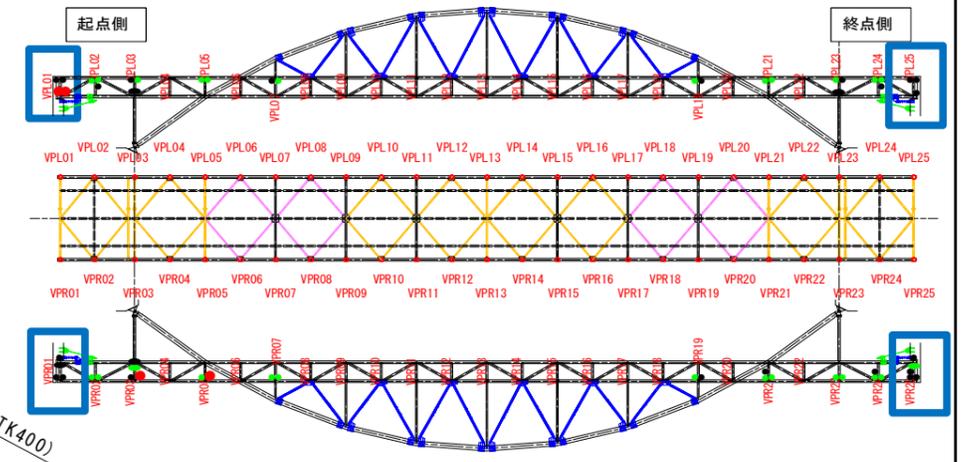
(様式-3)

整備局	中国地方整備局	事務所名	岡山国道事務所	出張所名	岡南維持出張所	路線名	一般国道30号	現旧区分	現	整理番号1	—
橋梁名	伊達橋	構造形式	ゲルバー鋼ランガーアーチ橋	完成年月	昭和42年	設計基準	昭和39年	製作施工業者	三井造船株式会社	調査年月日	平成26年3月31日

亀裂発生部材の板組概略図(VPL01、VPL25、VPR01、VPR25)



亀裂位置情報



□ は、亀裂位置を示す。

【凡例】

- : 既設部材
- : 耐震補強部材(新設)
- : 耐震補強部材(ダンパーを新設)
- : 耐震補強部材(取替)
- : 耐震補強部材(ダンパーに取替)

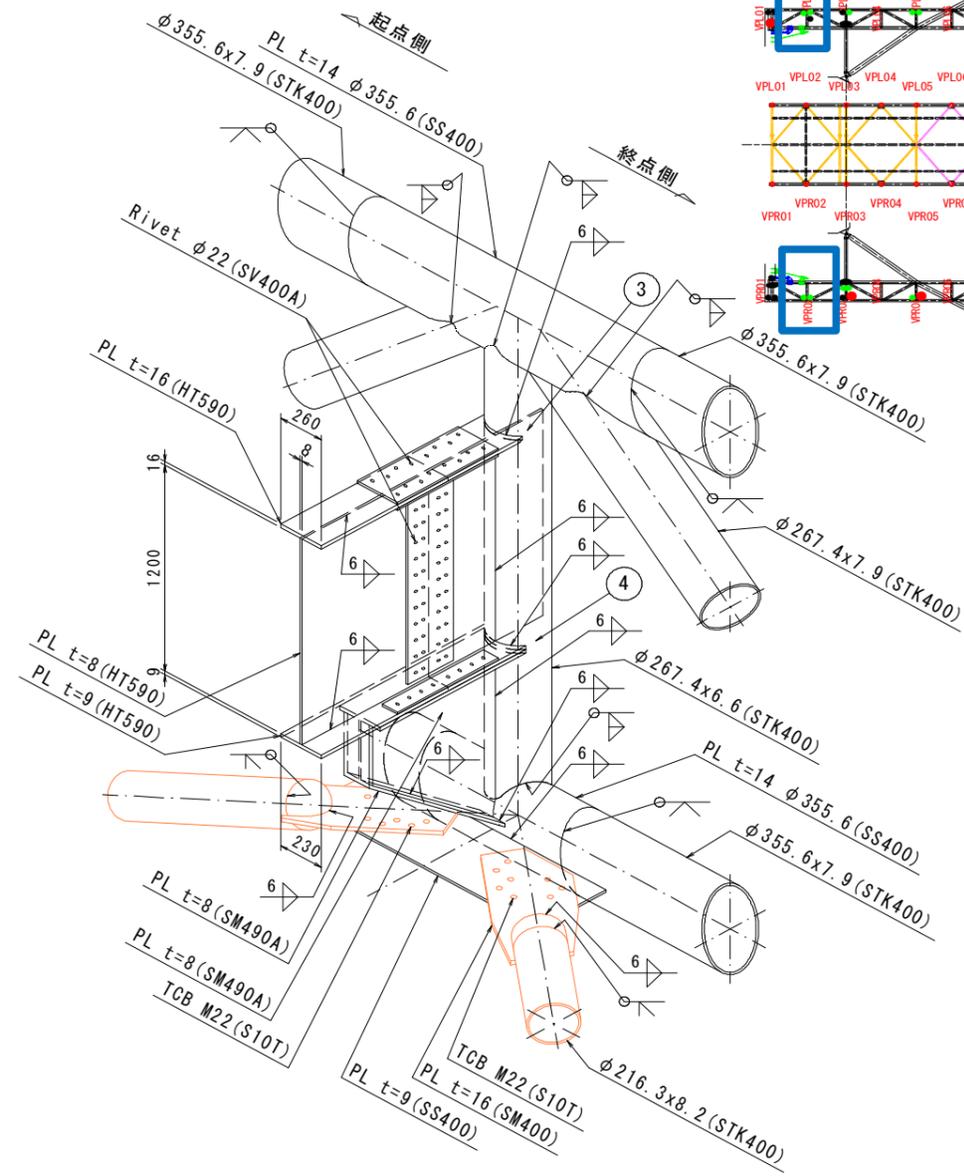
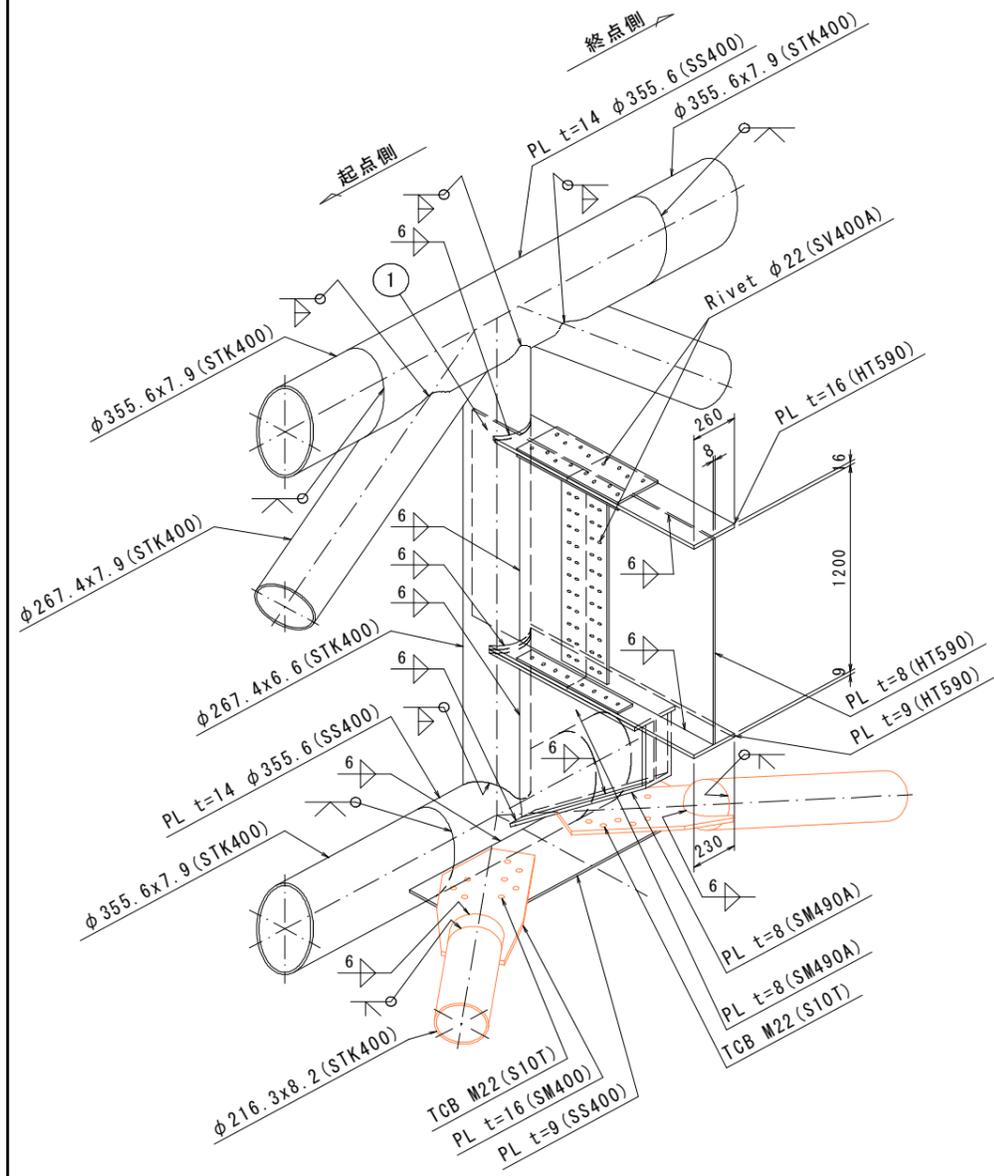
※1 パイプ加工時の溶接方法は、不明である。

伊達橋亀裂台帳(その3)

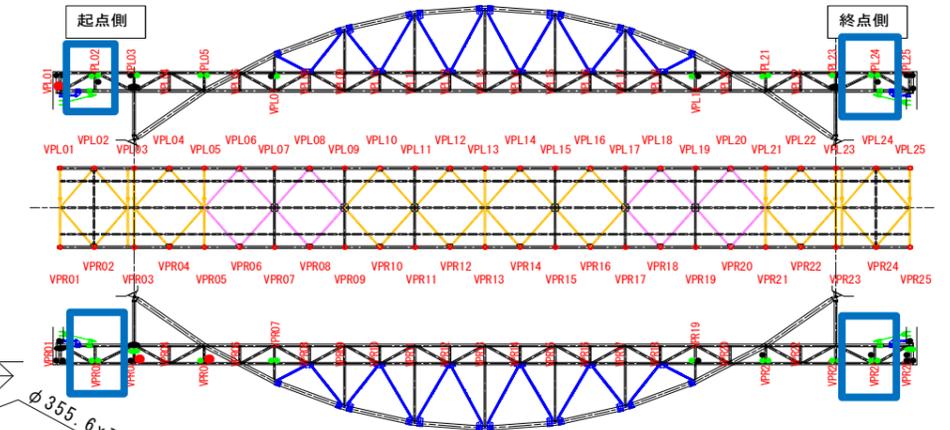
(様式-3)

整備局	中国地方整備局	事務所名	岡山国道事務所	出張所名	岡南維持出張所	路線名	一般国道30号	現旧区分	現	整理番号1	—
橋梁名	伊達橋	構造形式	ゲルバー鋼ランガーアーチ橋	完成年月	昭和42年	設計基準	昭和39年	製作施工業者	三井造船株式会社	調査年月日	平成26年3月31日

亀裂発生部材の板組概略図(VPL02、VPL24、VPR02、VPR24)



亀裂位置情報



□ は、亀裂位置を示す。

- 【凡例】
- : 既設部材
 - : 耐震補強部材(新設)
 - : 耐震補強部材(ダンパーを新設)
 - : 耐震補強部材(取替)
 - : 耐震補強部材(ダンパーに取替)

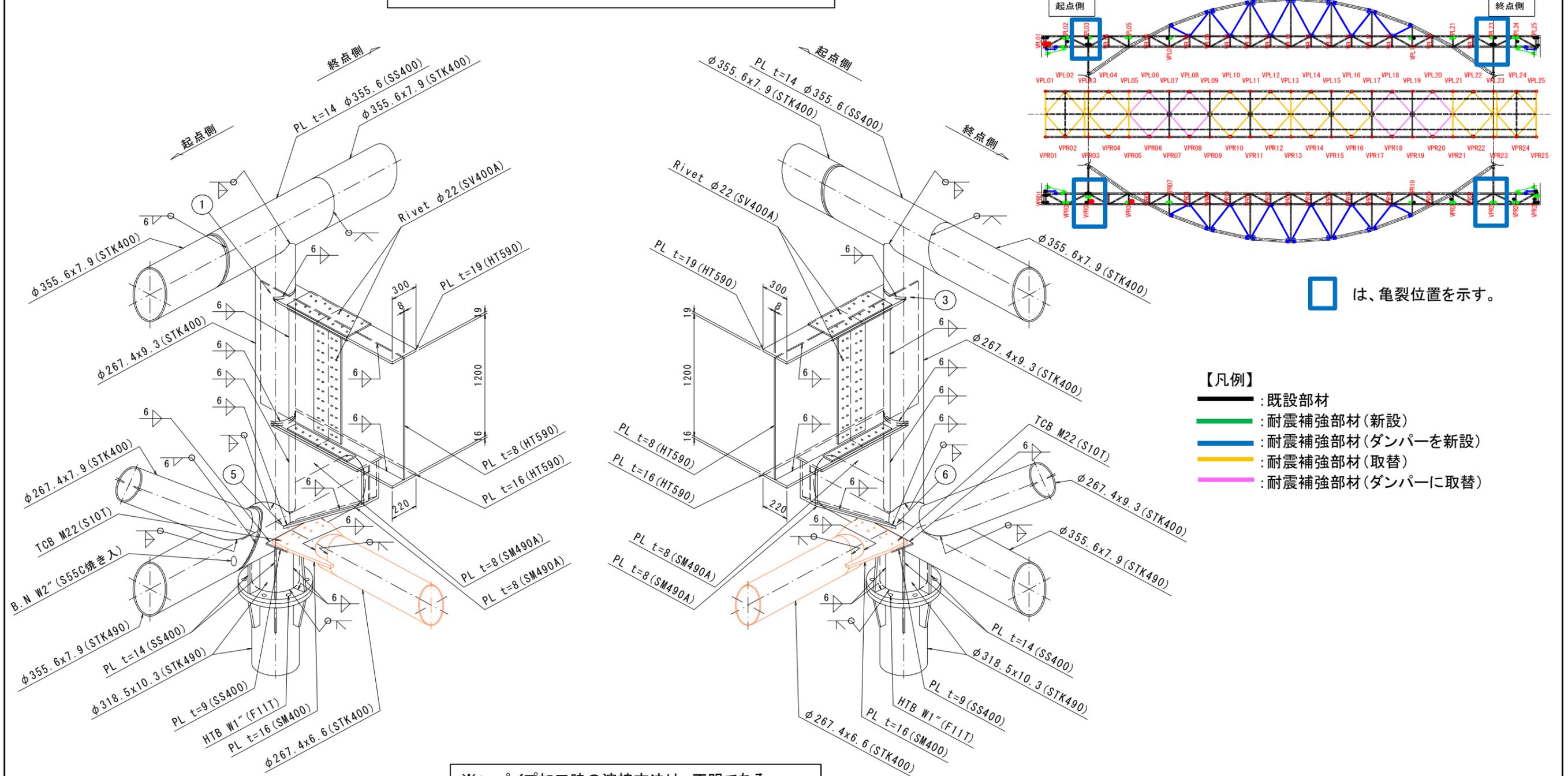
※1 パイプ加工時の溶接方法は、不明である。

伊達橋亀裂台帳(その3)

(様式-3)

整備局	中国地方整備局	事務所名	岡山国道事務所	出張所名	岡南維持出張所	路線名	一般国道30号	現旧区分	現	整理番号1	—
橋梁名	伊達橋	構造形式	ゲルバー鋼ランガーアーチ橋	完成年月	昭和42年	設計基準	昭和39年	製作施工業者	三井造船株式会社	調査年月日	平成26年3月31日

亀裂発生部材の板組概略図 (VPL03、VPL23、VPR03、VPR23)



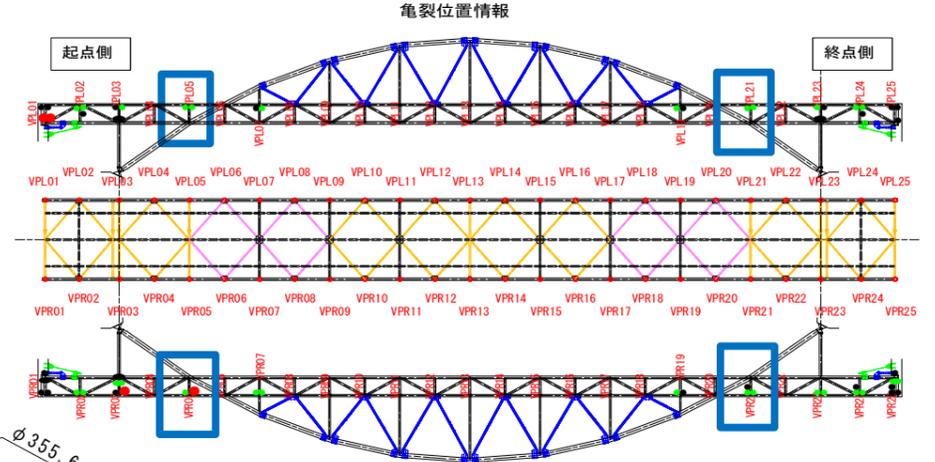
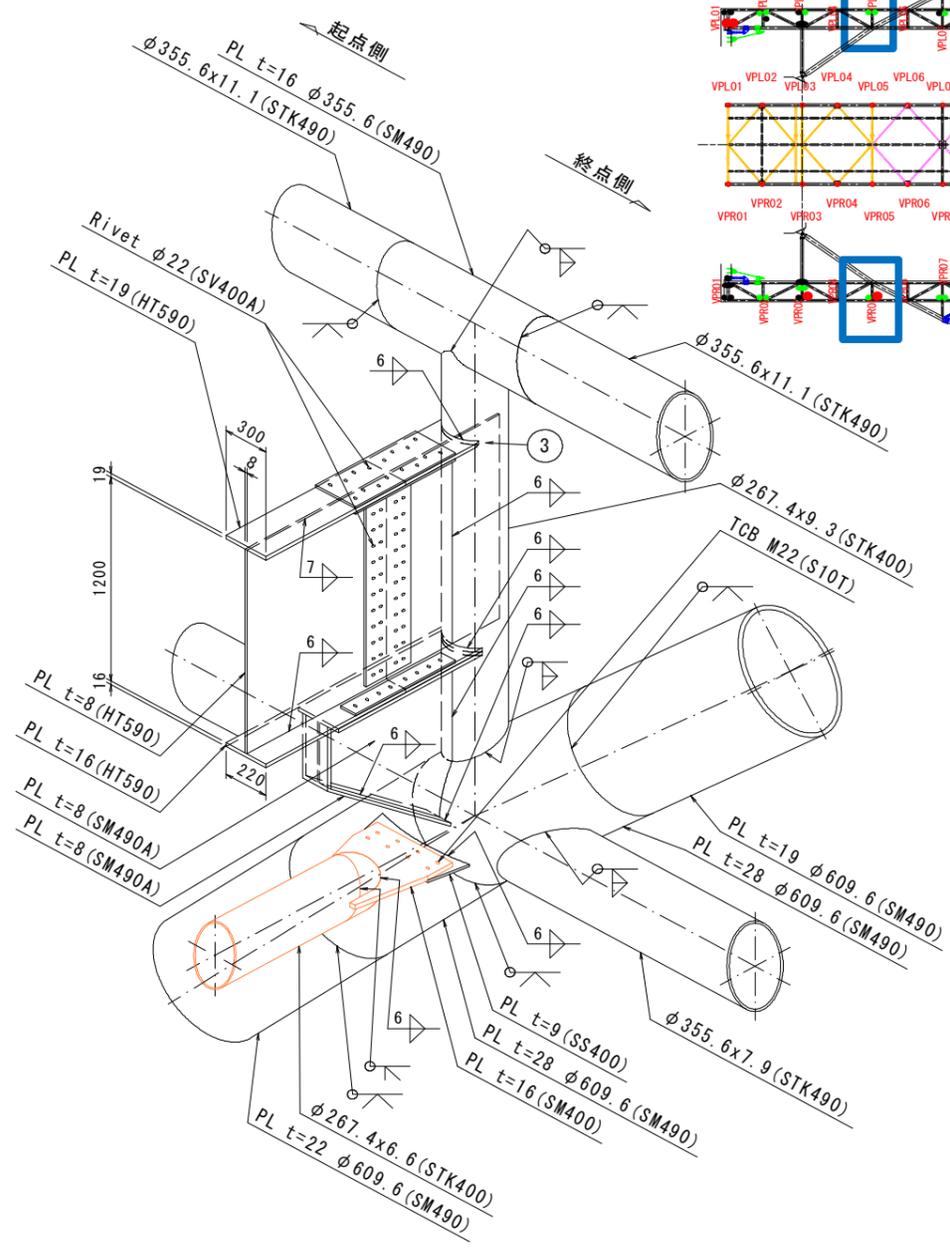
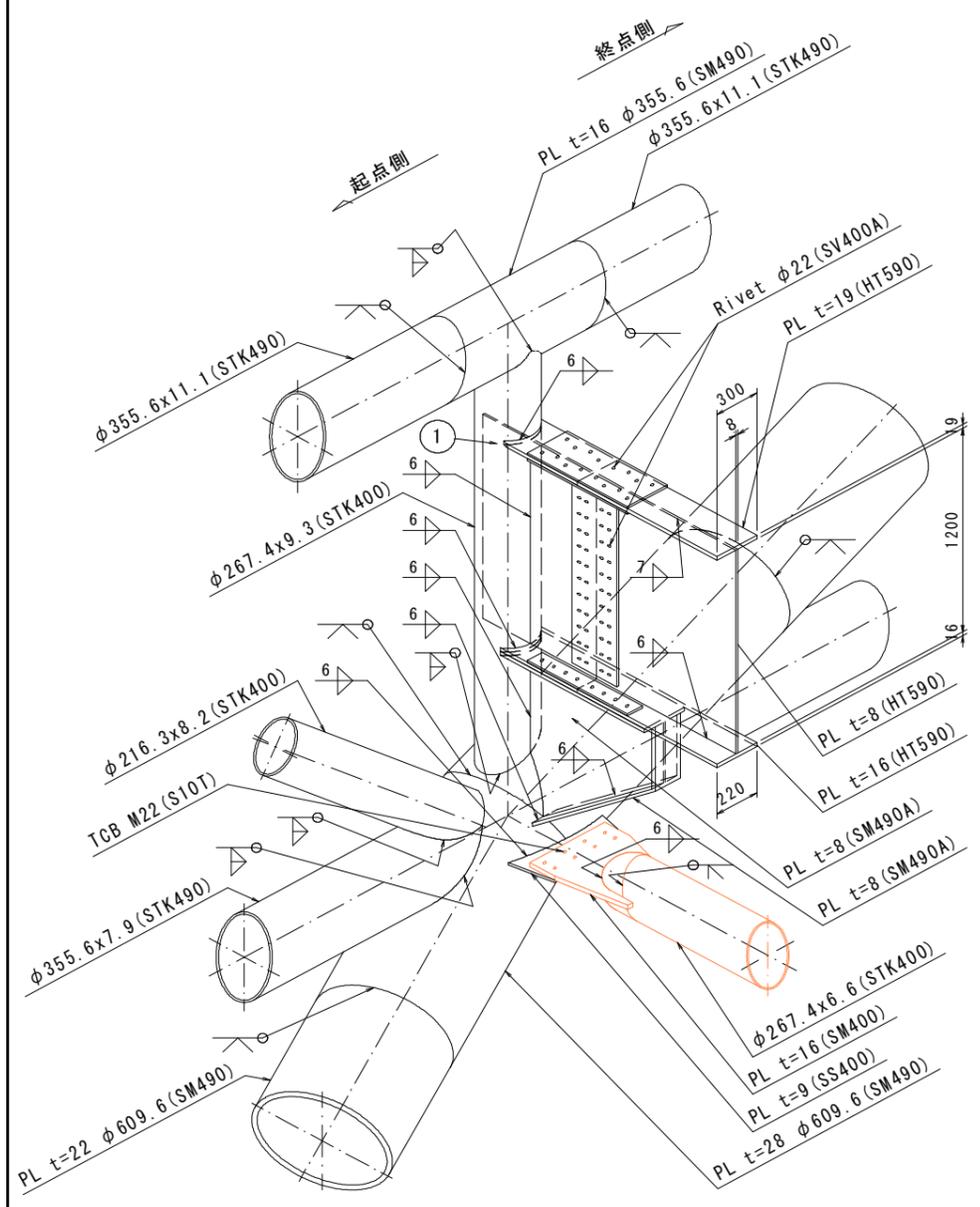
※1 パイプ加工時の溶接方法は、不明である。

伊達橋亀裂台帳(その3)

(様式-3)

整備局	中国地方整備局	事務所名	岡山国道事務所	出張所名	岡南維持出張所	路線名	一般国道30号	現旧区分	現	整理番号1	—
橋梁名	伊達橋	構造形式	ゲルバー鋼ランガーアーチ橋	完成年月	昭和42年	設計基準	昭和39年	製作施工業者	三井造船株式会社	調査年月日	平成26年3月31日

亀裂発生部材の板組概略図(VPL05、VPL21、VPR05、VPR21)



□ は、亀裂位置を示す。

- 【凡例】
- : 既設部材
 - : 耐震補強部材(新設)
 - : 耐震補強部材(ダンパーを新設)
 - : 耐震補強部材(取替)
 - : 耐震補強部材(ダンパーに取替)

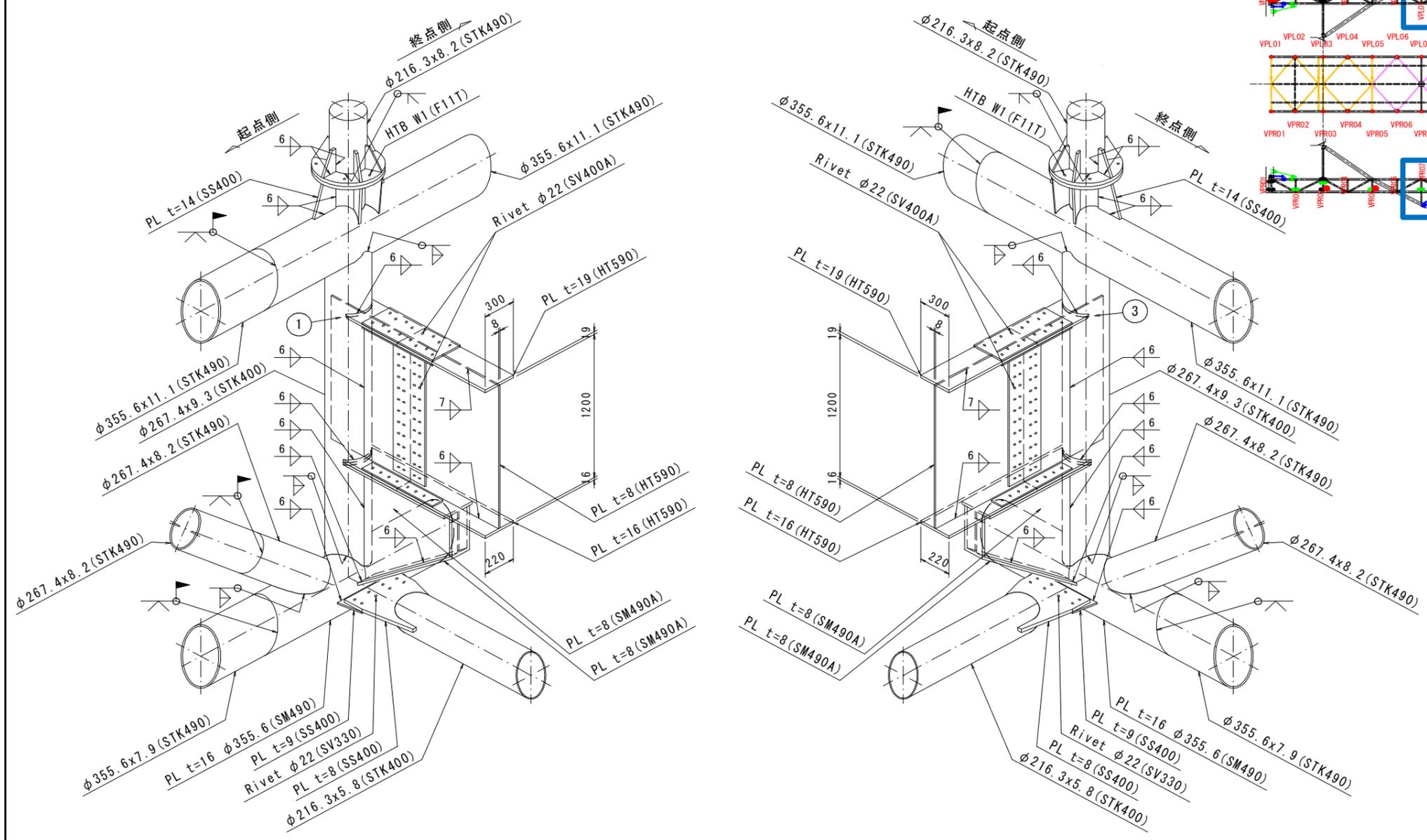
※1 パイプ加工時の溶接方法は、不明である。

伊達橋亀裂台帳(その3)

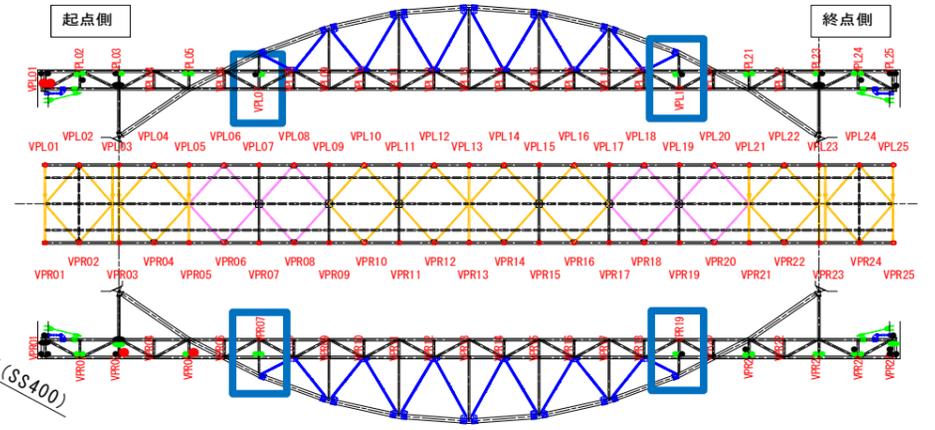
(様式-3)

整備局	中国地方整備局	事務所名	岡山国道事務所	出張所名	岡南維持出張所	路線名	一般国道30号	現旧区分	現	整理番号1	—
橋梁名	伊達橋	構造形式	ゲルバー鋼ランガーアーチ橋	完成年月	昭和42年	設計基準	昭和39年	製作施工業者	三井造船株式会社	調査年月日	平成26年3月31日

亀裂発生部材の板組概略図(VPL07、VPL19、VPR07、VPR19)



亀裂位置情報



□ は、亀裂位置を示す。

- 【凡例】
- : 既設部材
 - : 耐震補強部材(新設)
 - : 耐震補強部材(ダンパーを新設)
 - : 耐震補強部材(取替)
 - : 耐震補強部材(ダンパーに取替)

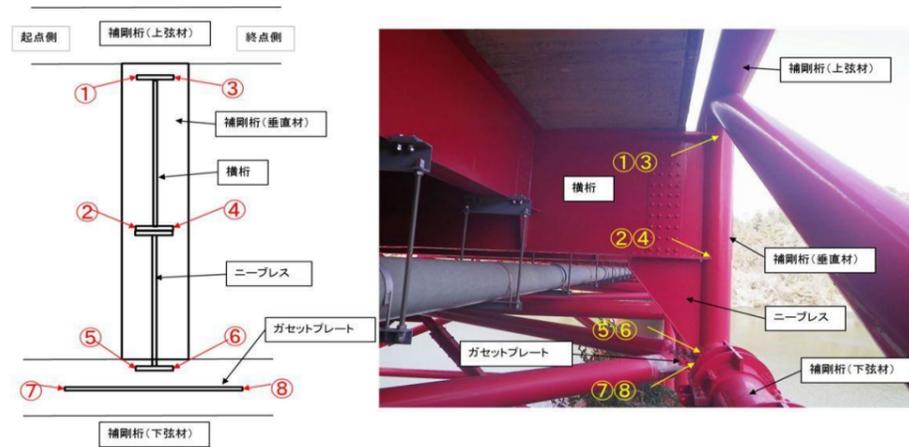
※1 パイプ加工時の溶接方法は、不明である。

検査結果一覧表

(様式-5)

橋梁名		伊達橋		点検位置		VPL-01						
検査結果一覧表												
検査	結果										備考	
	①	②	③	④	⑤	⑤⑥※1	⑥	⑦	⑦⑧※1	⑧		
目視検査	塗膜われ	有	/	有	/	有	有	/	/	/	/	
	局所錆	無	/	無	/	有	有	/	/	/	/	
	溶接仕上げ状況											
	仕上げ	無	/	無	/	無	無	/	/	/	/	
	標準部の厚	6.4mm	/	5.7mm	/	3.4mm	2.9mm	/	/	/	/	
	標準部の厚	-0.4mm	/	0.3mm	/	-0.4mm	1.1mm	/	/	/	/	
	標準部の厚	3.1mm	/	3.6mm	/	5.7mm	4.2mm	/	/	/	/	
	標準部の厚	1.9mm	/	4.4mm	/	7.3mm	0.8mm	/	/	/	/	
	ビード形状	異常無し	/	異常無し	/	異常無し	異常無し	/	/	/	/	
	止端部	異常無し	/	異常無し	/	異常無し	異常無し	/	/	/	/	
	磁粉探傷検査	①亀裂45mm	/	①亀裂50mm	/	①亀裂47mm ②亀裂46mm ③亀裂30mm	①亀裂170mm ②亀裂50mm ③亀裂12mm ④亀裂19mm	/	/	/	/	

※1:亀裂指示模様を下フランジ幅全体に連続している場合



点検位置模式図

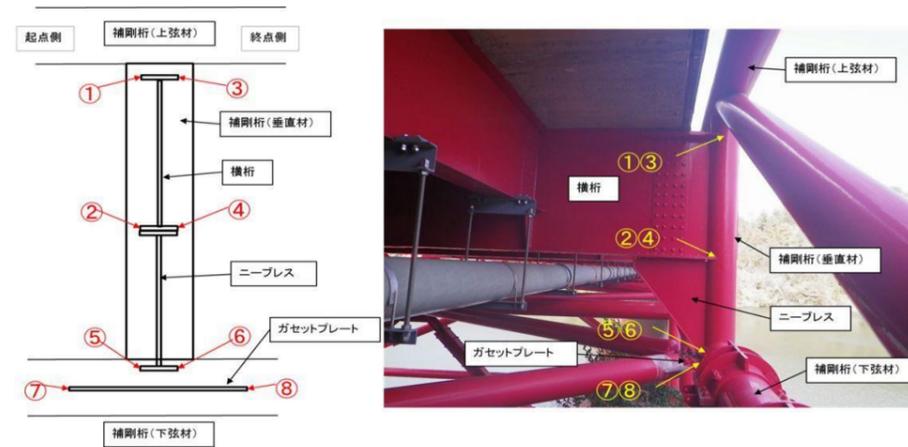
点検位置イメージ写真

検査結果一覧表

(様式-5)

橋梁名		伊達橋		点検位置		VPL-02						
検査結果一覧表												
検査	結果										備考	
	①	②	③	④	⑤	⑤⑥※1	⑥	⑦	⑦⑧※1	⑧		
目視検査	塗膜われ	有	/	有	有	/	/	/	/	/	/	
	局所錆	有	/	有	無	/	/	/	/	/	/	
	溶接仕上げ状況											
	仕上げ	無	/	無	無	/	/	/	/	/	/	
	標準部の厚	6.4mm	/	4.9mm	4.9mm	/	/	/	/	/	/	
	標準部の厚	0.6mm	/	1.6mm	1.1mm	/	/	/	/	/	/	
	標準部の厚	3.1mm	/	3.1mm	0.5mm	/	/	/	/	/	/	
	標準部の厚	5.9mm	/	5.9mm	7.5mm	/	/	/	/	/	/	
	ビード形状	異常無し	/	異常無し	異常無し	/	/	/	/	/	/	
	止端部	異常無し	/	異常無し	異常無し	/	/	/	/	/	/	
	磁粉探傷検査	①亀裂67mm ②亀裂15mm、7mm ③亀裂10mm、7mm	/	①亀裂95mm ②亀裂23mm ③亀裂30mm、5mm、15mm	①亀裂15mm	/	/	/	/	/	/	点検位置④はコバ部を切削

※1:亀裂指示模様を下フランジ幅全体に連続している場合



点検位置模式図

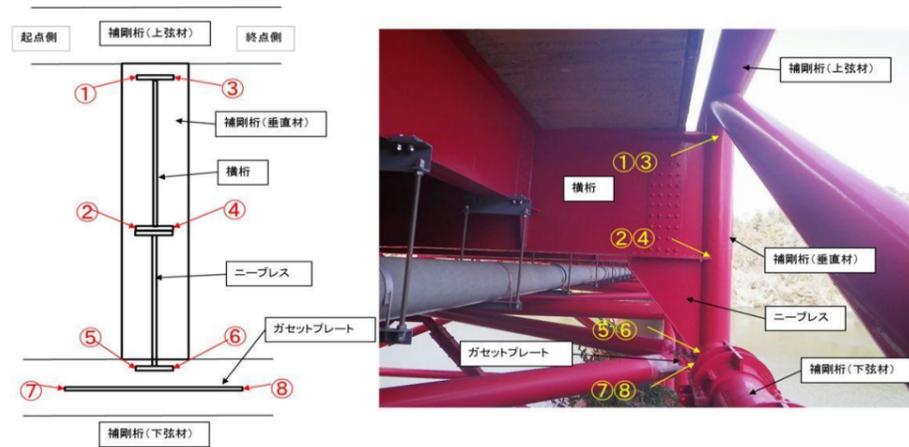
点検位置イメージ写真

検査結果一覧表

(様式-5)

橋梁名		伊達橋		点検位置		VPL-07					
検査結果一覧表											
検査		結果								備考	
		①	②	③	④	⑤	⑤⑥※1	⑥	⑦	⑦⑧※1	⑧
目視検査	塗膜われ	有	/	有	/	/	/	/	/	/	/
	局所錆	無	/	無	/	/	/	/	/	/	/
	仕上げ	無	/	無	/	/	/	/	/	/	/
	標準部の厚	7.1mm	/	5.7mm	/	/	/	/	/	/	/
	標準部の溶接盛り量	-1.1mm	/	2.3mm	/	/	/	/	/	/	/
	コーバ部の厚	2.4mm	/	2.4mm	/	/	/	/	/	/	/
	コーバ部の溶接盛り量	5.6mm	/	6.6mm	/	/	/	/	/	/	/
	ビード形状	異常無し	/	異常無し	/	/	/	/	/	/	/
	止端部	異常無し	/	異常無し	/	/	/	/	/	/	/
	磁粉探傷検査	①亀裂40mm	/	①亀裂40mm ②亀裂10mm	/	/	/	/	/	/	/

※1:亀裂指示模様を下フランジ幅全体に連続している場合



点検位置模式図

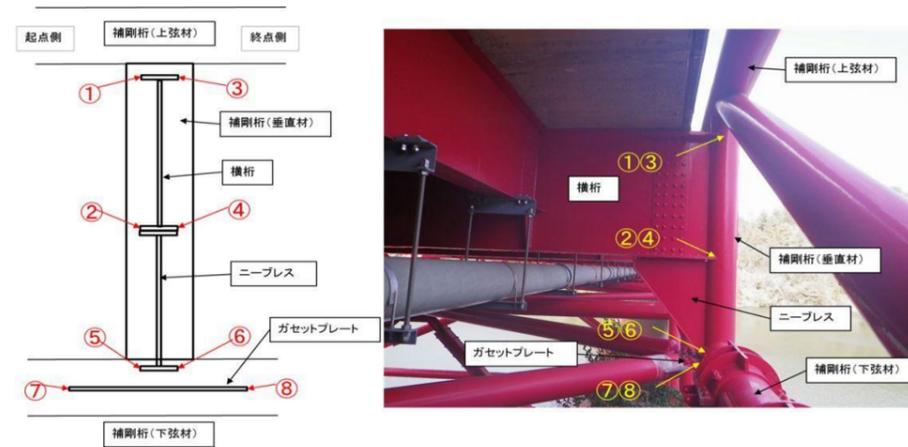
点検位置イメージ写真

検査結果一覧表

(様式-5)

橋梁名		伊達橋		点検位置		VPL-19					
検査結果一覧表											
検査		結果								備考	
		①	②	③	④	⑤	⑤⑥※1	⑥	⑦	⑦⑧※1	⑧
目視検査	塗膜われ	有	/	有	/	/	/	/	/	/	/
	局所錆	無	/	無	/	/	/	/	/	/	/
	仕上げ	無	/	無	/	/	/	/	/	/	/
	標準部の厚	4.2mm	/	5.3mm	/	/	/	/	/	/	/
	標準部の溶接盛り量	1.8mm	/	0.7mm	/	/	/	/	/	/	/
	コーバ部の厚	3mm	/	1.8mm	/	/	/	/	/	/	/
	コーバ部の溶接盛り量	4mm	/	4.2mm	/	/	/	/	/	/	/
	ビード形状	異常無し	/	異常無し	/	/	/	/	/	/	/
	止端部	異常無し	/	異常無し	/	/	/	/	/	/	/
	磁粉探傷検査	①亀裂53mm ②亀裂20mm ③亀裂25mm	/	①亀裂35mm ②亀裂10mm ③亀裂7mm	/	/	/	/	/	/	/

※1:亀裂指示模様を下フランジ幅全体に連続している場合



点検位置模式図

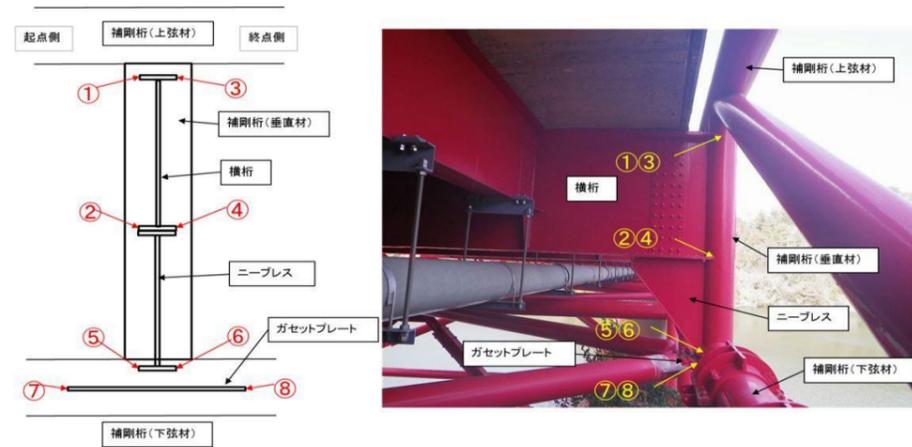
点検位置イメージ写真

検査結果一覧表

(様式-5)

橋梁名		伊達橋		点検位置		VPL-21						
検査結果一覧表												
検査		結果								備考		
		①	②	③	④	⑤	⑤⑥※1	⑥	⑦	⑦⑧※1	⑧	
目視検査	塗膜われ	有	/	有	/	/	/	/	/	/	/	
	局所錆	有	/	無	/	/	/	/	/	/	/	
	溶接仕上げ状況	仕上げ	無	/	無	/	/	/	/	/	/	/
		標準部の厚	6.4mm	/	4.2mm	/	/	/	/	/	/	/
		標準部の溶接盛り量	-0.4mm	/	1.8mm	/	/	/	/	/	/	/
		コバ部の厚	2.4mm	/	3mm	/	/	/	/	/	/	/
		コバ部の溶接盛り量	6.6mm	/	4mm	/	/	/	/	/	/	/
		ビード形状	異常無し	/	異常無し	/	/	/	/	/	/	/
	止端部	異常無し	/	異常無し	/	/	/	/	/	/	/	
	磁粉探傷検査	①亀裂190mm ②亀裂40mm、 8mm		/	①亀裂40mm ②亀裂20mm ③亀裂10mm		/	/	/	/	/	/

※1:亀裂指示模様を下フランジ幅全体に連続している場合



点検位置模式図

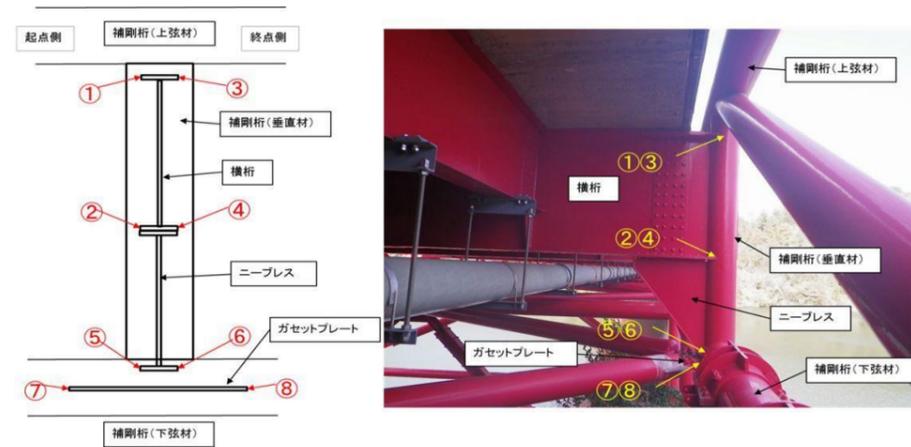
点検位置イメージ写真

検査結果一覧表

(様式-5)

橋梁名		伊達橋		点検位置		VPL-23						
検査結果一覧表												
検査		結果								備考		
		①	②	③	④	⑤	⑤⑥※1	⑥	⑦	⑦⑧※1	⑧	
目視検査	塗膜われ	有	/	有	/	/	/	有	/	/	/	
	局所錆	有	/	無	/	/	/	無	/	/	/	
	溶接仕上げ状況	仕上げ	無	/	無	/	/	/	無	/	/	/
		標準部の厚	5.7mm	/	6.4mm	/	/	/	2.9mm	/	/	/
		標準部の溶接盛り量	4.3mm	/	1.6mm	/	/	/	8.1mm	/	/	/
		コバ部の厚	3mm	/	1.8mm	/	/	/	4.9mm	/	/	/
		コバ部の溶接盛り量	6mm	/	2.2mm	/	/	/	-0.9mm	/	/	/
		ビード形状	異常無し	/	異常無し	/	/	/	異常無し	/	/	/
	止端部	異常無し	/	異常無し	/	/	/	異常無し	/	/	/	
	磁粉探傷検査	①亀裂58mm ②亀裂15mm		/	①亀裂25mm		/	/	①亀裂120mm		/	点検位置③はコバ部を切削

※1:亀裂指示模様を下フランジ幅全体に連続している場合



点検位置模式図

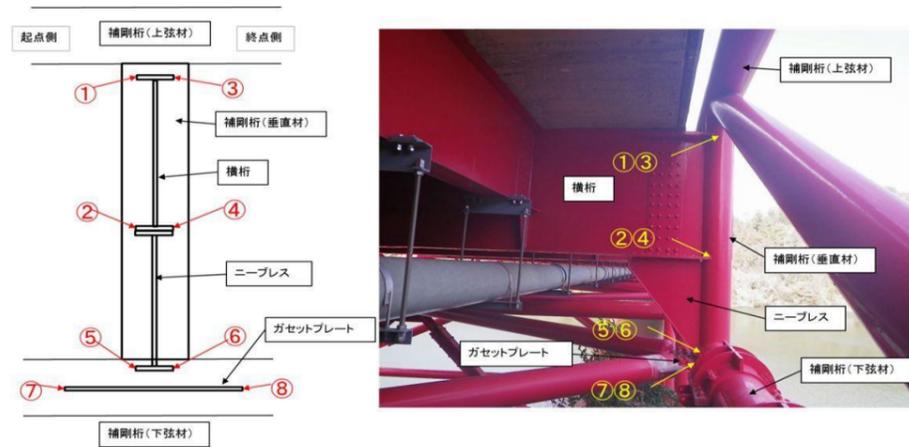
点検位置イメージ写真

検査結果一覧表

(様式-5)

橋梁名		伊達橋		点検位置		VPL-24					
検査結果一覧表											
検査	結果										備考
	①	②	③	④	⑤	⑤⑥※1	⑥	⑦	⑦⑧※1	⑧	
塗膜われ	有	/	有	有	/	/	/	/	/	/	
局所錆	有	/	有	無	/	/	/	/	/	/	
目視検査 溶接仕上げ状況	仕上げ	無	/	無	無	/	/	/	/	/	
	標準部の厚	4.9mm	/	4.9mm	4.9mm	/	/	/	/	/	
	標準部の溶接盛り量	1.1mm	/	2.1mm	0.1mm	/	/	/	/	/	
	コバ部の厚	1.8mm	/	1.8mm	0.8mm	/	/	/	/	/	
	コバ部の溶接盛り量	3.2mm	/	2.2mm	6.2mm	/	/	/	/	/	
	ビード形状	異常無し	/	異常無し	異常無し	/	/	/	/	/	
	止端部	異常無し	/	異常無し	異常無し	/	/	/	/	/	
磁粉探傷検査	①亀裂100mm ②亀裂30mm	/	①亀裂100mm ②亀裂30mm ③亀裂50mm、6mm	①亀裂22mm	/	/	/	/	/	点検位置④はコバ部を切削	

※1:亀裂指示模様を下フランジ幅全体に連続している場合



点検位置模式図

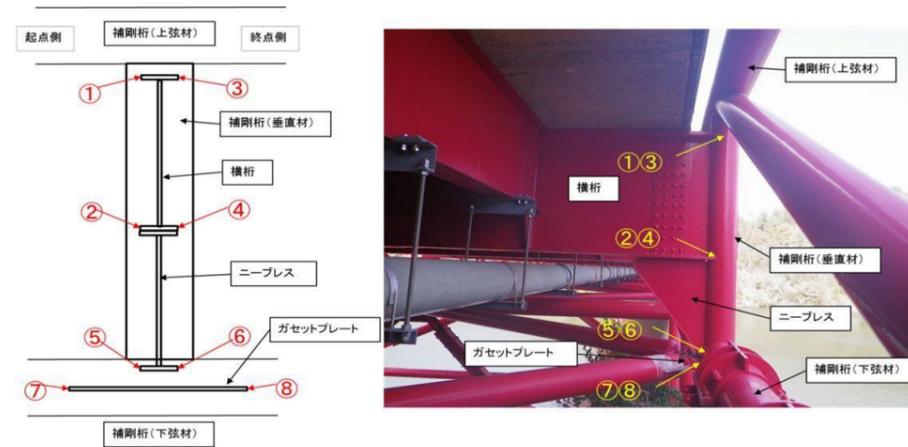
点検位置イメージ写真

検査結果一覧表

(様式-5)

橋梁名		伊達橋		点検位置		VPL-25					
検査結果一覧表											
検査	結果										備考
	①	②	③	④	⑤	⑤⑥※1	⑥	⑦	⑦⑧※1	⑧	
塗膜われ	有	/	有	/	/	/	/	/	/	/	
局所錆	有	/	有	/	/	/	/	/	/	/	
目視検査 溶接仕上げ状況	仕上げ	無	/	無	/	/	/	/	/	/	
	標準部の厚	4.6mm	/	5.7mm	/	/	/	/	/	/	
	標準部の溶接盛り量	-0.6mm	/	0.3mm	/	/	/	/	/	/	
	コバ部の厚	3mm	/	2.5mm	/	/	/	/	/	/	
	コバ部の溶接盛り量	4mm	/	6.5mm	/	/	/	/	/	/	
	ビード形状	異常無し	/	異常無し	/	/	/	/	/	/	
	止端部	異常無し	/	異常無し	/	/	/	/	/	/	
磁粉探傷検査	①亀裂48mm ②亀裂50mm	/	①亀裂50mm ②亀裂15mm	/	/	/	/	/	/	①亀裂70mm	

※1:亀裂指示模様を下フランジ幅全体に連続している場合



点検位置模式図

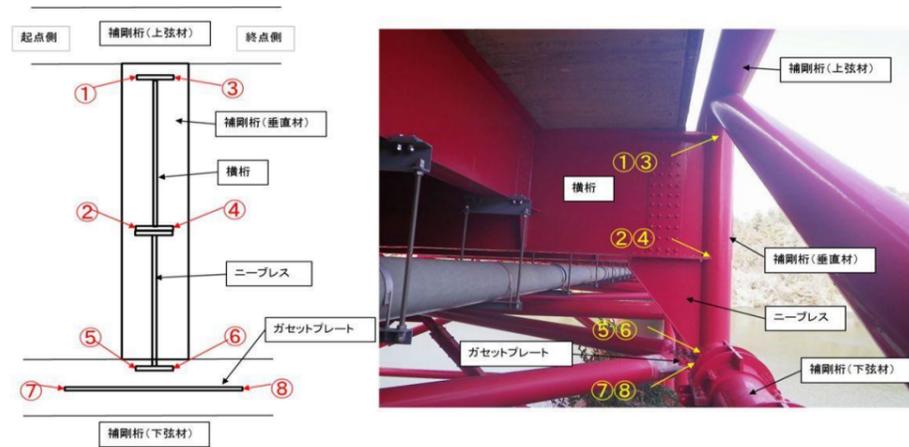
点検位置イメージ写真

検査結果一覧表

(様式-5)

橋梁名		伊達橋		点検位置		VPR-01						
検査結果一覧表												
検査		結果								備考		
		①	②	③	④	⑤	⑤⑥※1	⑥	⑦	⑦⑧※1	⑧	
目視検査	塗膜われ	有	/	有	/	/	/	/	/	/	/	
	局所錆	無	/	無	/	/	/	有	/	/	/	
	溶接仕上げ状況	仕上げ	無	/	無	/	/	/	無	/	/	/
		標準部の厚	7.1mm	/	5.7mm	/	/	/	2.3mm	/	/	/
		標準部の余盛り量	-0.1mm	/	0.3mm	/	/	/	1.7mm	/	/	/
		コバ部の厚	1.2mm	/	3.6mm	/	/	/	4.9mm	/	/	/
		コバ部の余盛り量	2.8mm	/	4.4mm	/	/	/	0.6mm	/	/	/
		ビード形状	異常無し	/	異常無し	/	/	/	異常無し	/	/	/
止端部	異常無し	/	異常無し	/	/	/	異常無し	/	/	/		
磁粉探傷検査	①亀裂35mm	/	①亀裂30mm	/	/	/	①亀裂12mm、7mm、22mm ②亀裂100mm	/	/	/	点検位置①③はコバ部を、⑥はフランジ下面標準部を切削	

※1: 亀裂指示模様を下フランジ幅全体に連続している場合



点検位置模式図

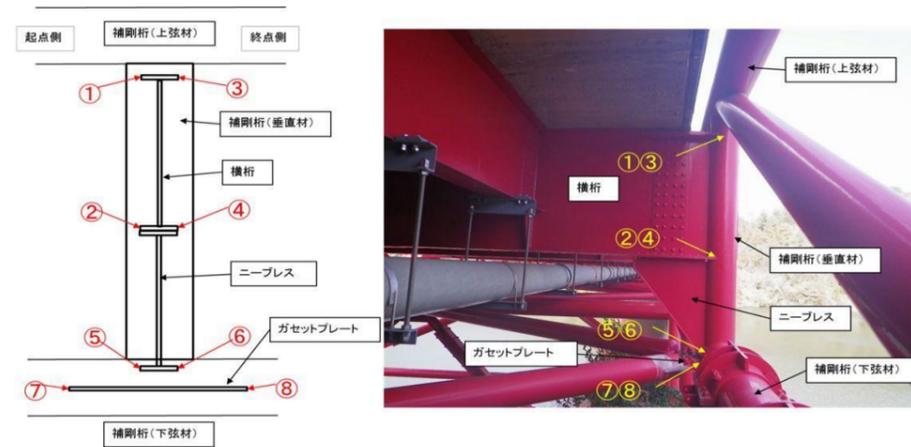
点検位置イメージ写真

検査結果一覧表

(様式-5)

橋梁名		伊達橋		点検位置		VPR-02						
検査結果一覧表												
検査		結果								備考		
		①	②	③	④	⑤	⑤⑥※1	⑥	⑦	⑦⑧※1	⑧	
目視検査	塗膜われ	有	/	有	/	/	/	/	/	/	/	
	局所錆	有	/	有	/	/	/	/	/	/	/	
	溶接仕上げ状況	仕上げ	無	/	無	/	/	/	/	/	/	/
		標準部の厚	6.4mm	/	6.4mm	/	/	/	/	/	/	/
		標準部の余盛り量	0.6mm	/	1.6mm	/	/	/	/	/	/	/
		コバ部の厚	3.6mm	/	4.2mm	/	/	/	/	/	/	/
		コバ部の余盛り量	5.4mm	/	2.8mm	/	/	/	/	/	/	/
		ビード形状	異常無し	/	異常無し	/	/	/	異常無し	/	/	/
止端部	異常無し	/	異常無し	/	/	/	異常無し	/	/	/		
磁粉探傷検査	①亀裂62mm ②亀裂4mm ③亀裂3mm	/	①亀裂80mm ②亀裂34mm	/	/	/	/	/	/	/		

※1: 亀裂指示模様を下フランジ幅全体に連続している場合



点検位置模式図

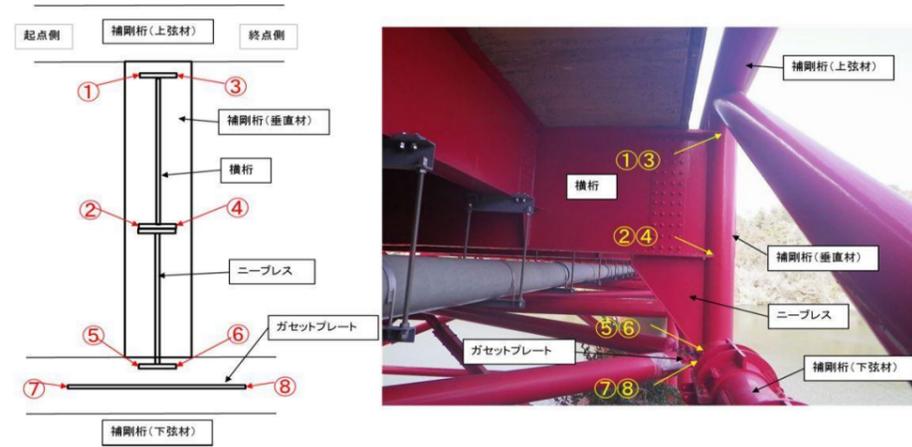
点検位置イメージ写真

検査結果一覧表

(様式-5)

橋梁名		伊達橋		点検位置		VPR-07						
検査結果一覧表												
検査		結果								備考		
		①	②	③	④	⑤	⑤⑥※1	⑥	⑦	⑦⑧※1	⑧	
目視検査	塗膜われ	有	/	有	/	/	/	/	/	/	/	
	局所錆	無	/	無	/	/	/	/	/	/	/	
	溶接仕上げ状況	仕上げ	無	/	無	/	/	/	/	/	/	/
		標準の厚	7.1mm	/	5.7mm	/	/	/	/	/	/	/
		標準の部厚	4.9mm	/	1.3mm	/	/	/	/	/	/	/
		標準の部厚	3.8mm	/	6.1mm	/	/	/	/	/	/	/
		標準の部厚	6.2mm	/	6.9mm	/	/	/	/	/	/	/
		標準の部厚	6.2mm	/	6.9mm	/	/	/	/	/	/	/
	ビード形状	異常無し	/	異常無し	/	/	/	/	/	/	/	
	止端部	異常無し	/	異常無し	/	/	/	/	/	/	/	
磁粉探傷検査	①亀裂38mm	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	②亀裂10mm	/	/	①亀裂40mm	/	/	/	/	/	/	/	

※1:亀裂指示模様を下フランジ幅全体に連続している場合



点検位置模式図

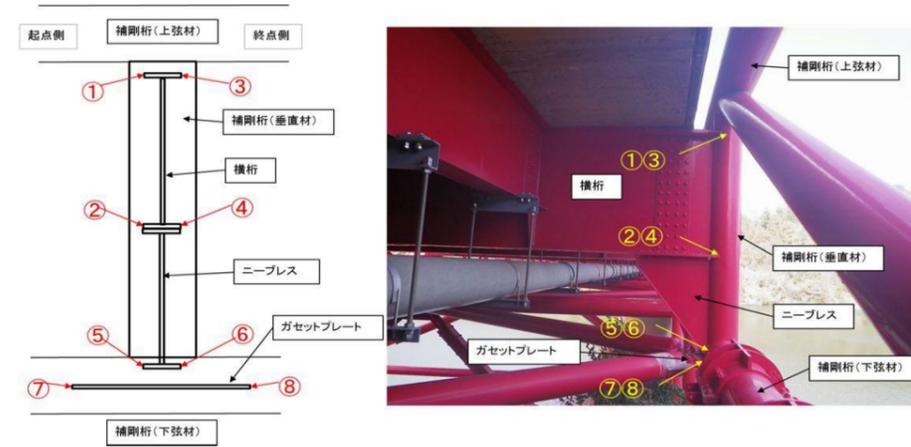
点検位置イメージ写真

検査結果一覧表

(様式-5)

橋梁名		伊達橋		点検位置		VPR-19						
検査結果一覧表												
検査		結果								備考		
		①	②	③	④	⑤	⑤⑥※1	⑥	⑦	⑦⑧※1	⑧	
目視検査	塗膜われ	有	/	有	/	/	/	/	/	/	/	
	局所錆	無	/	無	/	/	/	/	/	/	/	
	溶接仕上げ状況	仕上げ	無	/	無	/	/	/	/	/	/	/
		標準の厚	7.8mm	/	6mm	/	/	/	/	/	/	/
		標準の部厚	-1.3mm	/	0.5mm	/	/	/	/	/	/	/
		標準の部厚	5mm	/	5.3mm	/	/	/	/	/	/	/
		標準の部厚	1.5mm	/	1.7mm	/	/	/	/	/	/	/
		標準の部厚	1.5mm	/	1.7mm	/	/	/	/	/	/	/
	ビード形状	異常無し	/	異常無し	/	/	/	/	/	/	/	
	止端部	異常無し	/	異常無し	/	/	/	/	/	/	/	
磁粉探傷検査	①亀裂40mm	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
		/	/	①亀裂35mm ②亀裂8mm	/	/	/	/	/	/	/	

※1:亀裂指示模様を下フランジ幅全体に連続している場合



点検位置模式図

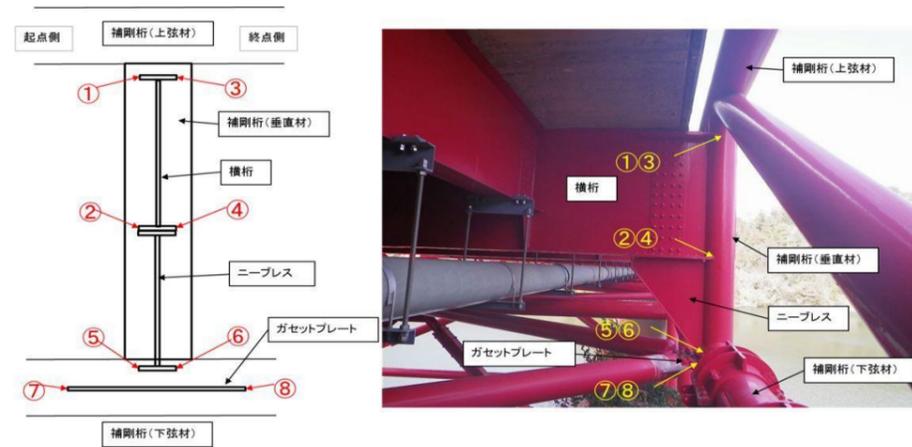
点検位置イメージ写真

検査結果一覧表

(様式-5)

橋梁名		伊達橋		点検位置		VPR-21						
検査結果一覧表												
検査		結果								備考		
		①	②	③	④	⑤	⑤⑥※1	⑥	⑦	⑦⑧※1	⑧	
目視検査	塗膜われ	有	有	有	/	/	/	/	/	/	/	
	局所錆	有	無	有	/	/	/	/	/	/	/	
	溶接仕上げ状況	仕上げ	無	無	無	/	/	/	/	/	/	/
		標準部の厚	4.9mm	5.7mm	6.4mm	/	/	/	/	/	/	/
		標準部の余盛り量	3.1mm	1.8mm	0.1mm	/	/	/	/	/	/	/
		コバ部の厚	3.8mm	1.8mm	3.6mm	/	/	/	/	/	/	/
		コバ部の余盛り量	6.2mm	4.2mm	3.4mm	/	/	/	/	/	/	/
		ビード形状	異常無し	異常無し	異常無し	/	/	/	/	/	/	/
	止端部	異常無し	異常無し	異常無し	/	/	/	/	/	/	/	
	磁粉探傷検査	①亀裂100mm ②亀裂5mm、5mm、3mm ③3mm	①亀裂18mm	①亀裂69mm ②亀裂10mm、5mm、5mm、3mm ③亀裂3mm	/	/	/	/	/	/	/	点検位置②はコバ部を切削

※1:亀裂指示模様を下フランジ幅全体に連続している場合



点検位置模式図

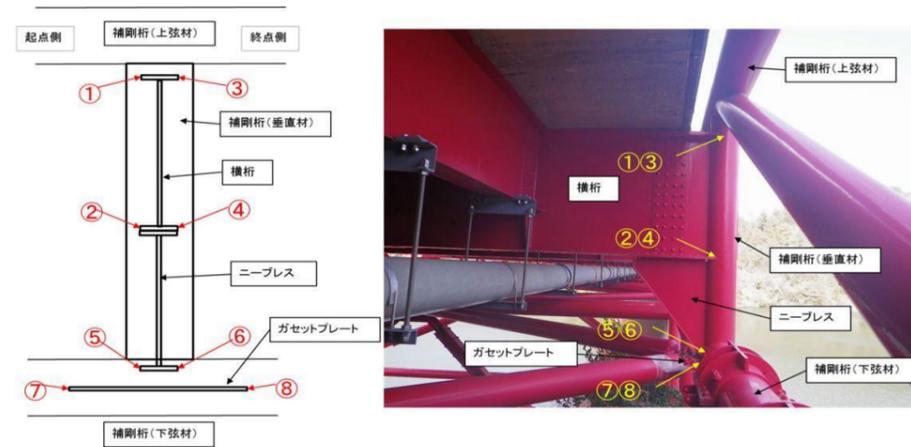
点検位置イメージ写真

検査結果一覧表

(様式-5)

橋梁名		伊達橋		点検位置		VPR-23						
検査結果一覧表												
検査		結果								備考		
		①	②	③	④	⑤	⑤⑥※1	⑥	⑦	⑦⑧※1	⑧	
目視検査	塗膜われ	有	/	有	/	/	/	/	/	/	/	
	局所錆	有	/	無	/	/	/	/	/	/	/	
	溶接仕上げ状況	仕上げ	無	/	無	/	/	/	/	/	/	/
		標準部の厚	6.4mm	/	6.4mm	/	/	/	/	/	/	/
		標準部の余盛り量	-0.4mm	/	0.6mm	/	/	/	/	/	/	/
		コバ部の厚	3.8mm	/	3.6mm	/	/	/	/	/	/	/
		コバ部の余盛り量	3.2mm	/	3.4mm	/	/	/	/	/	/	/
		ビード形状	異常無し	/	異常無し	/	/	/	/	/	/	/
	止端部	異常無し	/	異常無し	/	/	/	/	/	/	/	
	磁粉探傷検査	①亀裂65mm ②亀裂3mm ③亀裂6mm	/	①亀裂35mm ②亀裂5mm	/	/	/	/	/	/	/	

※1:亀裂指示模様を下フランジ幅全体に連続している場合



点検位置模式図

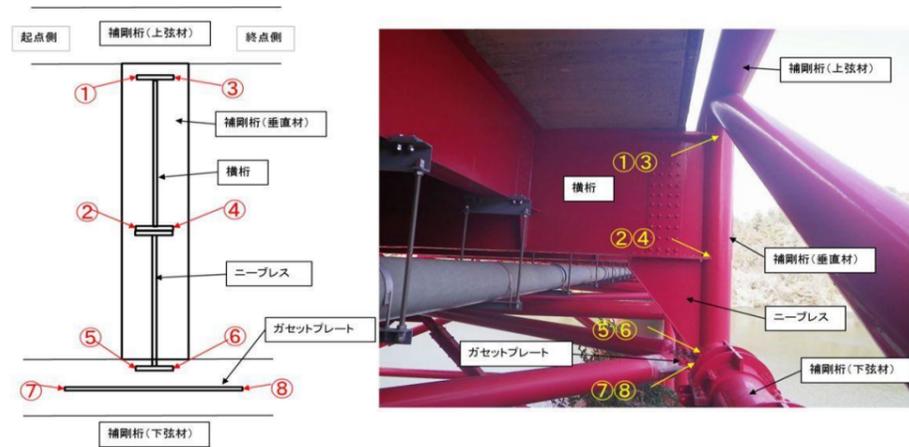
点検位置イメージ写真

検査結果一覧表

(様式-5)

橋梁名		伊達橋								点検位置	VPR-24	
検査結果一覧表												
検査	局所	結果								備考		
		①	②	③	④	⑤	⑤⑥※1	⑦	⑦⑧※1		⑧	
塗膜	われ	有	有	有	/	/	/	/	/	/		
局所	錆	有	無	有	/	/	/	/	/	/		
目視検査	溶接仕上げ状況	仕上げ	無	無	無	/	/	/	/	/		
		標準部の厚	4.9mm	4.9mm	4.9mm	/	/	/	/	/		
		標準部の溶余盛り量	0.6mm	1.1mm	0.1mm	/	/	/	/	/		
		コバ部の厚	3.8mm	1.6mm	4.2mm	/	/	/	/	/		
		コバ部の溶余盛り量	4.2mm	8.4mm	4.8mm	/	/	/	/	/		
		ビード形状	異常無し	異常無し	異常無し	/	/	/	/	/	/	
		止端部	異常無し	異常無し	異常無し	/	/	/	/	/	/	
磁粉探傷検査		①亀裂150mm ②亀裂12mm	①亀裂40mm	①亀裂90mm ②亀裂40mm、6mm、6mm ③亀裂20mm、10mm、15mm	/	/	/	/	/	/	点検位置②はコバ部を切削	

※1:亀裂指示模様が大フランジ幅全体に連続している場合



点検位置模式図

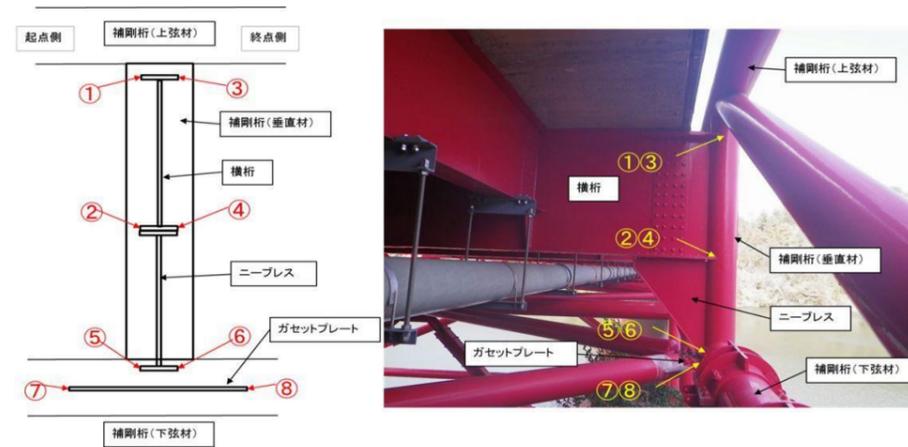
点検位置イメージ写真

検査結果一覧表

(様式-5)

橋梁名		伊達橋								点検位置	VPR-25	
検査結果一覧表												
検査	局所	結果								備考		
		①	②	③	④	⑤	⑤⑥※1	⑦	⑦⑧※1		⑧	
塗膜	われ	有	有	有	/	有	有	有	/	/		
局所	錆	有	無	無	/	有	有	有	/	/		
目視検査	溶接仕上げ状況	仕上げ	無	無	無	/	無	無	無	/	/	
		標準部の厚	4.6mm	4.2mm	3.5mm	/	6mm	2.9mm	7.8mm	/	/	
		標準部の溶余盛り量	1.9mm	1.8mm	0.5mm	/	6mm	8.1mm	0.2mm	/	/	
		コバ部の厚	3.4mm	2.1mm	3mm	/	4.2mm	4.2mm	2.8mm	/	/	
		コバ部の溶余盛り量	1.6mm	7.9mm	3mm	/	1.8mm	1.8mm	1.2mm	/	/	
		ビード形状	異常無し	異常無し	異常無し	/	異常無し	異常無し	異常無し	/	/	
		止端部	異常無し	異常無し	異常無し	/	異常無し	異常無し	異常無し	/	/	
磁粉探傷検査		①亀裂35mm ②亀裂12mm、5mm、5mm	①亀裂18mm	①亀裂22mm	/	①亀裂60mm ②亀裂23mm ③亀裂20mm ④亀裂23mm	①亀裂100mm	①亀裂100mm ②亀裂83mm ③亀裂45mm ④亀裂15mm、7mm ⑤亀裂20mm	/	/	点検位置②はコバ部を切削	

※1:亀裂指示模様が大フランジ幅全体に連続している場合

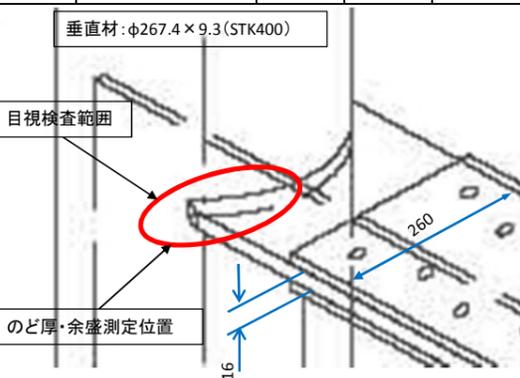
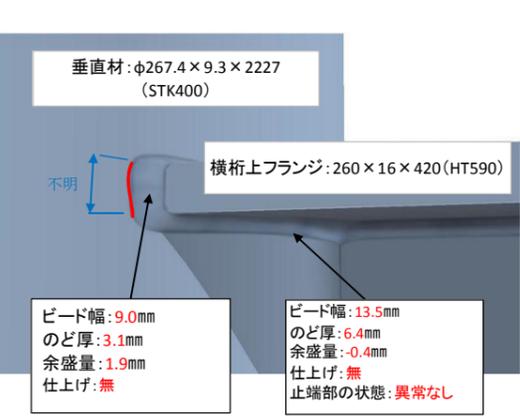


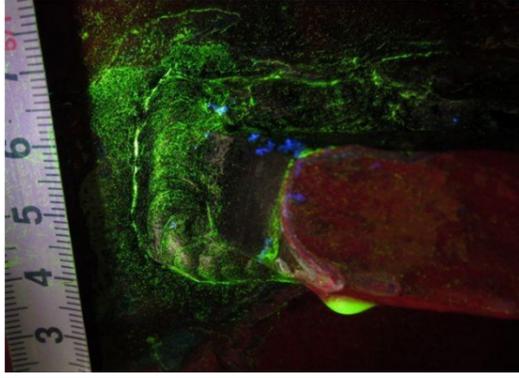
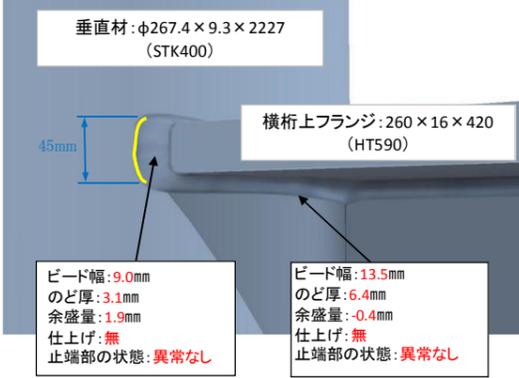
点検位置模式図

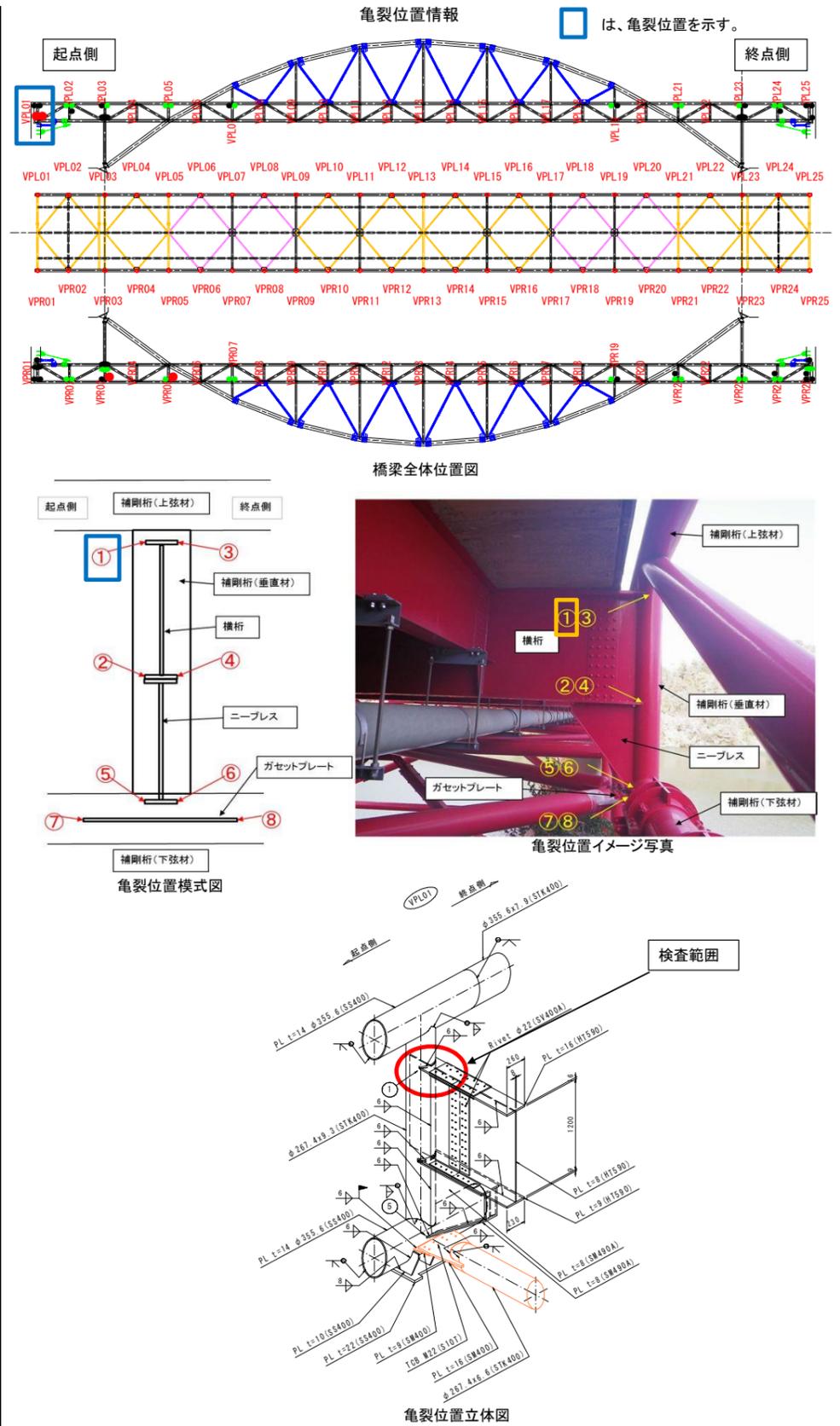
点検位置イメージ写真

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	01	点検位置	①																
<p>垂直材:φ267.4×9.3(STK400)</p>  <p>目視検査範囲</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p>																					
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ:有○無○ 局部的な錆:有○無○</p> <p>溶接仕上げ:有○無○ 標準部のど厚:6.4mm 余盛量:-0.4mm コーパ部のど厚:3.1mm 余盛量:1.9mm ビード形状及び止端部の状態:異常なし</p>																					
 <p>目視検査 (調査カ所近影)</p>																					
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">塗膜割れ</td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td colspan="2">亀裂(目視による)</td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ		あり	○	なし	---	不明	---	亀裂(目視による)		あり	---	なし	○	不明	---
塗膜割れ																					
あり	○																				
なし	---																				
不明	---																				
亀裂(目視による)																					
あり	---																				
なし	○																				
不明	---																				
 <p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p>																					
<p>垂直材:φ267.4×9.3×2227 (STK400)</p> <p>横桁上フランジ:260×16×420 (HT590)</p>  <p>ビード幅:9.0mm のど厚:3.1mm 余盛量:1.9mm 仕上げ:無</p> <p>ビード幅:13.5mm のど厚:6.4mm 余盛量:-0.4mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p>																					
 <p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>塗膜割れ延長:不明 亀裂延長:不明</p>																					

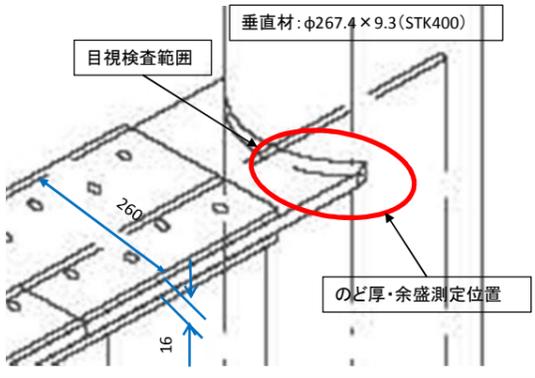
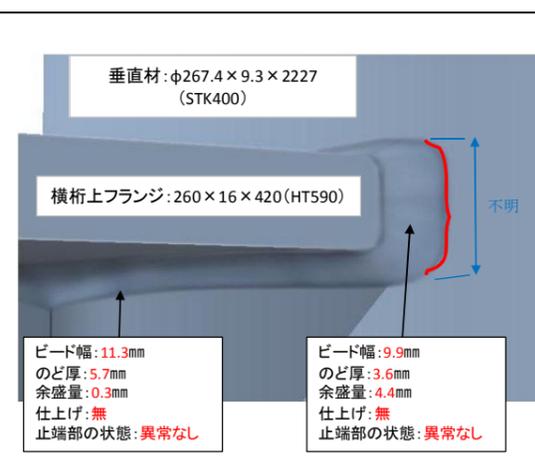
橋梁名	伊達橋	VPL	01	点検位置	①				
 <p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲:ビード止端部から20mm</p>									
 <p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①:l=45mm</p> <p>※未切削</p>									
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">MT結果</td> </tr> <tr> <td>亀裂の有無</td> <td>あり○なし---</td> </tr> </table>						MT結果		亀裂の有無	あり○なし---
MT結果									
亀裂の有無	あり○なし---								
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>亀裂延長:45mm</p>									
<p>垂直材:φ267.4×9.3×2227 (STK400)</p> <p>横桁上フランジ:260×16×420 (HT590)</p>  <p>ビード幅:9.0mm のど厚:3.1mm 余盛量:1.9mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>ビード幅:13.5mm のど厚:6.4mm 余盛量:-0.4mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p>									
 <p>検査カ所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>									

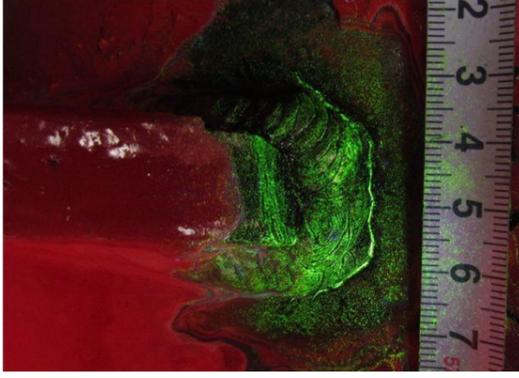
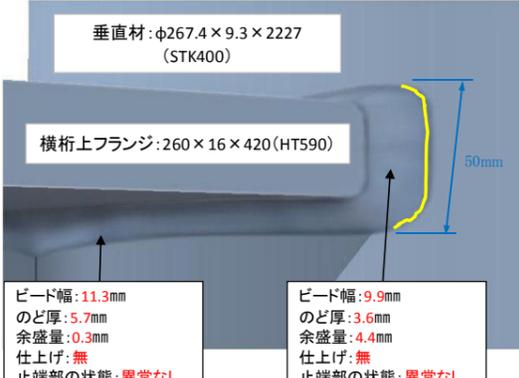


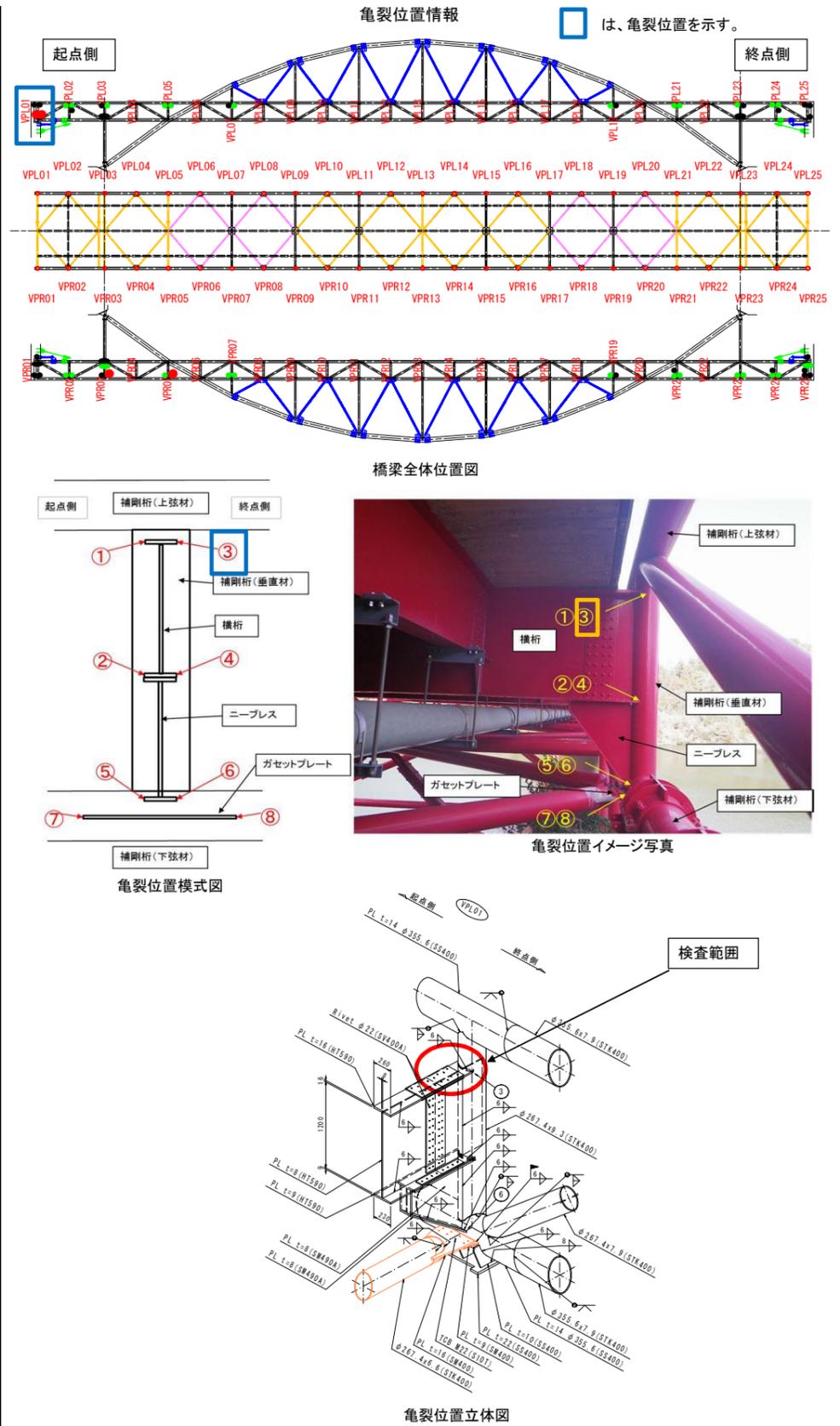
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	01	点検位置	③																		
																							
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ: 有: 無 局部的な錆: 有: 無</p> <p>溶接仕上げ: 有: 無</p> <p>標準部のど厚: 5.7mm 余盛量: 0.3mm</p> <p>コバ部のど厚: 3.6mm 余盛量: 4.4mm</p> <p>ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p>																							
																							
<p>目視検査</p> <p>(調査場所近影)</p> <table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
																							
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p>																							
																							
<p>目視検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 不明</p>																							

橋梁名	伊達橋	VPL	01	点検位置	③						
											
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>											
											
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(亀裂指示模様)</p> <p>①:l=50mm</p> <p>※未切削</p> <table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>亀裂の有無</td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	あり	○	亀裂の有無	なし	---
MT結果	あり	○									
亀裂の有無	なし	---									
											
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>亀裂延長: 50mm</p>											
											
<p>検査場所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>											



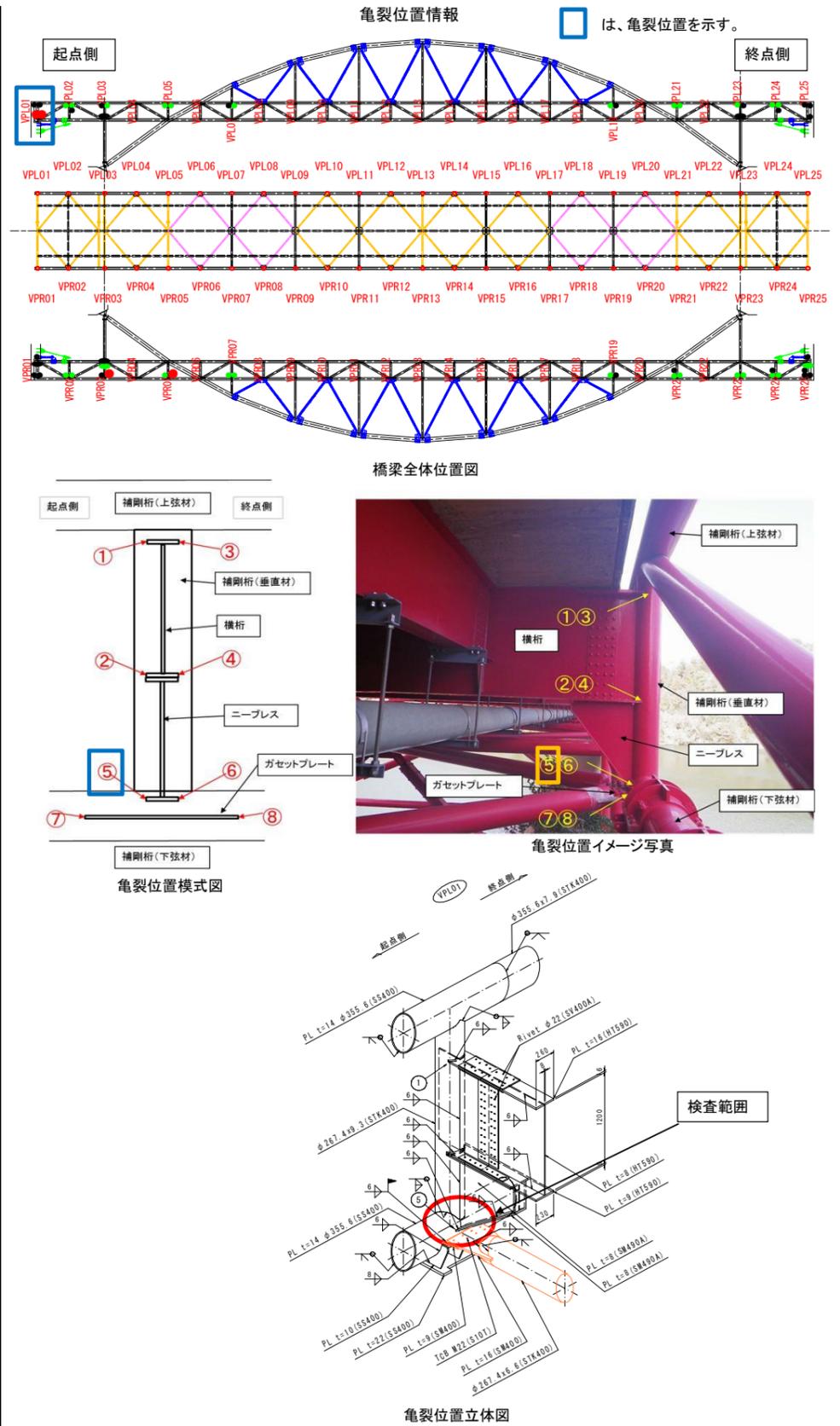
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	01	点検位置	⑤
目視検査範囲		塗膜割れ: 有/無 局部的な錆: 有/無	溶接仕上げ: 有/無 標準部 のど厚: 3.4mm 余盛量: -0.4mm コーバ部 のど厚: 5.7mm 余盛量: 7.3mm ビード形状及び止端部の状態: 異常なし	目視検査範囲 のど厚・余盛測定位置	目視検査範囲 のど厚・余盛測定位置
目視検査		塗膜割れ あり ○ なし --- 不明 ---	亀裂(目視による) あり ○ なし --- 不明 ---	目視検査 (調査場所近影)	目視検査 (調査場所近影)
目視検査		塗膜割れのマーキング		目視検査 塗膜割れのマーキング	目視検査 塗膜割れのマーキング
目視検査		ビード幅: 7.0mm のど厚: 3.4mm 余盛量: -0.4mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし	ビード幅: 12.0mm のど厚: 5.7mm 余盛量: 7.3mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし	目視検査 (スケッチ)	目視検査 (スケッチ)
目視検査		塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 20mm		目視検査 (スケッチ)	目視検査 (スケッチ)

橋梁名	伊達橋	VPL	01	点検位置	⑤
磁粉探傷検査		磁粉探傷検査 (塗膜除去) 検査範囲: ビード止端部から20mm		磁粉探傷検査 (塗膜除去) 検査範囲: ビード止端部から20mm	磁粉探傷検査 (塗膜除去) 検査範囲: ビード止端部から20mm
磁粉探傷検査		磁粉探傷検査 (亀裂指示模様) ①:l=47mm ②:l=46mm ③:l=30mm ※未切削	MT結果 亀裂の有無 あり ○ なし ---	磁粉探傷検査 (亀裂指示模様) ①:l=47mm ②:l=46mm ③:l=30mm ※未切削	磁粉探傷検査 (亀裂指示模様) ①:l=47mm ②:l=46mm ③:l=30mm ※未切削
磁粉探傷検査		磁粉探傷検査 (スケッチ) 特記事項		磁粉探傷検査 (スケッチ) 特記事項	磁粉探傷検査 (スケッチ) 特記事項
磁粉探傷検査		亀裂延長: 123mm (47+46+30)		磁粉探傷検査 (スケッチ) 特記事項	磁粉探傷検査 (スケッチ) 特記事項
磁粉探傷検査		検査場所の養生 ※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。		磁粉探傷検査 (スケッチ) 特記事項	磁粉探傷検査 (スケッチ) 特記事項



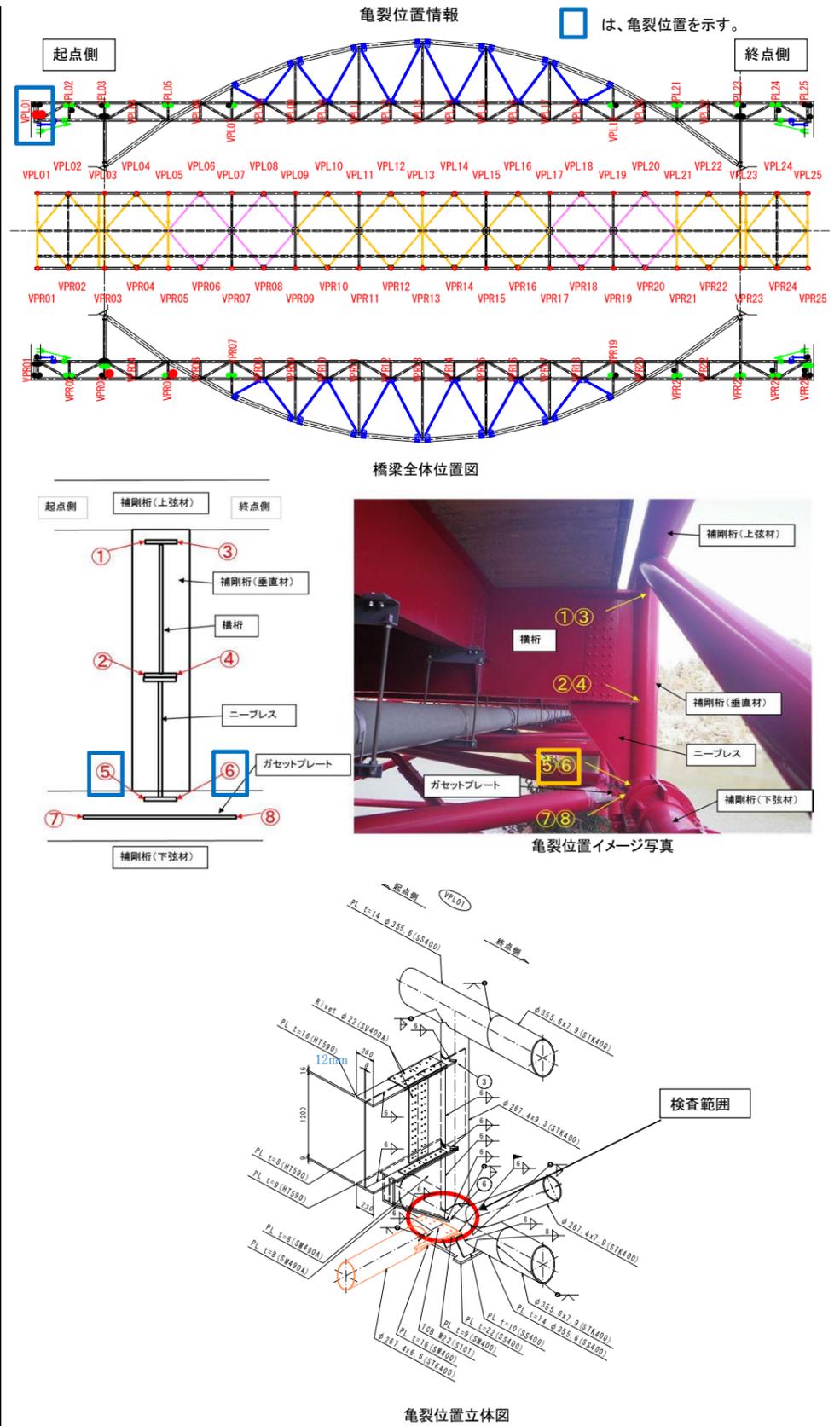
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	01	点検位置	⑤⑥-1
目視検査範囲		塗り厚・余盛測定位置	のど厚: 2.9mm 余盛量: 1.1mm コーバ部 のど厚: 4.2mm 余盛量: 0.8mm ビード形状及び止端部の状態: 異常なし	塗膜割れ: 有/無 局部的な錆: 有/無 溶接仕上げ: 有/無	標準部 のど厚: 2.9mm 余盛量: 1.1mm コーバ部 のど厚: 4.2mm 余盛量: 0.8mm ビード形状及び止端部の状態: 異常なし
目視検査 (調査カ所近影)				塗膜割れ あり ○ なし --- 不明 --- 亀裂(目視による) あり ○ なし --- 不明 ---	
目視検査 (塗り厚のマーキング)		塗り厚のマーキング			
目視検査 (スケッチ)		スケッチ	塗り厚割延長: 不明 亀裂延長: 170mm		

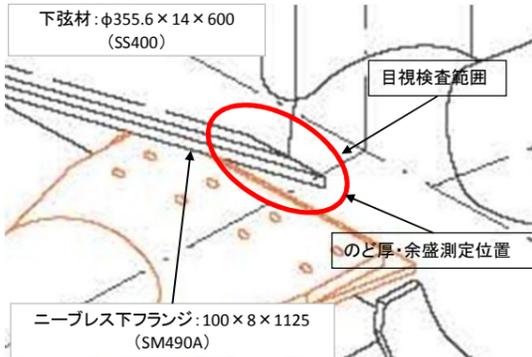
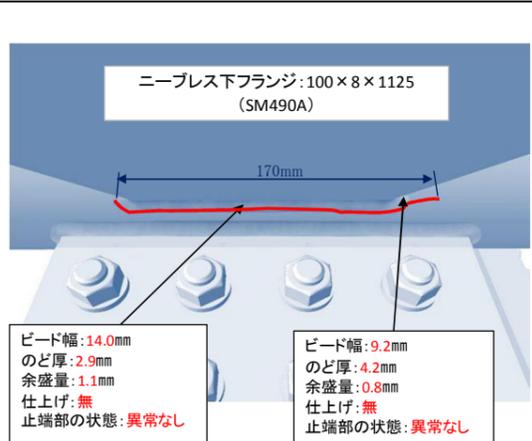
橋梁名	伊達橋	VPL	01	点検位置	⑤⑥-1
磁粉探傷検査 (塗膜除去)		磁粉探傷検査 (塗膜除去)	検査範囲: ビード止端部から20mm		
溶接仕上げ状況		溶接仕上げ状況	ビード仕上げ無し		
磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)		磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)	①:l=170mm ②:l=50mm ※未切削	MT結果 亀裂の有無 あり ○ なし ---	
磁粉探傷検査 (スケッチ)		磁粉探傷検査 (スケッチ)	特記事項		
磁粉探傷検査 (亀裂延長)		磁粉探傷検査 (亀裂延長)	亀裂延長: 220mm (170+50)		
検査カ所の養生		検査カ所の養生	※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。		

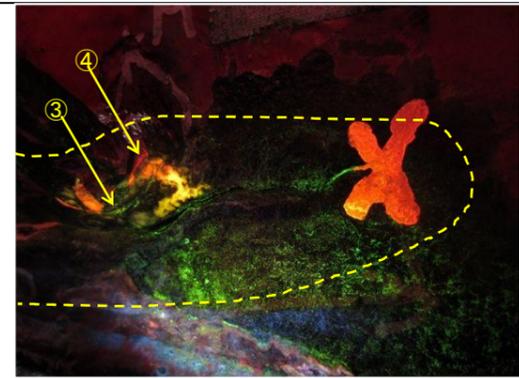
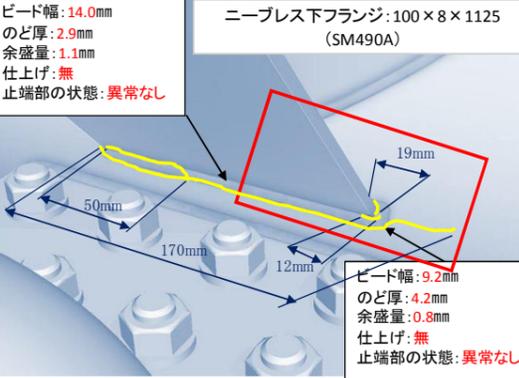


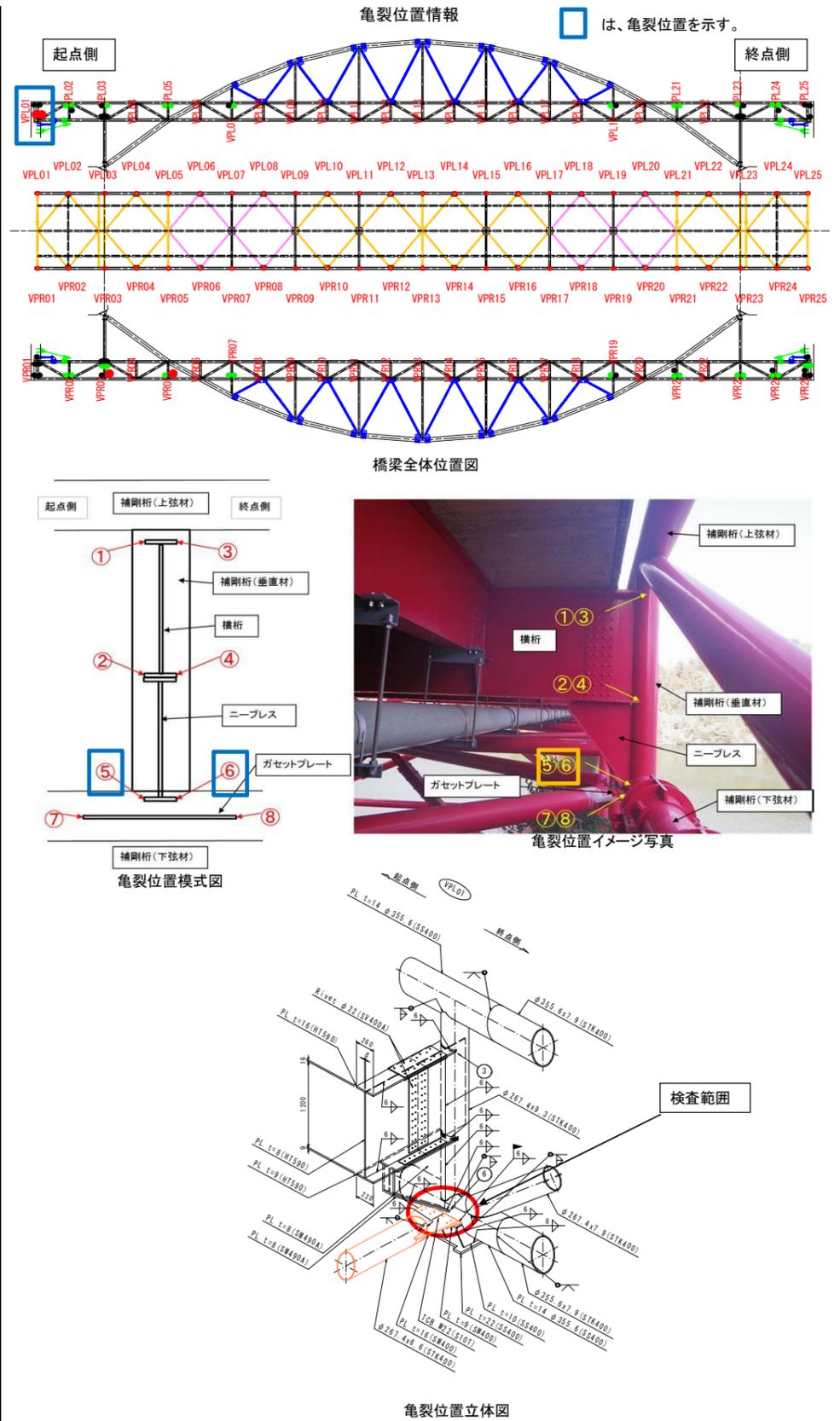
注記: ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	01	点検位置	⑤⑥-2												
<p>下弦材: φ355.6 × 14 × 600 (SS400)</p>  <p>目視検査範囲</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p> <p>ニーブレス下フランジ: 100 × 8 × 1125 (SM490A)</p>	<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ: 有・無 局部的な錆: 有・無</p> <p>溶接仕上げ: 有・無 標準部のど厚: 2.9mm 余盛量: 1.1mm コーバ部のど厚: 4.2mm 余盛量: 0.8mm ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p>																
	<p>目視検査 (調査カ所近景)</p> <table border="1"> <tr><td>塗膜割れ</td><td></td></tr> <tr><td>あり</td><td>○</td></tr> <tr><td>なし</td><td>---</td></tr> <tr><td>不明</td><td>---</td></tr> <tr><td>亀裂(目視による)</td><td></td></tr> <tr><td>あり</td><td>○</td></tr> <tr><td>なし</td><td>---</td></tr> <tr><td>不明</td><td>---</td></tr> </table>	塗膜割れ		あり	○	なし	---	不明	---	亀裂(目視による)		あり	○	なし	---	不明	---
塗膜割れ																	
あり	○																
なし	---																
不明	---																
亀裂(目視による)																	
あり	○																
なし	---																
不明	---																
	<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p>																
 <p>ニーブレス下フランジ: 100 × 8 × 1125 (SM490A)</p> <p>170mm</p> <p>ビード幅: 14.0mm のど厚: 2.9mm 余盛量: 1.1mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>ビード幅: 9.2mm のど厚: 4.2mm 余盛量: 0.8mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p>	<p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 170mm</p>																

橋梁名	伊達橋	VPL	01	点検位置	⑤⑥-2				
	<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p>								
 <p>③:l=12mm ④:l=19mm</p> <p>※未切削</p>	<p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>③:l=12mm ④:l=19mm</p> <p>※未切削</p> <table border="1"> <tr><td>MT結果</td><td></td></tr> <tr><td>亀裂の有無</td><td></td></tr> <tr><td>あり</td><td>○</td></tr> <tr><td>なし</td><td>---</td></tr> </table>	MT結果		亀裂の有無		あり	○	なし	---
MT結果									
亀裂の有無									
あり	○								
なし	---								
 <p>ビード幅: 14.0mm のど厚: 2.9mm 余盛量: 1.1mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>ニーブレス下フランジ: 100 × 8 × 1125 (SM490A)</p> <p>19mm 50mm 170mm 12mm</p> <p>ビード幅: 9.2mm のど厚: 4.2mm 余盛量: 0.8mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p>	<p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>亀裂延長: 31mm (12+19)</p>								
 <p>ニーブレス下フランジ: 100 × 8 × 1125 (SM490A)</p>	<p>検査カ所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>								



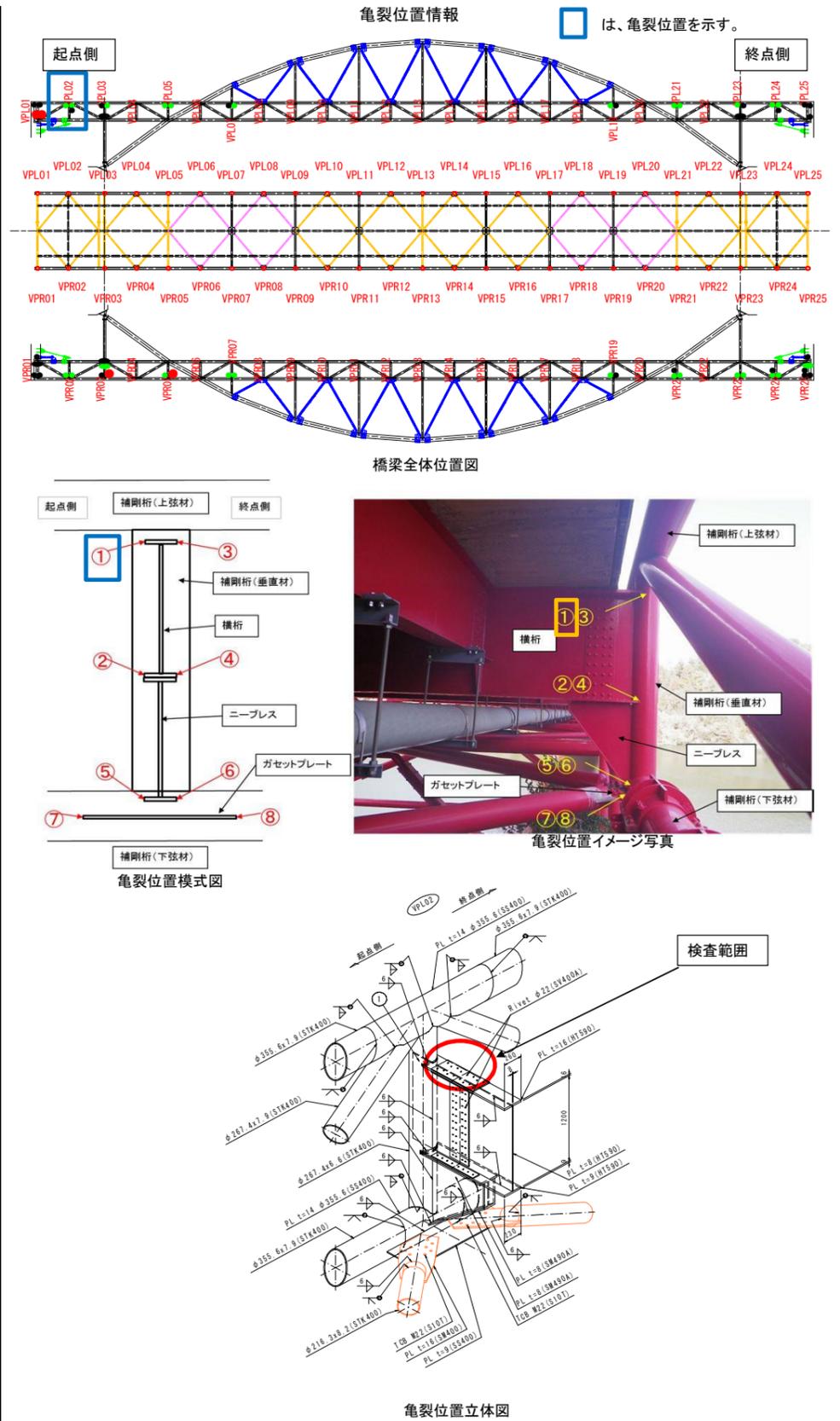
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	02	点検位置	①																		
					<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ:有[○]無[○] 局部的な錆:有[○]無[○]</p> <p>溶接仕上げ:有[○]無[○]</p> <p>標準部 のど厚:6.4mm 余盛量:0.6mm コーバ部 のど厚:3.1mm 余盛量:5.9mm ビード形状及び止端部の状態:異常なし</p>																		
					<p>目視検査</p> <p>(調査カ所近影)</p> <table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>	塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
					<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p>																		
					<p>目視検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>塗膜割れ延長:不明 亀裂延長:80mm</p>																		

橋梁名	伊達橋	VPL	02	点検位置	①						
					<p>磁粉探傷検査</p> <p>(塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>						
					<p>磁粉探傷検査</p> <p>(亀裂指示模様)</p> <p>①:l=67mm ②:l=15,7mm ③:l=10,7mm</p> <p>※未切削</p> <table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>亀裂の有無</td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>	MT結果	あり	○	亀裂の有無	なし	---
MT結果	あり	○									
亀裂の有無	なし	---									
					<p>磁粉探傷検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>寸法凡例 - : 亀裂延長 - : 離隔距離</p> <p>亀裂延長:106mm (67+15+7+10+7)</p>						
					<p>検査カ所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p> <p>写真内○数字は、亀裂間隔を示す。</p>						



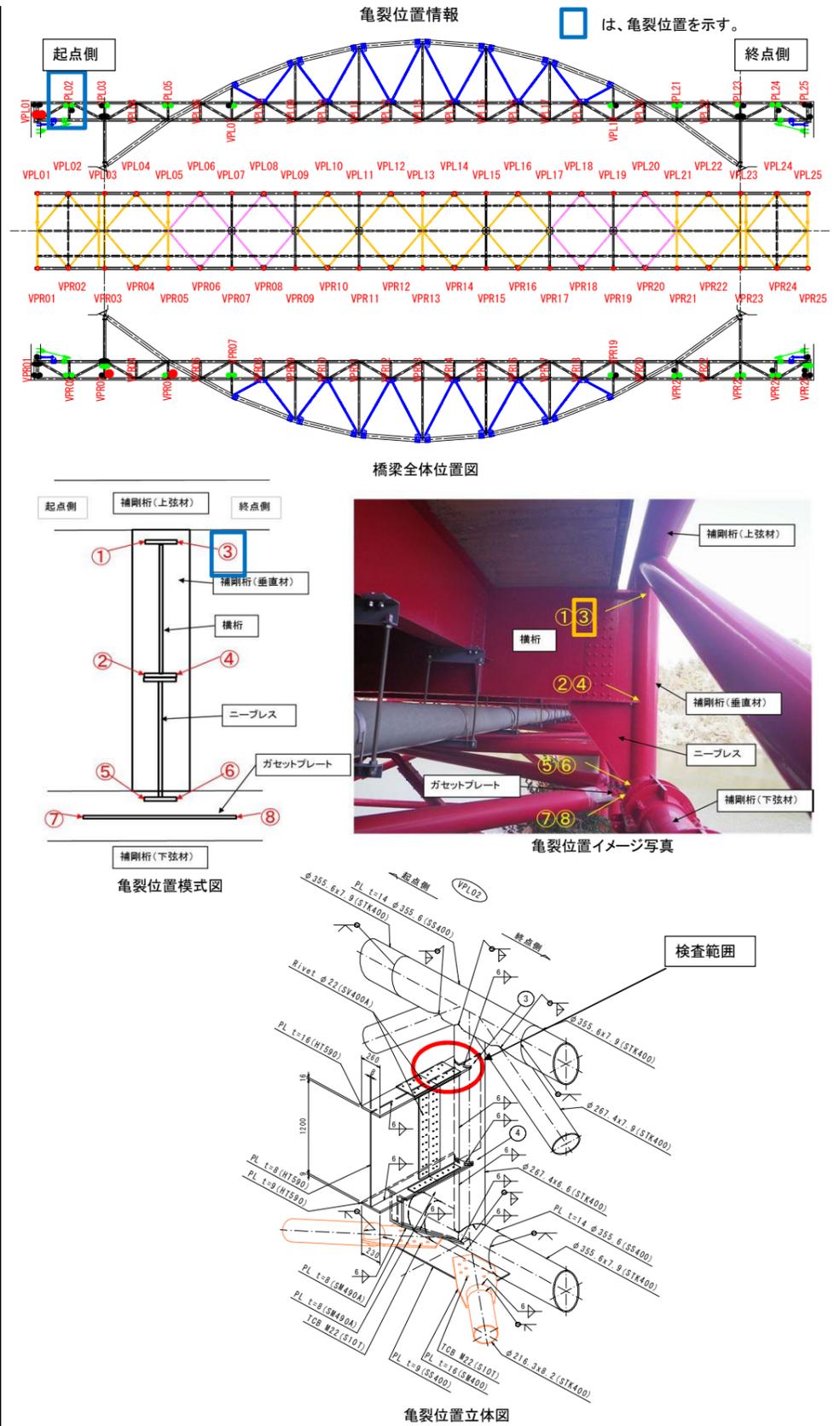
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	02	点検位置	③-1														
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ:有[○]無⁻⁻⁻ 局部的な錆:有[○]無⁻⁻⁻</p> <p>溶接仕上げ:有[○]無⁻⁻⁻ 標準部のど厚:4.9mm 余盛量:1.6mm コーパ部のど厚:3.1mm 余盛量:5.9mm ビード形状及び止端部の状態:異常なし</p> <p>目視検査範囲</p> <p>垂直材:φ267.4×6.6(STK400)</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p>																			
<p>目視検査</p> <p>(調査力所近影)</p> <p>塗膜割れ</p> <table border="1"> <tr><td>あり</td><td>○</td></tr> <tr><td>なし</td><td>---</td></tr> <tr><td>不明</td><td>---</td></tr> <tr><td>亀裂(目視による)</td><td></td></tr> <tr><td>あり</td><td>○</td></tr> <tr><td>なし</td><td>---</td></tr> <tr><td>不明</td><td>---</td></tr> </table>						あり	○	なし	---	不明	---	亀裂(目視による)		あり	○	なし	---	不明	---
あり	○																		
なし	---																		
不明	---																		
亀裂(目視による)																			
あり	○																		
なし	---																		
不明	---																		
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p> <p>ビード幅:9.9mm のど厚:3.1mm 余盛量:5.9mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>横桁上フランジ:260×16×420(HT590)</p> <p>磁粉探傷試験(上側)</p> <p>ビード幅:10.6mm のど厚:4.9mm 余盛量:1.6mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>垂直材:φ267.4×6.6×2227(STK400)</p>																			
<p>目視検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>垂直材:φ267.4×6.6×2227(STK400)</p> <p>横桁上フランジ:260×16×420(HT590)</p> <p>ビード幅:10.6mm のど厚:4.9mm 余盛量:1.6mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>ビード幅:9.9mm のど厚:3.1mm 余盛量:5.9mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>塗膜割れ延長:不明 亀裂延長:100mm</p>																			

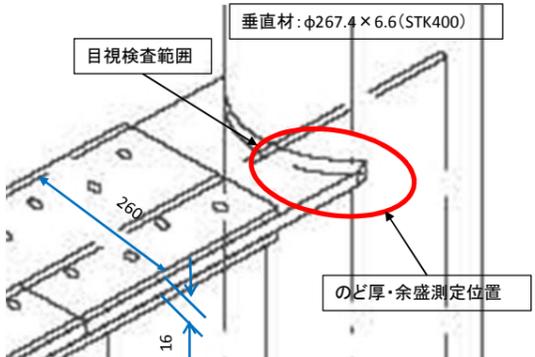
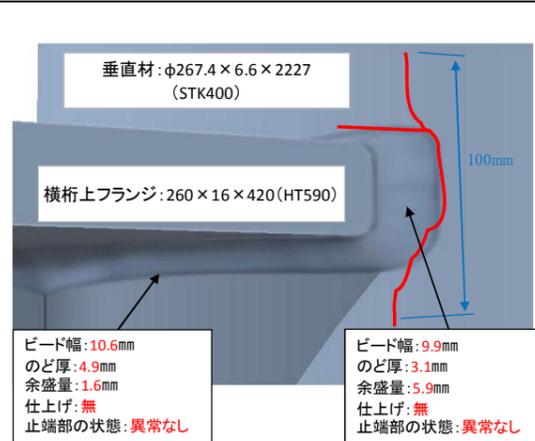
橋梁名	伊達橋	VPL	02	点検位置	③-1						
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p> <p>磁粉探傷検査</p> <p>(亀裂指示模様)</p> <p>①:l=95mm ②:l=23mm</p> <p>※未切削</p> <p>MT結果</p> <table border="1"> <tr><td>亀裂の有無</td><td></td></tr> <tr><td>あり</td><td>○</td></tr> <tr><td>なし</td><td>---</td></tr> </table>						亀裂の有無		あり	○	なし	---
亀裂の有無											
あり	○										
なし	---										
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>寸法凡例</p> <p>—:亀裂延長 - -:離隔距離</p> <p>亀裂延長:118mm (95+23)</p>											
<p>検査力所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p> <p>写真内○数字は、亀裂間隔を示す。</p>											

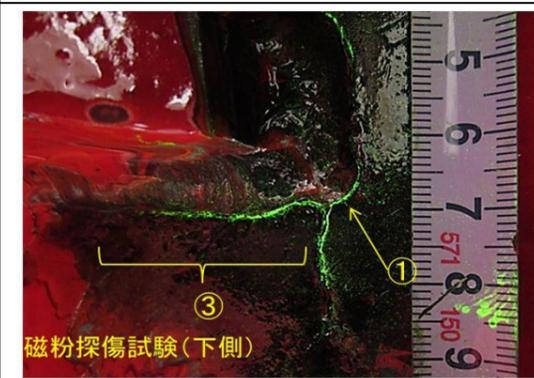
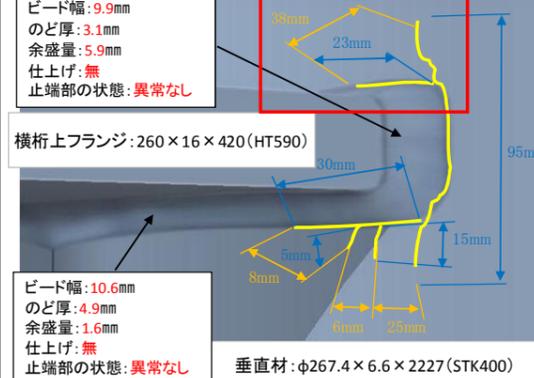


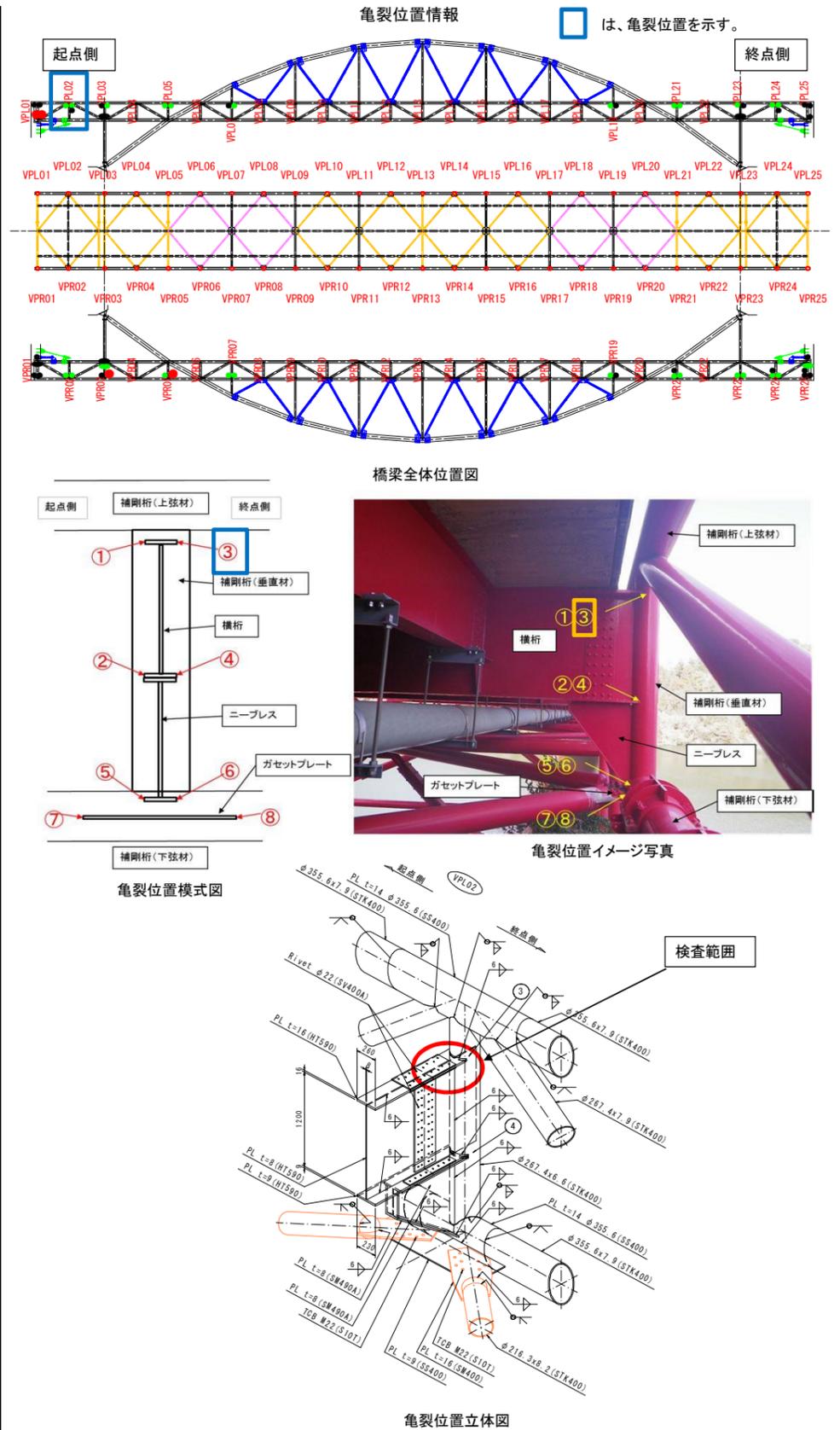
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	02	点検位置	③-2																		
																							
<p>目視検査範囲 塗膜割れ: 有無 局部的な錆: 有無 溶接仕上げ: 有無 標準部のど厚: 4.9mm 余盛量: 1.6mm コーパ部のど厚: 3.1mm 余盛量: 5.9mm ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p>																							
																							
<table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	○		なし	---		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
																							
<p>目視検査 塗膜割れのマーキング</p>																							
																							
<p>目視検査 (スケッチ)</p>																							
<p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 100mm</p>																							

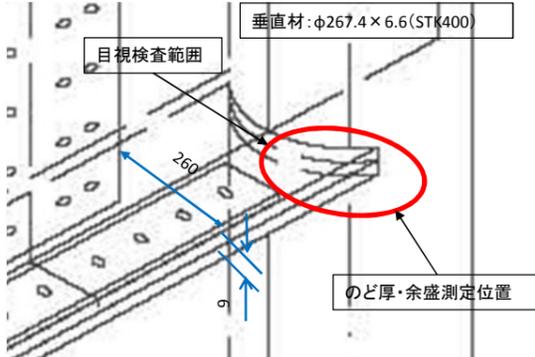
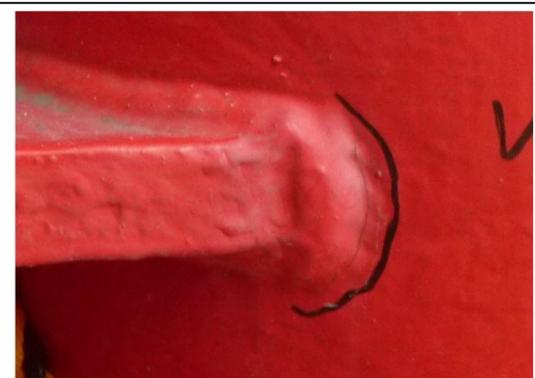
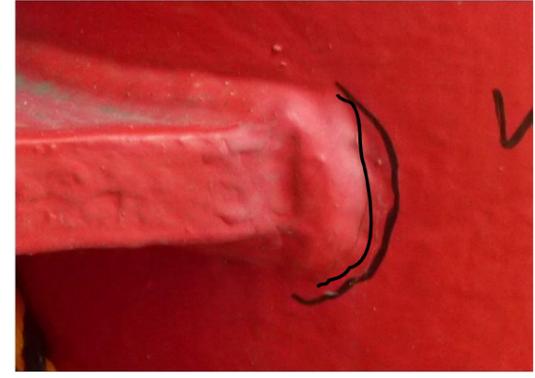
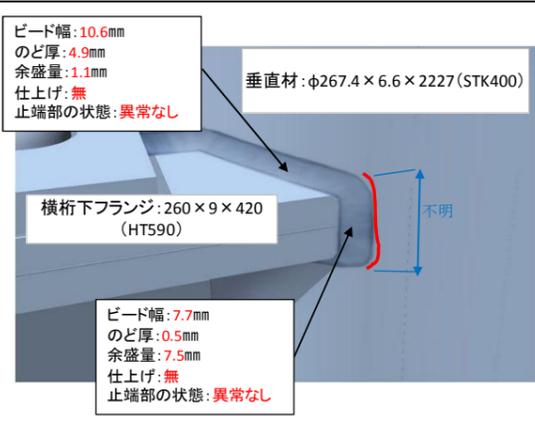
橋梁名	伊達橋	VPL	02	点検位置	③-2						
											
<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去) 検査範囲: ビード止端部から20mm</p>											
<p>溶接仕上げ状況</p>											
<p>ビード仕上げ無し</p>											
											
<p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様) ①:l=95mm ③:l=30、5、15mm ※未切削</p>											
<table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>亀裂の有無</td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	あり	○	亀裂の有無	なし	---
MT結果	あり	○									
亀裂の有無	なし	---									
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ) 特記事項 寸法凡例 - : 亀裂延長 - : 離隔距離</p>											
											
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ) 特記事項 寸法凡例 - : 亀裂延長 - : 離隔距離</p>											
<p>亀裂延長: 50mm (30+5+15)</p>											
<p>検査カ所の養生 ※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>											
											
<p>写真内○数字は、亀裂間隔を示す。</p>											

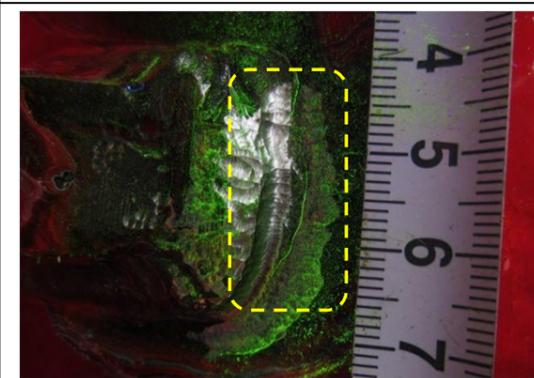
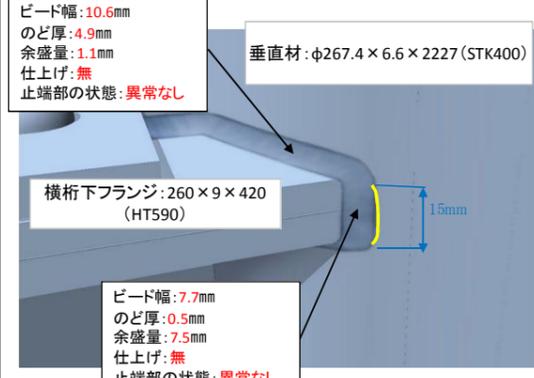


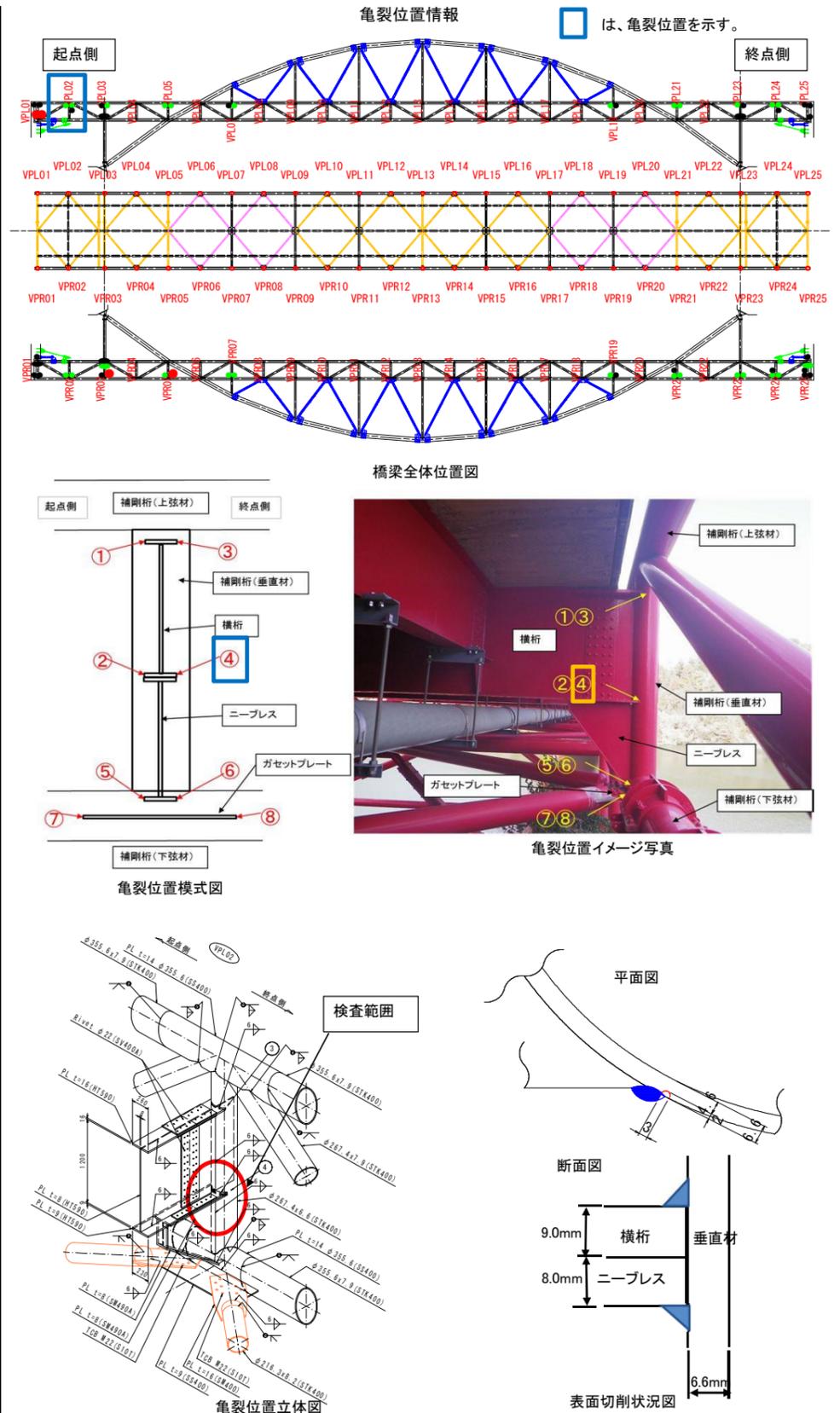
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	02	点検位置	④																		
 <p>目視検査範囲</p> <p>垂直材: φ267.4×6.6(STK400)</p> <p>目視検査範囲</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p> <p>塗膜割れ: 有: 無 局部的な錆: 有: 無</p> <p>溶接仕上げ: 有: 無</p> <p>標準部のど厚: 4.9mm 余盛量: 1.1mm コーバ部のど厚: 0.5mm 余盛量: 7.5mm ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p>																							
 <p>目視検査 (調査力所近影)</p> <table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
 <p>目視検査 塗膜割れのマーキング</p>																							
 <p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>垂直材: φ267.4×6.6×2227(STK400)</p> <p>横桁下フランジ: 260×9×420 (HT590)</p> <p>ビード幅: 10.6mm のど厚: 4.9mm 余盛量: 1.1mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>ビード幅: 7.7mm のど厚: 0.5mm 余盛量: 7.5mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 不明</p>																							

橋梁名	伊達橋	VPL	02	点検位置	④						
 <p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>											
 <p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①:l=15mm</p> <p>※切削後</p> <table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>亀裂の有無</td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	あり	○	亀裂の有無	なし	---
MT結果	あり	○									
亀裂の有無	なし	---									
 <p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>亀裂延長: 15mm</p> <p>垂直材: φ267.4×6.6×2227 (STK400)</p> <p>横桁下フランジ: 260×9×420 (HT590)</p> <p>ビード幅: 10.6mm のど厚: 4.9mm 余盛量: 1.1mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>ビード幅: 7.7mm のど厚: 0.5mm 余盛量: 7.5mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p>											
 <p>検査力所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>											



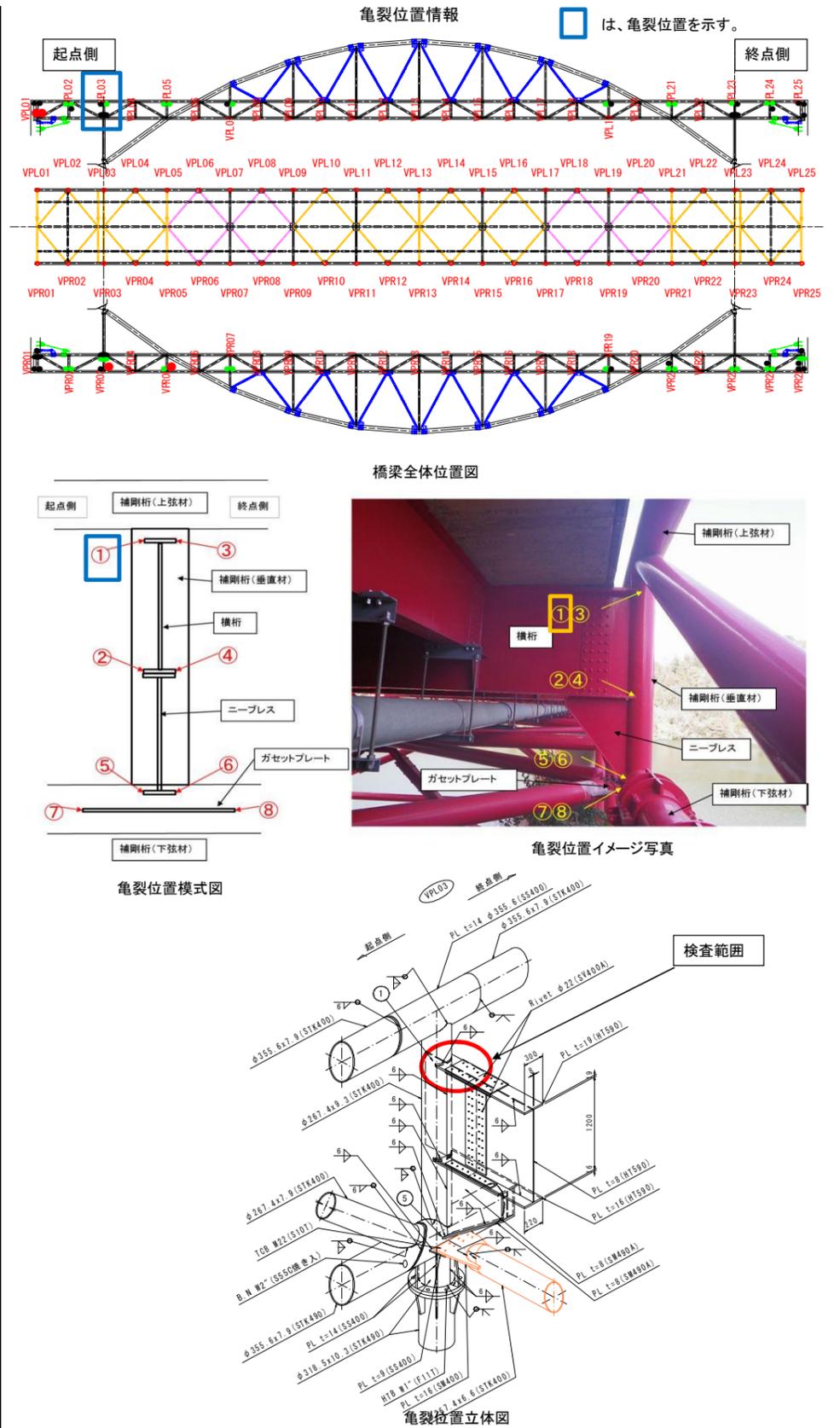
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	03	点検位置	①																		
<p>目視検査範囲</p> <p>垂直材: φ267.4×9.3(STK400)</p> <p>目視検査範囲</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p> <p>300</p> <p>19</p> <p>塗膜割れ:有:無 局部的な錆:有:無</p> <p>溶接仕上げ:有:無</p> <p>標準部のど厚:7.1mm 余盛量:-1.1mm コーパ部のど厚:3.8mm 余盛量:5.2mm ビード形状及び止端部の状態:異常なし</p>																							
<p>目視検査</p> <p>(調査カ所近影)</p> <table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p> <p>ビード幅:14.8mm のど厚:7.1mm 余盛量:-1.1mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p>																							
<p>目視検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>垂直材: φ267.4×9.3×2227 (STK400)</p> <p>横桁上フランジ: 300×19×420 (HT590)</p> <p>不明</p> <p>不明</p> <p>ビード幅:16.7mm のど厚:3.8mm 余盛量:5.2mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>塗膜割れ延長:不明 亀裂延長:不明</p>																							

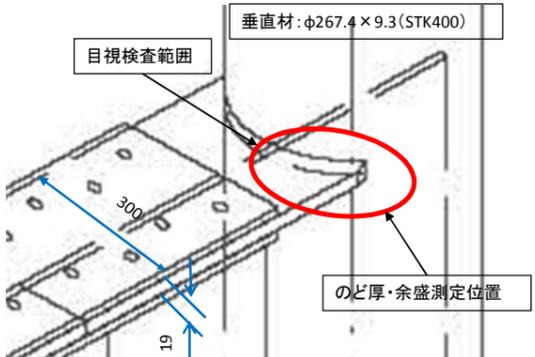
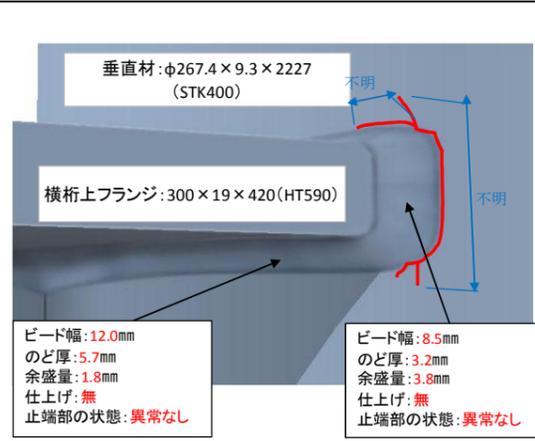
橋梁名	伊達橋	VPL	03	点検位置	①						
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p> <p>磁粉探傷検査</p> <p>(亀裂指示模様)</p> <p>①:l=35mm ②:l=15mm</p> <p>※未切削</p> <table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>亀裂の有無</td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	あり	○	亀裂の有無	なし	---
MT結果	あり	○									
亀裂の有無	なし	---									
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>寸法凡例 - : 亀裂延長 - : 離隔距離</p> <p>亀裂延長:50mm (35+15)</p>											
<p>検査カ所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p> <p>写真内○数字は、亀裂間隔を示す。</p>											

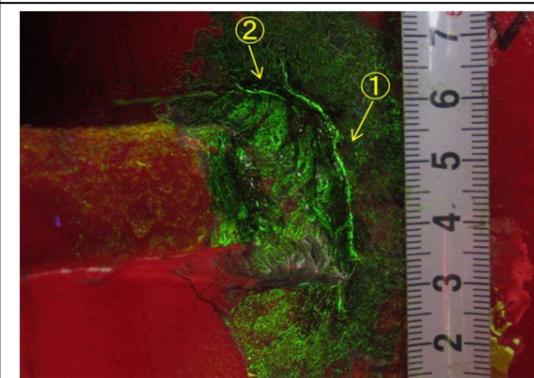
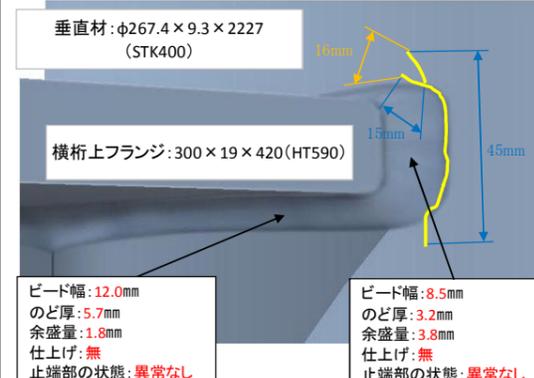


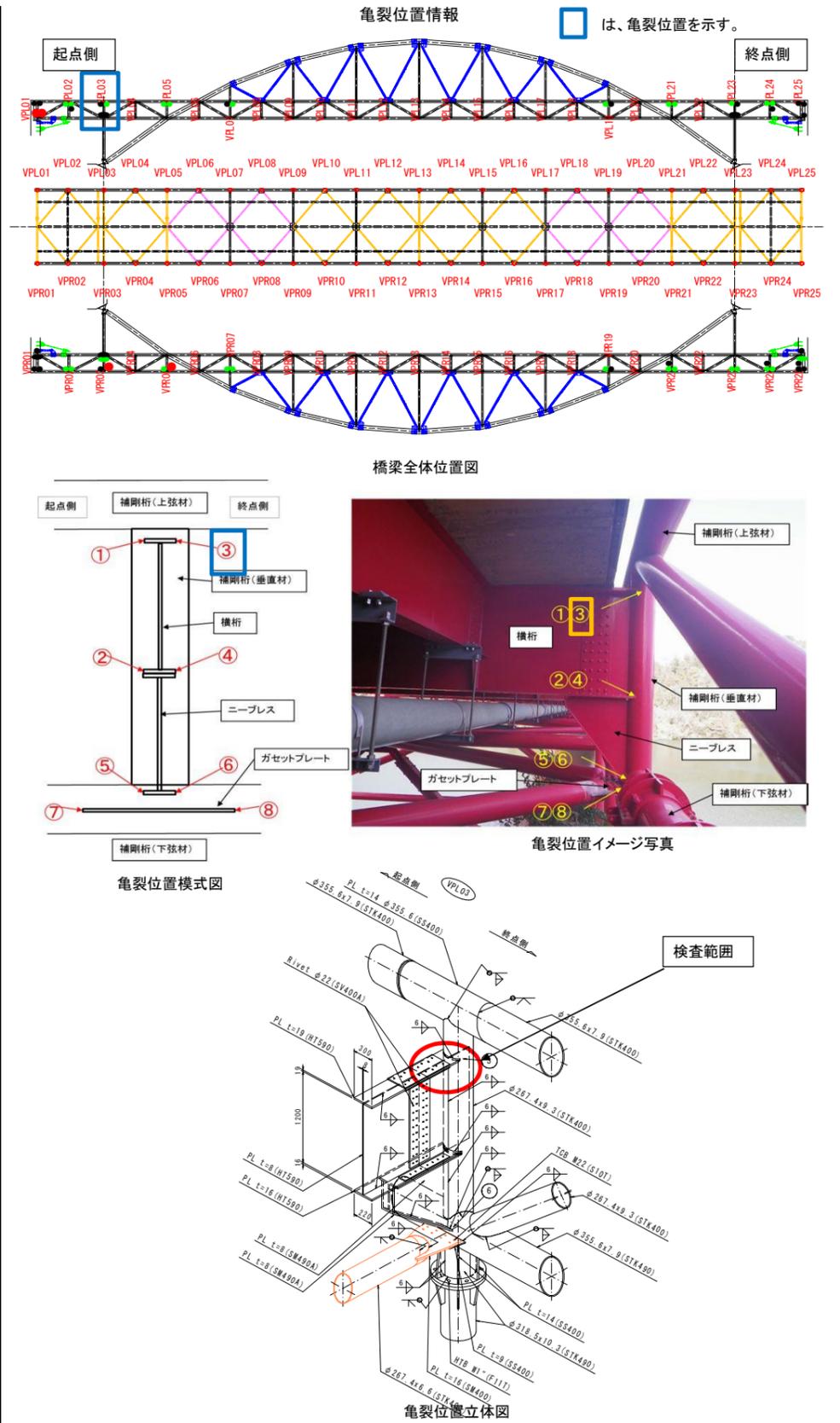
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	03	点検位置	③																		
																							
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ: 有: 無 局部的な錆: 有: 無</p> <p>溶接仕上げ: 有: 無</p> <p>標準部のど厚: 5.7mm 余盛量: 1.8mm コバ部のど厚: 3.2mm 余盛量: 3.8mm ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p>																							
																							
<table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p> 																							
 <p>垂直材: φ267.4×9.3×2227 (STK400)</p> <p>横桁上フランジ: 300×19×420(HT590)</p> <p>ビード幅: 12.0mm のど厚: 5.7mm 余盛量: 1.8mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>ビード幅: 8.5mm のど厚: 3.2mm 余盛量: 3.8mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 不明</p>																							

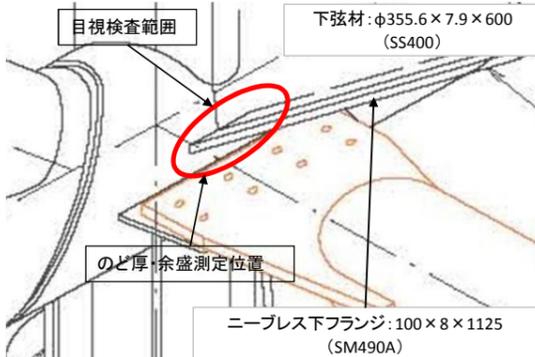
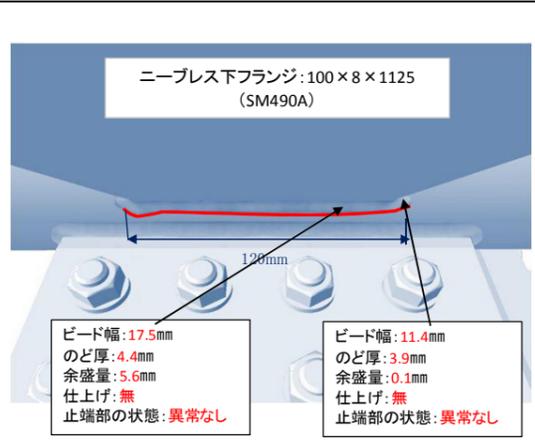
橋梁名	伊達橋	VPL	03	点検位置	③						
											
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>											
 <p>磁粉探傷検査</p> <p>(亀裂指示模様)</p> <p>①:l=45mm ②:l=15mm</p> <p>※未切削</p> <table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>亀裂の有無</td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	あり	○	亀裂の有無	なし	---
MT結果	あり	○									
亀裂の有無	なし	---									
 <p>垂直材: φ267.4×9.3×2227 (STK400)</p> <p>横桁上フランジ: 300×19×420(HT590)</p> <p>ビード幅: 12.0mm のど厚: 5.7mm 余盛量: 1.8mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>ビード幅: 8.5mm のど厚: 3.2mm 余盛量: 3.8mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>亀裂延長: 60mm (45+15)</p>											
<p>目視検査</p> <p>(スケッチ)</p>  <p>垂直材: φ267.4×9.3×2227 (STK400)</p> <p>横桁上フランジ: 300×19×420(HT590)</p> <p>ビード幅: 12.0mm のど厚: 5.7mm 余盛量: 1.8mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>ビード幅: 8.5mm のど厚: 3.2mm 余盛量: 3.8mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 不明</p> <p>検査カ所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p> <p>写真内○数字は、亀裂間隔を示す。</p>											

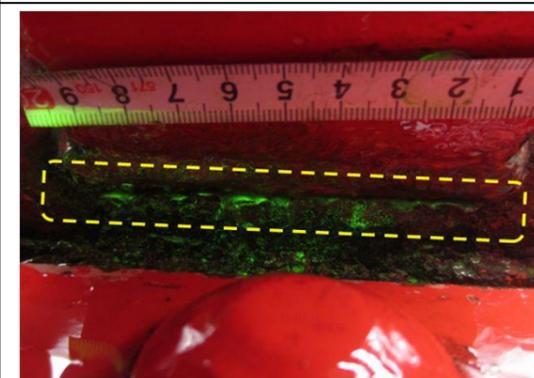
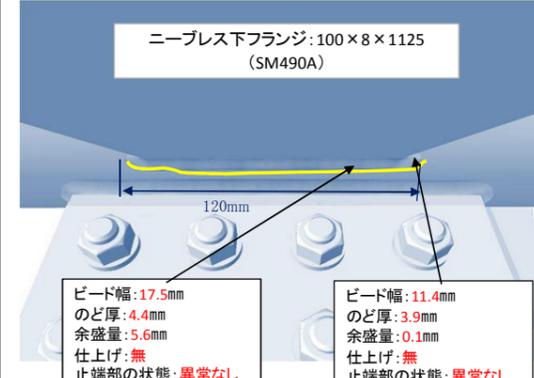


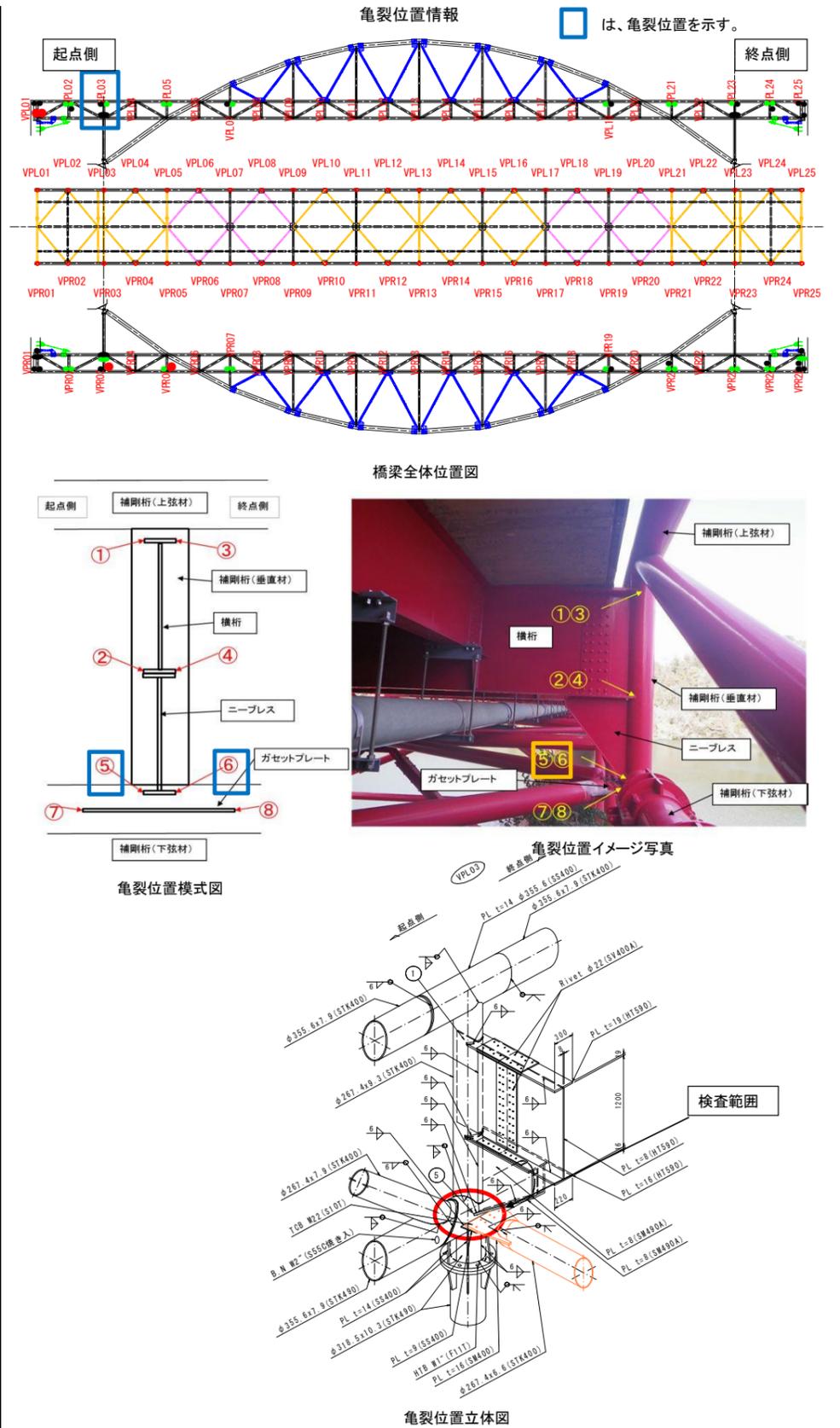
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	03	点検位置	⑤⑥																
																					
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ: 有(無) 局所的な錆: 有(無)</p> <p>溶接仕上げ: 有(無)</p> <p>標準部のど厚: 4.4mm 余盛量: 5.6mm</p> <p>コーバ部のど厚: 3.9mm 余盛量: 0.1mm</p> <p>ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p>																					
																					
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">塗膜割れ</td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td colspan="2">亀裂(目視による)</td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ		あり	○	なし	---	不明	---	亀裂(目視による)		あり	○	なし	---	不明	---
塗膜割れ																					
あり	○																				
なし	---																				
不明	---																				
亀裂(目視による)																					
あり	○																				
なし	---																				
不明	---																				
																					
																					
<p>目視検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>塗膜割れ延長: 不明</p> <p>亀裂延長: 120mm</p>																					

橋梁名	伊達橋	VPL	03	点検位置	⑤⑥								
													
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>													
													
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(亀裂指示模様)</p> <p>①:l=120mm</p> <p>※未切削</p>													
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">MT結果</td> </tr> <tr> <td colspan="2">亀裂の有無</td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果		亀裂の有無		あり	○	なし	---
MT結果													
亀裂の有無													
あり	○												
なし	---												
													
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>亀裂延長: 120mm</p>													
													
<p>検査力所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>													



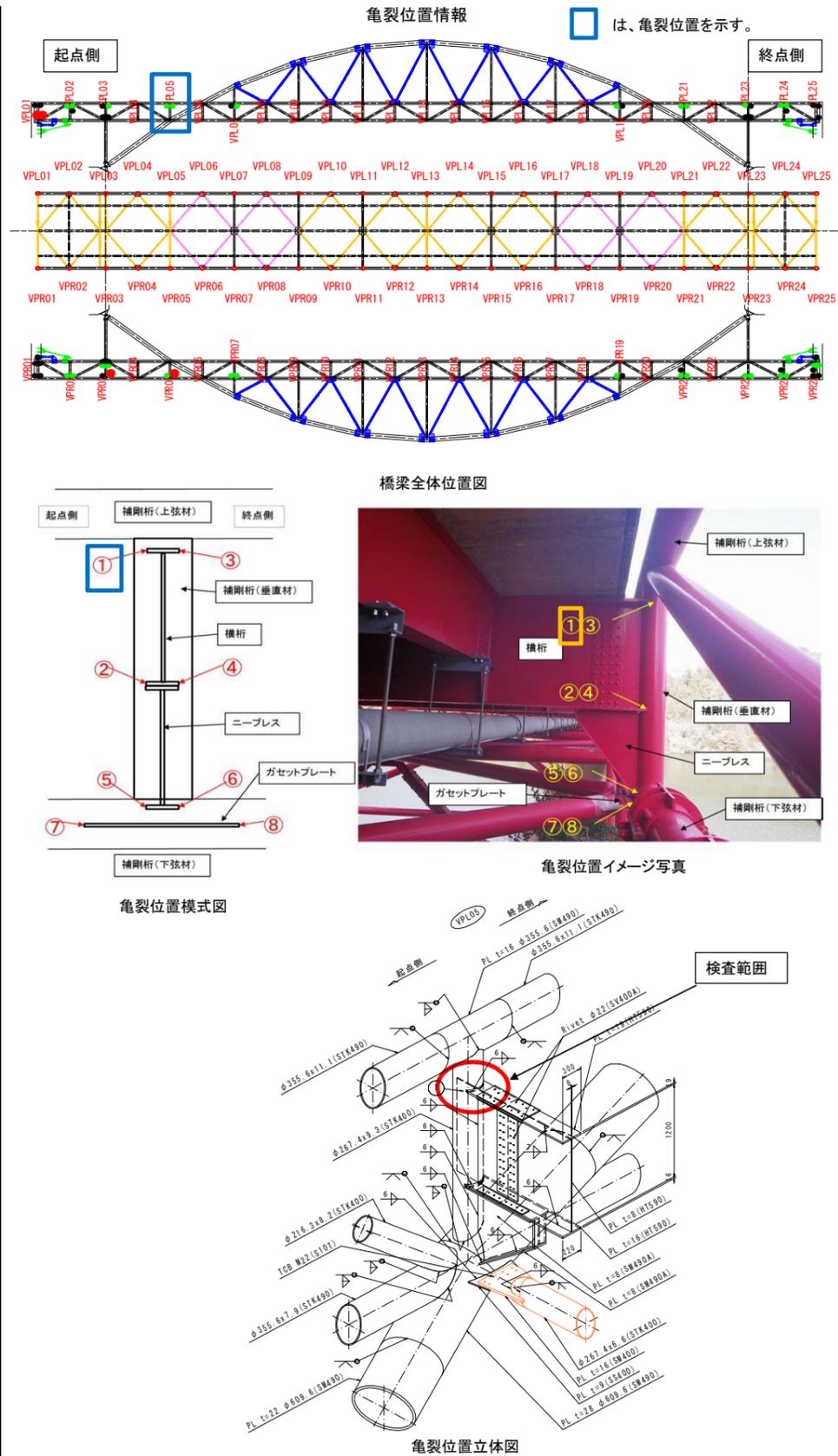
注記: ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	05	点検位置	①														
<p>目視検査範囲</p> <p>垂直材: φ267.4 × 9.3 (STK400)</p> <p>目視検査範囲</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p> <p>溶接仕上げ: 有 無</p> <p>標準部のど厚: 6.4mm 余盛量: 0.6mm</p> <p>コバ部のど厚: 2.4mm 余盛量: 4.6mm</p> <p>ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p>																			
<p>目視検査 (調査力所近影)</p> <p>塗膜割れ</p> <table border="1"> <tr><td>あり</td><td>○</td></tr> <tr><td>なし</td><td>---</td></tr> <tr><td>不明</td><td>---</td></tr> <tr><td>亀裂(目視による)</td><td></td></tr> <tr><td>あり</td><td>○</td></tr> <tr><td>なし</td><td>---</td></tr> <tr><td>不明</td><td>---</td></tr> </table>						あり	○	なし	---	不明	---	亀裂(目視による)		あり	○	なし	---	不明	---
あり	○																		
なし	---																		
不明	---																		
亀裂(目視による)																			
あり	○																		
なし	---																		
不明	---																		
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p>																			
<p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>垂直材: φ267.4 × 9.3 × 2227 (STK400)</p> <p>ビード幅: 13.5mm のど厚: 6.4mm 余盛量: 0.6mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>横桁上フランジ: 300 × 19 × 420 (HT590)</p> <p>60mm</p> <p>ビード幅: 12.1mm のど厚: 2.4mm 余盛量: 4.6mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 60mm</p>																			

橋梁名	伊達橋	VPL	05	点検位置	①						
<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p> <p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①:l=72mm ②:l=5mm ③:l=13mm</p> <p>※未切削</p> <p>MT結果</p> <table border="1"> <tr><td>亀裂の有無</td><td></td></tr> <tr><td>あり</td><td>○</td></tr> <tr><td>なし</td><td>---</td></tr> </table>						亀裂の有無		あり	○	なし	---
亀裂の有無											
あり	○										
なし	---										
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>寸法凡例</p> <p>—: 亀裂延長 - -: 離隔距離</p> <p>亀裂延長: 90mm (72+5+13)</p> <p>検査力所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>											
<p>垂直材: φ267.4 × 9.3 × 2227 (STK400)</p> <p>ビード幅: 13.5mm のど厚: 6.4mm 余盛量: 0.6mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>横桁上フランジ: 300 × 19 × 420 (HT590)</p> <p>72mm, 5mm, 13mm, 17mm, 14mm</p> <p>ビード幅: 12.1mm のど厚: 2.4mm 余盛量: 4.6mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>写真内○数字は、亀裂間隔を示す。</p>											



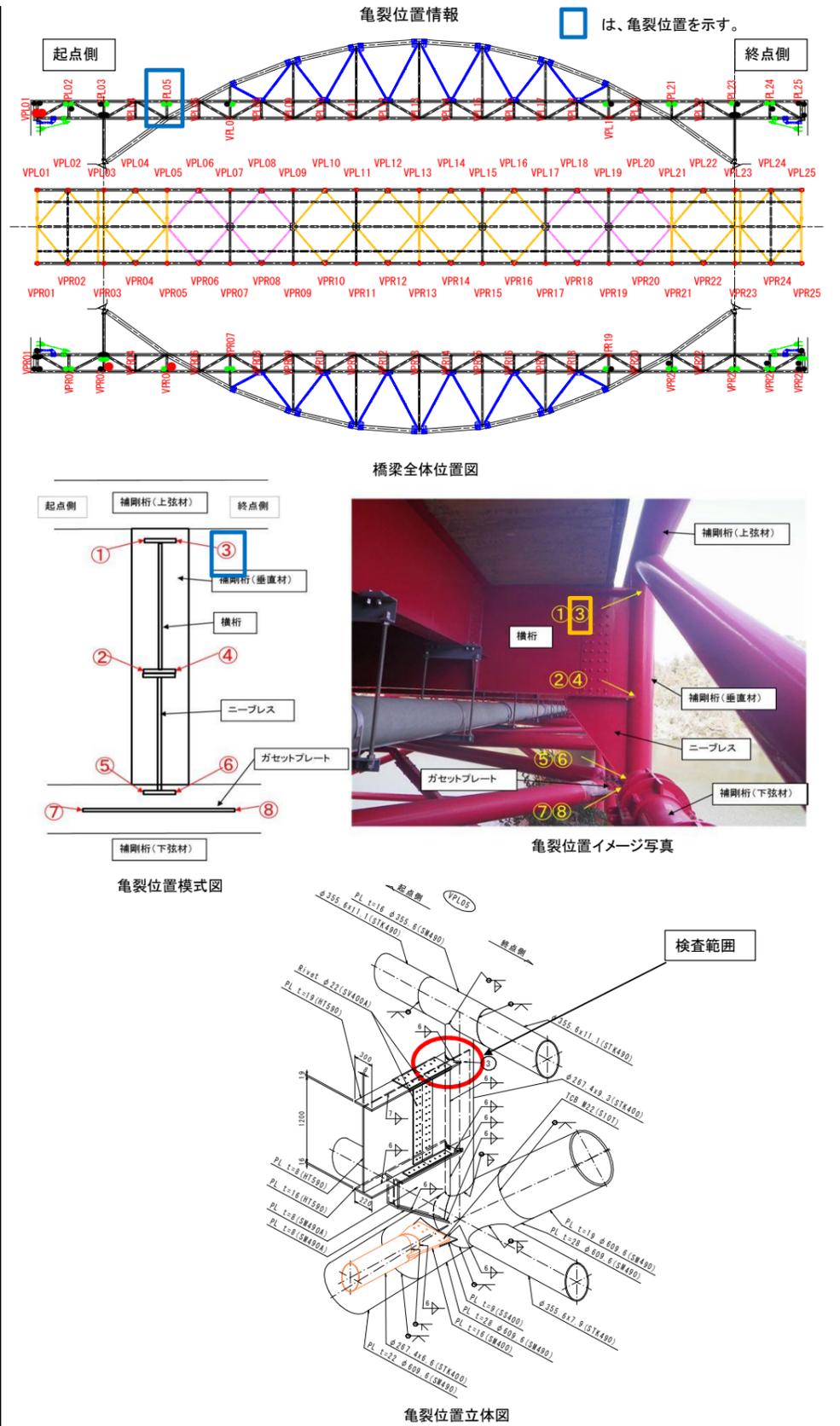
注記: ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	05	点検位置	③																		
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ:有[○]無⁻⁻⁻ 局部的な錆:有[○]無⁻⁻⁻</p> <p>溶接仕上げ:有[○]無⁻⁻⁻ 標準部のど厚:5.7mm 余盛量:3.3mm コーパ部のど厚:3.3mm 余盛量:2.7mm ビード形状及び止端部の状態:異常なし</p>																							
<p>目視検査 (調査カ所近影)</p> <table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p> <p>ビード幅:9.3mm のど厚:3.3mm 余盛量:2.7mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>横桁上フランジ:300×19×420(HT590)</p> <p>ビード幅:12.0mm のど厚:5.7mm 余盛量:3.3mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>垂直材:φ267.4×9.3×2227(STK400)</p>																							
<p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>塗膜割れ延長:不明 亀裂延長:110mm</p>																							

橋梁名	伊達橋	VPL	05	点検位置	③						
<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲:ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>											
<p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①:l=115mm ②:l=7mm ③:l=22、5mm</p> <p>※未切削</p> <table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>亀裂の有無</td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	あり	○	亀裂の有無	なし	---
MT結果	あり	○									
亀裂の有無	なし	---									
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>寸法凡例 - : 亀裂延長 - : 離隔距離</p> <p>亀裂延長:149mm (115+7+22+5)</p>											
<p>検査カ所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p> <p>写真内○数字は、亀裂間隔を示す。</p>											



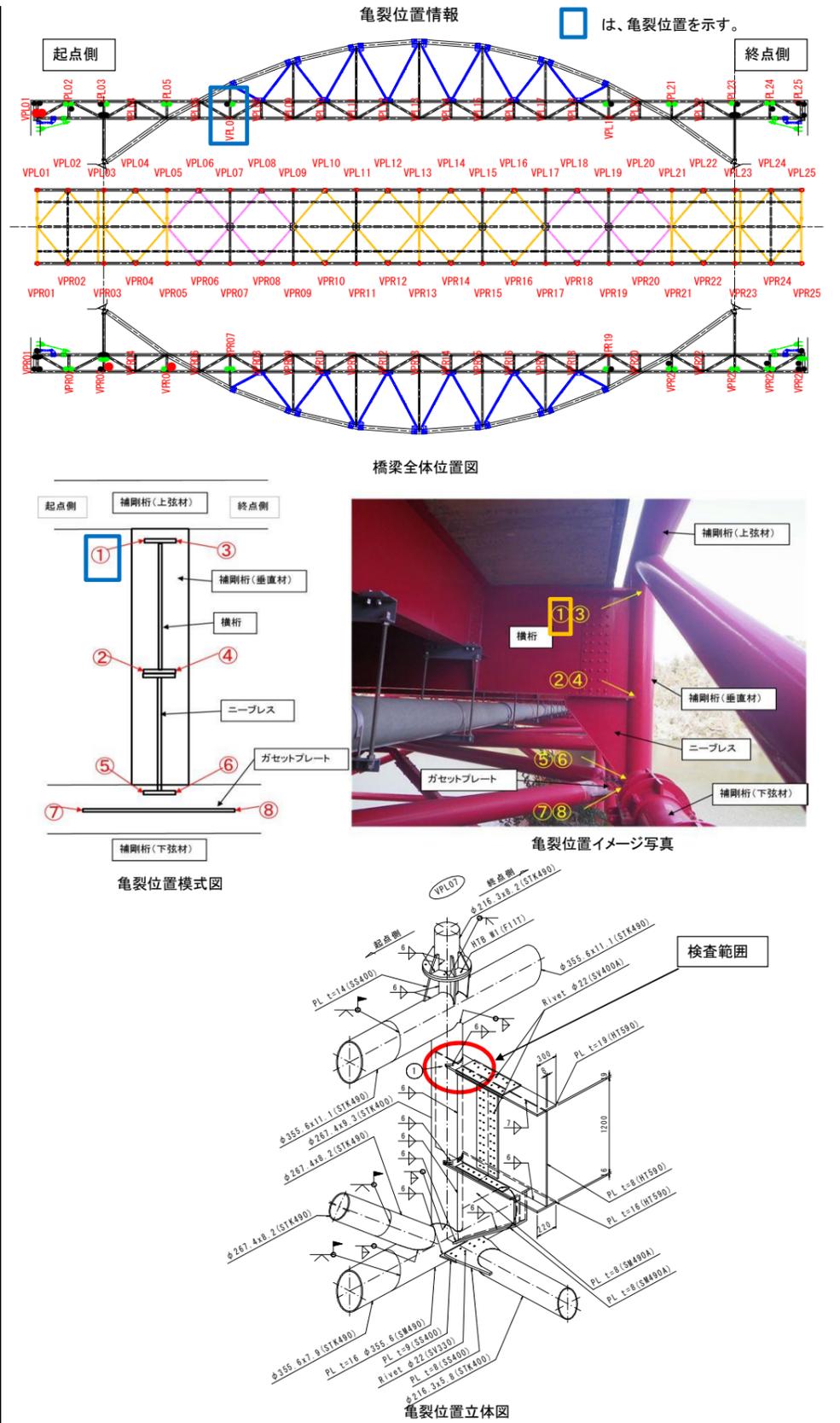
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	07	点検位置	①														
<p>目視検査範囲</p> <p>垂直材: φ267.4×9.3(STK400)</p> <p>目視検査範囲</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p> <p>19</p> <p>300</p> <p>溶接仕上げ:有無 標準部のど厚:7.1mm 余盛量:-1.1mm コバ部のど厚:2.4mm 余盛量:5.6mm ビード形状及び止端部の状態:異常なし</p>																			
<p>目視検査 (調査カ所近影)</p> <p>塗膜割れ</p> <table border="1"> <tr><td>あり</td><td>○</td></tr> <tr><td>なし</td><td>---</td></tr> <tr><td>不明</td><td>---</td></tr> <tr><td>亀裂(目視による)</td><td>---</td></tr> <tr><td>あり</td><td>---</td></tr> <tr><td>なし</td><td>○</td></tr> <tr><td>不明</td><td>---</td></tr> </table>						あり	○	なし	---	不明	---	亀裂(目視による)	---	あり	---	なし	○	不明	---
あり	○																		
なし	---																		
不明	---																		
亀裂(目視による)	---																		
あり	---																		
なし	○																		
不明	---																		
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p> <p>ビード幅:14.1mm のど厚:7.1mm 余盛量:-1.1mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>40mm</p> <p>横桁上フランジ: 300×19×420(HT590)</p> <p>ビード幅:10.1mm のど厚:2.4mm 余盛量:5.6mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p>																			
<p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>垂直材: φ267.4×9.3×2227 (STK400)</p> <p>横桁上フランジ: 300×19×420(HT590)</p> <p>不明</p> <p>ビード幅:10.1mm のど厚:2.4mm 余盛量:5.6mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>塗膜割れ延長:不明 亀裂延長:不明</p>																			

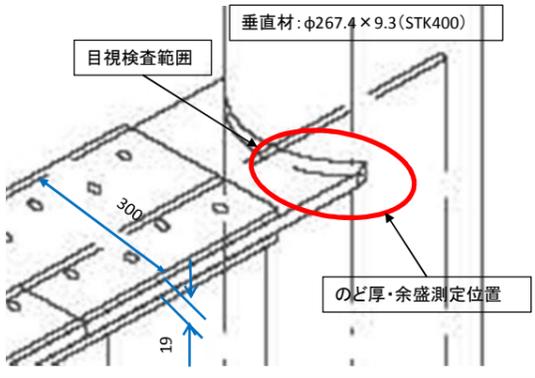
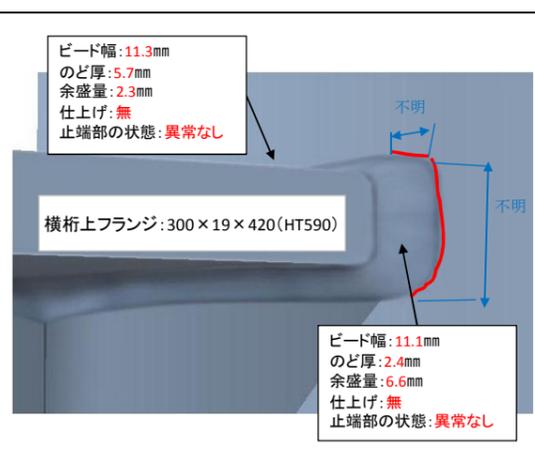
橋梁名	伊達橋	VPL	07	点検位置	①						
<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p> <p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①:l=40mm</p> <p>※未切削</p> <p>MT結果</p> <table border="1"> <tr><td>亀裂の有無</td><td>---</td></tr> <tr><td>あり</td><td>○</td></tr> <tr><td>なし</td><td>---</td></tr> </table>						亀裂の有無	---	あり	○	なし	---
亀裂の有無	---										
あり	○										
なし	---										
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>亀裂延長:40mm</p> <p>垂直材: φ267.4×9.3×2227 (STK400)</p> <p>ビード幅:14.1mm のど厚:7.1mm 余盛量:-1.1mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>40mm</p> <p>横桁上フランジ: 300×19×420(HT590)</p> <p>ビード幅:10.1mm のど厚:2.4mm 余盛量:5.6mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p>											
<p>検査カ所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>											

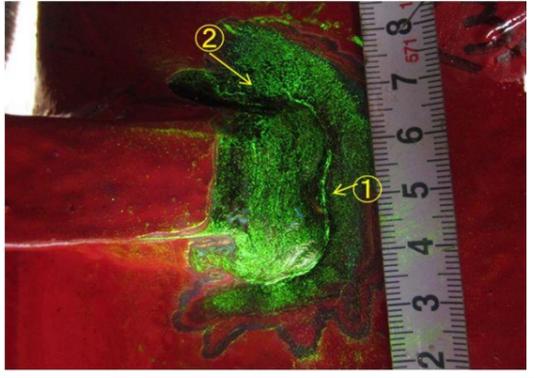
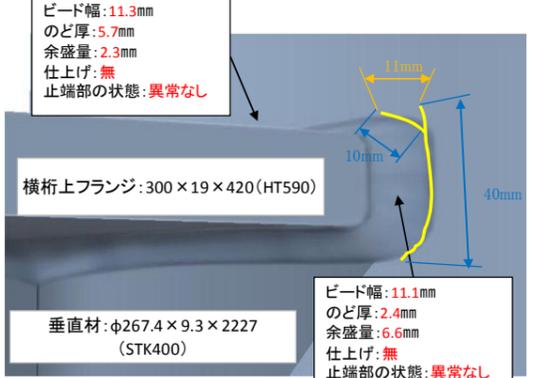


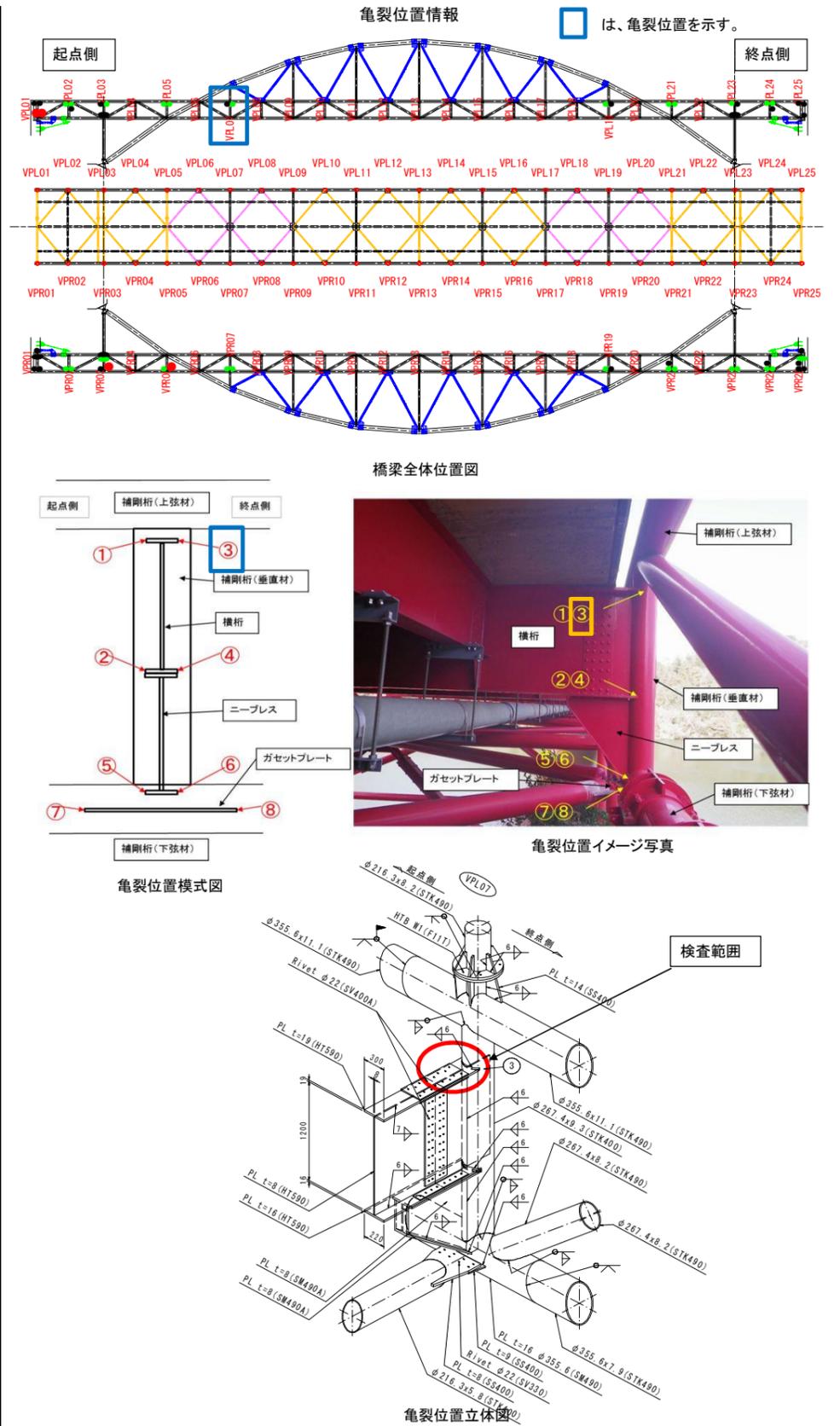
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	07	点検位置	③																
																					
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ: 有 無 局部的な錆: 有 無</p> <p>溶接仕上げ: 有 無 標準部のど厚: 5.7mm 余盛量: 2.3mm コーパ部のど厚: 2.4mm 余盛量: 6.6mm ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p>																					
																					
<table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ		あり	○	なし	---	不明	---	亀裂(目視による)		あり	○	なし	---	不明	---
塗膜割れ																					
あり	○																				
なし	---																				
不明	---																				
亀裂(目視による)																					
あり	○																				
なし	---																				
不明	---																				
																					
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p> <p>ビード幅: 11.3mm のど厚: 5.7mm 余盛量: 2.3mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>横桁上フランジ: 300 × 19 × 420 (HT590)</p> <p>垂直材: φ267.4 × 9.3 × 2227 (STK400)</p> <p>ビード幅: 11.1mm のど厚: 2.4mm 余盛量: 6.6mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p>																					
																					
<p>目視検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 不明</p>																					

橋梁名	伊達橋	VPL	07	点検位置	③								
													
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>													
													
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(亀裂指示模様)</p> <p>①:l=40mm ②:l=10mm</p> <p>※未切削</p> <table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td></td> </tr> <tr> <td>亀裂の有無</td> <td></td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果		亀裂の有無		あり	○	なし	---
MT結果													
亀裂の有無													
あり	○												
なし	---												
													
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>寸法凡例 - : 亀裂延長 - : 離隔距離</p> <p>亀裂延長: 50mm (40+10)</p>													
													
<p>検査カ所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p> <p>写真内○数字は、亀裂間隔を示す。</p>													



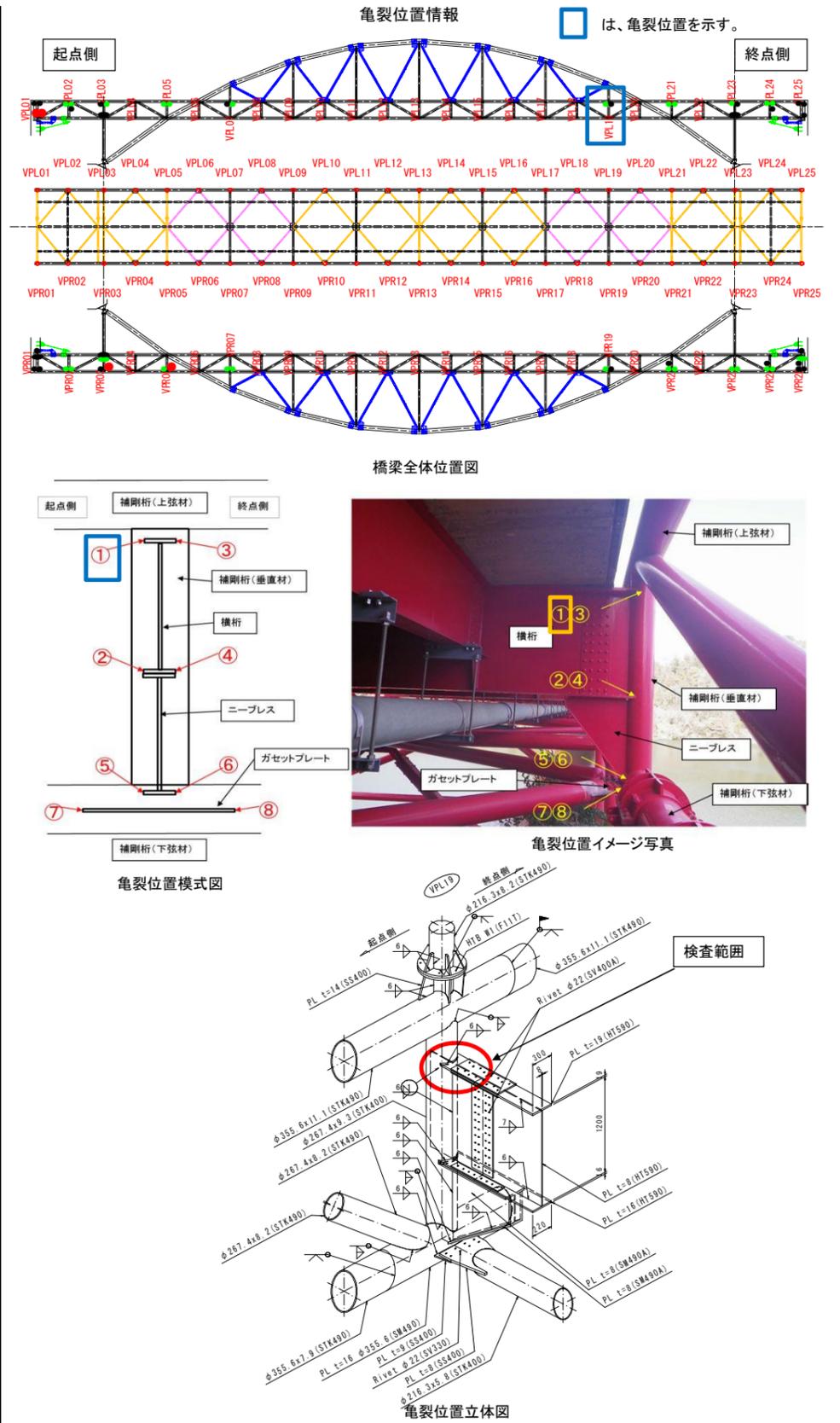
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	19	点検位置	①																		
<p>目視検査範囲</p> <p>垂直材: φ267.4×9.3(STK400)</p> <p>目視検査範囲</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p> <p>溶接仕上げ:有無 標準部のど厚:4.2mm 余盛量:1.8mm コバ部のど厚:3.0mm 余盛量:4.0mm ビード形状及び止端部の状態:異常なし</p>																							
<p>目視検査</p> <p>(調査カ所近影)</p> <table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p>																							
<p>目視検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>垂直材: φ267.4×9.3×2227 (STK400)</p> <p>ビード幅:9.2mm のど厚:4.2mm 余盛量:1.8mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>横桁上フランジ: 300×19×420 (HT590)</p> <p>ビード幅:8.1mm のど厚:3.0mm 余盛量:4.0mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>塗膜割れ延長:不明 亀裂延長:不明</p>																							

橋梁名	伊達橋	VPL	19	点検位置	①						
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>											
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(亀裂指示模様)</p> <p>①:l=53mm ②:l=20mm ③:l=25mm</p> <p>※未切削</p> <table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>亀裂の有無</td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	あり	○	亀裂の有無	なし	---
MT結果	あり	○									
亀裂の有無	なし	---									
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>寸法凡例 - : 亀裂延長 - : 離隔距離</p> <p>亀裂延長:98mm (53+20+25)</p>											
<p>検査カ所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>											



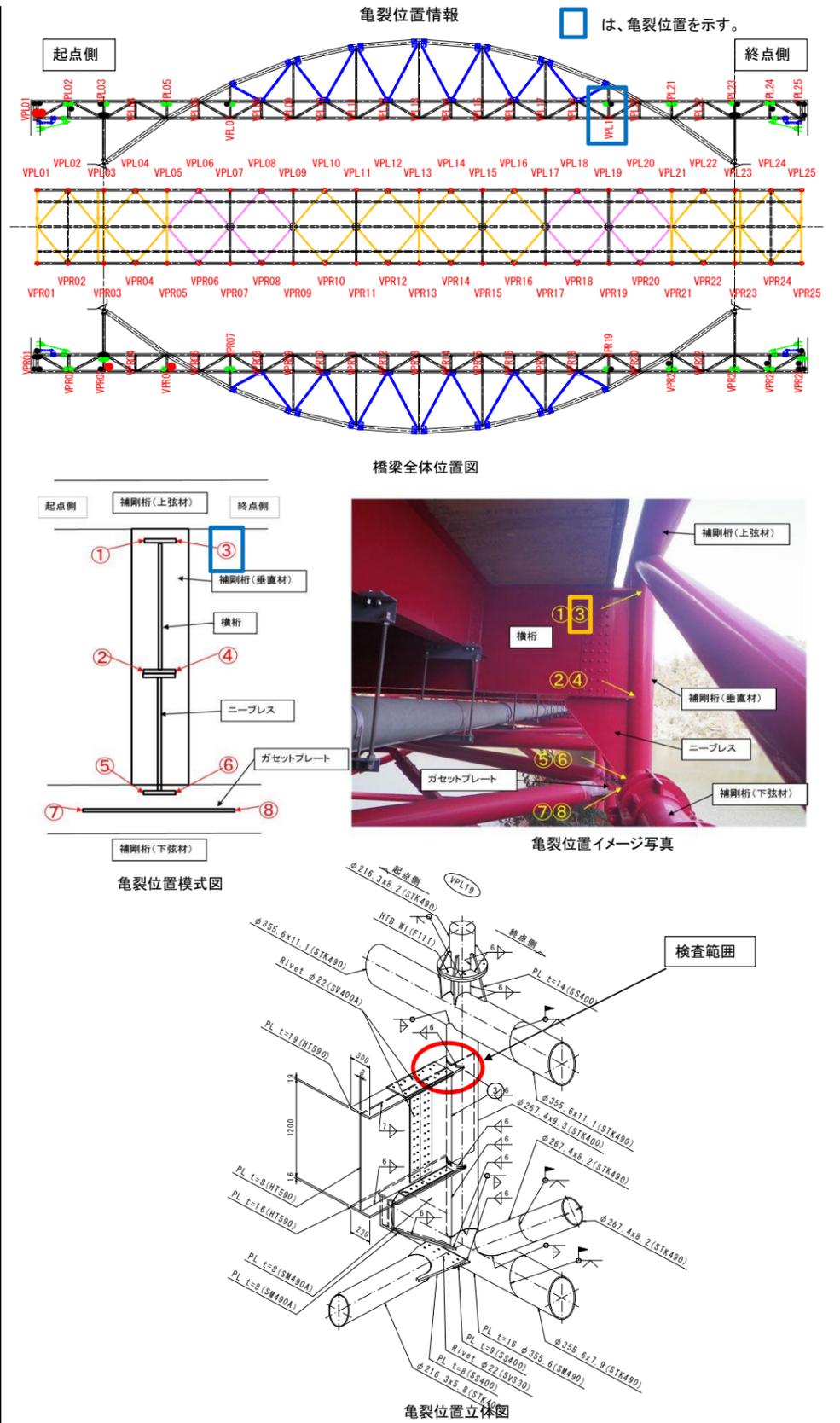
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	19	点検位置	③																		
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ:有[○]無[○] 局所的な錆:有[○]無[○]</p> <p>溶接仕上げ:有[○]無[○] 標準部のど厚:5.3mm 余盛量:0.7mm コーバ部のど厚:1.8mm 余盛量:4.2mm ビード形状及び止端部の状態:異常なし</p>																							
<p>目視検査 (調査カ所近影)</p> <table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p> <p>ビード幅:11.7mm のど厚:5.3mm 余盛量:0.7mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>横桁上フランジ:300×19×420(HT590)</p> <p>垂直材:φ267.4×9.3×2227(STK400)</p> <p>ビード幅:8.6mm のど厚:1.8mm 余盛量:4.2mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p>																							
<p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>塗膜割れ延長:不明 亀裂延長:不明</p>																							

橋梁名	伊達橋	VPL	19	点検位置	③									
<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲:ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>														
<p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①:l=35mm ②:l=10mm ③:l=7mm</p> <p>※未切削</p> <table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>亀裂の有無</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	あり	○	亀裂の有無	あり	○		なし	---
MT結果	あり	○												
亀裂の有無	あり	○												
	なし	---												
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>寸法凡例 - : 亀裂延長 - : 離隔距離</p> <p>亀裂延長:52mm (35+10+7)</p>														
<p>検査カ所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p> <p>写真内○数字は、亀裂間隔を示す。</p>														



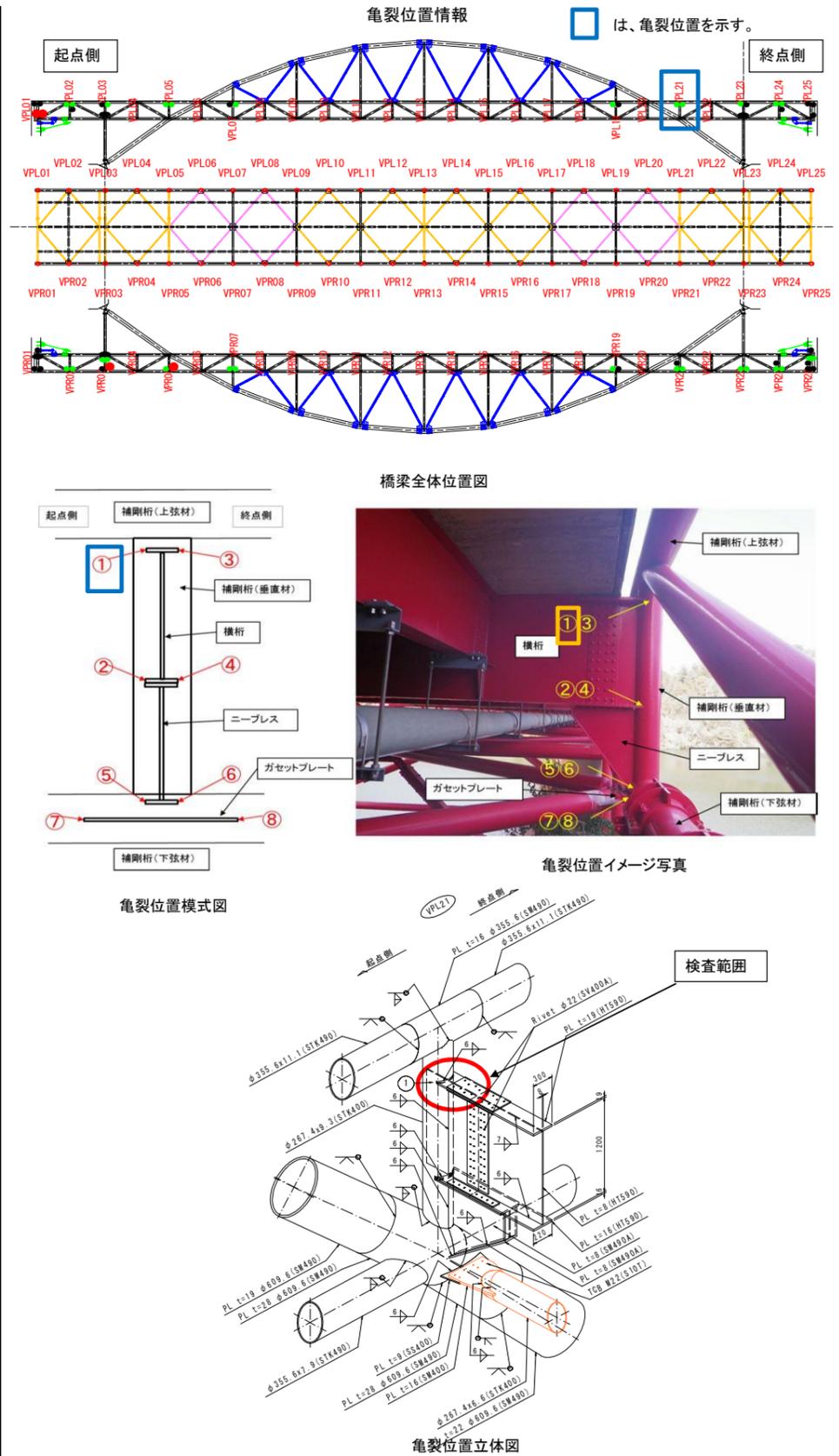
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	21	点検位置	①-1																		
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ:有無 局部的な錆:有無</p> <p>溶接仕上げ:有無 標準部のど厚:6.4mm 余盛量:-0.4mm コーパ部のど厚:2.4mm 余盛量:6.6mm ビード形状及び止端部の状態:異常なし</p>																							
<p>目視検査 (調査カ所近影)</p> <table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p>																							
<p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>塗膜割れ延長:不明 亀裂延長:150mm</p>																							

橋梁名	伊達橋	VPL	21	点検位置	①-1						
<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>											
<p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①:l=190mm</p> <p>※未切削</p> <table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>亀裂の有無</td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	あり	○	亀裂の有無	なし	---
MT結果	あり	○									
亀裂の有無	なし	---									
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>亀裂延長:190mm</p>											
<p>検査カ所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>											



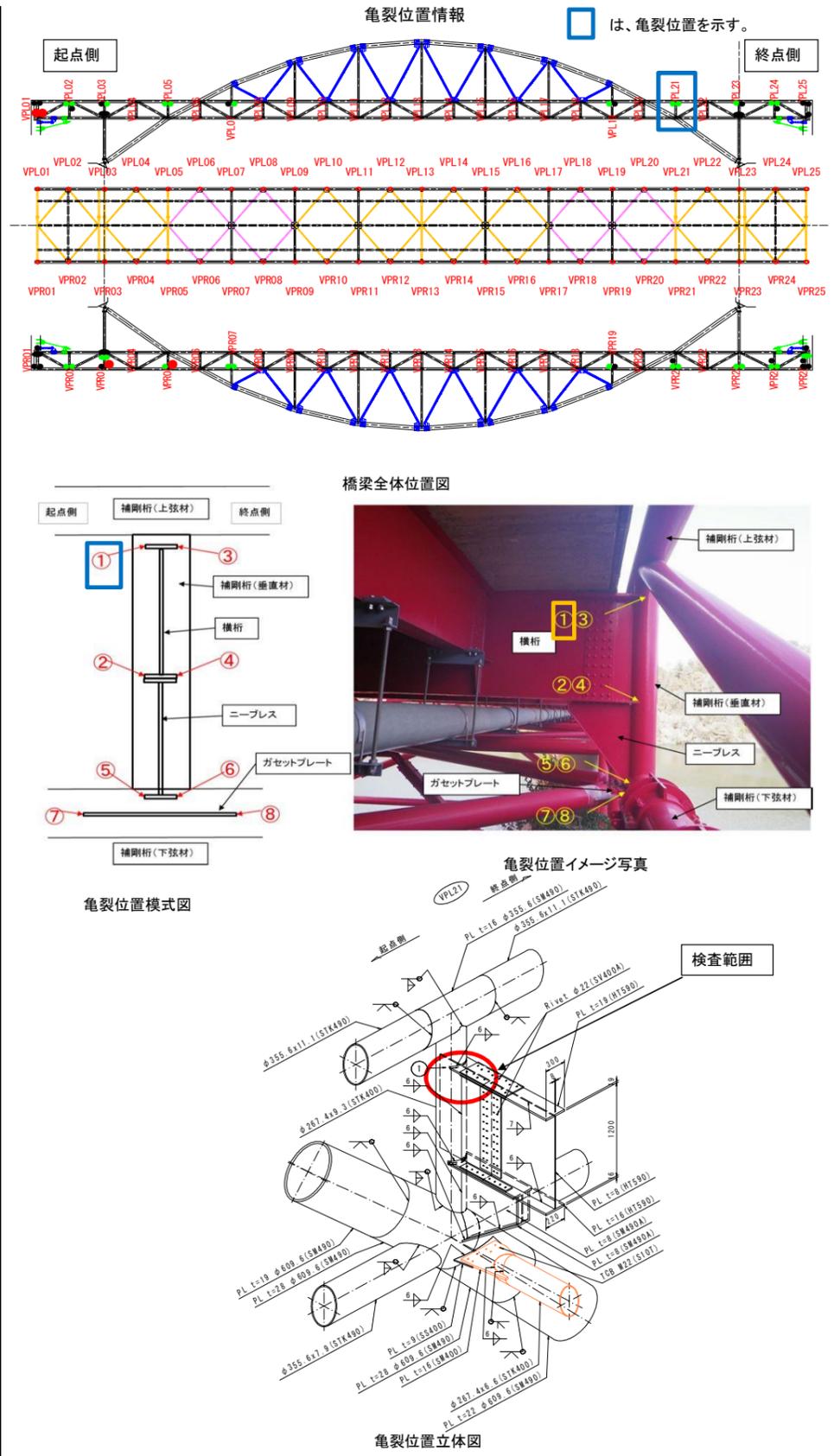
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	21	点検位置	①-2																
<p>目視検査範囲</p> <p>垂直材: φ267.4×9.3(STK400)</p> <p>目視検査範囲</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p> <p>19</p> <p>300</p>																					
<p>塗膜割れ: 有: 無</p> <p>局部的な錆: 有: 無</p> <p>溶接仕上げ: 有: 無</p> <p>標準部のど厚: 6.4mm</p> <p>余盛量: -0.4mm</p> <p>コバ部のど厚: 2.4mm</p> <p>余盛量: 6.6mm</p> <p>ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p>																					
<p>目視検査 (調査カ所近影)</p> <p>VPL21-0</p> <table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ		あり	○	なし	---	不明	---	亀裂(目視による)		あり	---	なし	○	不明	---
塗膜割れ																					
あり	○																				
なし	---																				
不明	---																				
亀裂(目視による)																					
あり	---																				
なし	○																				
不明	---																				
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p> <p>VPL21-0</p>																					
<p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>垂直材: φ267.4×9.3×2227 (STK400)</p> <p>のど厚: 6.4mm</p> <p>余盛量: -0.4mm</p> <p>仕上げ: 無</p> <p>止端部の状態: 異常なし</p> <p>横桁上フランジ: 300×19×420 (HT590)</p> <p>ビード幅: 10.1mm</p> <p>のど厚: 2.4mm</p> <p>余盛量: 6.6mm</p> <p>仕上げ: 無</p> <p>止端部の状態: 異常なし</p> <p>塗膜割れ延長: 不明</p> <p>亀裂延長: 不明</p>																					

橋梁名	伊達橋	VPL	21	点検位置	①-2								
<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p> <p>VPL21-0</p>													
<p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①:l=190mm</p> <p>②:l=40、8mm</p> <p>※未切削</p> <table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td></td> </tr> <tr> <td>亀裂の有無</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果		亀裂の有無	○	あり	○	なし	---
MT結果													
亀裂の有無	○												
あり	○												
なし	---												
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>寸法凡例</p> <p>—: 亀裂延長</p> <p>- -: 離隔距離</p> <p>亀裂延長: 48mm (40+8)</p> <p>検査カ所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p> <p>写真内○数字は、亀裂間隔を示す。</p>													
<p>磁粉探傷検査 (下側)</p> <p>垂直材: φ267.4×9.3×2227 (STK400)</p> <p>のど厚: 6.4mm</p> <p>余盛量: -0.4mm</p> <p>仕上げ: 無</p> <p>止端部の状態: 異常なし</p> <p>横桁上フランジ: 300×19×420 (HT590)</p> <p>ビード幅: 12.7mm</p> <p>のど厚: 6.4mm</p> <p>余盛量: -0.4mm</p> <p>仕上げ: 無</p> <p>止端部の状態: 異常なし</p> <p>190</p> <p>40</p> <p>8</p> <p>8</p> <p>43</p>													



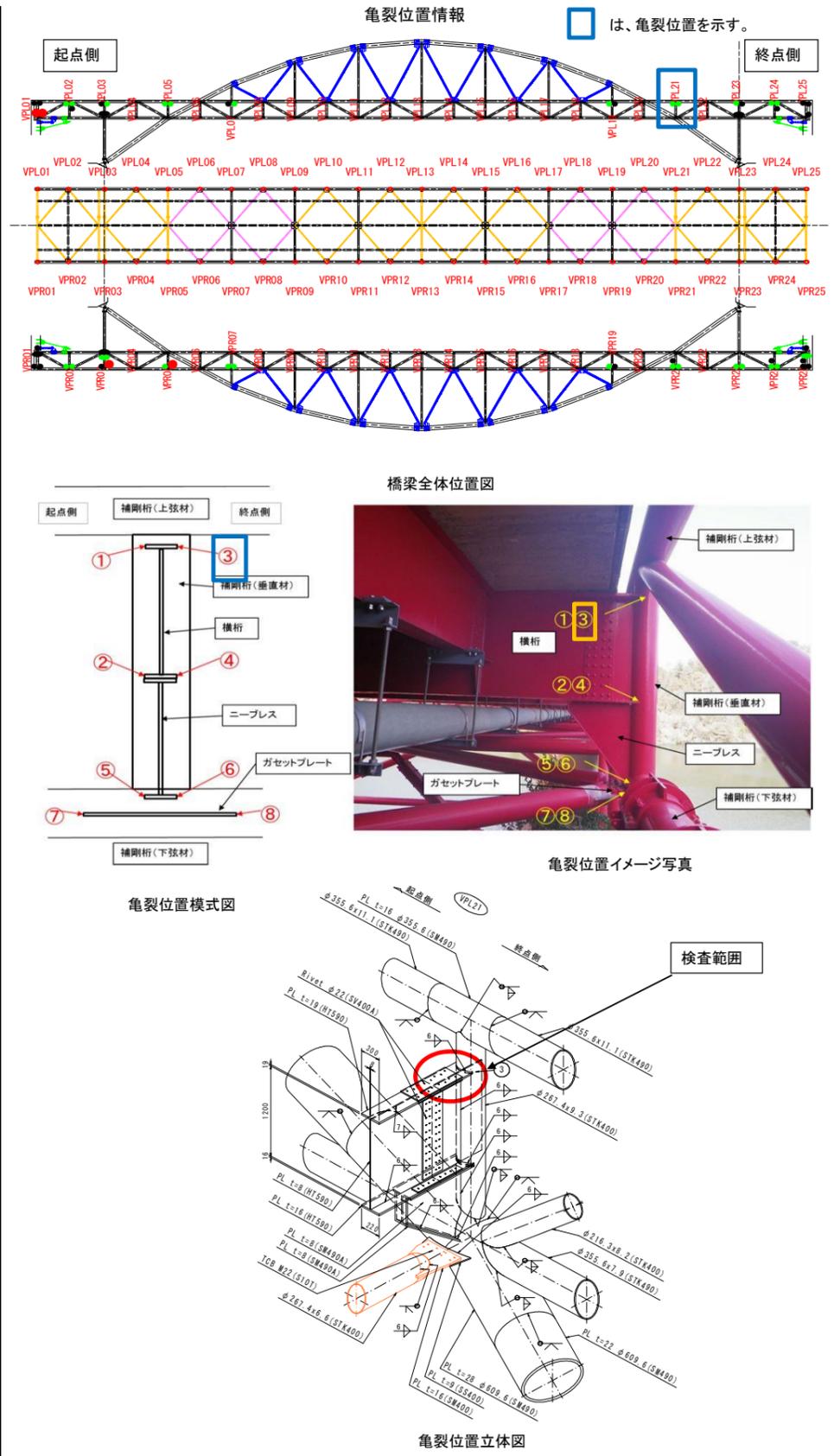
注記: ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	21	点検位置	③																		
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ:有[○]無[○] 局所的な錆:有[○]無[○]</p> <p>溶接仕上げ:有[○]無[○] 標準部 のど厚:4.2mm 余盛量:1.8mm コーバ部 のど厚:3.0mm 余盛量:4.0mm ビード形状及び止端部の状態:異常なし</p>																							
<p>目視検査 (調査カ所近影)</p> <table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p> <p>ビード幅:10.0mm のど厚:4.2mm 余盛量:1.8mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>横桁上フランジ:300×19×420(HT590)</p> <p>ビード幅:9.9mm のど厚:3.0mm 余盛量:4.0mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>垂直材:φ267.4×9.3×2227</p>																							
<p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>塗膜割れ延長:不明 亀裂延長:不明</p>																							

橋梁名	伊達橋	VPL	21	点検位置	③						
<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲:ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>											
<p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①:l=40mm ②:l=20mm ③:l=10mm</p> <p>※未切削</p> <table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>亀裂の有無</td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	あり	○	亀裂の有無	なし	---
MT結果	あり	○									
亀裂の有無	なし	---									
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>寸法凡例 - : 亀裂延長 - : 離隔距離</p> <p>亀裂延長:70mm (40+20+10)</p>											
<p>検査カ所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p> <p>写真内○数字は、亀裂間隔を示す。</p>											



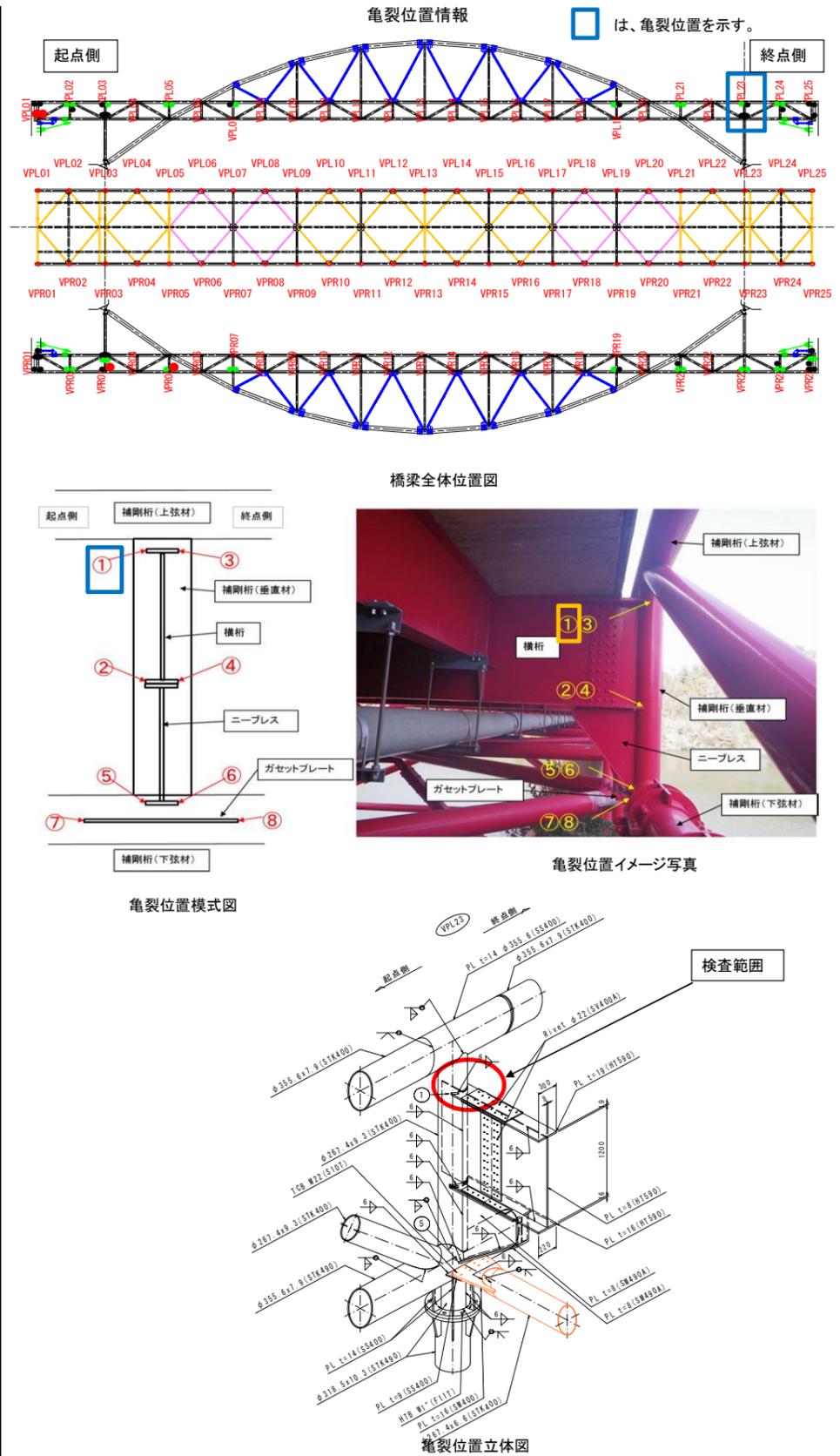
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	23	点検位置	①														
<p>目視検査範囲</p> <p>垂直材: φ267.4×9.3(STK400)</p> <p>目視検査範囲</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p> <p>300</p> <p>19</p> <p>溶接仕上げ: 有 無</p> <p>標準部のど厚: 5.7mm 余盛量: 4.3mm コバ部のど厚: 3.0mm 余盛量: 6.0mm ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p>																			
<p>目視検査 (調査カ所近影)</p> <p>塗膜割れ</p> <table border="1"> <tr><td>あり</td><td>○</td></tr> <tr><td>なし</td><td>---</td></tr> <tr><td>不明</td><td>---</td></tr> <tr><td>亀裂(目視による)</td><td>---</td></tr> <tr><td>あり</td><td>---</td></tr> <tr><td>なし</td><td>○</td></tr> <tr><td>不明</td><td>---</td></tr> </table>						あり	○	なし	---	不明	---	亀裂(目視による)	---	あり	---	なし	○	不明	---
あり	○																		
なし	---																		
不明	---																		
亀裂(目視による)	---																		
あり	---																		
なし	○																		
不明	---																		
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p> <p>のど厚: 5.7mm 余盛量: 4.3mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>58mm</p> <p>15mm</p> <p>13mm</p> <p>ビード幅: 12.0mm のど厚: 5.7mm 余盛量: 4.3mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>横桁上フランジ: 300×19×420 (HT590)</p> <p>ビード幅: 10.8mm のど厚: 3.0mm 余盛量: 6.0mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p>																			
<p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>70mm</p> <p>不明</p> <p>横桁上フランジ: 300×19×420 (HT590)</p> <p>ビード幅: 10.8mm のど厚: 3.0mm 余盛量: 6.0mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 70mm</p>																			

橋梁名	伊達橋	VPL	23	点検位置	①						
<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p> <p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①:l=58mm ②:l=15mm</p> <p>※未切削</p> <p>MT結果</p> <table border="1"> <tr><td>亀裂の有無</td><td>---</td></tr> <tr><td>あり</td><td>○</td></tr> <tr><td>なし</td><td>---</td></tr> </table>						亀裂の有無	---	あり	○	なし	---
亀裂の有無	---										
あり	○										
なし	---										
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>寸法凡例</p> <p>—: 亀裂延長 - -: 離隔距離</p> <p>亀裂延長: 73mm (58+15)</p>											
<p>検査カ所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p> <p>垂直材: φ267.4×9.3×2227 (STK400)</p> <p>ビード幅: 12.0mm のど厚: 5.7mm 余盛量: 4.3mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>15mm</p> <p>13mm</p> <p>58mm</p> <p>横桁上フランジ: 300×19×420 (HT590)</p> <p>ビード幅: 10.8mm のど厚: 3.0mm 余盛量: 6.0mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>写真内○数字は、亀裂間隔を示す。</p>											



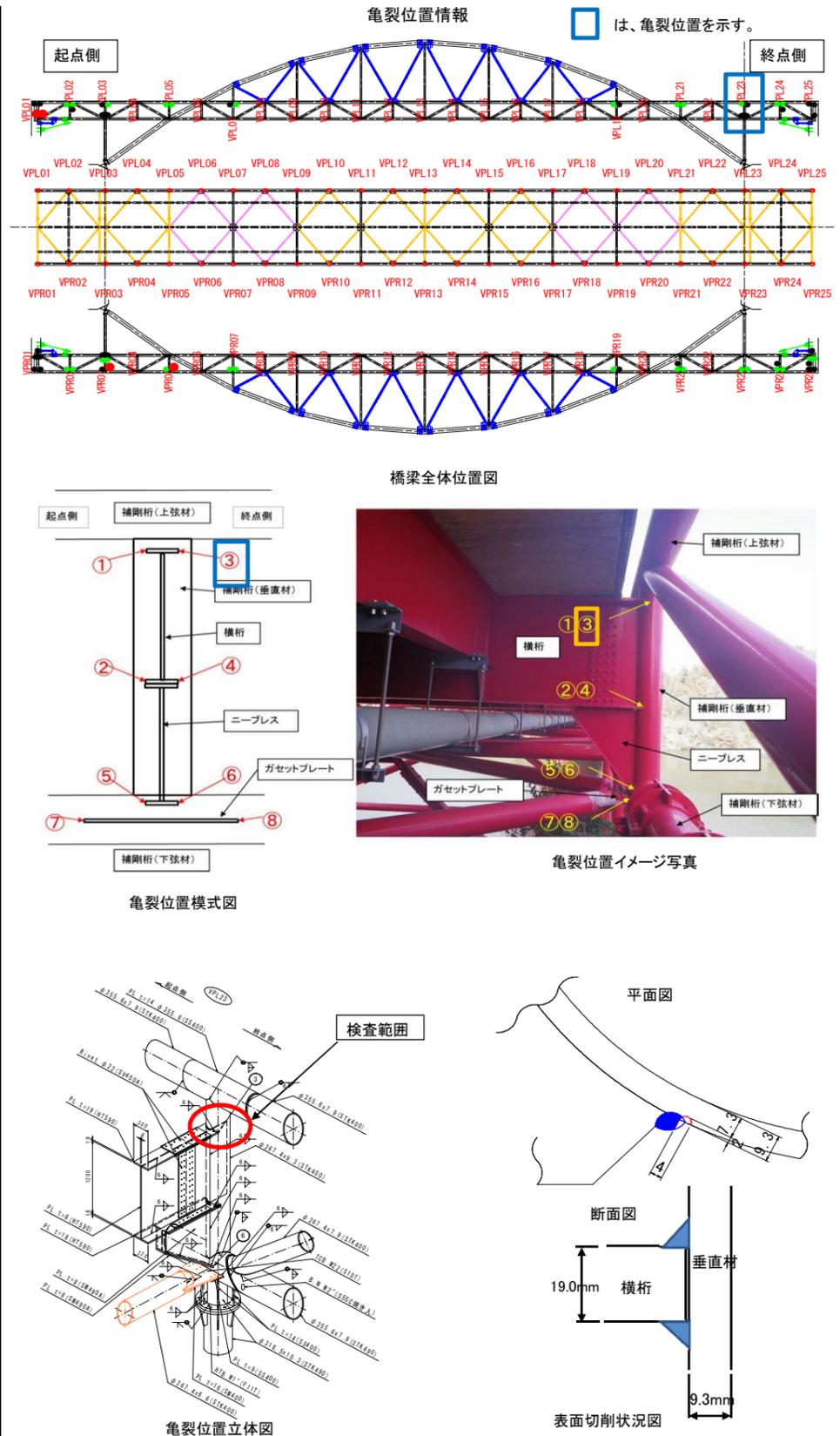
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	23	点検位置	③																
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ: 有: 無 局部的な錆: 有: 無</p> <p>溶接仕上げ: 有: 無</p> <p>標準部のど厚: 6.4mm 余盛量: 1.6mm コバ部のど厚: 1.8mm 余盛量: 2.2mm ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p>																					
<p>目視検査 (調査カ所近影)</p> <table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ		あり	○	なし	---	不明	---	亀裂(目視による)		あり	---	なし	○	不明	---
塗膜割れ																					
あり	○																				
なし	---																				
不明	---																				
亀裂(目視による)																					
あり	---																				
なし	○																				
不明	---																				
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p>																					
<p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>垂直材: φ267.4 × 9.3 × 2227 (STK400)</p> <p>横桁上フランジ: 300 × 19 × 420 (HT590)</p> <p>ビード幅: 14.2mm のど厚: 6.4mm 余盛量: 1.6mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>ビード幅: 13.5mm のど厚: 1.8mm 余盛量: 2.2mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 不明</p>																					

橋梁名	伊達橋	VPL	23	点検位置	③								
<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>													
<p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①:l=25mm</p> <p>※切削後</p> <table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td></td> </tr> <tr> <td>亀裂の有無</td> <td></td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果		亀裂の有無		あり	○	なし	---
MT結果													
亀裂の有無													
あり	○												
なし	---												
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>亀裂延長: 25mm</p>													
<p>検査カ所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>													



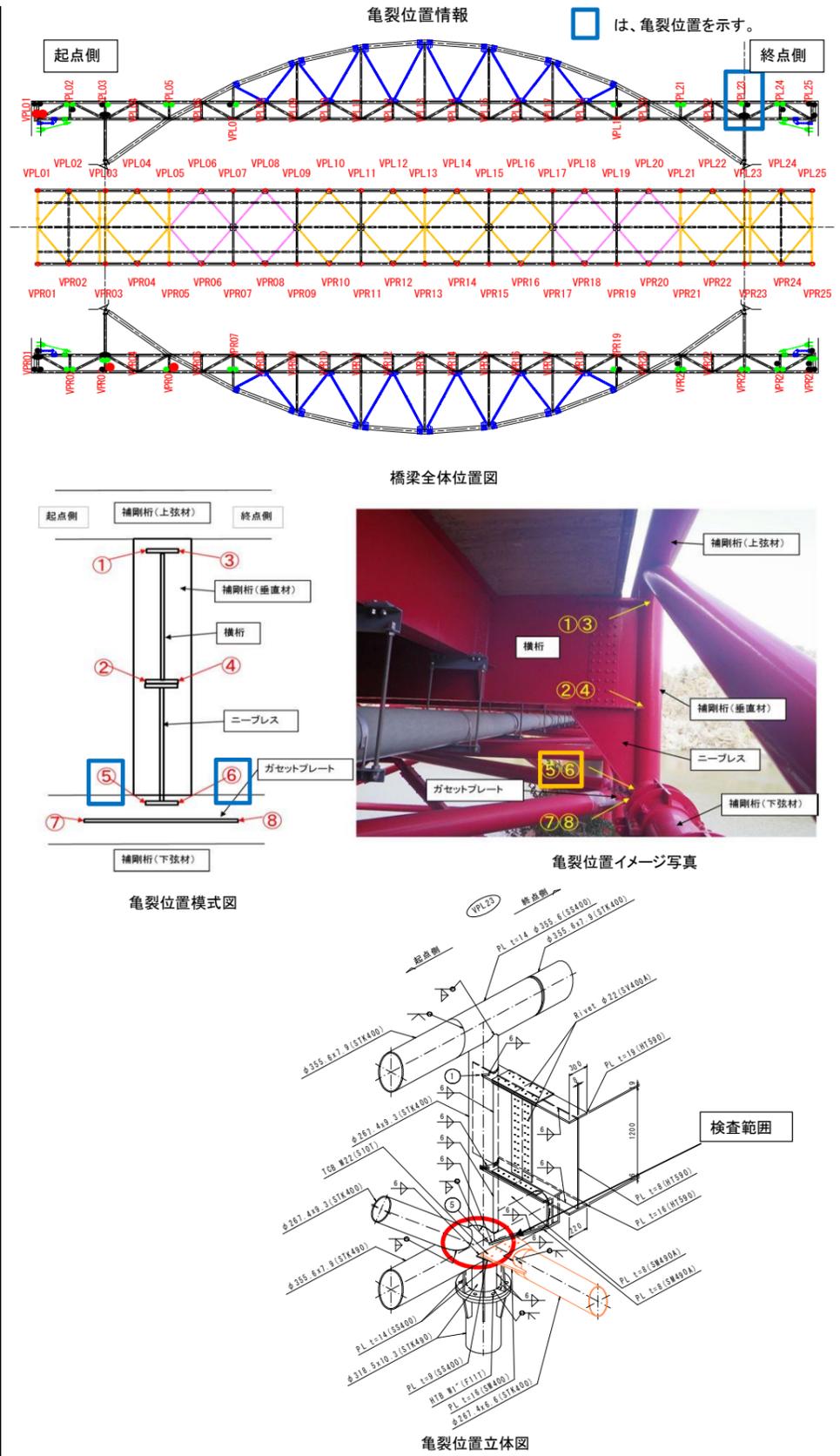
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	23	点検位置	⑤⑥														
<p>目視検査範囲</p> <p>下弦材: φ355.6×7.9×600</p> <p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ: 有: 無 局部的な錆: 有: 無</p> <p>溶接仕上げ: 有: 無</p> <p>標準部 のど厚: 2.9mm 余盛量: 8.1mm</p> <p>コーバ部 のど厚: 4.9mm 余盛量: -0.9mm</p> <p>ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p> <p>ニープレス下フランジ: 100×8×1125 (SM490A)</p>																			
<p>目視検査 (調査カ所近影)</p> <p>塗膜割れ</p> <table border="1"> <tr><td>あり</td><td>○</td></tr> <tr><td>なし</td><td>---</td></tr> <tr><td>不明</td><td>---</td></tr> <tr><td>亀裂(目視による)</td><td>---</td></tr> <tr><td>あり</td><td>---</td></tr> <tr><td>なし</td><td>○</td></tr> <tr><td>不明</td><td>---</td></tr> </table>						あり	○	なし	---	不明	---	亀裂(目視による)	---	あり	---	なし	○	不明	---
あり	○																		
なし	---																		
不明	---																		
亀裂(目視による)	---																		
あり	---																		
なし	○																		
不明	---																		
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p> <p>ニープレス下フランジ: 100×8×1125 (SM490A)</p> <p>ビード幅: 12.2mm のど厚: 2.9mm 余盛量: 8.1mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>ビード幅: 11.4mm のど厚: 4.9mm 余盛量: -0.9mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p>																			
<p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 不明</p>																			

橋梁名	伊達橋	VPL	23	点検位置	⑤⑥						
<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>											
<p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①:l=120mm</p> <p>※未切削</p> <p>MT結果</p> <table border="1"> <tr><td>亀裂の有無</td><td>---</td></tr> <tr><td>あり</td><td>○</td></tr> <tr><td>なし</td><td>---</td></tr> </table>						亀裂の有無	---	あり	○	なし	---
亀裂の有無	---										
あり	○										
なし	---										
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>ニープレス下フランジ: 100×8×1125 (SM490A)</p> <p>亀裂延長: 120mm</p> <p>ビード幅: 12.2mm のど厚: 2.9mm 余盛量: 8.1mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>ビード幅: 11.4mm のど厚: 4.9mm 余盛量: -0.9mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p>											
<p>検査カ所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>											



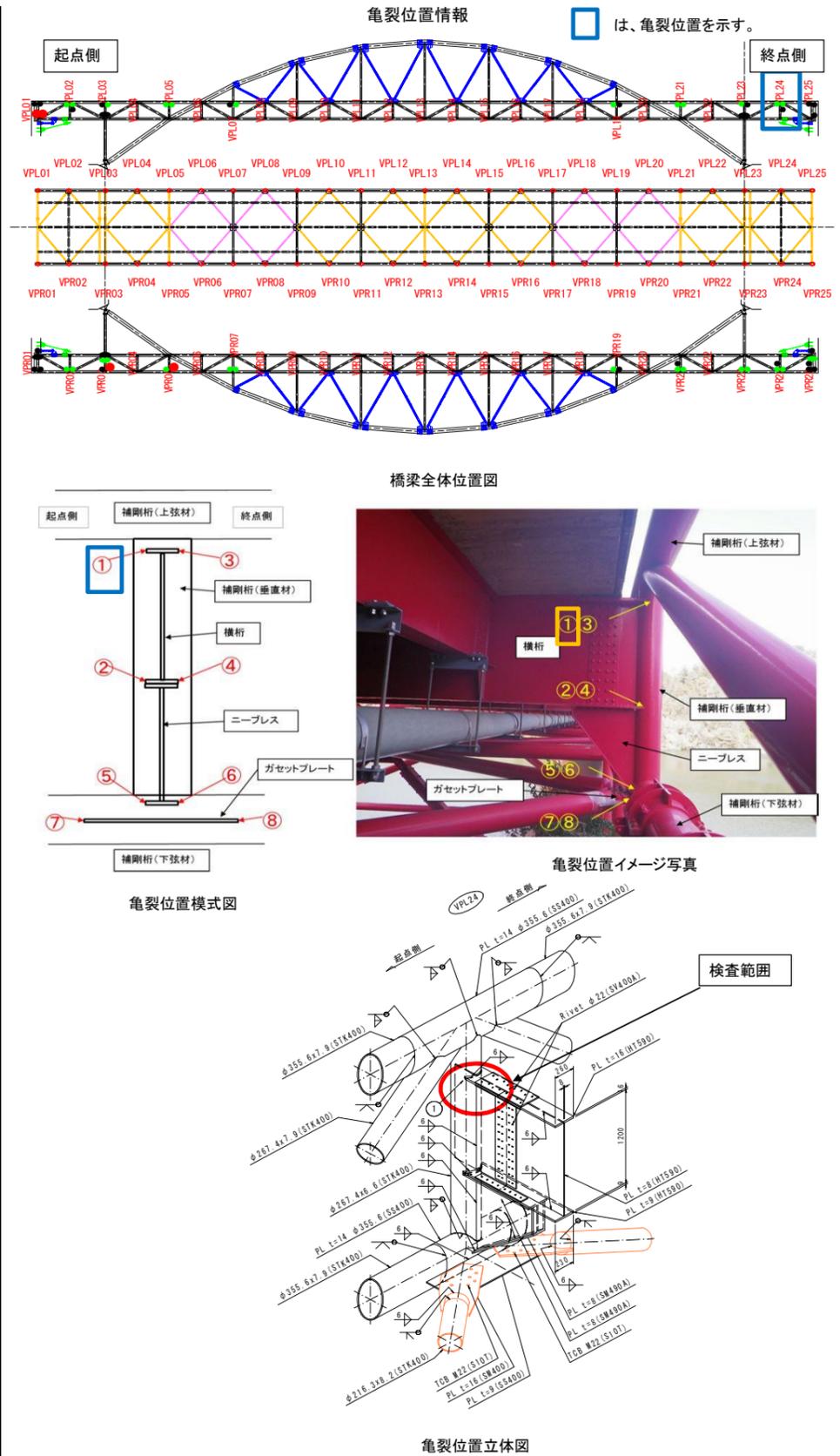
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	24	点検位置	①																		
<p>垂直材: φ267.4 × 6.6 (STK400)</p> <p>目視検査範囲</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p>																							
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ: 有 無 局部的な錆: 有 無</p> <p>溶接仕上げ: 有 無</p> <p>標準部のど厚: 4.9mm 余盛量: 1.1mm コバ部のど厚: 1.8mm 余盛量: 3.2mm ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p>																							
<p>目視検査 (調査カ所近影)</p>																							
<table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p>																							
<p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>垂直材: φ267.4 × 6.6 × 2227 (STK400)</p> <p>横桁上フランジ: 260 × 16 × 420 (HT590)</p> <p>ビード幅: 9.7mm のど厚: 1.8mm 余盛量: 3.2mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>ビード幅: 10.3mm のど厚: 4.9mm 余盛量: 1.1mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 100mm</p>																							

橋梁名	伊達橋	VPL	24	点検位置	①						
<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>											
<p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①:l=100mm ②:l=30mm</p> <p>※未切削</p> <table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>亀裂の有無</td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	あり	○	亀裂の有無	なし	---
MT結果	あり	○									
亀裂の有無	なし	---									
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>寸法凡例 - : 亀裂延長 - : 離隔距離</p> <p>亀裂延長: 130mm (100+30)</p> <p>垂直材: φ267.4 × 6.6 × 2227 (STK400)</p> <p>横桁上フランジ: 260 × 16 × 420 (HT590)</p> <p>ビード幅: 9.7mm のど厚: 1.8mm 余盛量: 3.2mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>ビード幅: 10.3mm のど厚: 4.9mm 余盛量: 1.1mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p>											
<p>検査カ所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p> <p>写真内○数字は、亀裂間隔を示す。</p>											



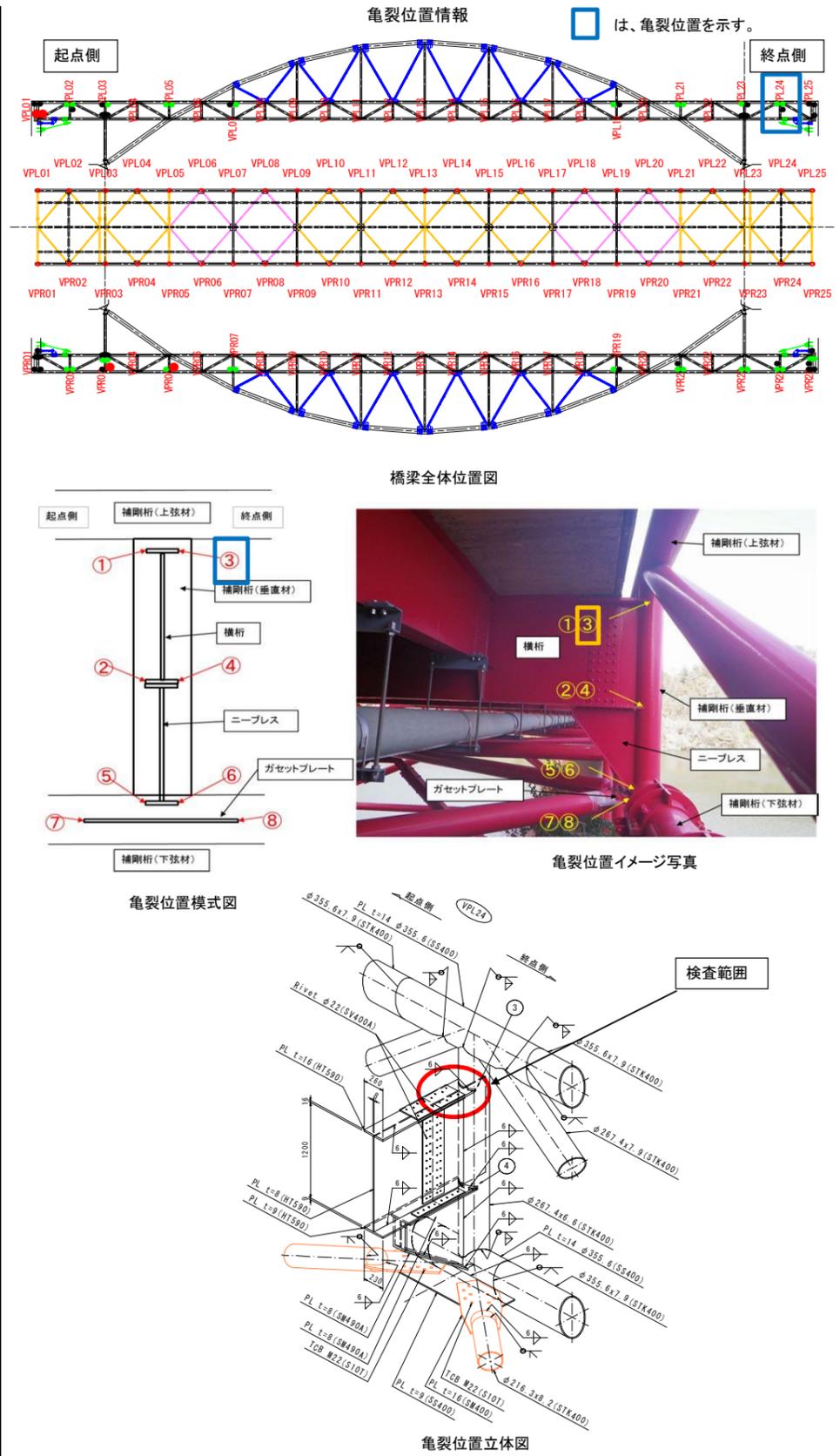
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	24	点検位置	③																		
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ:有[○]無⁻⁻⁻ 局部的な錆:有[○]無⁻⁻⁻</p> <p>溶接仕上げ:有[○]無⁻⁻⁻ 標準部のど厚:4.9mm 余盛量:2.1mm コーパ部のど厚:1.8mm 余盛量:2.2mm ビード形状及び止端部の状態:異常なし</p>																							
<p>目視検査 (調査カ所近影)</p> <table border="1"> <tr><td>塗膜割れ</td><td>あり</td><td>○</td></tr> <tr><td></td><td>なし</td><td>---</td></tr> <tr><td></td><td>不明</td><td>---</td></tr> <tr><td>亀裂(目視による)</td><td>あり</td><td>---</td></tr> <tr><td></td><td>なし</td><td>○</td></tr> <tr><td></td><td>不明</td><td>---</td></tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p> <p>ビード幅:7.7mm のど厚:1.8mm 余盛量:2.2mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>横桁上フランジ:260×16×420(HT590)</p> <p>ビード幅:10.6mm のど厚:4.9mm 余盛量:2.1mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>垂直材:φ267.4×6.6×2227(STK400)</p>																							
<p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>塗膜割れ延長:不明 亀裂延長:100mm</p>																							

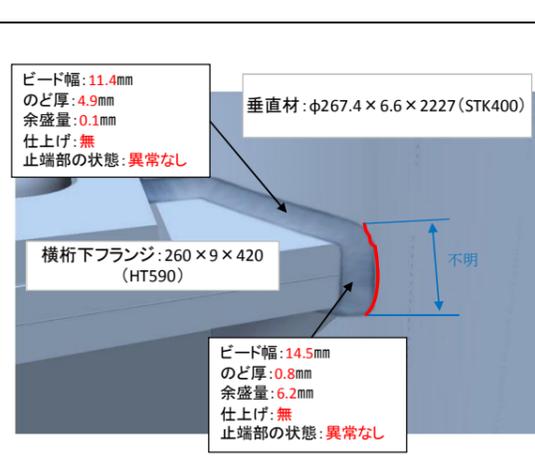
橋梁名	伊達橋	VPL	24	点検位置	③						
<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲:ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>											
<p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①:l=100mm ②:l=30mm ③:l=50、6mm</p> <p>※未切削</p> <table border="1"> <tr><td>MT結果</td><td>あり</td><td>○</td></tr> <tr><td></td><td>なし</td><td>---</td></tr> </table>						MT結果	あり	○		なし	---
MT結果	あり	○									
	なし	---									
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>寸法凡例 - : 亀裂延長 - : 離隔距離</p> <p>亀裂延長:186mm (100+30+50+6)</p>											
<p>検査カ所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p> <p>写真内○数字は、亀裂間隔を示す。</p>											

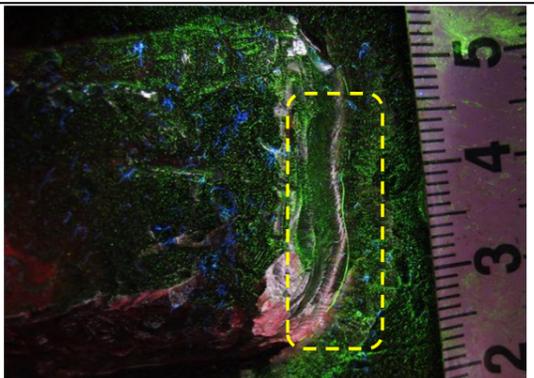
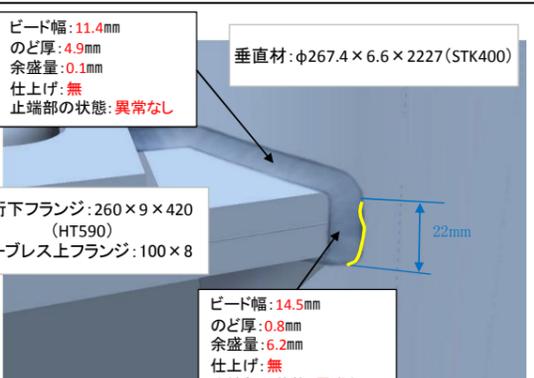
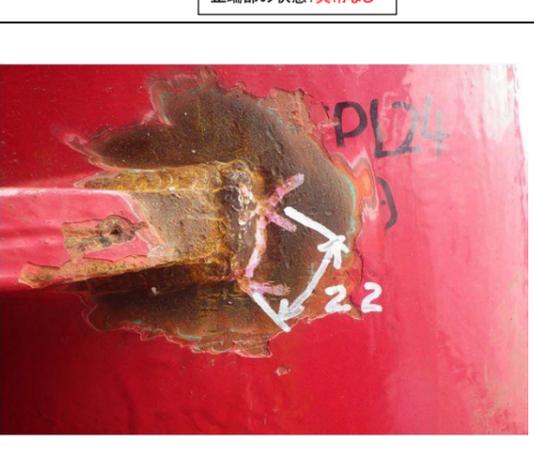


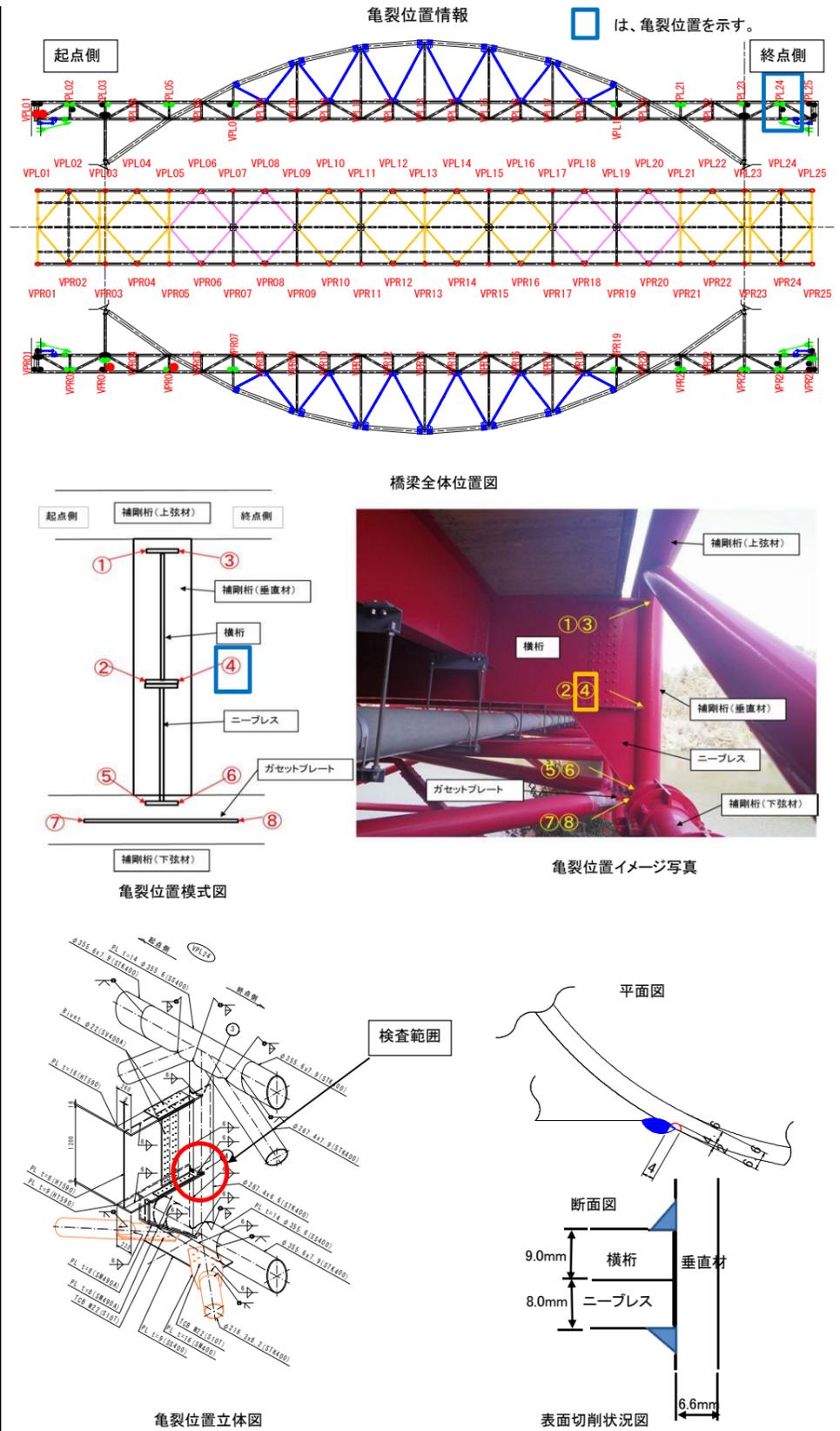
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	24	点検位置	④																		
 <p>目視検査範囲</p> <p>垂直材:φ267.4×6.6(STK400)</p> <p>塗膜割れ:有[○]無[○] 局部的な錆:有[○]無[○]</p> <p>溶接仕上げ:有[○]無[○] 標準部のど厚:4.9mm 余盛量:0.1mm コバ部のど厚:0.8mm 余盛量:6.2mm ビード形状及び止端部の状態:異常なし</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p>																							
 <p>目視検査 (調査場所近影)</p> <table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
 <p>目視検査 塗膜割れのマーキング</p> <p>ビード幅:11.4mm のど厚:4.9mm 余盛量:0.1mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>垂直材:φ267.4×6.6×2227(STK400)</p> <p>横桁下フランジ:260×9×420 (HT590) ニープレース上フランジ:100×8</p> <p>ビード幅:14.5mm のど厚:0.8mm 余盛量:6.2mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p>																							
 <p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>垂直材:φ267.4×6.6×2227(STK400)</p> <p>横桁下フランジ:260×9×420 (HT590)</p> <p>ビード幅:14.5mm のど厚:0.8mm 余盛量:6.2mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>塗膜割れ延長:不明 亀裂延長:不明</p>																							

橋梁名	伊達橋	VPL	24	点検位置	④						
 <p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>											
 <p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①:l=22mm</p> <p>※切削後</p> <table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>亀裂の有無</td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	あり	○	亀裂の有無	なし	---
MT結果	あり	○									
亀裂の有無	なし	---									
 <p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>亀裂延長:22mm</p>											
 <p>検査場所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>											



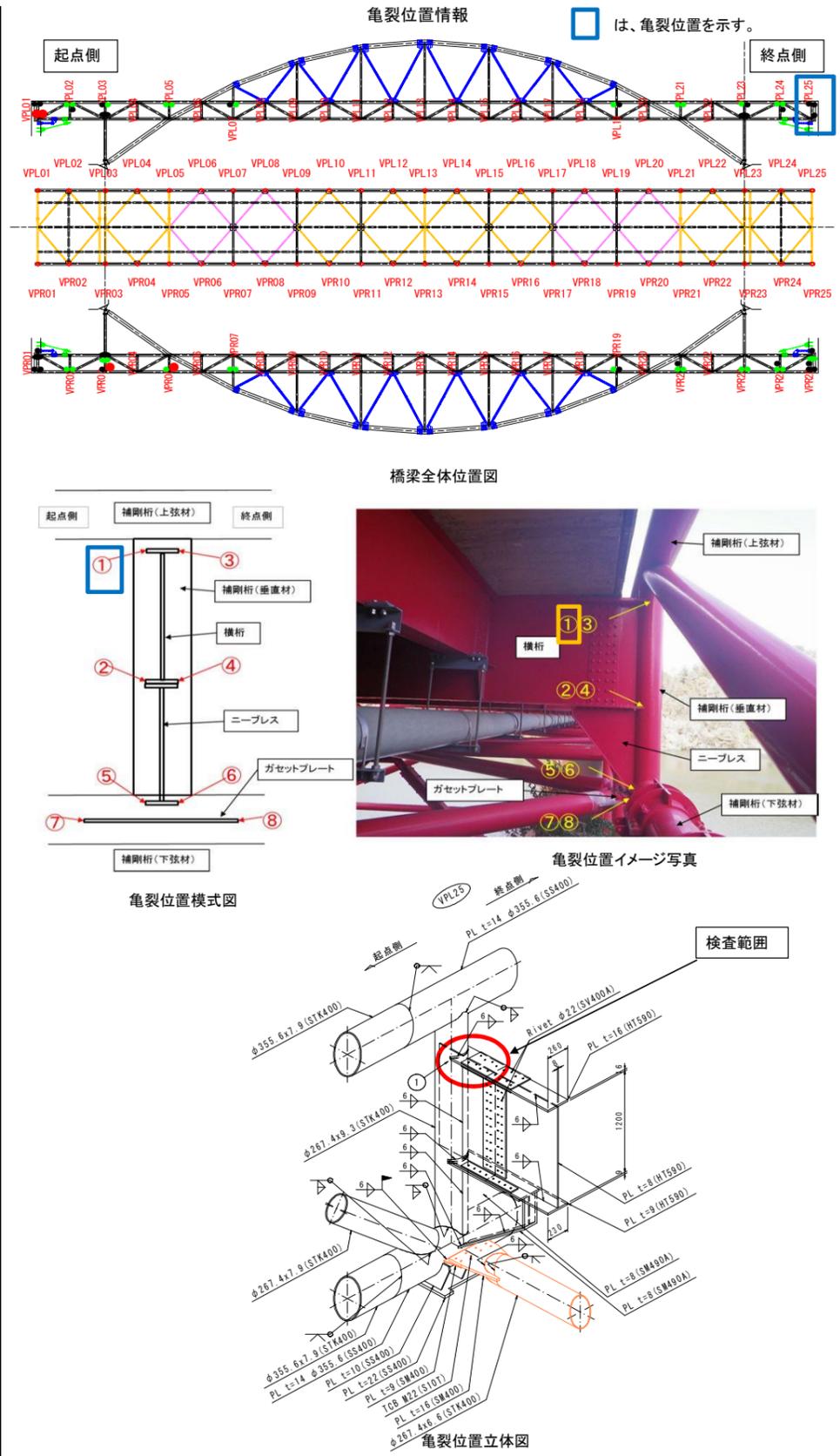
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	25	点検位置	①																		
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ:有[○]無⁻⁻⁻ 局所的な錆:有[○]無⁻⁻⁻</p> <p>溶接仕上げ:有[○]無⁻⁻⁻</p> <p>標準部 のど厚:4.6mm 余盛量:-0.6mm</p> <p>コバ部 のど厚:3.0mm 余盛量:4.0mm</p> <p>ビード形状及び止端部の状態:異常なし</p>																							
<p>目視検査 (調査カ所近影)</p>																							
<table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p>																							
<p>目視検査 (スケッチ)</p>																							

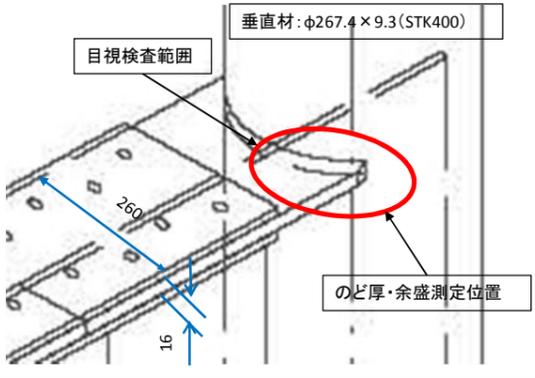
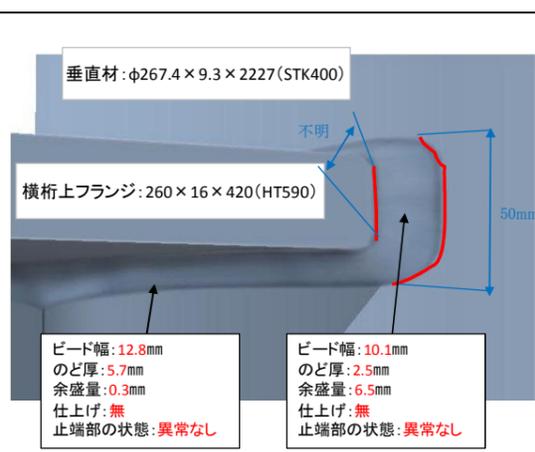
橋梁名	伊達橋	VPL	25	点検位置	①						
<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>											
<p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①:l=48mm ②:l=50mm</p> <p>※未切削</p>											
<table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>亀裂の有無</td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	あり	○	亀裂の有無	なし	---
MT結果	あり	○									
亀裂の有無	なし	---									
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p>											
<p>目視検査 (スケッチ)</p>											

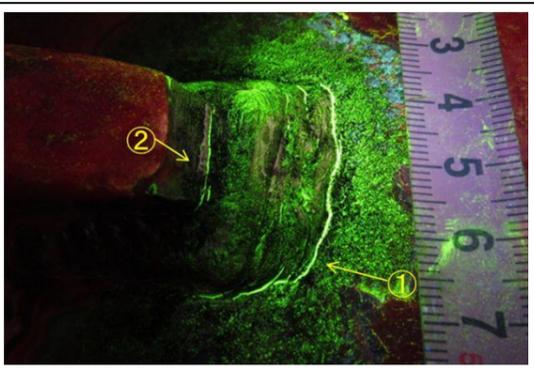
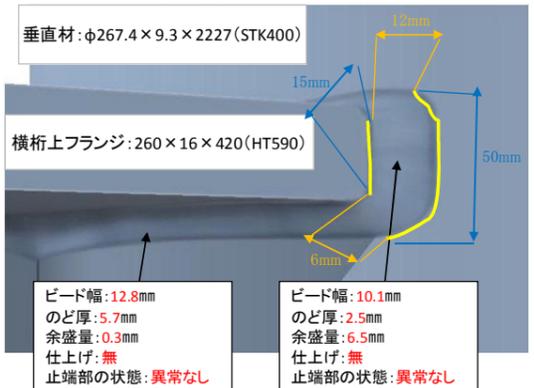


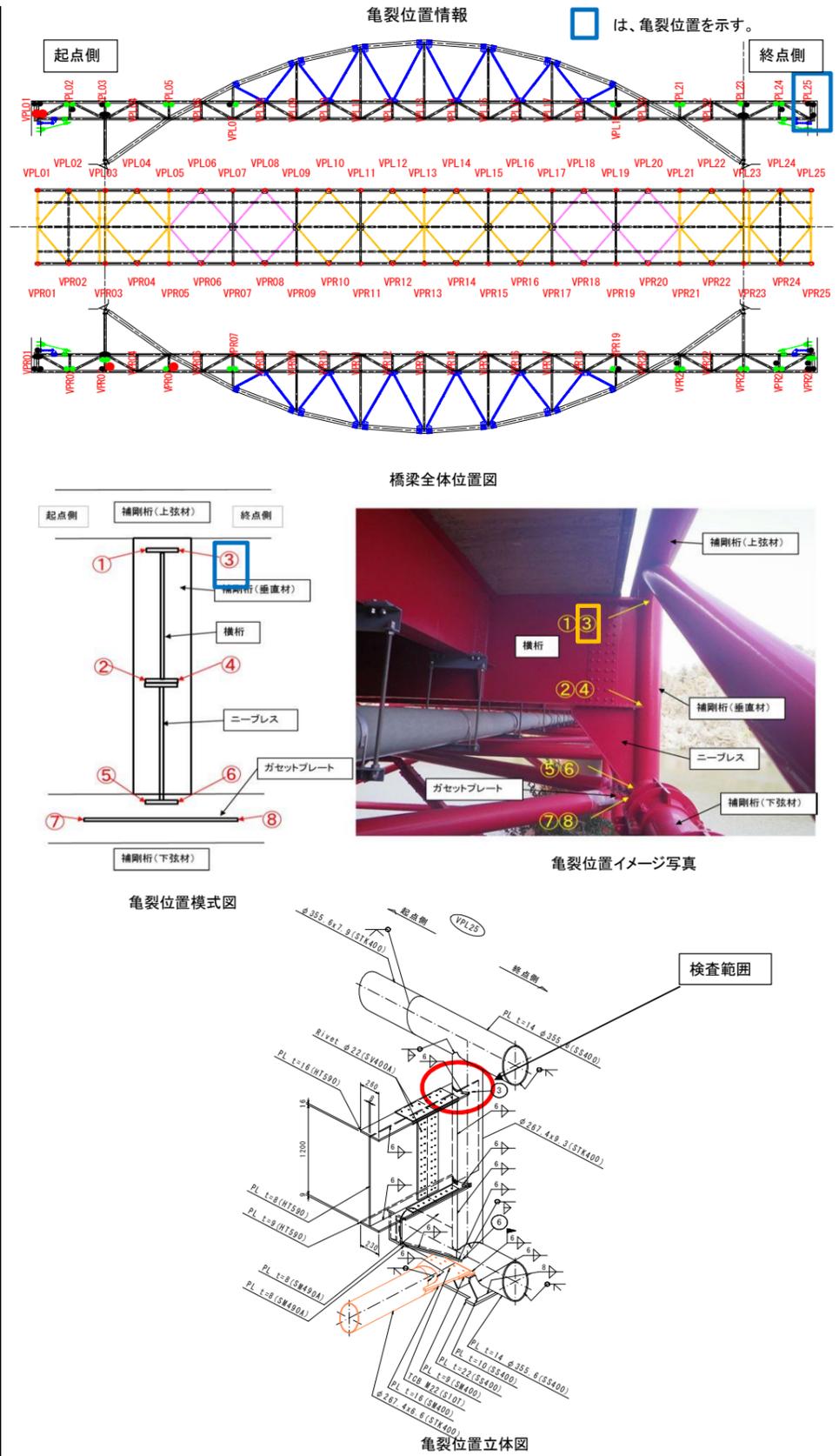
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	25	点検位置	③																		
																							
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ: 有/無 局部的な錆: 有/無</p> <p>溶接仕上げ: 有/無</p> <p>標準部のど厚: 5.7mm 余盛量: 0.3mm</p> <p>コバ部のど厚: 2.5mm 余盛量: 6.5mm</p> <p>ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p>																							
																							
<p>目視検査 (調査カ所近影)</p> <table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
																							
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p>																							
																							
<p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>塗膜割れ延長: 不明</p> <p>亀裂延長: 50mm</p>																							

橋梁名	伊達橋	VPL	25	点検位置	③						
											
<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>											
											
<p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①: l=50mm</p> <p>②: l=15mm</p> <p>※未切削</p> <table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>亀裂の有無</td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	あり	○	亀裂の有無	なし	---
MT結果	あり	○									
亀裂の有無	なし	---									
											
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>寸法凡例</p> <p>—: 亀裂延長</p> <p>—: 離隔距離</p> <p>亀裂延長: 65mm (50+15)</p>											
											
<p>検査カ所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>											



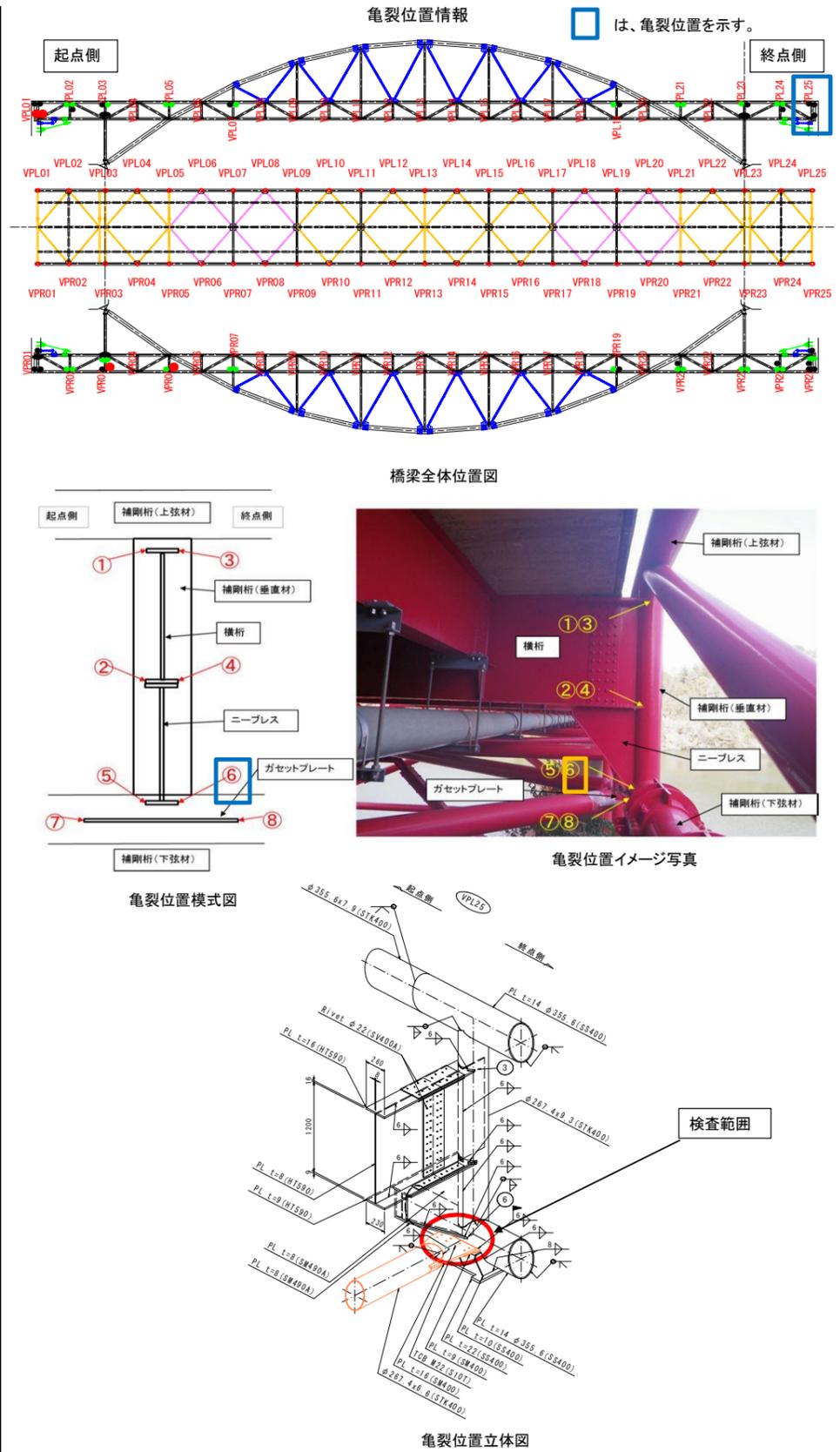
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPL	25	点検位置	⑤⑥																
<p>目視検査範囲</p> <p>下弦材: φ355.6 × 14 × 600 (SS400)</p> <p>塗膜割れ: 有/無 局所的な錆: 有/無</p> <p>溶接仕上げ: 有/無</p> <p>標準部 のど厚: 3.9mm 余盛量: 6.1mm</p> <p>コバ部 のど厚: 5.7mm 余盛量: -1.7mm</p> <p>ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p> <p>目視検査範囲</p> <p>ニープレス下フランジ: 100 × 8 × 1125 (SM490A)</p>																					
<p>目視検査 (調査力所近影)</p> <table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ		あり	○	なし	---	不明	---	亀裂(目視による)		あり	---	なし	○	不明	---
塗膜割れ																					
あり	○																				
なし	---																				
不明	---																				
亀裂(目視による)																					
あり	---																				
なし	○																				
不明	---																				
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p> <p>ニープレス下フランジ: 100 × 8 × 1125 (SM490A)</p> <p>ビード幅: 14.1mm のど厚: 3.9mm 余盛量: 6.1mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>ビード幅: 12.8mm のど厚: 5.7mm 余盛量: -1.7mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p>																					
<p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>ニープレス下フランジ: 100 × 8 × 1125 (SM490A)</p> <p>不明</p> <p>ビード幅: 14.1mm のど厚: 3.9mm 余盛量: 6.1mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>ビード幅: 12.8mm のど厚: 5.7mm 余盛量: -1.7mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 不明</p>																					

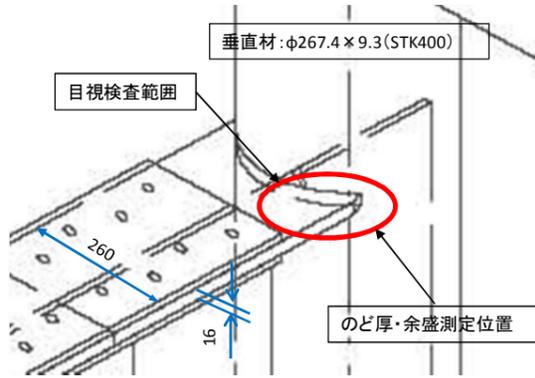
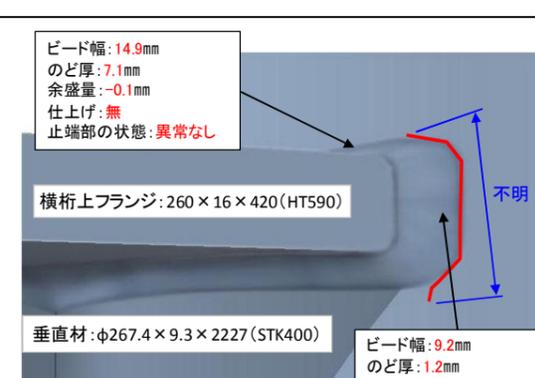
橋梁名	伊達橋	VPL	25	点検位置	⑤⑥								
<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p> <p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①:l=70mm</p> <p>※未切削</p> <table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td></td> </tr> <tr> <td>亀裂の有無</td> <td></td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果		亀裂の有無		あり	○	なし	---
MT結果													
亀裂の有無													
あり	○												
なし	---												
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>ニープレス下フランジ: 100 × 8 × 1125 (SM490A)</p> <p>70mm</p> <p>亀裂延長: 70mm</p> <p>ビード幅: 14.1mm のど厚: 3.9mm 余盛量: 6.1mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>ビード幅: 12.8mm のど厚: 5.7mm 余盛量: -1.7mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p>													
<p>検査力所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>													

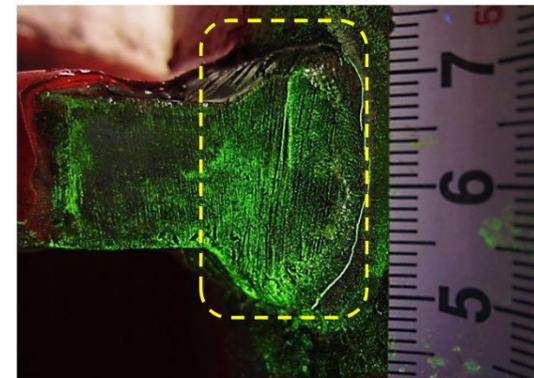
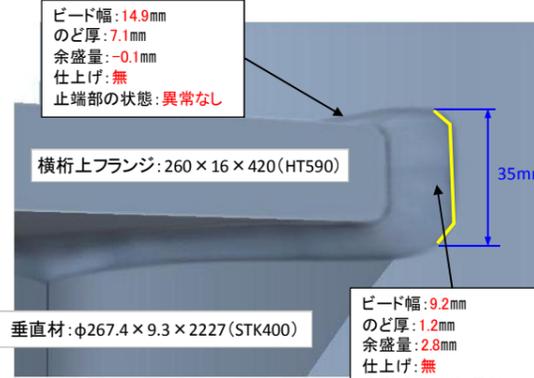


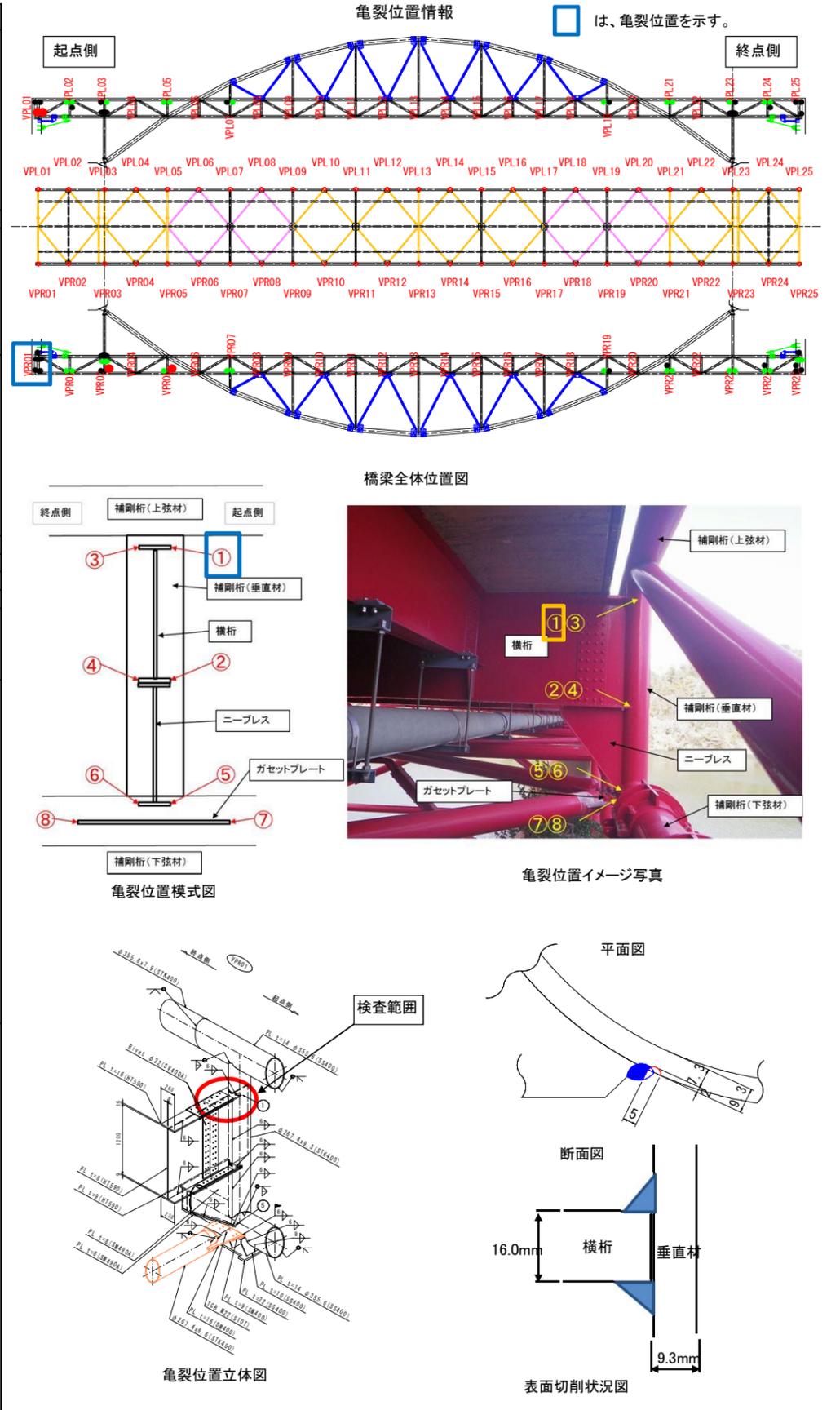
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	01	点検位置	①																		
 <p>垂直材: φ267.4×9.3(STK400)</p> <p>目視検査範囲</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p>																							
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ: 有・無 局部的な錆: 有・無</p> <p>溶接仕上げ: 有・無</p> <p>標準部のど厚: 7.1mm 余盛量: -0.1mm</p> <p>コバ部のど厚: 1.2mm 余盛量: 2.8mm</p> <p>ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p>																							
 <p>目視検査 (調査力所近影)</p> <table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
 <p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p>																							
 <p>ビード幅: 14.9mm のど厚: 7.1mm 余盛量: -0.1mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>横桁上フランジ: 260×16×420(HT590)</p> <p>垂直材: φ267.4×9.3×2227(STK400)</p> <p>ビード幅: 9.2mm のど厚: 1.2mm 余盛量: 2.8mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>不明</p>																							
<p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 不明</p>																							

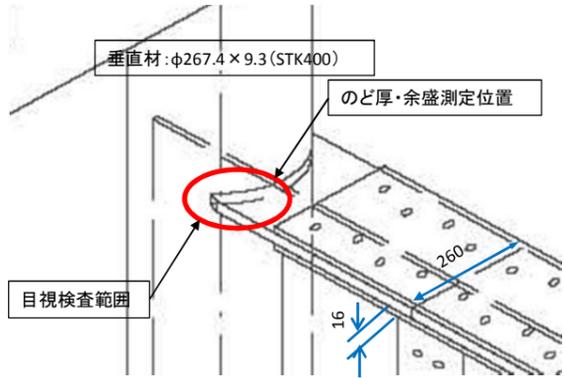
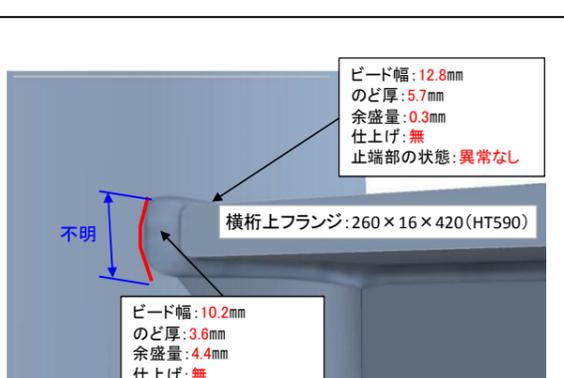
橋梁名	伊達橋	VPR	01	点検位置	①						
 <p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p>											
<p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>											
 <p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①: 1=35mm</p> <p>※切削後</p>											
<table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>亀裂の有無</td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	亀裂の有無	あり	○	なし	---
MT結果	亀裂の有無										
あり	○										
なし	---										
 <p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>亀裂延長: 35mm</p> <p>ビード幅: 14.9mm のど厚: 7.1mm 余盛量: -0.1mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>横桁上フランジ: 260×16×420(HT590)</p> <p>垂直材: φ267.4×9.3×2227(STK400)</p> <p>ビード幅: 9.2mm のど厚: 1.2mm 余盛量: 2.8mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p>											
<p>検査力所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p> 											

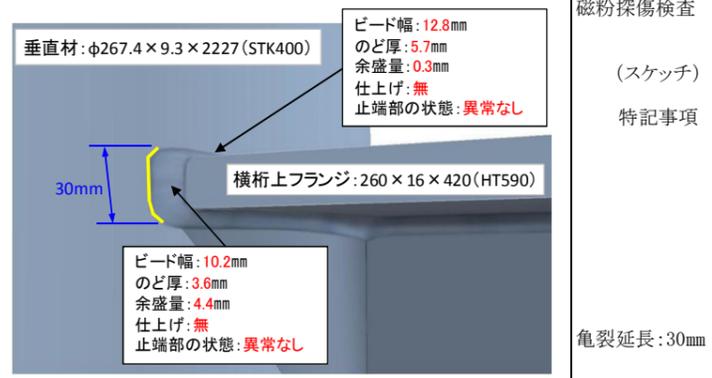


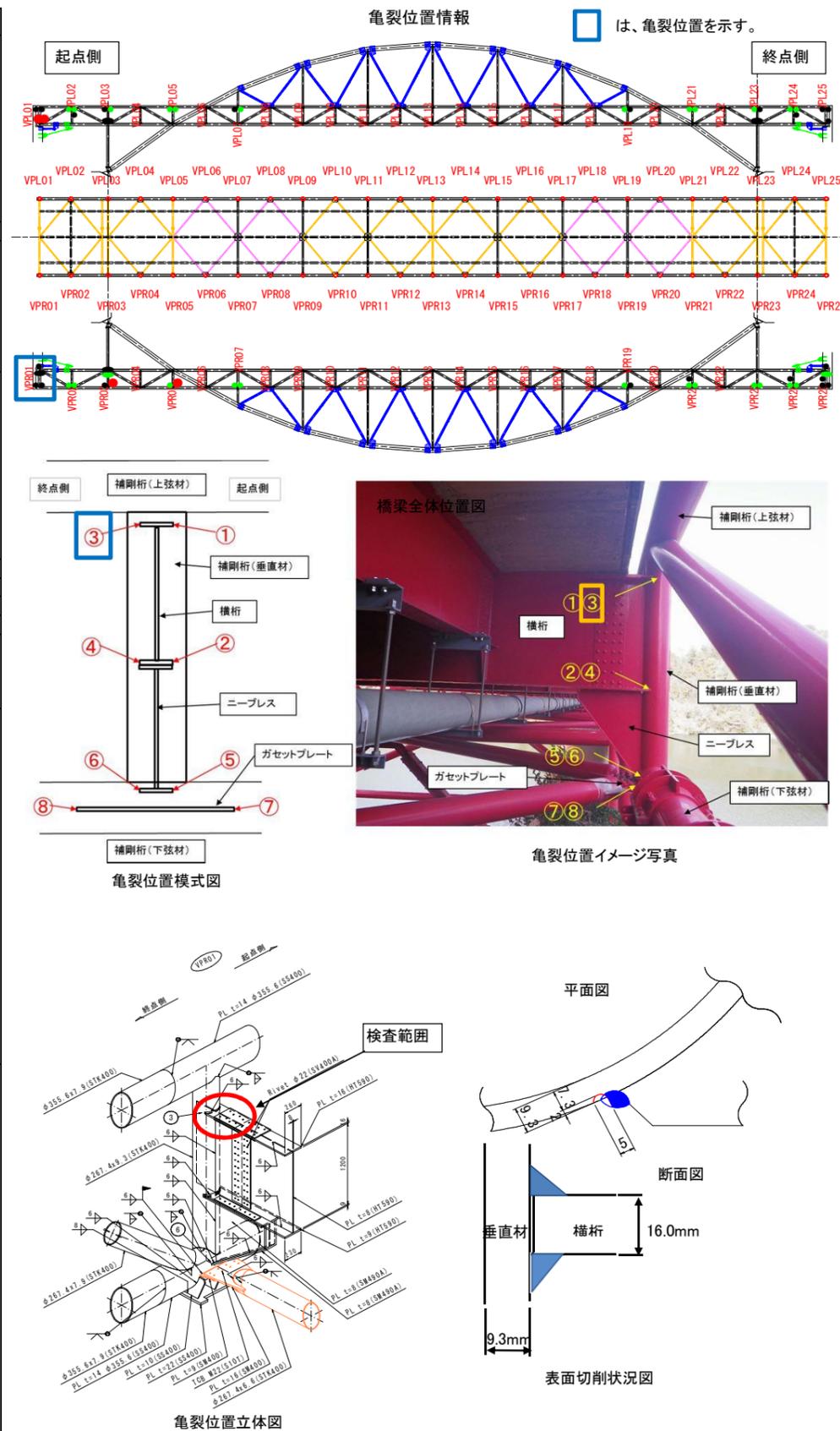
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	01	点検位置	③																		
																							
目視検査範囲 塗膜割れ: 有・無 局部的な錆: 有・無 溶接仕上げ: 有・無 標準部のど厚: 5.7mm 余盛量: 0.3mm コバ部のど厚: 3.6mm 余盛量: 4.4mm ビード形状及び止端部の状態: 異常なし																							
																							
目視検査 (調査カ所近影)																							
<table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
目視検査 塗膜割れのマーキング																							
																							
目視検査 (スケッチ)																							
																							
目視検査 塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 不明																							

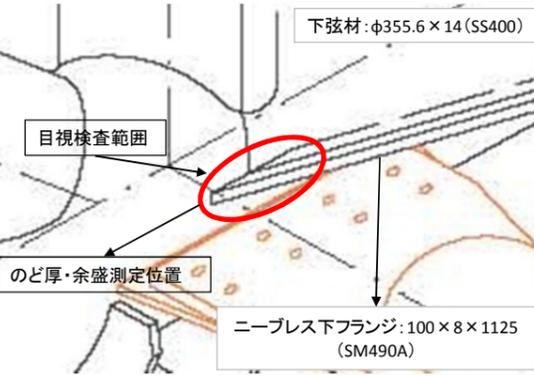
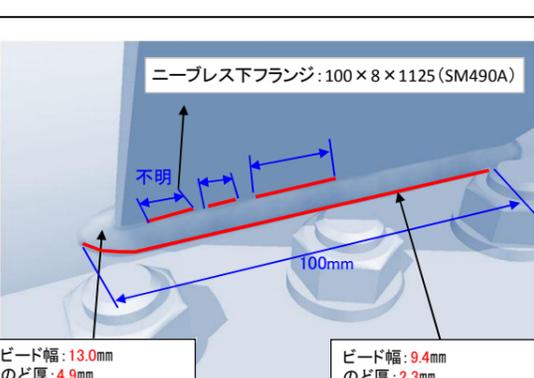
橋梁名	伊達橋	VPR	01	点検位置	③						
											
磁粉探傷検査 (塗膜除去) 検査範囲: ビード止端部から20mm											
溶接仕上げ状況 ビード仕上げ無し											
磁粉探傷検査 (亀裂指示模様) ①: 1=30mm ※切削後											
<table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>亀裂の有無</td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	亀裂の有無	あり	○	なし	---
MT結果	亀裂の有無										
あり	○										
なし	---										
磁粉探傷検査 (スケッチ) 特記事項 亀裂延長: 30mm											
											
検査カ所の養生 ※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。											
											

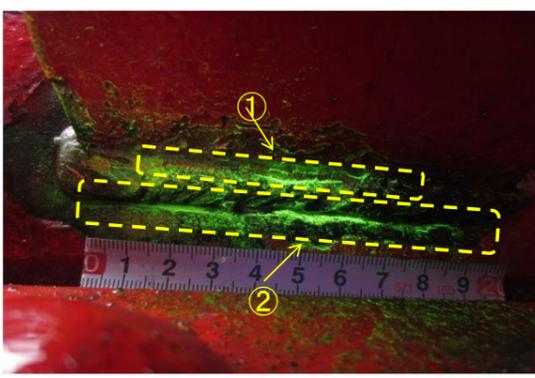
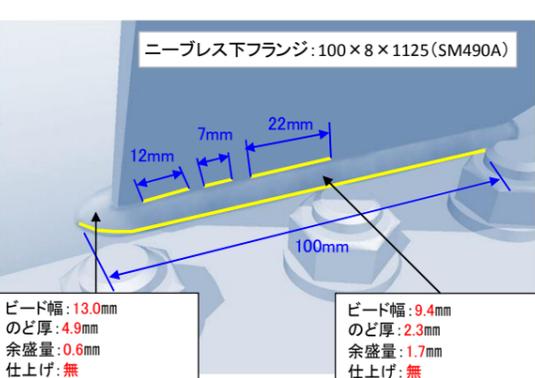


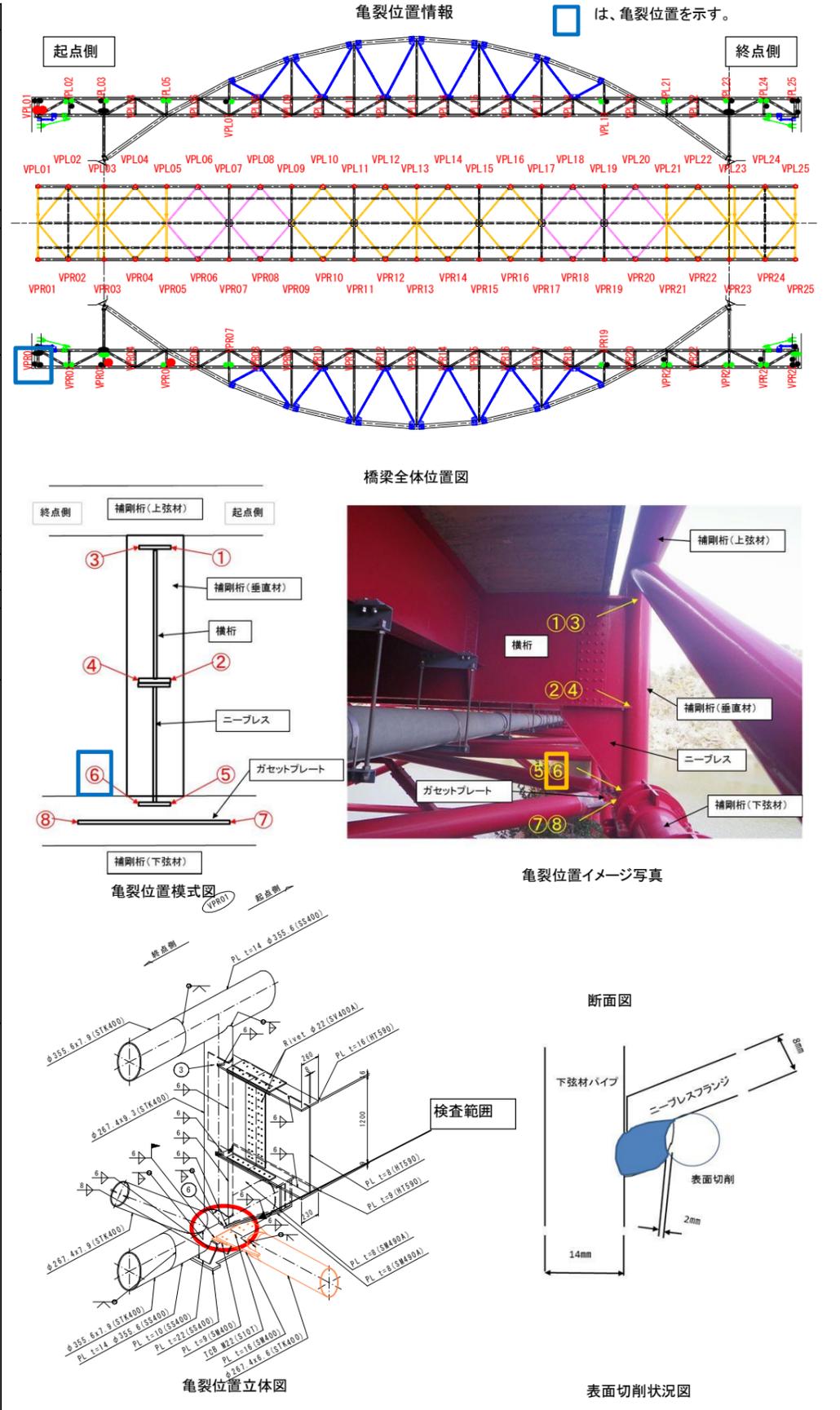
注記: ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

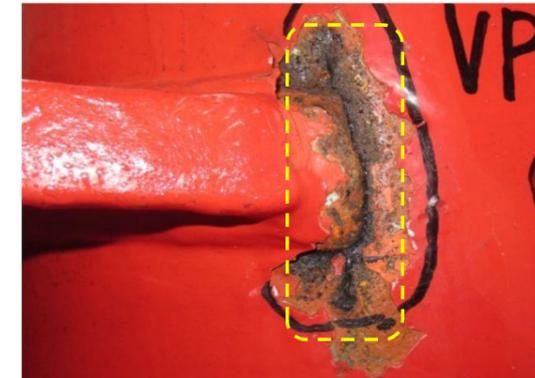
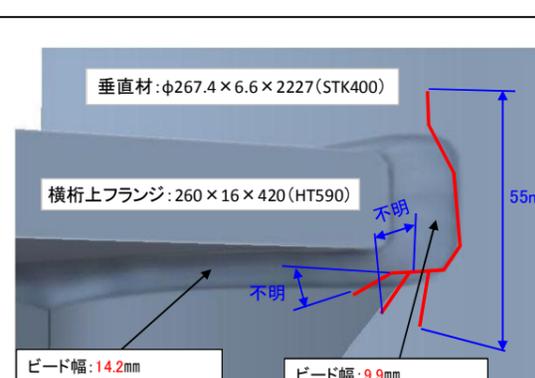
橋梁名	伊達橋	VPR	01	点検位置	⑤⑥																		
目視検査範囲																							
下弦材: φ355.6 × 14 (SS400) 塗膜割れ: 有: 無 局部的な錆: 有: 無 溶接仕上げ: 有: 無 標準部のど厚: 2.3mm 余盛量: 1.7mm コバ部のど厚: 4.9mm 余盛量: 0.6mm ビード形状及び止端部の状態: 異常なし																							
																							
目視検査 (調査力所近影)																							
																							
<table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	○		なし	---		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
目視検査																							
塗膜割れのマーキング																							
																							
目視検査 (スケッチ)																							
																							
ビード幅: 13.0mm のど厚: 4.9mm 余盛量: 0.6mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし																							
ビード幅: 9.4mm のど厚: 2.3mm 余盛量: 1.7mm 仕上げ: 無																							
塗膜割れ延長: 不明																							
亀裂延長: 100mm																							

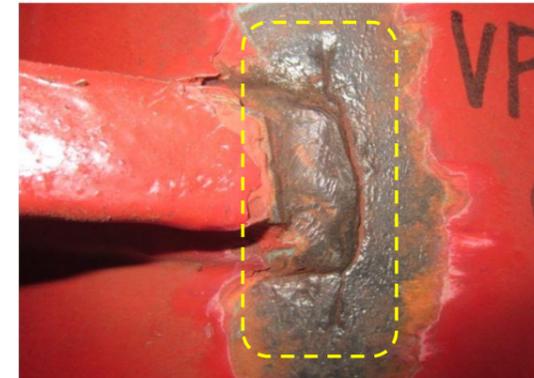
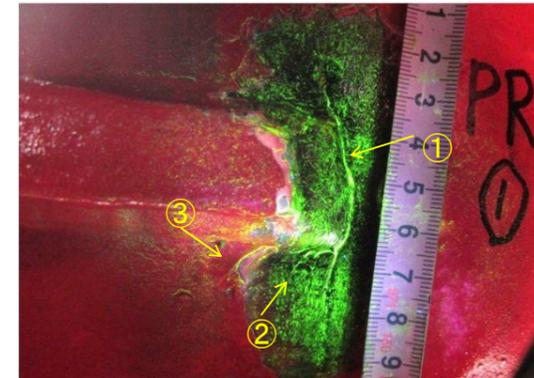
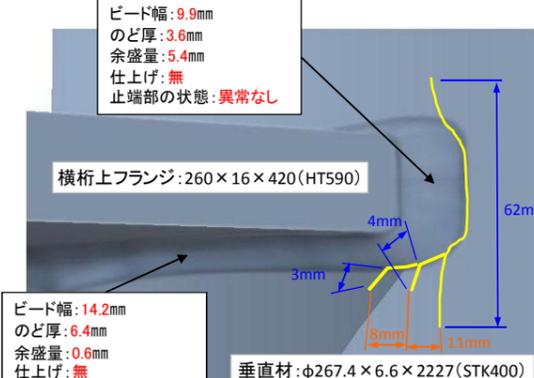
橋梁名	伊達橋	VPR	01	点検位置	⑤⑥						
磁粉探傷検査 (塗膜除去)											
検査範囲: ビード止端部から20mm 溶接仕上げ状況: ビード仕上げ無し											
											
磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)											
①:l=12、7、22mm ②:l=100mm ※切削後(①のみ)											
<table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>亀裂の有無</td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	亀裂の有無	あり	○	なし	---
MT結果	亀裂の有無										
あり	○										
なし	---										
磁粉探傷検査 (スケッチ)											
特記事項: 切削後 亀裂延長: 141mm (12+7+22+100)											
											
ビード幅: 13.0mm のど厚: 4.9mm 余盛量: 0.6mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし											
ビード幅: 9.4mm のど厚: 2.3mm 余盛量: 1.7mm 仕上げ: 無											
検査力所の養生											
※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。											
											
写真内○数字は、亀裂間隔を示す。											

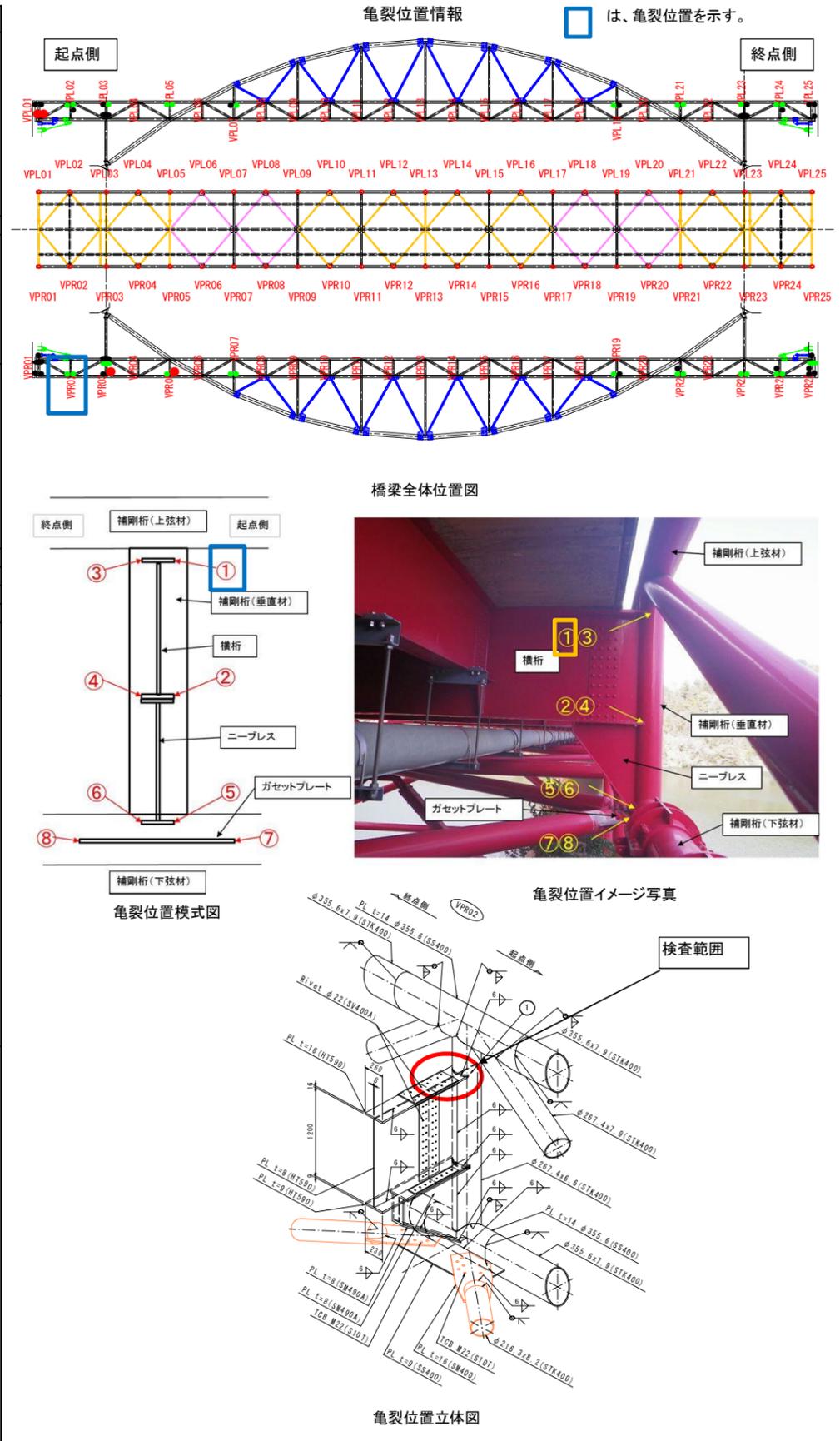


注記: ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

橋梁名	伊達橋	VPR	02	点検位置	①																		
																							
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ:有(無) 局部的な錆:有(無)</p> <p>溶接仕上げ:有(無)</p> <p>標準部のど厚:6.4mm 余盛量:0.6mm</p> <p>コバ部のど厚:3.6mm 余盛量:5.4mm</p> <p>ビード形状及び止端部の状態:異常なし</p>																							
																							
<p>目視検査</p> <p>(調査力所近影)</p> <table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	○		なし	---		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
																							
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p>																							
																							
<p>目視検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>塗膜割延長:不明 亀裂延長:55mm</p>																							

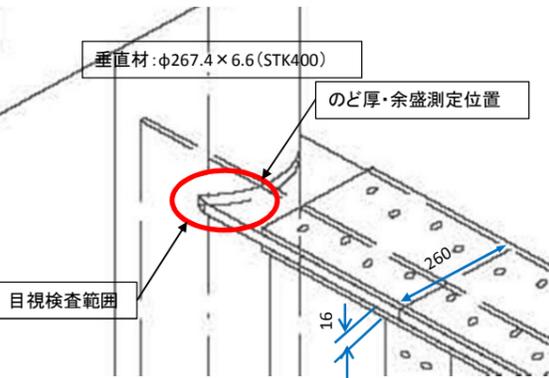
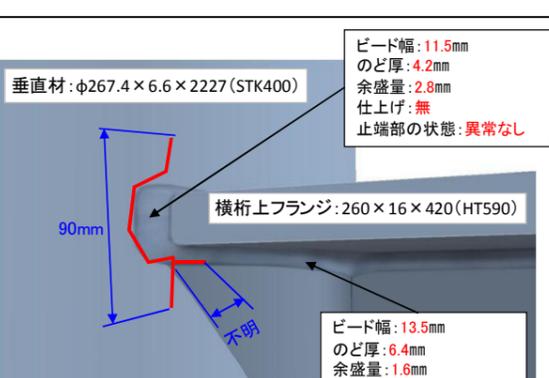
橋梁名	伊達橋	VPR	02	点検位置	①									
														
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>														
														
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(亀裂指示模様)</p> <p>①:l=62mm ②:l=4mm ③:l=3mm</p> <p>※未切削</p> <table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>亀裂の有無</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	あり	○	亀裂の有無	あり	○		なし	---
MT結果	あり	○												
亀裂の有無	あり	○												
	なし	---												
														
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>寸法凡例 —:亀裂延長 - -:離隔距離</p> <p>亀裂延長:69mm (62+4+3)</p>														
														
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(検査力所の養生)</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p> <p>写真内○数字は、亀裂間隔を示す。</p>														

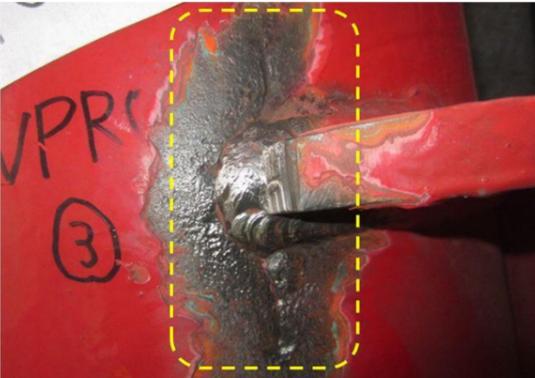
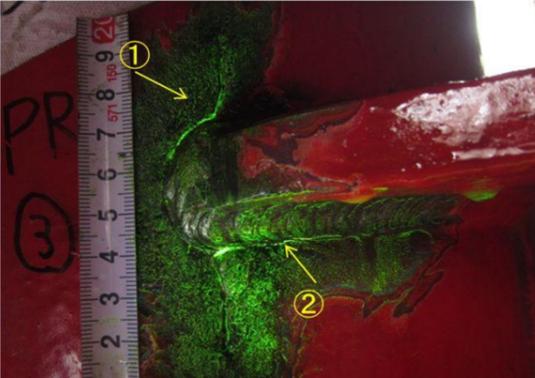
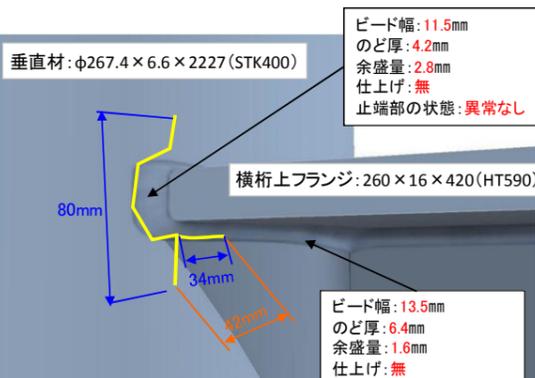


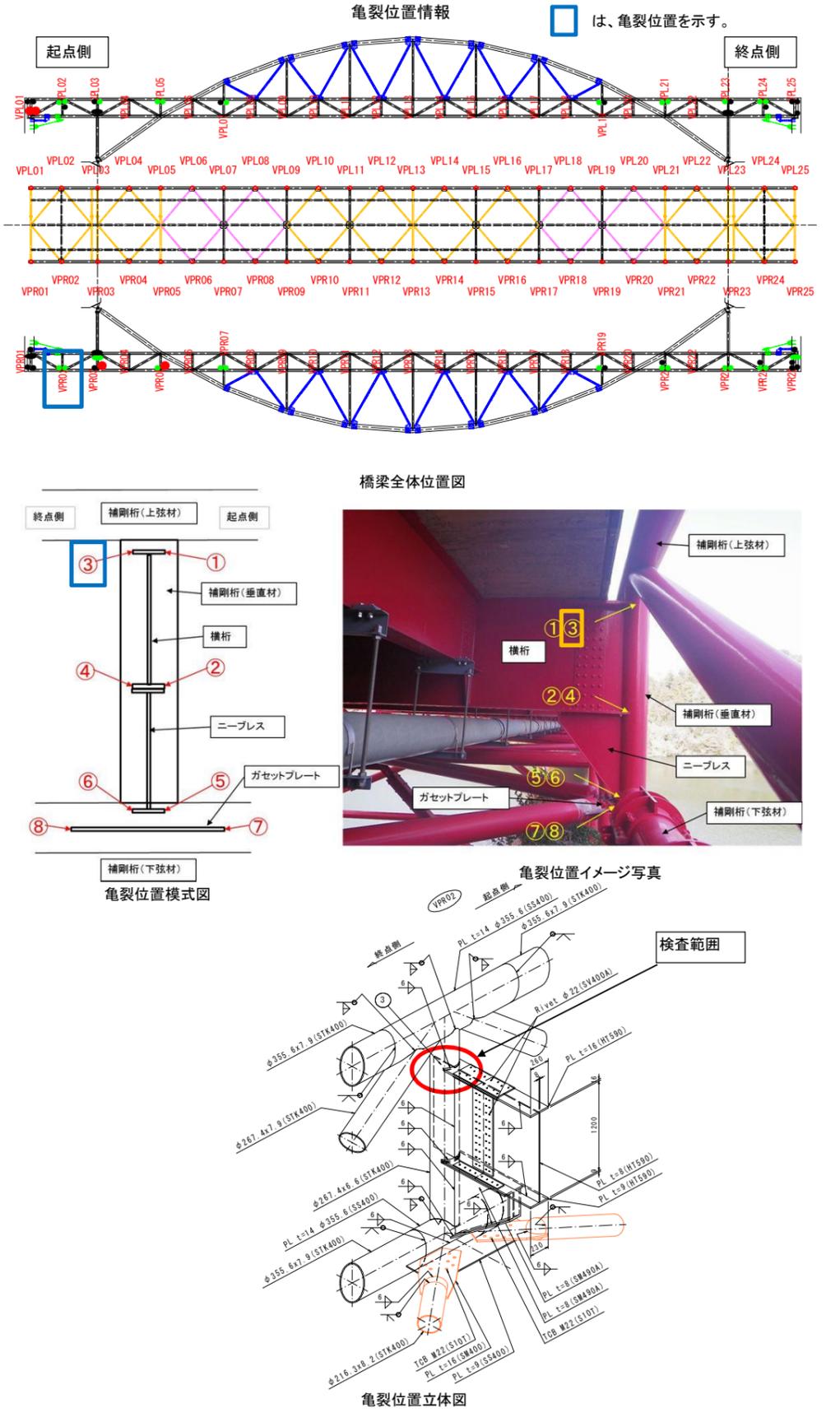
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	02	点検位置	③																		
 <p>垂直材: $\phi 267.4 \times 6.6$ (STK400) のど厚・余盛測定位置 目視検査範囲</p>																							
<p>目視検査範囲 塗膜割れ: 有: 無 局部的な錆: 有: 無 溶接仕上げ: 有: 無 標準部のど厚: 6.4mm 余盛量: 1.6mm コバ部のど厚: 4.2mm 余盛量: 2.8mm ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p>																							
 <p>目視検査 (調査力所近影)</p>																							
<table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	○		なし	---		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
 <p>目視検査 塗膜割れのマーキング</p>																							
 <p>垂直材: $\phi 267.4 \times 6.6 \times 2227$ (STK400) のど厚: 4.2mm 余盛量: 2.8mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし 横桁上フランジ: $260 \times 16 \times 420$ (HT590) ビード幅: 11.5mm のど厚: 4.2mm 余盛量: 2.8mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし 横桁上フランジ: $260 \times 16 \times 420$ (HT590) ビード幅: 13.5mm のど厚: 6.4mm 余盛量: 1.6mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p>																							
<p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 90mm</p>																							

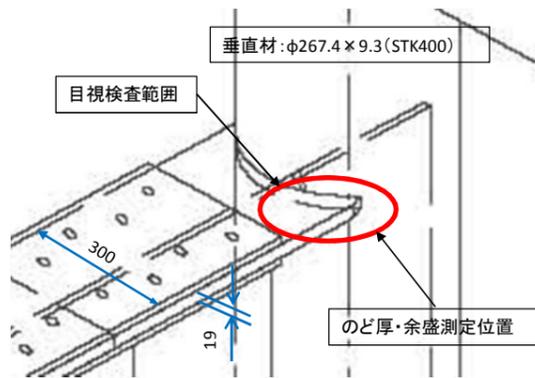
橋梁名	伊達橋	VPR	02	点検位置	③									
 <p>磁粉探傷検査 (塗膜除去) 検査範囲: ビード止端部から20mm</p>														
<p>溶接仕上げ状況 ビード仕上げ無し</p>														
 <p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様) ①:l=80mm ②:l=34mm ※未切削</p>														
<table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>亀裂の有無</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	あり	○	亀裂の有無	あり	○		なし	---
MT結果	あり	○												
亀裂の有無	あり	○												
	なし	---												
 <p>磁粉探傷検査 (スケッチ) 特記事項 寸法凡例 —: 亀裂延長 - -: 離隔距離 垂直材: $\phi 267.4 \times 6.6 \times 2227$ (STK400) のど厚: 4.2mm 余盛量: 2.8mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし 横桁上フランジ: $260 \times 16 \times 420$ (HT590) ビード幅: 11.5mm のど厚: 4.2mm 余盛量: 2.8mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし 横桁上フランジ: $260 \times 16 \times 420$ (HT590) ビード幅: 13.5mm のど厚: 6.4mm 余盛量: 1.6mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p>														
<p>亀裂延長: 114mm (80+34)</p>														
 <p>検査力所の養生 ※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。 写真内○数字は、亀裂間隔を示す。</p>														

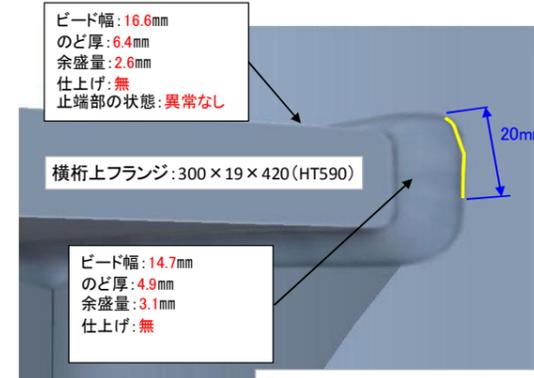


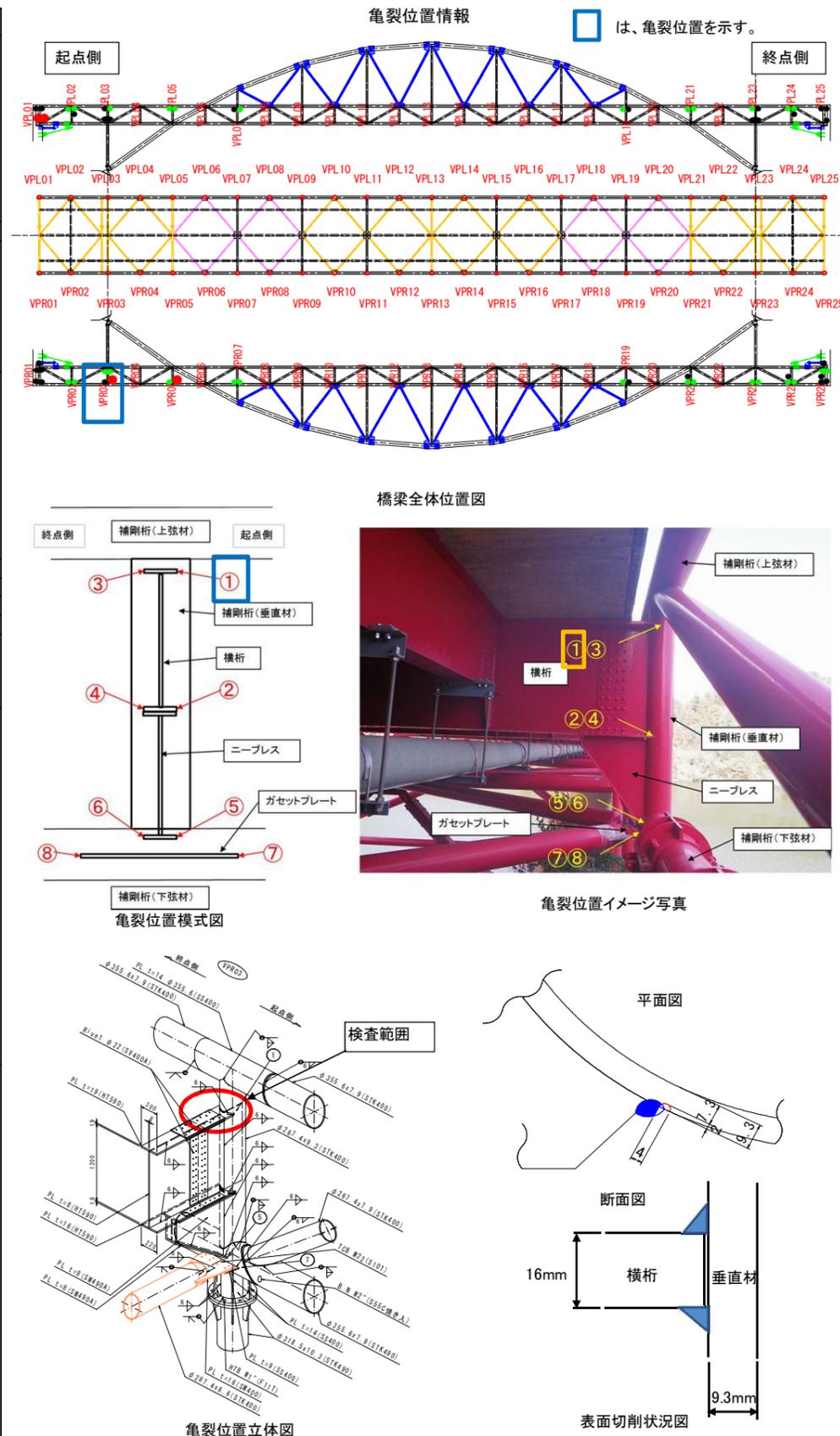
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	03	点検位置	①																				
																									
目視検査範囲 塗膜割れ:有・無 局部的な錆:有・無 溶接仕上げ:有・無 標準部のど厚:6.4mm 余盛量:2.6mm コバ部のど厚:4.9mm 余盛量:3.1mm ビード形状及び止端部の状態:異常なし																									
目視検査 (調査力所近影)																									
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">塗膜割れ</td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td colspan="2">亀裂(目視による)</td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ		あり	○	なし	---	不明	---	亀裂(目視による)		あり	---	なし	○	不明	---				
塗膜割れ																									
あり	○																								
なし	---																								
不明	---																								
亀裂(目視による)																									
あり	---																								
なし	○																								
不明	---																								
目視検査 塗膜割れのマーキング																									
																									
目視検査 (スケッチ)																									
<table border="1"> <tr> <td>ビード幅:16.6mm</td> <td>のど厚:6.4mm</td> <td>余盛量:2.6mm</td> <td>仕上げ:無</td> <td>止端部の状態:異常なし</td> </tr> <tr> <td colspan="5">横桁上フランジ:300×19×420(HT590)</td> </tr> <tr> <td>ビード幅:14.7mm</td> <td>のど厚:4.9mm</td> <td>余盛量:3.1mm</td> <td>仕上げ:無</td> <td>止端部の状態:異常なし</td> </tr> <tr> <td colspan="5">垂直材:φ267.4×9.3×2227(STK400)</td> </tr> </table>						ビード幅:16.6mm	のど厚:6.4mm	余盛量:2.6mm	仕上げ:無	止端部の状態:異常なし	横桁上フランジ:300×19×420(HT590)					ビード幅:14.7mm	のど厚:4.9mm	余盛量:3.1mm	仕上げ:無	止端部の状態:異常なし	垂直材:φ267.4×9.3×2227(STK400)				
ビード幅:16.6mm	のど厚:6.4mm	余盛量:2.6mm	仕上げ:無	止端部の状態:異常なし																					
横桁上フランジ:300×19×420(HT590)																									
ビード幅:14.7mm	のど厚:4.9mm	余盛量:3.1mm	仕上げ:無	止端部の状態:異常なし																					
垂直材:φ267.4×9.3×2227(STK400)																									
目視検査 (スケッチ)																									
<table border="1"> <tr> <td>ビード幅:16.6mm</td> <td>のど厚:6.4mm</td> <td>余盛量:2.6mm</td> <td>仕上げ:無</td> <td>止端部の状態:異常なし</td> </tr> <tr> <td colspan="5">横桁上フランジ:300×19×420(HT590)</td> </tr> <tr> <td>ビード幅:14.7mm</td> <td>のど厚:4.9mm</td> <td>余盛量:3.1mm</td> <td>仕上げ:無</td> <td>止端部の状態:異常なし</td> </tr> <tr> <td colspan="5">垂直材:φ267.4×9.3×2227(STK400)</td> </tr> </table>						ビード幅:16.6mm	のど厚:6.4mm	余盛量:2.6mm	仕上げ:無	止端部の状態:異常なし	横桁上フランジ:300×19×420(HT590)					ビード幅:14.7mm	のど厚:4.9mm	余盛量:3.1mm	仕上げ:無	止端部の状態:異常なし	垂直材:φ267.4×9.3×2227(STK400)				
ビード幅:16.6mm	のど厚:6.4mm	余盛量:2.6mm	仕上げ:無	止端部の状態:異常なし																					
横桁上フランジ:300×19×420(HT590)																									
ビード幅:14.7mm	のど厚:4.9mm	余盛量:3.1mm	仕上げ:無	止端部の状態:異常なし																					
垂直材:φ267.4×9.3×2227(STK400)																									
目視検査 (スケッチ)																									
塗膜割れ延長:不明 亀裂延長:不明																									

橋梁名	伊達橋	VPR	03	点検位置	①						
											
磁粉探傷検査 (塗膜除去) 検査範囲: ビード止端部から20mm											
溶接仕上げ状況 ビード仕上げ無し											
磁粉探傷検査 (亀裂指示模様) ①:1=20mm ※切削後											
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">MT結果</td> </tr> <tr> <td>亀裂の有無</td> <td>あり ○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし ---</td> </tr> </table>						MT結果		亀裂の有無	あり ○		なし ---
MT結果											
亀裂の有無	あり ○										
	なし ---										
磁粉探傷検査 (スケッチ) 特記事項 亀裂延長:20mm											
											
磁粉探傷検査 (スケッチ)											
検査力所の養生 ※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。											
											



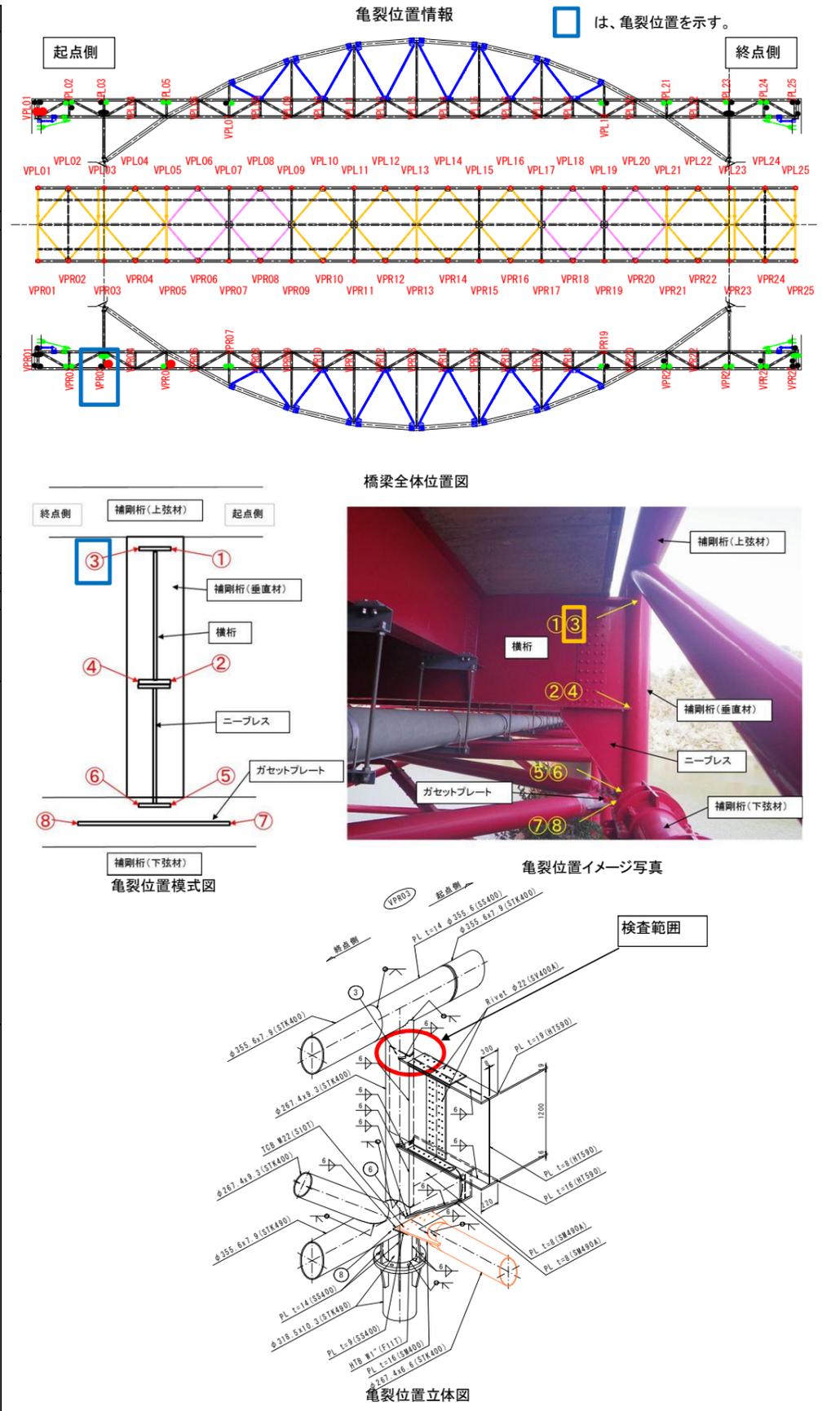
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	03	点検位置	③																		
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ:有・無 局部的な錆:有・無</p> <p>溶接仕上げ:有・無</p> <p>標準部 のど厚:3.5mm 余盛量:3.5mm コバ部 のど厚:6.1mm 余盛量:2.9mm ビード形状及び止端部の状態:異常なし</p>																							
<p>垂直材:φ267.4×9.3(STK400)</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p> <p>目視検査範囲</p>																							
<p>目視検査 (調査力所近影)</p>																							
<table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
<p>目視検査 塗膜割れのマーキング</p>																							
<p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>ビード幅:9.4mm のど厚:3.5mm 余盛量:3.5mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>横桁上フランジ:300×19×420(HT590)</p> <p>垂直材:φ267.4×9.3×2227(STK400)</p> <p>ビード幅:17.0mm のど厚:6.1mm 余盛量:2.9mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>塗膜割れ延長:不明 亀裂延長:不明</p>																							

橋梁名	伊達橋	VPR	03	点検位置	③						
<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>											
<p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①:1=50mm ※未切削</p>											
<table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>亀裂の有無</td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	亀裂の有無	あり	○	なし	---
MT結果	亀裂の有無										
あり	○										
なし	---										
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>亀裂延長:50mm</p>											
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>亀裂延長:50mm</p> <p>ビード幅:9.4mm のど厚:3.5mm 余盛量:3.5mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>横桁上フランジ:300×19×420(HT590)</p> <p>垂直材:φ267.4×9.3×2227(STK400)</p> <p>ビード幅:17.0mm のど厚:6.1mm 余盛量:2.9mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p>											
<p>検査力所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>											



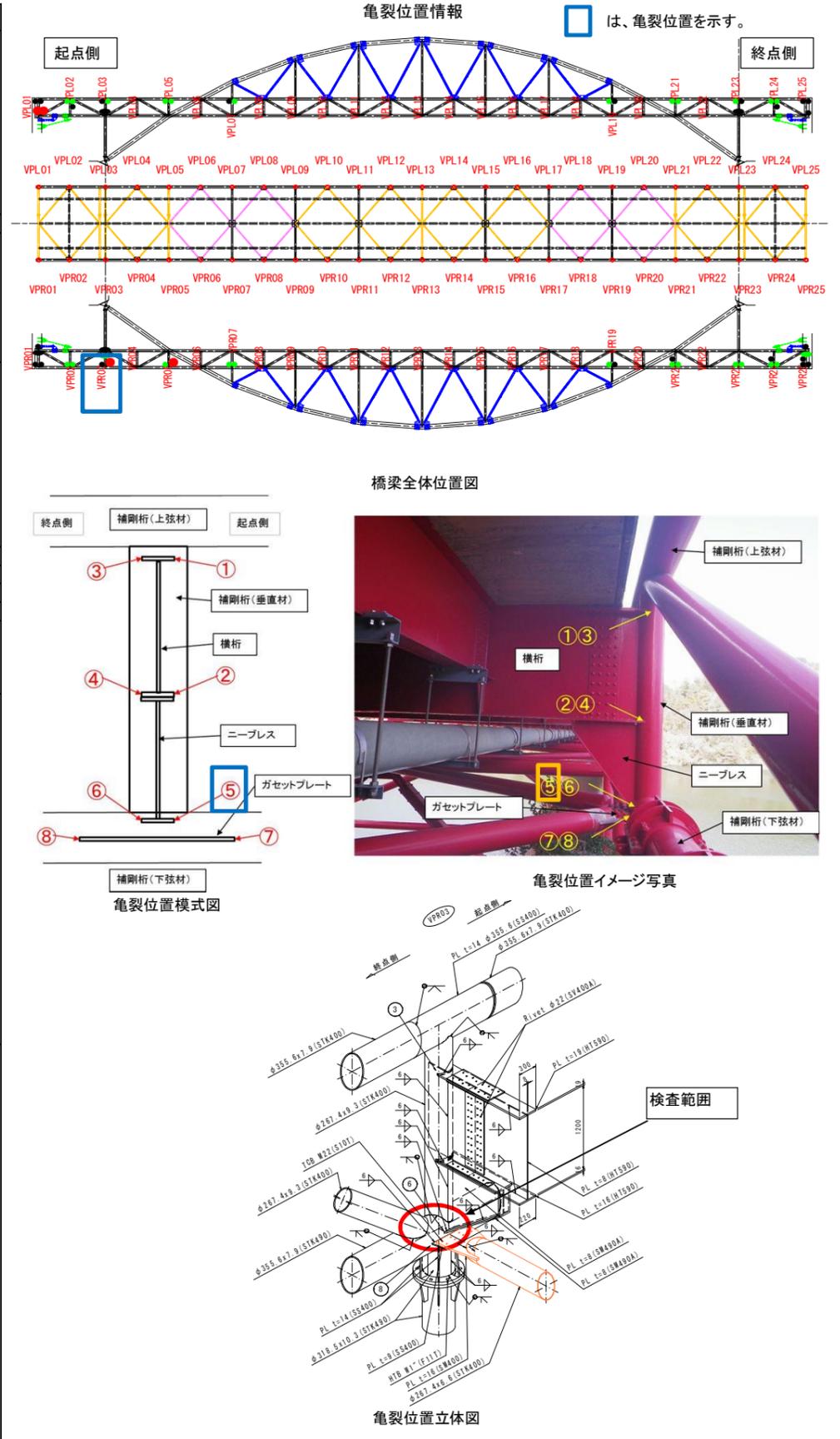
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	03	点検位置	⑤⑥-1												
<p>目視検査範囲</p> <p>下弦材: φ355.6 × 7.9 (STK490)</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p> <p>目視検査範囲</p> <p>ニープレス下フランジ: 100 × 8 × 1125 (SM490A)</p> <p>塗膜割れ: 有: 無 局部的な錆: 有: 無</p> <p>溶接仕上げ: 有: 無</p> <p>標準部のど厚: 2.3mm 余盛量: 1.7mm</p> <p>コバ部のど厚: 5.7mm 余盛量: -1.7mm</p> <p>ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p>																	
<p>目視検査 (調査力所近影)</p> <p>塗膜割れ</p> <table border="1"> <tr><td>あり</td><td>○</td></tr> <tr><td>なし</td><td>---</td></tr> <tr><td>不明</td><td>---</td></tr> </table> <p>亀裂(目視による)</p> <table border="1"> <tr><td>あり</td><td>○</td></tr> <tr><td>なし</td><td>---</td></tr> <tr><td>不明</td><td>---</td></tr> </table>						あり	○	なし	---	不明	---	あり	○	なし	---	不明	---
あり	○																
なし	---																
不明	---																
あり	○																
なし	---																
不明	---																
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p> <p>ニープレス下フランジ: 100 × 8 × 1125 (SM490A)</p> <p>ビード幅: 8.5mm のど厚: 2.3mm 余盛量: 1.7mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>ビード幅: 12.0mm のど厚: 5.7mm 余盛量: -1.7mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p>																	
<p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 120</p>																	

橋梁名	伊達橋	VPR	03	点検位置	⑤⑥-1						
<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p> <p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①: 1=156mm (28+105+23) ②: 1=19mm</p> <p>※未切削</p> <p>MT結果</p> <table border="1"> <tr><td>亀裂の有無</td><td>あり</td><td>○</td></tr> <tr><td></td><td>なし</td><td>---</td></tr> </table>						亀裂の有無	あり	○		なし	---
亀裂の有無	あり	○									
	なし	---									
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>寸法凡例</p> <p>—: 亀裂延長 - -: 離隔距離</p> <p>亀裂延長: 175mm (156+19)</p> <p>検査力所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p> <p>写真内○数字は、亀裂間隔を示す。</p>											



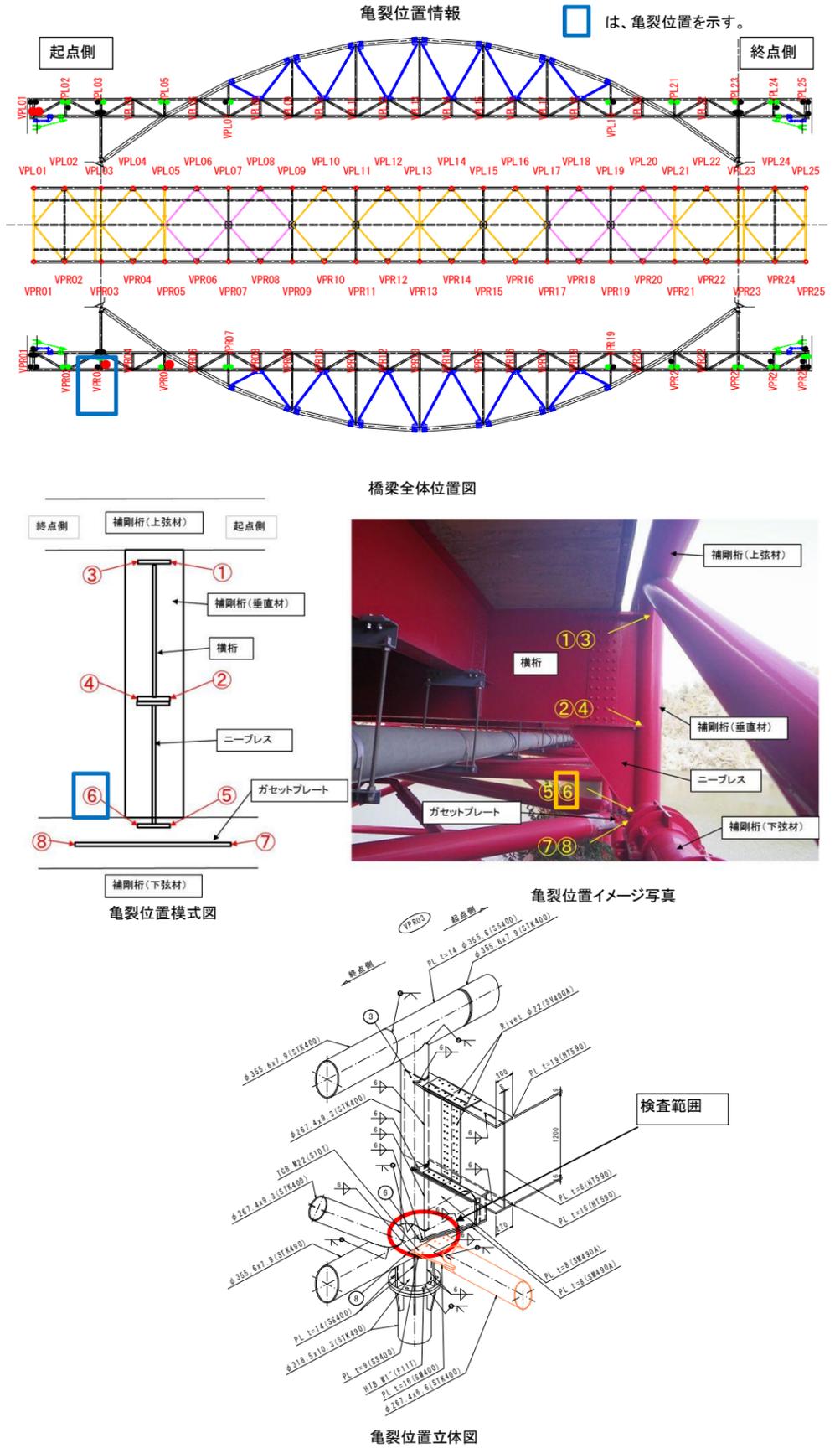
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	03	点検位置	⑤⑥-2												
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ: 有(無) 局部的な錆: 有(無)</p> <p>溶接仕上げ: 有(無) 標準部</p> <p>のど厚: 2.3mm 余盛量: 1.7mm</p> <p>コバ部</p> <p>のど厚: 5.7mm 余盛量: -1.7mm</p> <p>ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p> <p>下弦材: φ355.6 × 7.9 (STK490)</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p> <p>目視検査範囲</p> <p>ニープレス下フランジ: 100 × 8 × 1125 (SM490A)</p>																	
<p>目視検査 (調査力所近影)</p> <p>塗膜割れ</p> <table border="1"> <tr><td>あり</td><td>○</td></tr> <tr><td>なし</td><td>---</td></tr> <tr><td>不明</td><td>---</td></tr> </table> <p>亀裂(目視による)</p> <table border="1"> <tr><td>あり</td><td>○</td></tr> <tr><td>なし</td><td>---</td></tr> <tr><td>不明</td><td>---</td></tr> </table>						あり	○	なし	---	不明	---	あり	○	なし	---	不明	---
あり	○																
なし	---																
不明	---																
あり	○																
なし	---																
不明	---																
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p> <p>ビード幅: 8.5mm のど厚: 2.3mm 余盛量: 1.7mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>ビード幅: 12.0mm のど厚: 5.7mm 余盛量: -1.7mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p>																	
<p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 120mm</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p> <p>不明</p> <p>ビード幅: 8.5mm のど厚: 2.3mm 余盛量: 1.7mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>ビード幅: 12.0mm のど厚: 5.7mm 余盛量: -1.7mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p>																	

橋梁名	伊達橋	VPR	03	点検位置	⑤⑥-2						
<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p> <p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①: 1=156mm</p> <p>※未切削</p> <p>MT結果</p> <table border="1"> <tr><td>亀裂の有無</td><td>あり</td><td>○</td></tr> <tr><td></td><td>なし</td><td>---</td></tr> </table>						亀裂の有無	あり	○		なし	---
亀裂の有無	あり	○									
	なし	---									
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>ニープレス下フランジ: 100 × 8 × 1125 (SM490A)</p> <p>ビード幅: 8.5mm のど厚: 2.3mm 余盛量: 1.7mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>ビード幅: 12.0mm のど厚: 5.7mm 余盛量: -1.7mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>亀裂延長: 156mm (28+105+23)</p>											
<p>検査力所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p> <p>28</p> <p>105</p> <p>23</p>											



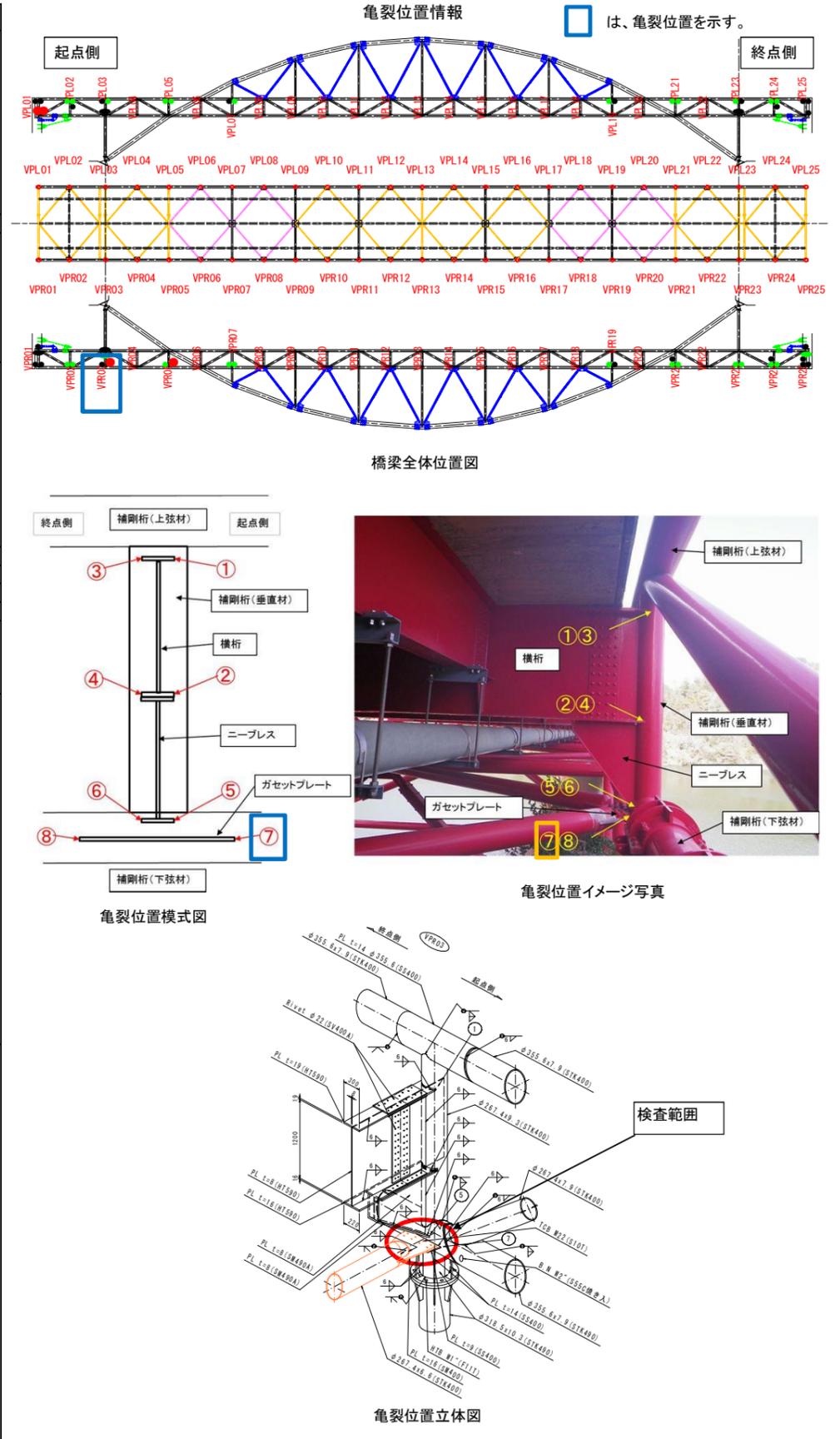
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	03	点検位置	⑦⑧-1
<p>目視検査範囲</p> <p>下弦材:φ355.6×7.9(STK490)</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p> <p>塗膜割れ:有○無○ 局部的な錆:有○無○</p> <p>溶接仕上げ:有○無○ 標準部のど厚:4.2mm 余盛量:0.0mm コバ部のど厚:5.7mm 余盛量:1.3mm ビード形状及び止端部の状態:異常なし</p> <p>ニーブレス下フランジ:100×8×1125 (SM490A)</p> <p>目視検査範囲</p>					
<p>目視検査 (調査力所近影)</p> <p>塗膜割れ あり ○ なし --- 不明 ---</p> <p>亀裂(目視による) あり ○ なし --- 不明 ---</p>					
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p> <p>ニーブレス下フランジ:100×8×1125 (SM490A)</p> <p>ビード幅:9.2mm のど厚:4.2mm 余盛量:0.0mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>ビード幅:12.8mm のど厚:5.7mm 余盛量:1.3mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p>					
<p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>不明</p> <p>250mm</p> <p>塗膜割れ延長:不明 亀裂延長:250mm</p>					

橋梁名	伊達橋	VPR	03	点検位置	⑦⑧-1
<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲:ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p> <p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①:1=320mm ※未切削</p> <p>MT結果 亀裂の有無 あり ○ なし ---</p>					
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>寸法凡例 -: 亀裂延長 -: 離隔距離</p> <p>亀裂延長:320mm</p> <p>検査力所の養生 ※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>					



注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	03	点検位置	⑦⑧-2
<p>目視検査範囲</p> <p>下弦材:φ355.6×7.9(STK490)</p> <p>塗膜割れ:有[○]無[○] 局所的な錆:有[○]無[○]</p> <p>溶接仕上げ:有[○]無[○] 標準部のど厚:4.2mm 余盛量:0.0mm コバ部のど厚:5.7mm 余盛量:1.3mm ビード形状及び止端部の状態:異常なし</p> <p>目視検査範囲 のど厚・余盛測定位置</p> <p>ニーブレス下フランジ:100×8×1125(SM490A)</p>					
<p>目視検査 (調査力所近影)</p> <p>塗膜割れ あり ○ なし --- 不明 ---</p> <p>亀裂(目視による) あり ○ なし --- 不明 ---</p>					
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p> <p>ニーブレス下フランジ:100×8×1125(SM490A)</p> <p>ビード幅:9.2mm のど厚:4.2mm 余盛量:0.0mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>ビード幅:12.8mm のど厚:5.7mm 余盛量:1.3mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p>					
<p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>塗膜割れ延長:不明 亀裂延長:250mm</p> <p>ニーブレス下フランジ:100×8×1125(SM490A)</p> <p>不明</p> <p>250mm</p> <p>ビード幅:9.2mm のど厚:4.2mm 余盛量:0.0mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>ビード幅:12.8mm のど厚:5.7mm 余盛量:1.3mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p>					

橋梁名	伊達橋	VPR	03	点検位置	⑦⑧-2
<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲:ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p> <p>03-516</p>					
<p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①:1=320mm</p> <p>※未切削</p> <p>MT結果 亀裂の有無 あり ○ なし ---</p>					
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>寸法凡例 —:亀裂延長 - -:離隔距離</p> <p>亀裂延長:320mm</p> <p>ニーブレス下フランジ:100×8×1125(SM490A)</p> <p>28mm 105mm 19mm 24mm</p> <p>320mm 23mm</p> <p>ビード幅:9.2mm のど厚:4.2mm 余盛量:0.0mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>ビード幅:12.8mm のど厚:5.7mm 余盛量:1.3mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p>					
<p>検査力所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p> <p>VPR03⑤</p> <p>VPRO3-</p>					

亀裂位置情報 □ は、亀裂位置を示す。

起点側 終点側

橋梁全体位置図

亀裂位置イメージ写真

亀裂位置模式図

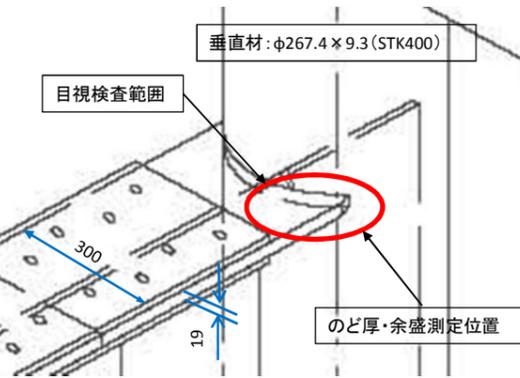
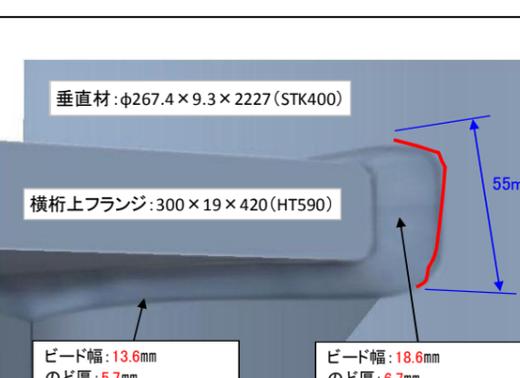
亀裂位置立体図

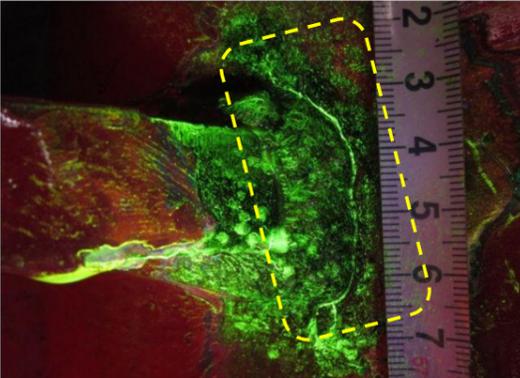
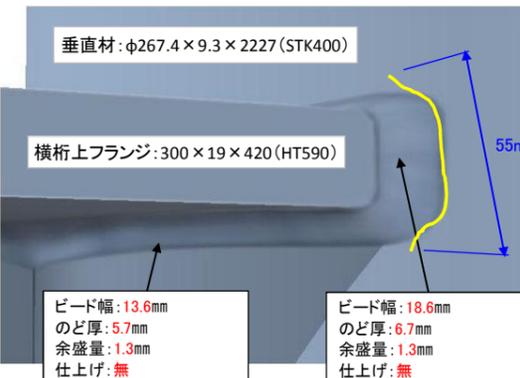
検査範囲

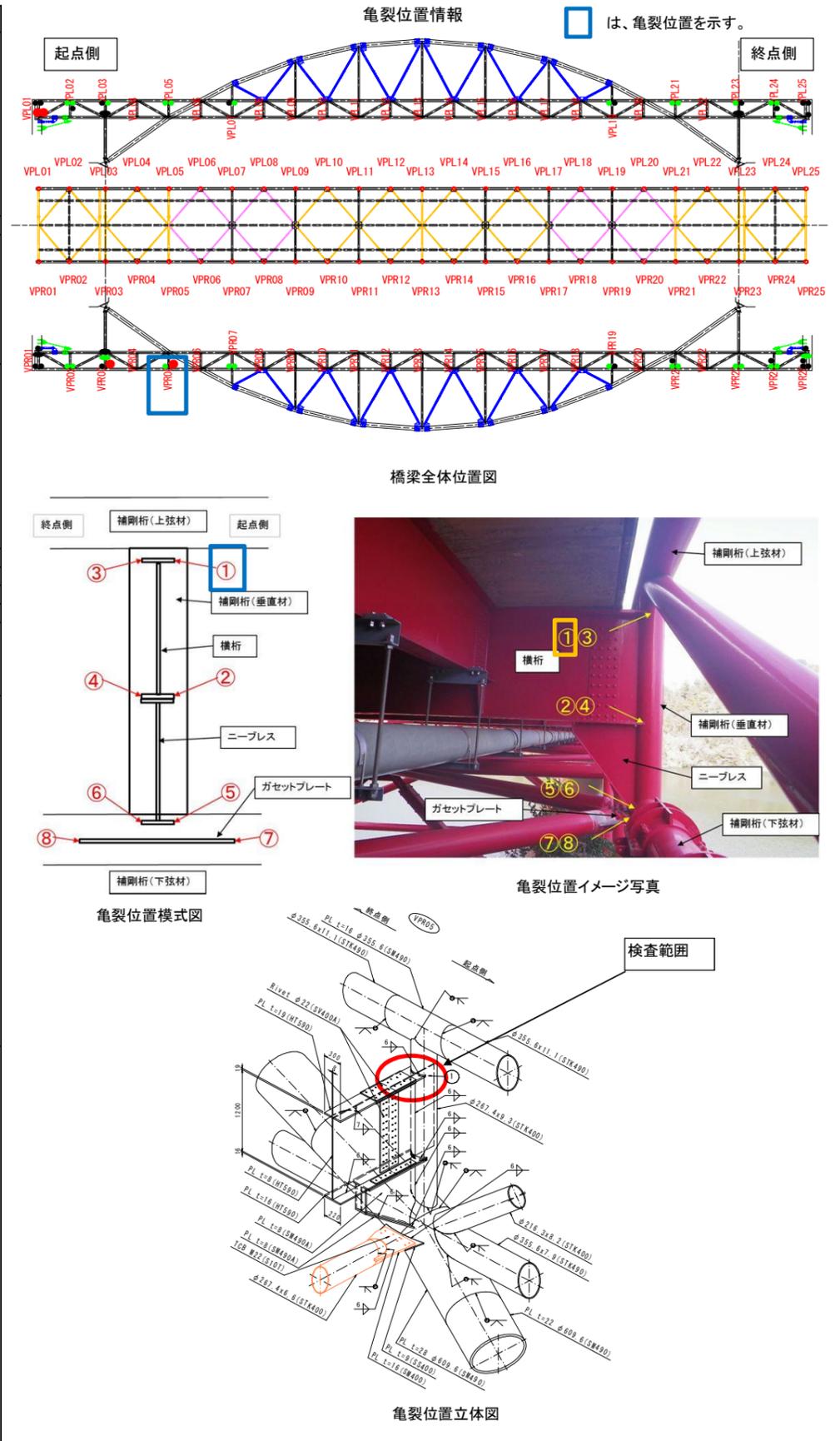
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	05	点検位置	①																		
																							
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ: 有: 無 局部的な錆: 有: 無</p> <p>溶接仕上げ: 有: 無</p> <p>標準部のど厚: 5.7mm 余盛量: 1.3mm</p> <p>コバ部のど厚: 6.7mm 余盛量: 1.3mm</p> <p>ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p>																							
																							
<p>目視検査</p> <p>(調査力所近影)</p> <table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	○		なし	---		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
																							
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p>																							
																							
<p>目視検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 55mm</p>																							

橋梁名	伊達橋	VPR	05	点検位置	①						
											
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>											
											
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(亀裂指示模様)</p> <p>①: 1=55mm</p> <p>※未切削</p> <table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>亀裂の有無</td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	亀裂の有無	あり	○	なし	---
MT結果	亀裂の有無										
あり	○										
なし	---										
											
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>亀裂延長: 55mm</p>											
											
<p>検査力所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>											



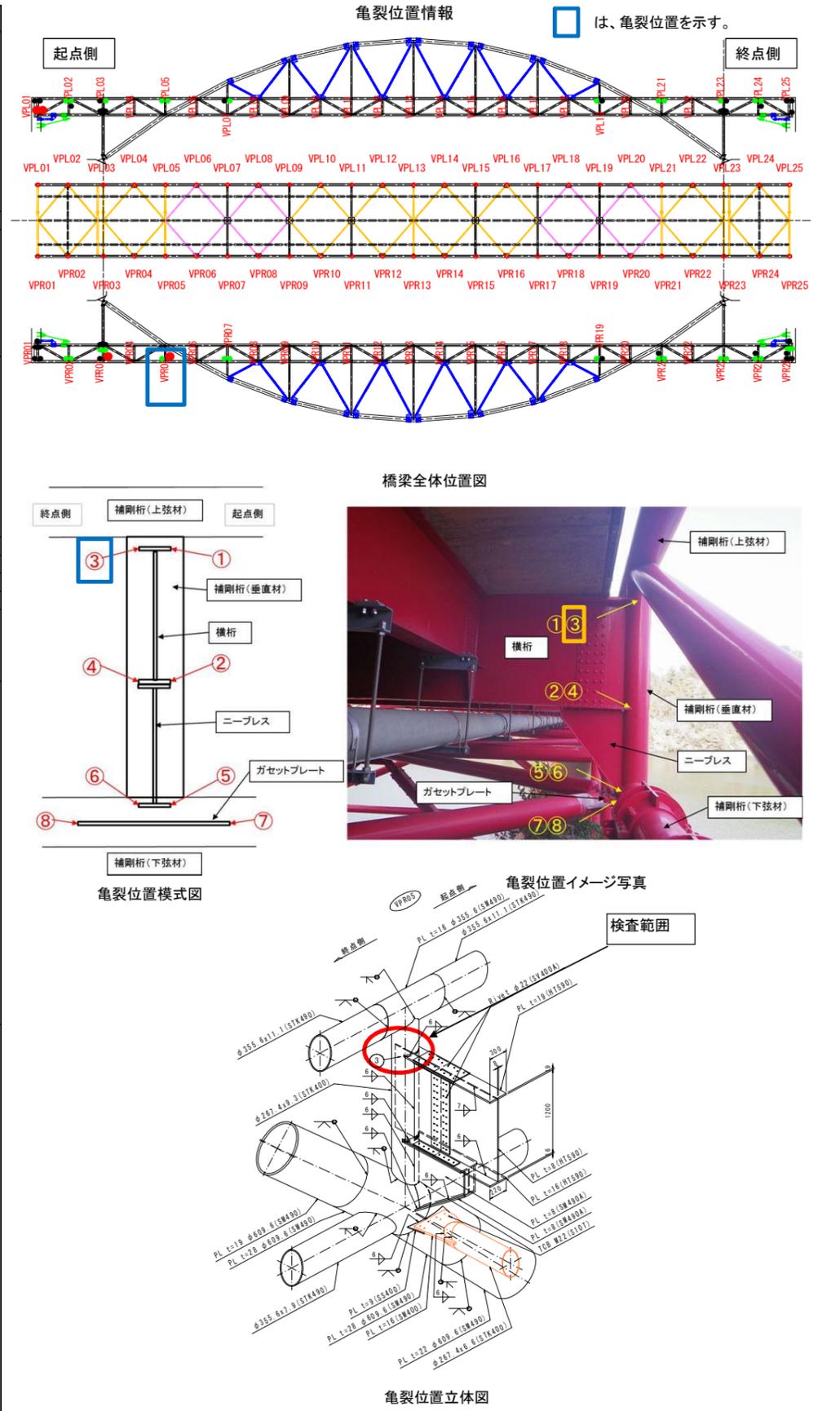
注記: ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	05	点検位置	③																		
目視検査範囲 塗膜割れ: 有: 無 局部的な錆: 有: 無 溶接仕上げ: 有: 無 標準部のど厚: 5.7mm 余盛量: 1.8mm コバ部のど厚: 6.1mm 余盛量: 1.9mm ビード形状及び止端部の状態: 異常なし																							
目視検査 (調査力所近影)																							
<table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	○		なし	---		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
目視検査 塗膜割れのマーキング																							
目視検査 (スケッチ) 塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 100mm																							

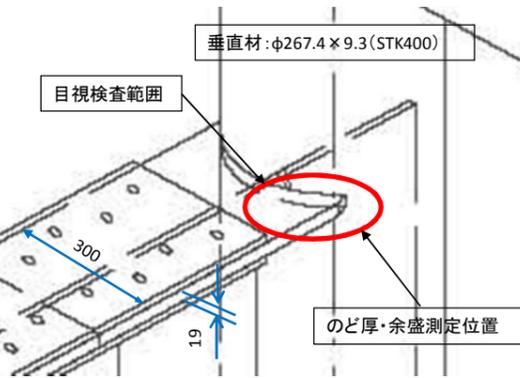
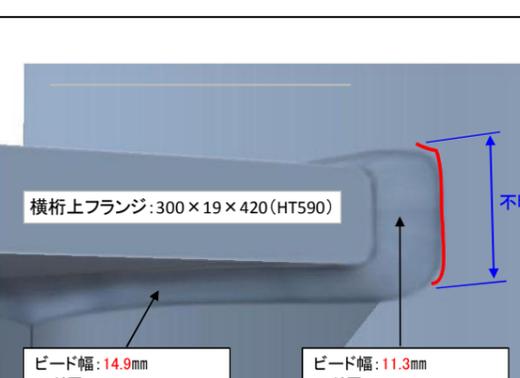
橋梁名	伊達橋	VPR	05	点検位置	③						
磁粉探傷検査 (塗膜除去) 検査範囲: ビード止端部から20mm											
溶接仕上げ状況 ビード仕上げ無し											
磁粉探傷検査 (亀裂指示模様) ①: l=93mm ※未切削											
<table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>亀裂の有無</td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	あり	○	亀裂の有無	なし	---
MT結果	あり	○									
亀裂の有無	なし	---									
磁粉探傷検査 (スケッチ) 特記事項 亀裂延長: 93mm											
検査力所の養生 ※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。											

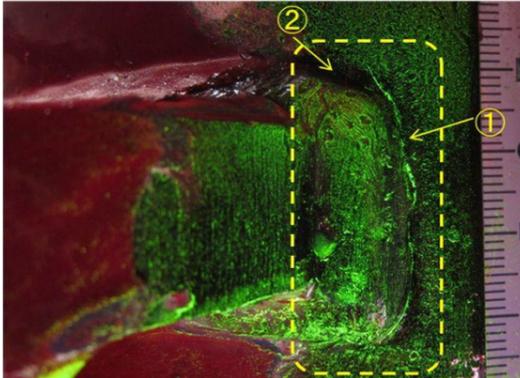
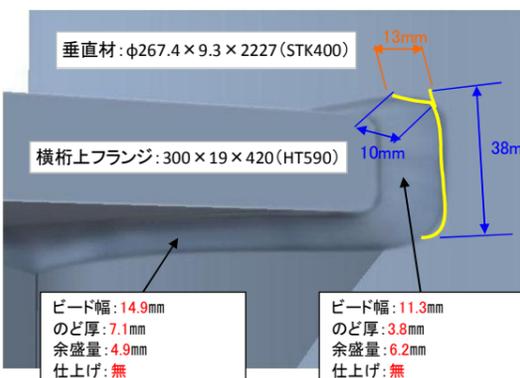


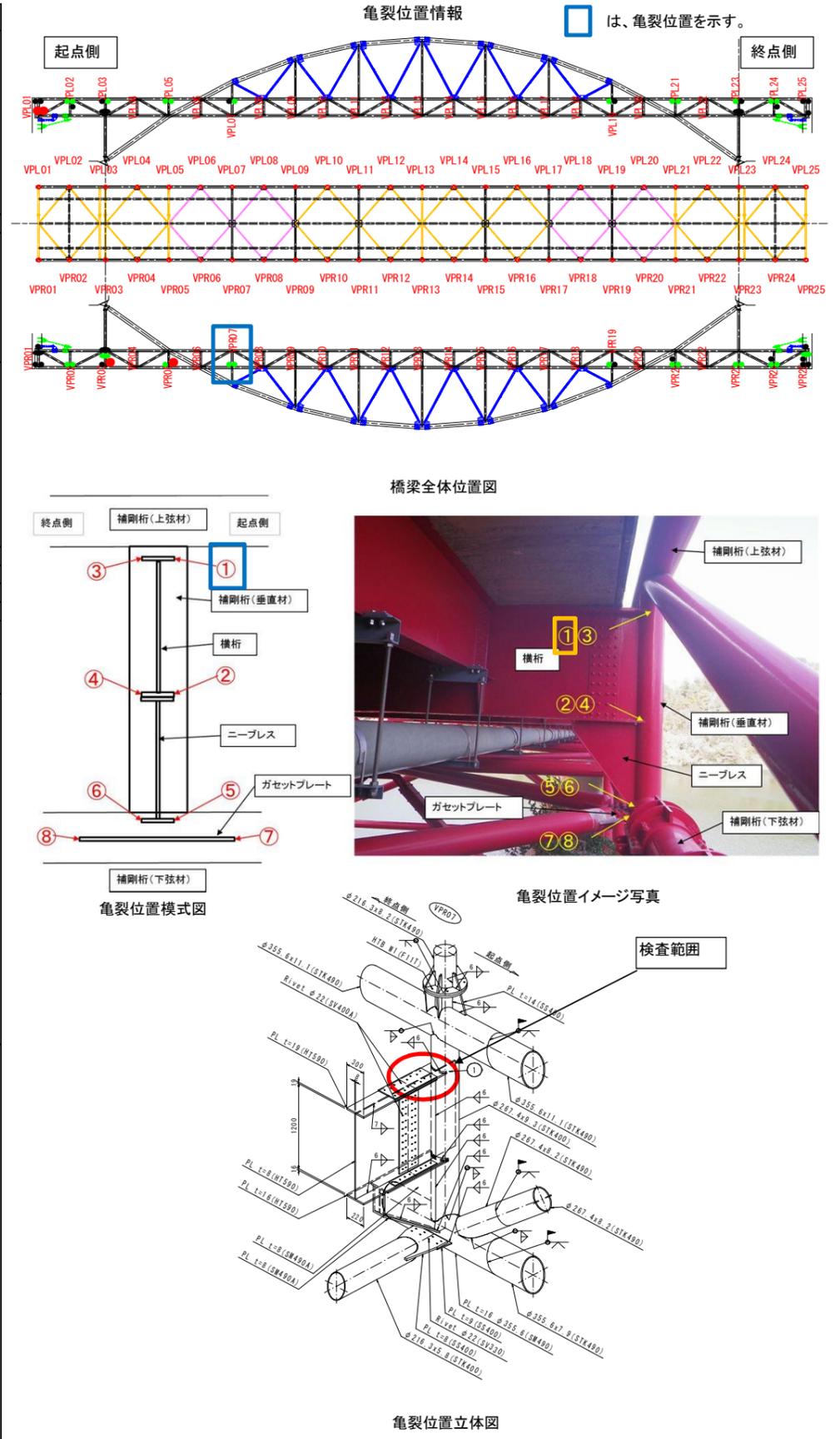
注記: ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	07	点検位置	①																		
																							
<p>目視検査範囲 塗膜割れ: 有・無 局部的な錆: 有・無 溶接仕上げ: 有・無 標準部のど厚: 7.1mm 余盛量: 4.9mm コバ部のど厚: 3.8mm 余盛量: 6.2mm ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p>																							
																							
<table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
																							
<p>目視検査 塗膜割れのマーキング</p>																							
																							
<p>目視検査 (スケッチ)</p>																							
<p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 不明</p>																							

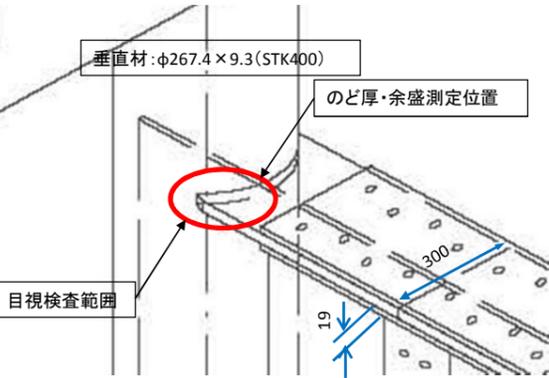
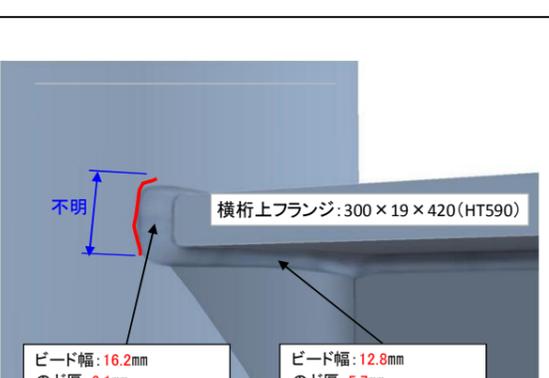
橋梁名	伊達橋	VPR	07	点検位置	①						
											
<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去) 検査範囲: ビード止端部から20mm</p>											
<p>溶接仕上げ状況 ビード仕上げ無し</p>											
											
<p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様) ①: l=38mm ②: l=10mm ※未切削</p>											
<table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>亀裂の有無</td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	亀裂の有無	あり	○	なし	---
MT結果	亀裂の有無										
あり	○										
なし	---										
											
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ) 特記事項 寸法凡例 —: 亀裂延長 - -: 離隔距離</p>											
<p>亀裂延長: 48mm (38+10)</p>											
											
<p>検査力所の養生 ※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>											

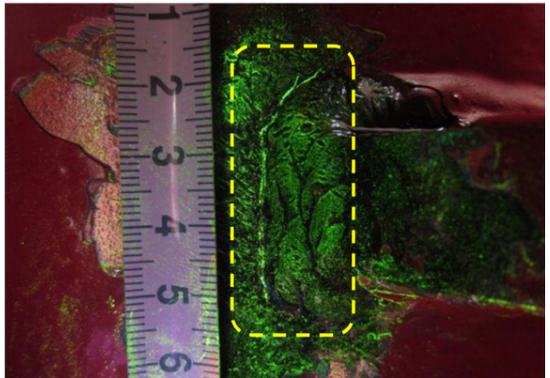
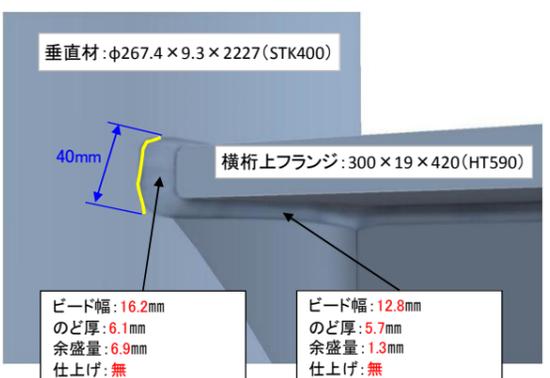


注記: ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

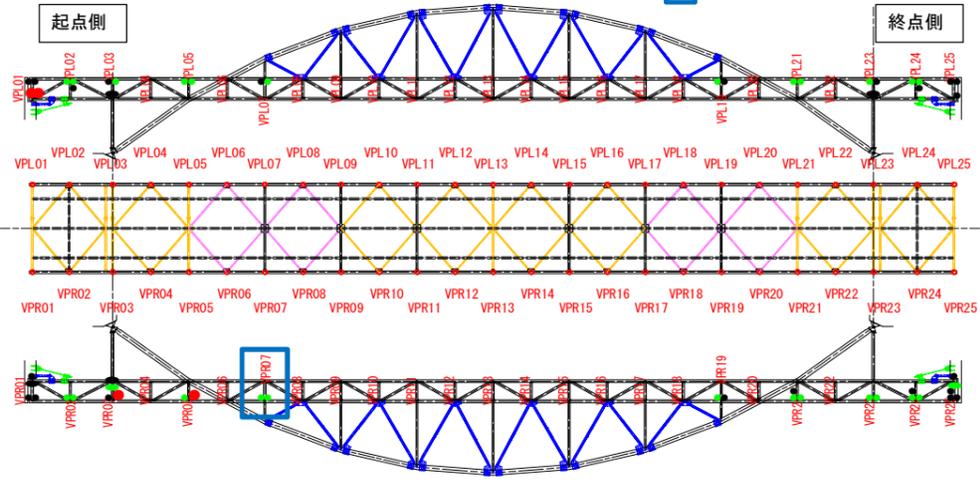
伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

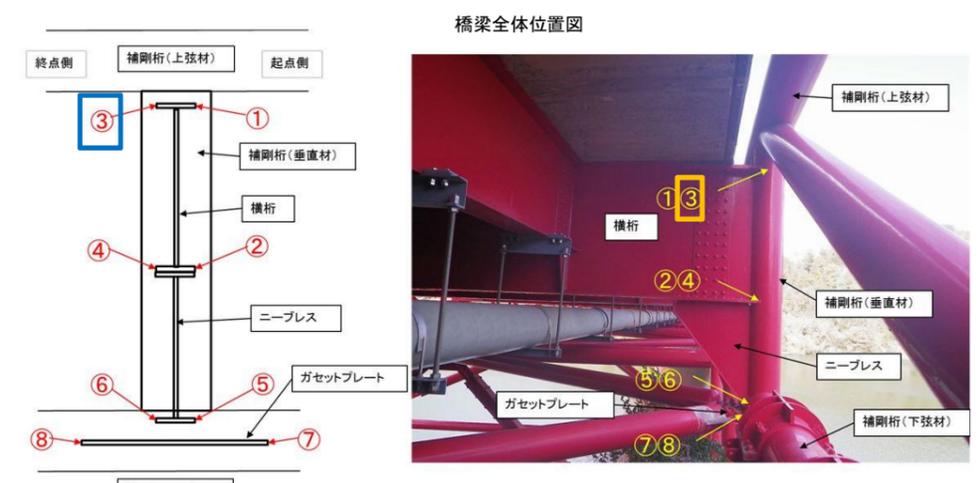
橋梁名	伊達橋	VPR	07	点検位置	③
					
目視検査範囲 塗膜割れ:有・無 局部的な錆:有・無 溶接仕上げ:有・無 標準部のど厚:5.7mm 余盛量:1.3mm コバ部のど厚:6.1mm 余盛量:6.9mm ビード形状及び止端部の状態:異常なし					
					
目視検査 (調査力所近影) 塗膜割れ あり ○ なし --- 不明 --- 亀裂(目視による) あり --- なし ○ 不明 ---					
					
目視検査 塗膜割れのマーキング ビード幅:16.2mm のど厚:6.1mm 余盛量:6.9mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし					
					
目視検査 (スケッチ) 塗膜割れ延長:不明 亀裂延長:不明					

橋梁名	伊達橋	VPR	07	点検位置	③
					
磁粉探傷検査 (塗膜除去) 検査範囲: ビード止端部から20mm 溶接仕上げ状況 ビード仕上げ無し 磁粉探傷検査 (亀裂指示模様) ①:1=40mm ※未切削 MT結果 亀裂の有無 あり ○ なし ---					
					
磁粉探傷検査 (スケッチ) 特記事項 亀裂延長:40mm					
					
磁粉探傷検査 (スケッチ) 特記事項 亀裂延長:40mm					
					
検査力所の養生 ※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。					

亀裂位置情報 □ は、亀裂位置を示す。



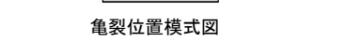
橋梁全体位置図



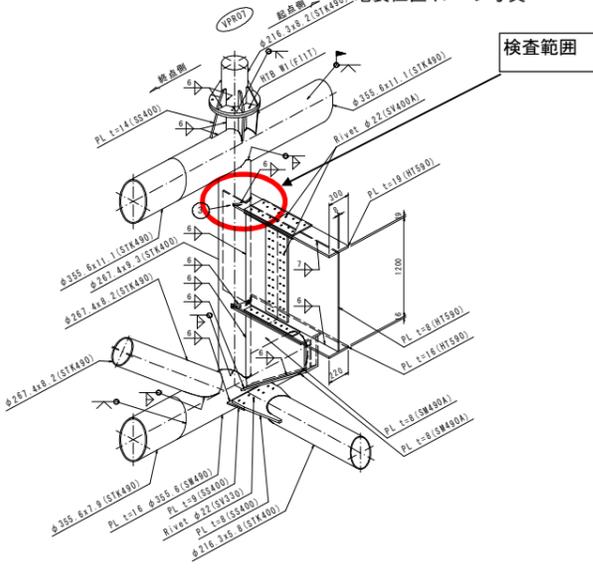
亀裂位置イメージ写真



亀裂位置模式図



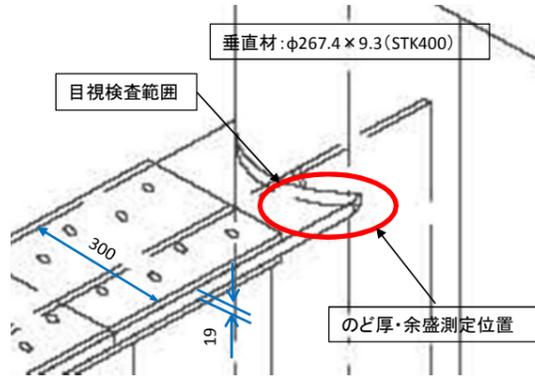
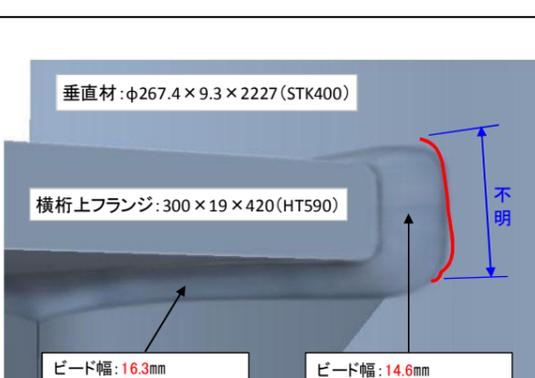
亀裂位置立体図

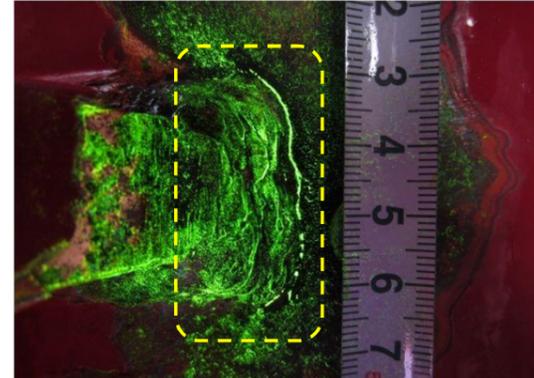
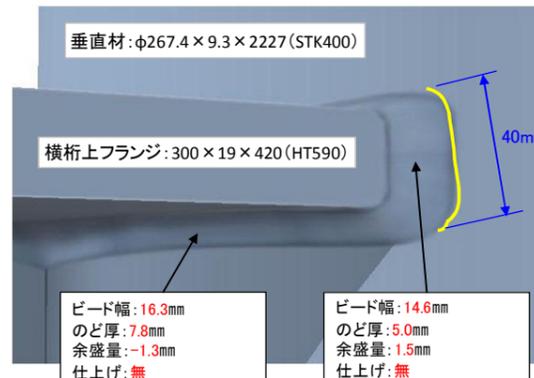


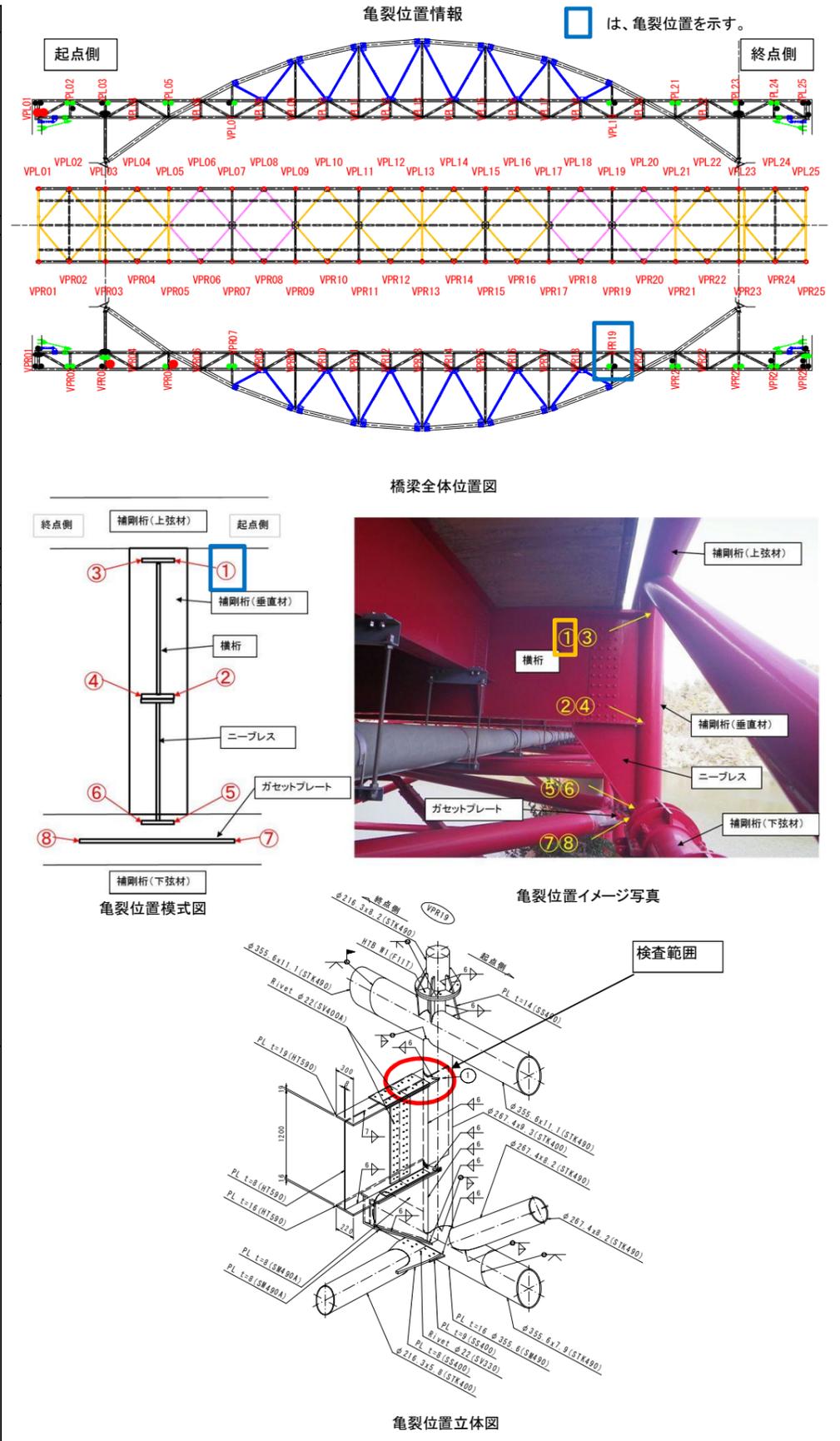
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	19	点検位置	①																		
																							
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ: 有: 無 局部的な錆: 有: 無</p> <p>溶接仕上げ: 有: 無 標準部のど厚: 7.8mm 余盛量: -1.3mm コバ部のど厚: 5.0mm 余盛量: 1.5mm ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p>																							
																							
<table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p>																							
																							
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p> <p>垂直材: φ267.4×9.3×2227(STK400)</p> <p>横桁上フランジ: 300×19×420(HT590)</p> <p>ビード幅: 16.3mm のど厚: 7.8mm 余盛量: -1.3mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>ビード幅: 14.6mm のど厚: 5.0mm 余盛量: 1.5mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p>																							
																							
<p>目視検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 不明</p>																							

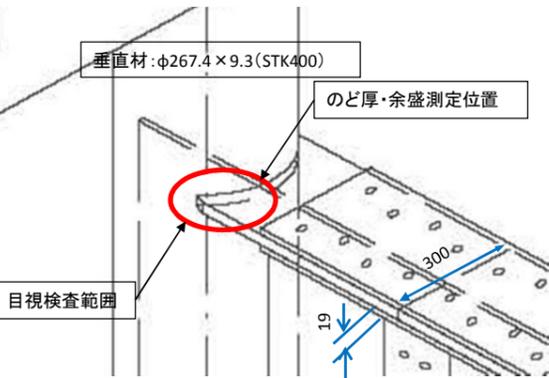
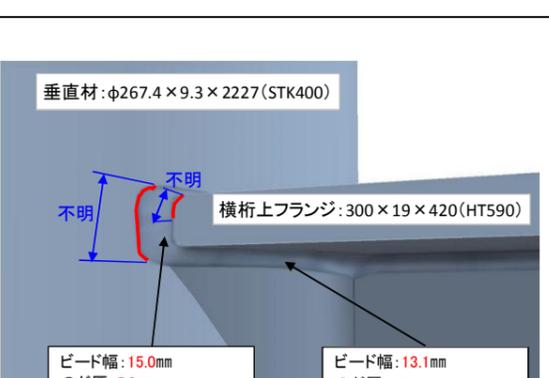
橋梁名	伊達橋	VPR	19	点検位置	①						
											
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>											
											
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(亀裂指示模様)</p> <p>①: 1=40mm</p> <p>※未切削</p>											
<table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>亀裂の有無</td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	亀裂の有無	あり	○	なし	---
MT結果	亀裂の有無										
あり	○										
なし	---										
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>亀裂延長: 40mm</p>											
											
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>亀裂延長: 40mm</p>											
											
<p>検査力所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>											

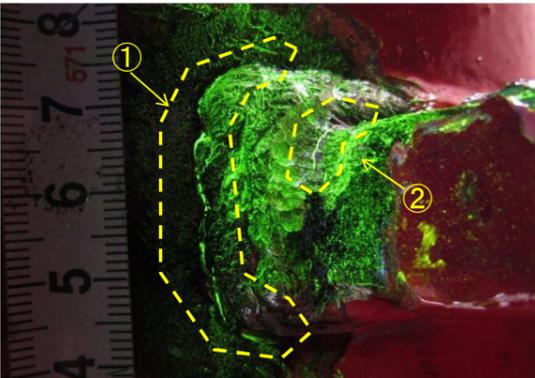
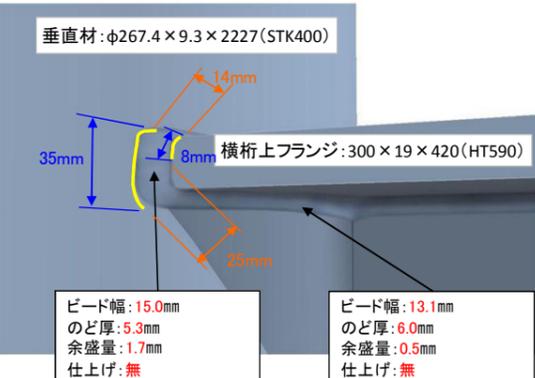


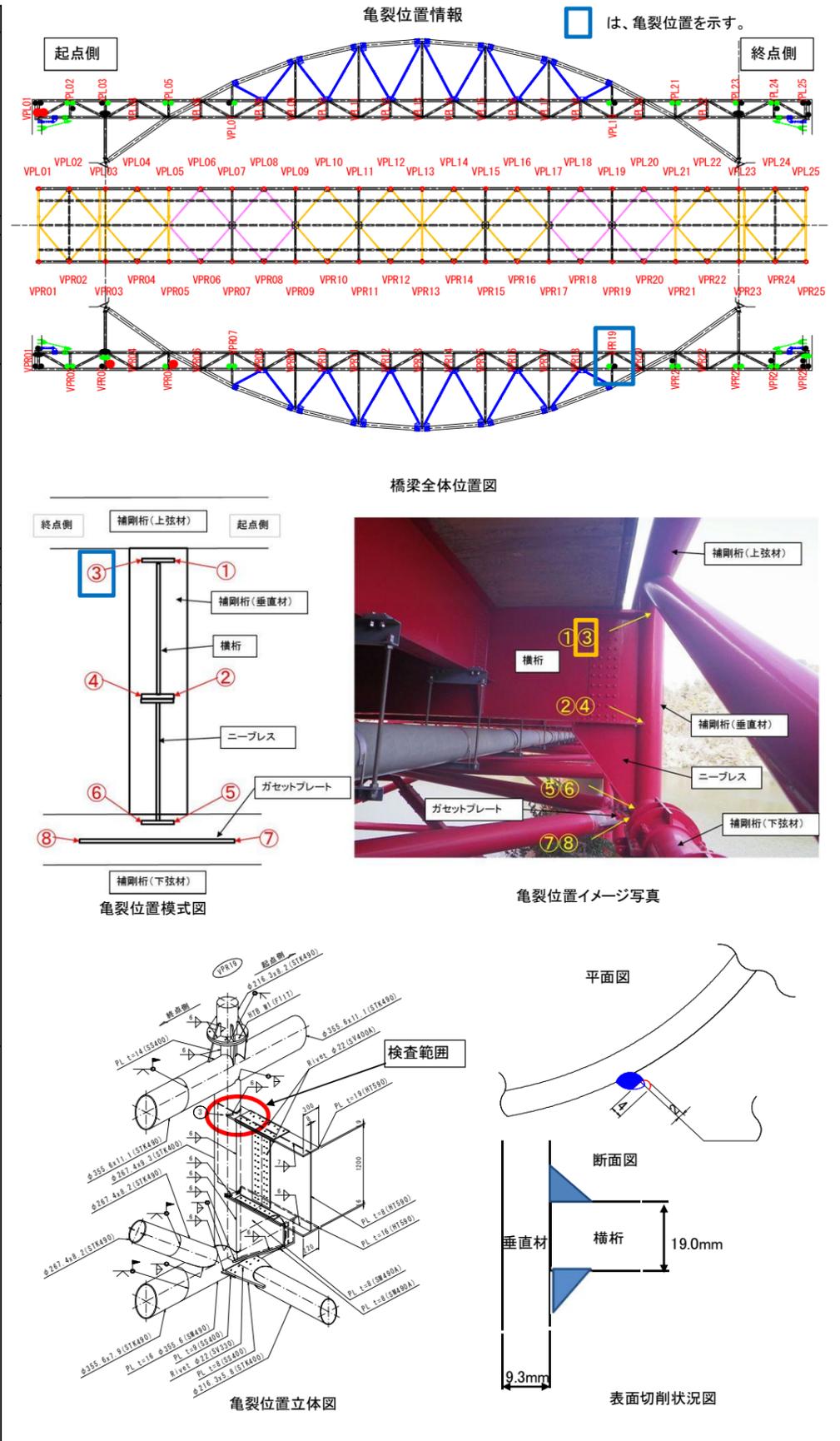
注記: ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	19	点検位置	③																		
																							
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ: 有: 無 局部的な錆: 有: 無</p> <p>溶接仕上げ: 有: 無</p> <p>標準部のど厚: 6.0mm 余盛量: 0.5mm</p> <p>コバ部のど厚: 5.3mm 余盛量: 1.7mm</p> <p>ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p>																							
																							
<table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p> 																							
<p>目視検査</p> <p>(スケッチ)</p> 																							
<p>目視検査</p> <p>(スケッチ)</p> 																							

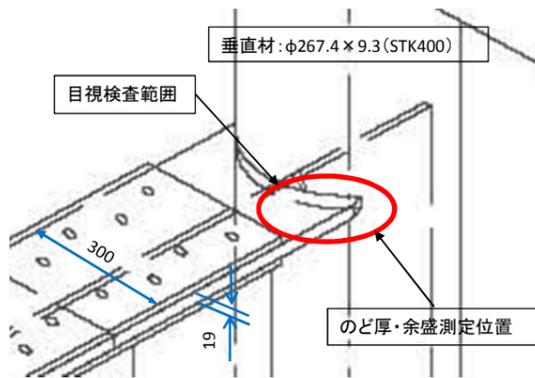
橋梁名	伊達橋	VPR	19	点検位置	③						
											
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>											
											
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(亀裂指示模様)</p> <p>①:l=35mm ②:l=8mm</p> <p>※切削後(②のみ)</p>											
<table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>亀裂の有無</td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	亀裂の有無	あり	○	なし	---
MT結果	亀裂の有無										
あり	○										
なし	---										
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>寸法凡例 —: 亀裂延長 - -: 離隔距離</p> 											
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>寸法凡例 —: 亀裂延長 - -: 離隔距離</p> <p>亀裂延長: 43mm (35+8)</p>											
<p>検査力所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p> 											
<p>検査力所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p> <p>写真内○数字は、亀裂間隔を示す。</p>											

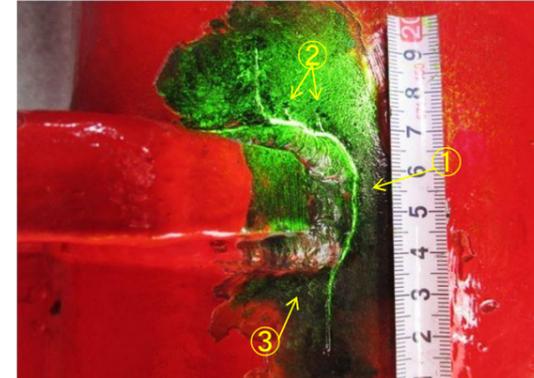


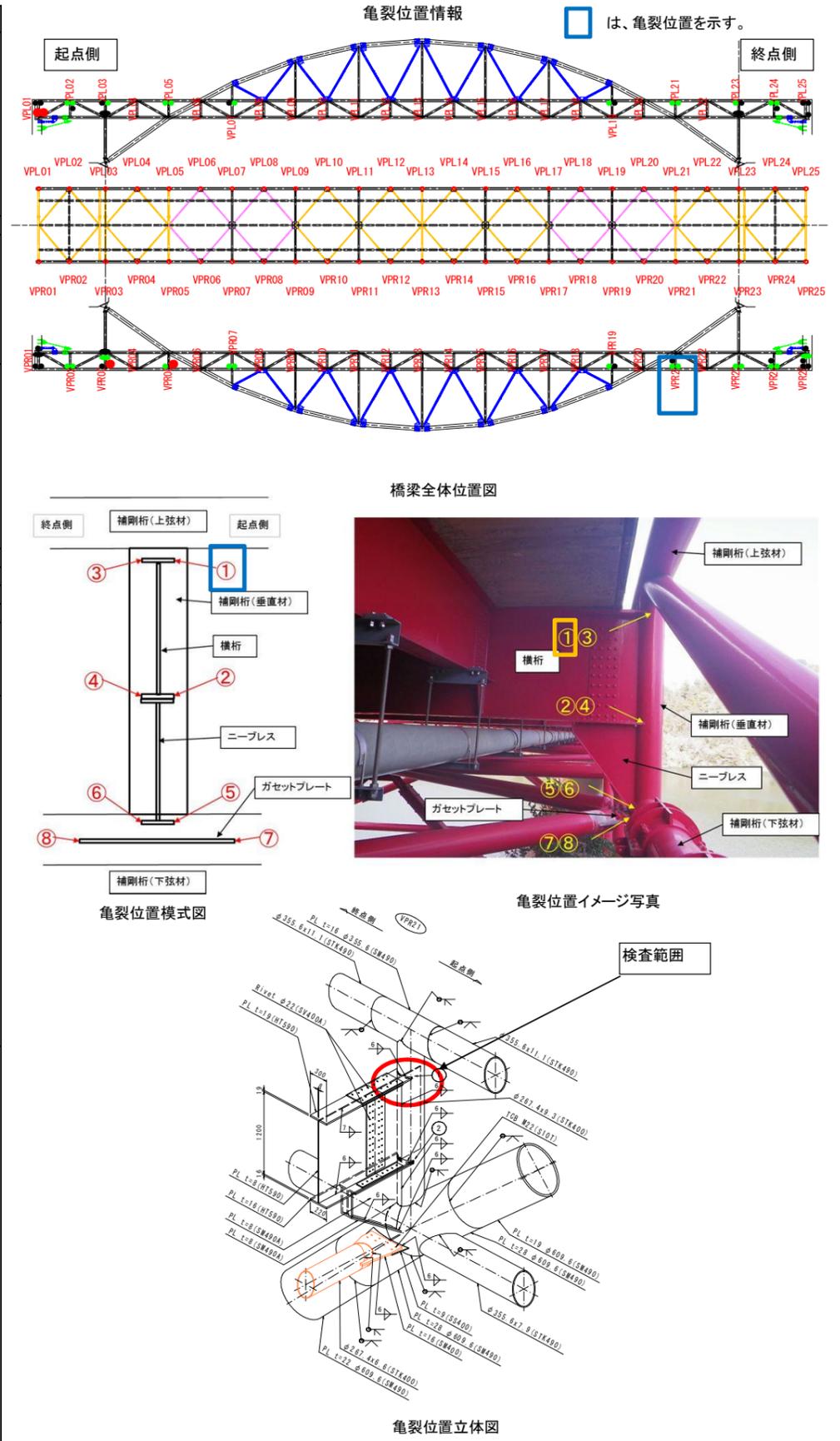
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	21	点検位置	①
<p>目視検査範囲</p>  <p>目視検査範囲</p> <p>垂直材: φ267.4 × 9.3 (STK400)</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p>					
<p>目視検査</p> <p>(調査力所近影)</p> <p>塗膜割れ: 有/無 局部的な錆: 有/無</p> <p>溶接仕上げ: 有/無</p> <p>標準部のど厚: 4.9mm 余盛量: 3.1mm</p> <p>コバ部のど厚: 3.8mm 余盛量: 6.2mm</p> <p>ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p>					
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p> 					
<p>目視検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>横桁上フランジ: 300 × 19 × 420 (HT590)</p> <p>ビード幅: 11.4mm のど厚: 4.9mm 余盛量: 3.1mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>ビード幅: 11.3mm のど厚: 3.8mm 余盛量: 6.2mm 仕上げ: 無</p> <p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 100mm</p>					

橋梁名	伊達橋	VPR	21	点検位置	①
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>					
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(亀裂指示模様)</p> <p>①:l=100mm ②:l=5、5mm ③:l=3mm</p> <p>※未切削</p> <p>MT結果 亀裂の有無 あり ○ なし ---</p>					
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>寸法凡例 -: 亀裂延長 -: 離隔距離</p> <p>亀裂延長: 113mm (100+5+5+3)</p> <p>検査力所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>					
<p>写真内○数字は、亀裂間隔を示す。</p> 					



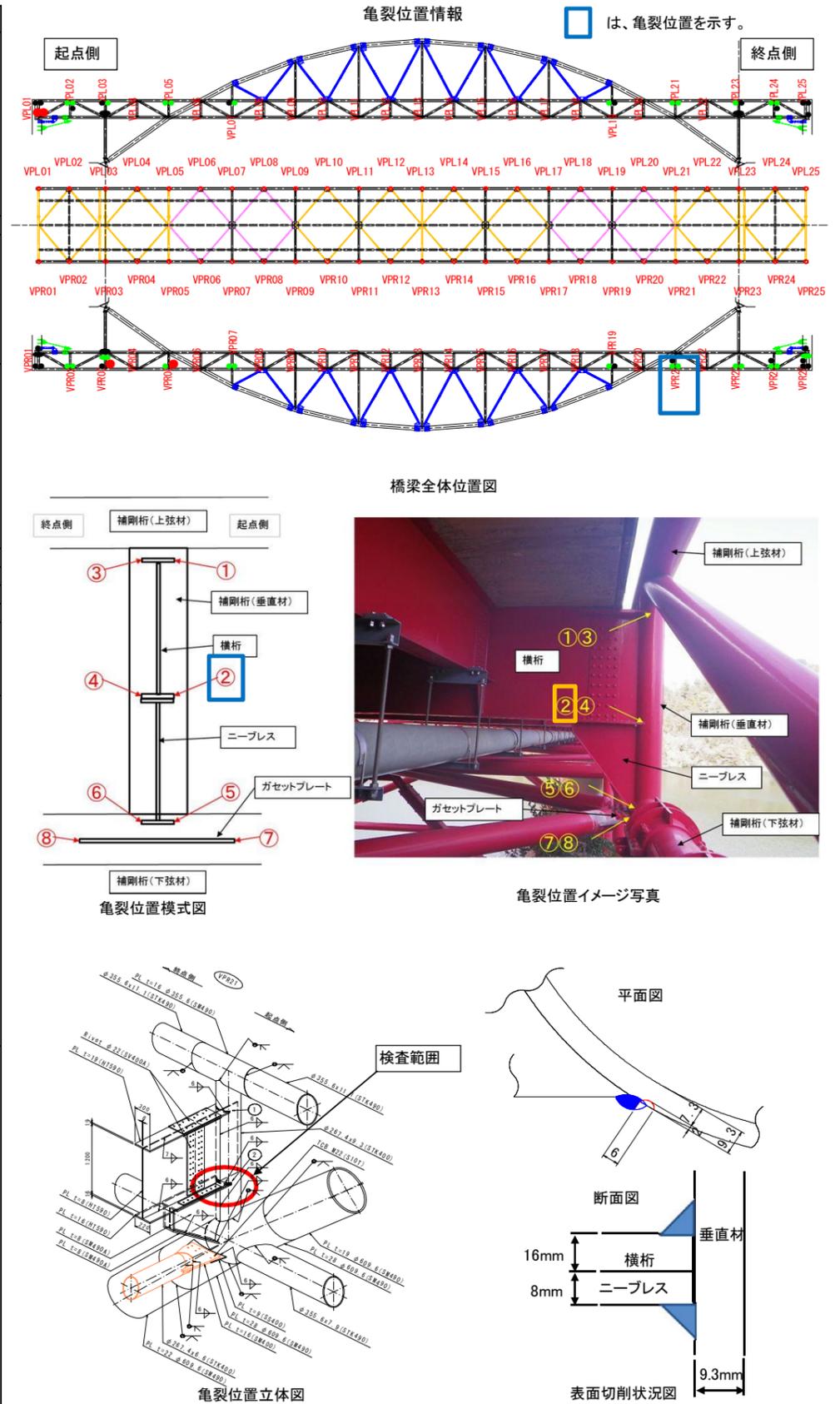
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	21	点検位置	②																		
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ:有・無 局部的な錆:有・無</p> <p>溶接仕上げ:有・無</p> <p>標準部 のど厚:5.7mm 余盛量:1.8mm</p> <p>コバ部 のど厚:1.8mm 余盛量:4.2mm</p> <p>ビード形状及び止端部の状態:異常なし</p> <p>垂直材:φ267.4×9.3(STK400)</p> <p>目視検査範囲</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p>																							
<p>目視検査</p> <p>(調査力所近影)</p> <table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p> <p>ビード幅:11.3mm のど厚:5.7mm 余盛量:1.8mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>横桁下フランジ:220×16×420</p> <p>垂直材:φ267.4×9.3×2227</p> <p>のど厚:1.8mm 余盛量:4.2mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p>																							
<p>目視検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>塗膜割れ延長:不明 亀裂延長:不明</p> <p>ビード幅:13.6mm のど厚:1.8mm 余盛量:4.2mm 仕上げ:無</p> <p>横桁下フランジ:220×16×420</p> <p>垂直材:φ267.4×9.3×2227</p>																							

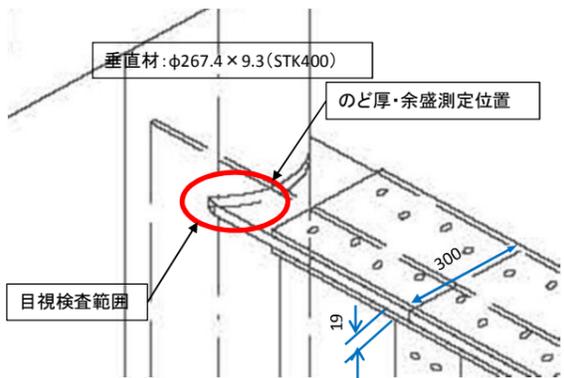
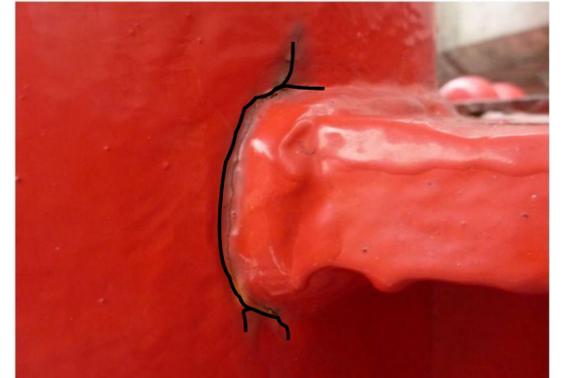
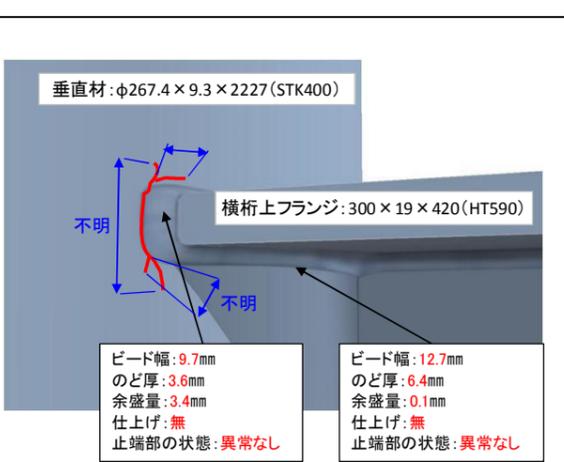
橋梁名	伊達橋	VPR	21	点検位置	②				
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p> <p>磁粉探傷検査</p> <p>(亀裂指示模様)</p> <p>①:1=18mm</p> <p>※切削後</p> <p>MT結果 亀裂の有無</p> <table border="1"> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						あり	○	なし	---
あり	○								
なし	---								
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>亀裂延長:18mm</p> <p>ビード幅:11.3mm のど厚:5.7mm 余盛量:1.8mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>横桁下フランジ:220×16×420</p> <p>垂直材:φ267.4×9.3×2227</p> <p>のど厚:1.8mm 余盛量:4.2mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p>									
<p>検査力所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>									

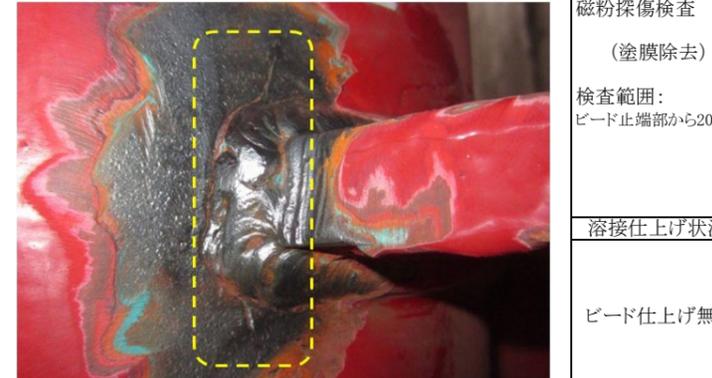
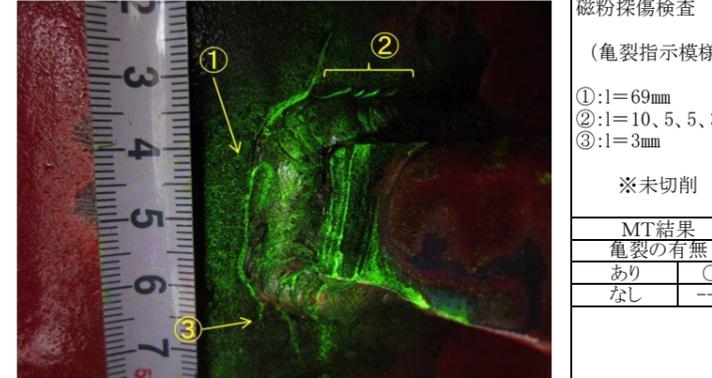
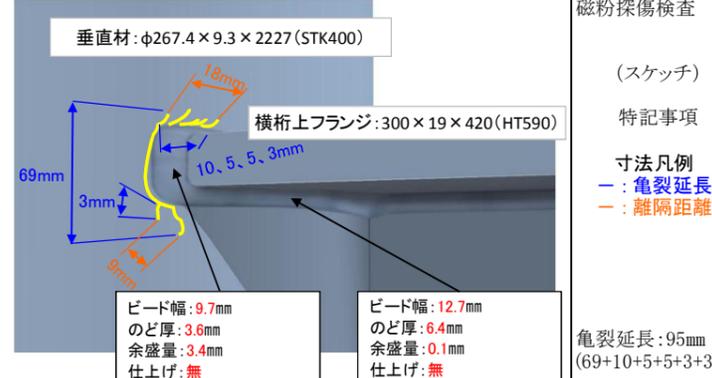
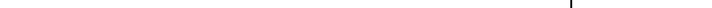


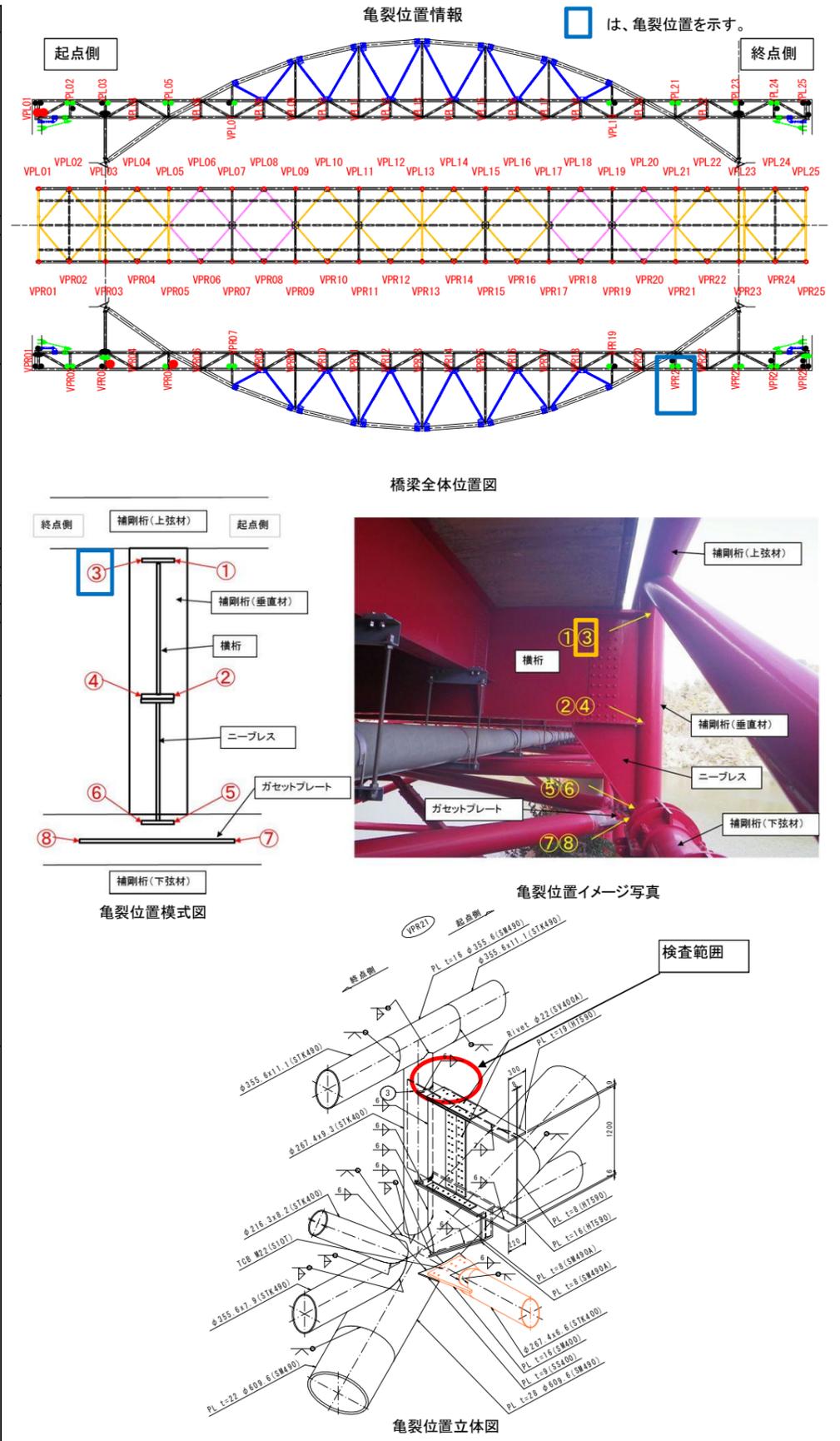
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	21	点検位置	③																		
																							
目視検査範囲 塗膜割れ: 有(無) 局部的な錆: 有(無) 溶接仕上げ: 有(無) 標準部のど厚: 6.4mm 余盛量: 0.1mm コバ部のど厚: 3.6mm 余盛量: 3.4mm ビード形状及び止端部の状態: 異常なし																							
																							
<table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
目視検査 塗膜割れのマーキング 																							
目視検査 (スケッチ) 																							
目視検査 (スケッチ) 																							

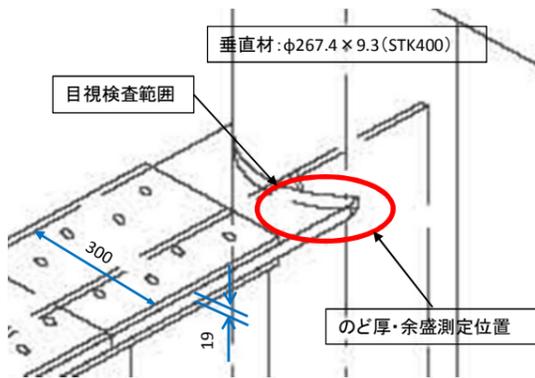
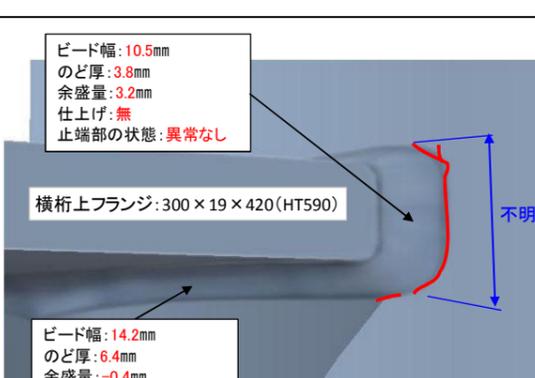
橋梁名	伊達橋	VPR	21	点検位置	③
					
磁粉探傷検査 (塗膜除去) 検査範囲: ビード止端部から20mm 溶接仕上げ状況 ビード仕上げ無し					
					
磁粉探傷検査 (スケッチ) 特記事項 寸法凡例 ー: 亀裂延長 - - -: 離隔距離 					
磁粉探傷検査 (スケッチ) 特記事項 寸法凡例 ー: 亀裂延長 - - -: 離隔距離 					
検査力所の養生 ※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。 					

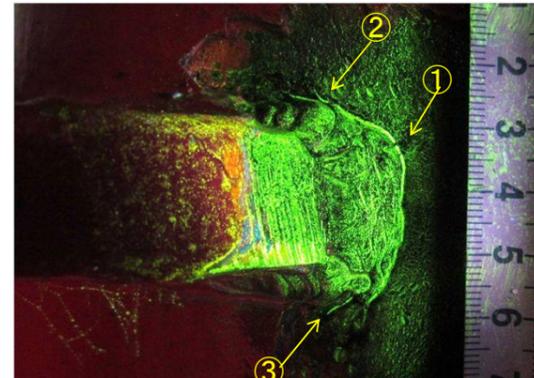
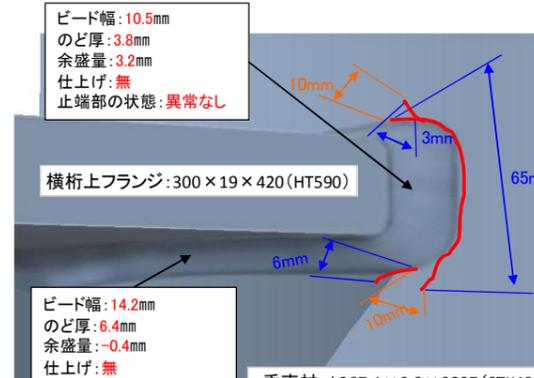


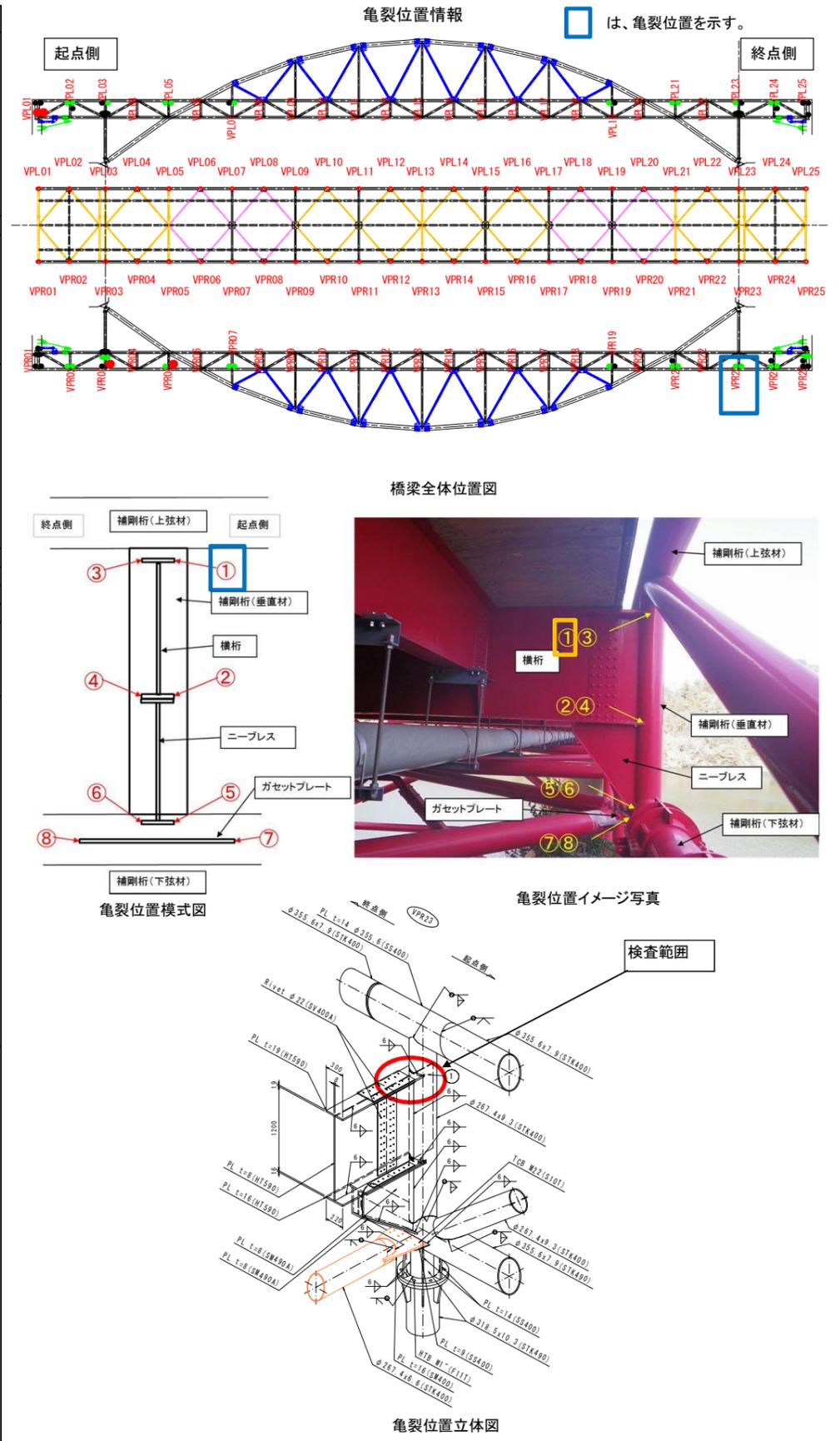
注記: ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	23	点検位置	①																		
																							
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ: 有: 無 局部的な錆: 有: 無</p> <p>溶接仕上げ: 有: 無</p> <p>標準部のど厚: 6.4mm 余盛量: -0.4mm</p> <p>コバ部のど厚: 3.8mm 余盛量: 3.2mm</p> <p>ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p>																							
																							
<p>目視検査</p> <p>(調査力所近影)</p> <table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
																							
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p> <table border="1"> <tr> <td>ビード幅: 10.5mm のど厚: 3.8mm 余盛量: 3.2mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</td> <td>10mm</td> <td>3mm</td> <td>65mm</td> </tr> <tr> <td>横桁上フランジ: 300 × 19 × 420 (HT590)</td> <td>6mm</td> <td>10mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ビード幅: 14.2mm のど厚: 6.4mm 余盛量: -0.4mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>垂直材: φ267.4 × 9.3 × 2227 (STK400)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>						ビード幅: 10.5mm のど厚: 3.8mm 余盛量: 3.2mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし	10mm	3mm	65mm	横桁上フランジ: 300 × 19 × 420 (HT590)	6mm	10mm		ビード幅: 14.2mm のど厚: 6.4mm 余盛量: -0.4mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし				垂直材: φ267.4 × 9.3 × 2227 (STK400)					
ビード幅: 10.5mm のど厚: 3.8mm 余盛量: 3.2mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし	10mm	3mm	65mm																				
横桁上フランジ: 300 × 19 × 420 (HT590)	6mm	10mm																					
ビード幅: 14.2mm のど厚: 6.4mm 余盛量: -0.4mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし																							
垂直材: φ267.4 × 9.3 × 2227 (STK400)																							
																							
<p>目視検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 不明</p>																							

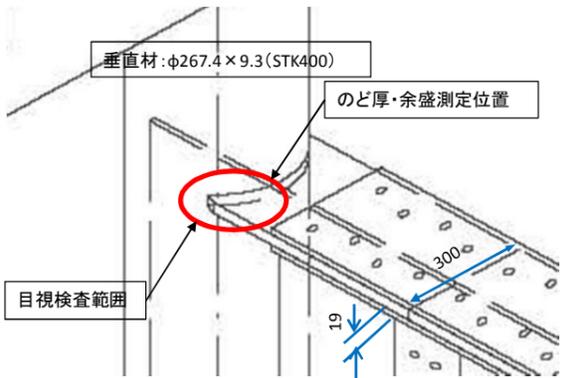
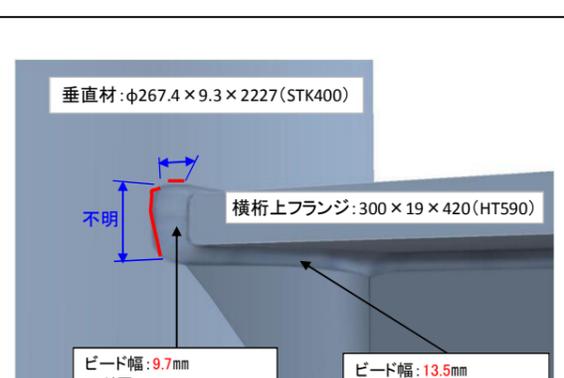
橋梁名	伊達橋	VPR	23	点検位置	①						
											
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>											
											
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(亀裂指示模様)</p> <p>①:l=65mm ②:l=3mm ③:l=6mm</p> <p>※未切削</p> <table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>亀裂の有無</td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	亀裂の有無	あり	○	なし	---
MT結果	亀裂の有無										
あり	○										
なし	---										
											
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>寸法凡例 -: 亀裂延長 -: 離隔距離</p> <p>亀裂延長: 74mm (65+3+6)</p>											
											
<p>検査力所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p> <p>写真内○数字は、亀裂間隔を示す。</p>											

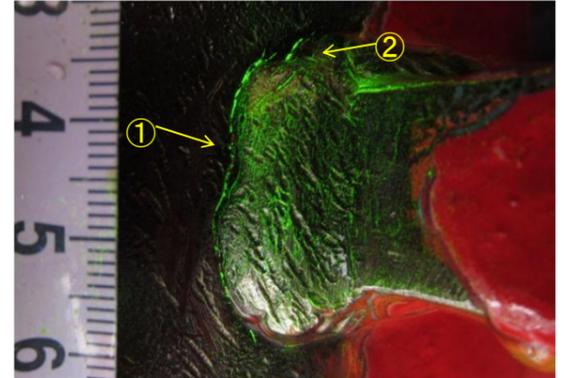


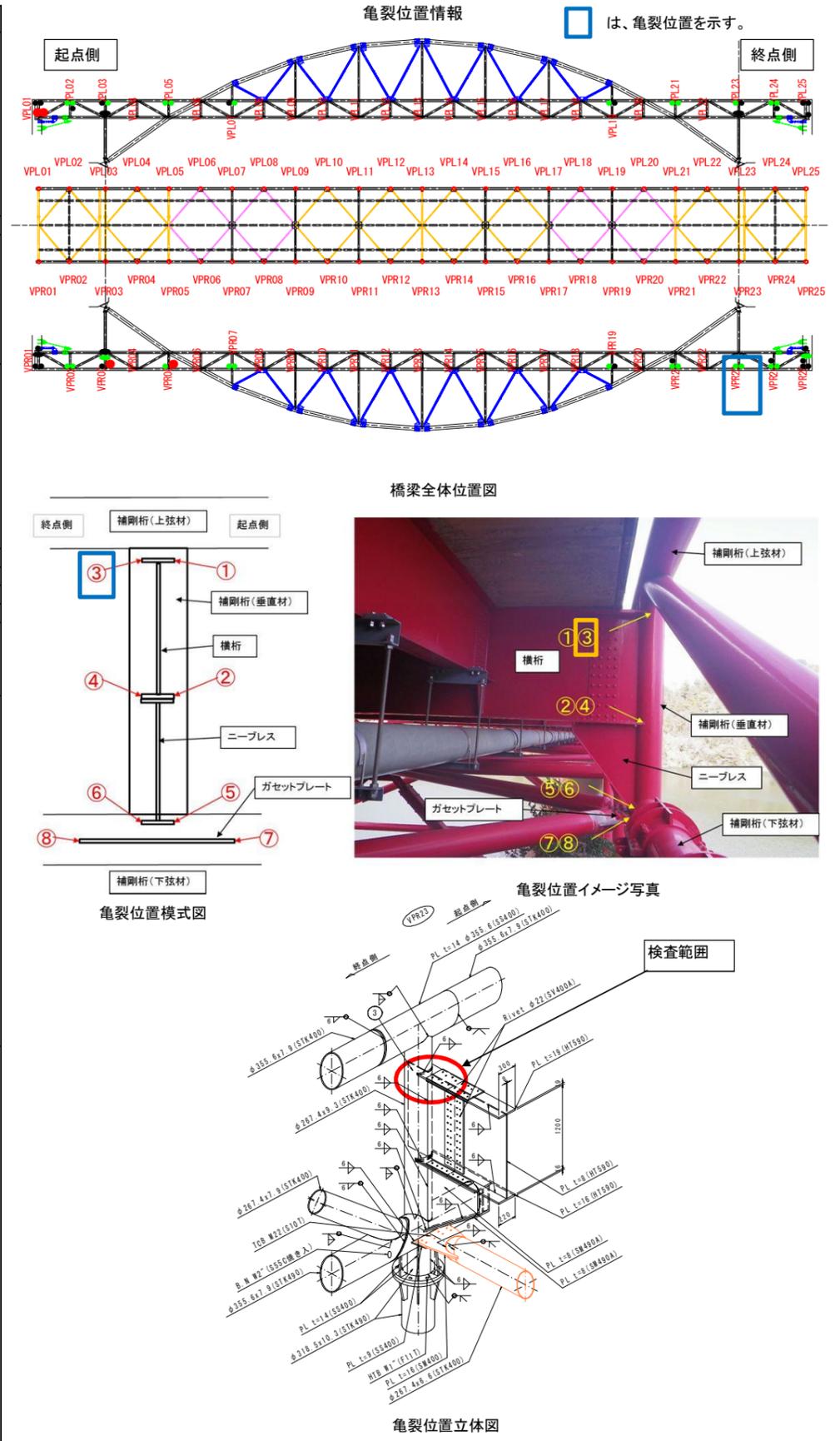
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	23	点検位置	③																		
 <p>垂直材: φ267.4×9.3(STK400) のど厚・余盛測定位置 目視検査範囲</p>																							
<p>目視検査範囲 塗膜割れ:有・無 局部的な錆:有・無 溶接仕上げ:有・無 標準部のど厚:6.4mm 余盛量:0.6mm コバ部のど厚:3.6mm 余盛量:3.4mm ビード形状及び止端部の状態:異常なし</p>																							
 <p>目視検査 (調査力所近影)</p> <table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
 <p>目視検査 塗膜割れのマーキング</p>																							
 <p>垂直材: φ267.4×9.3×2227(STK400) 横桁上フランジ: 300×19×420(HT590) ビード幅: 9.7mm のど厚: 3.6mm 余盛量: 3.4mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p>																							
<p>目視検査 (スケッチ)</p>  <p>垂直材: φ267.4×9.3×2227(STK400) 横桁上フランジ: 300×19×420(HT590) 不明 ビード幅: 9.7mm のど厚: 3.6mm 余盛量: 3.4mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p>																							

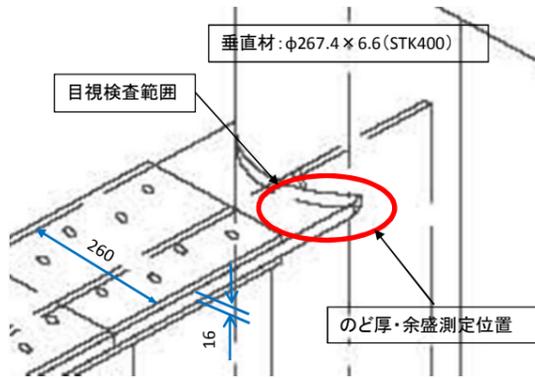
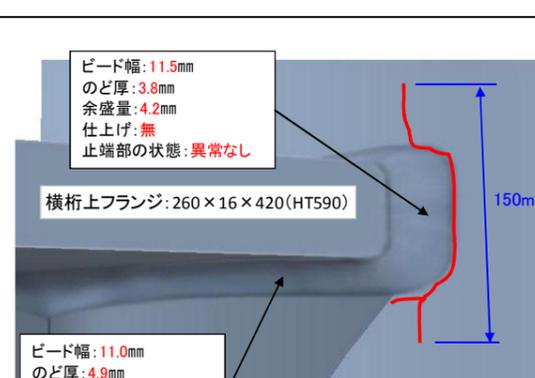
橋梁名	伊達橋	VPR	23	点検位置	③						
 <p>磁粉探傷検査 (塗膜除去) 検査範囲: ビード止端部から20mm</p>											
<p>溶接仕上げ状況 ビード仕上げ無し</p>											
<p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様) ①:l=35mm ②:l=5mm ※未切削</p>											
<table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>亀裂の有無</td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	亀裂の有無	あり	○	なし	---
MT結果	亀裂の有無										
あり	○										
なし	---										
 <p>垂直材: φ267.4×9.3×2227(STK400) 横桁上フランジ: 300×19×420(HT590) ビード幅: 9.7mm のど厚: 3.6mm 余盛量: 3.4mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p>											
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ) 特記事項 寸法凡例 -: 亀裂延長 -: 離隔距離</p>											
<p>亀裂延長: 40mm (35+5)</p>											
<p>検査力所の養生 ※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>  <p>写真内○数字は、亀裂間隔を示す。</p>											

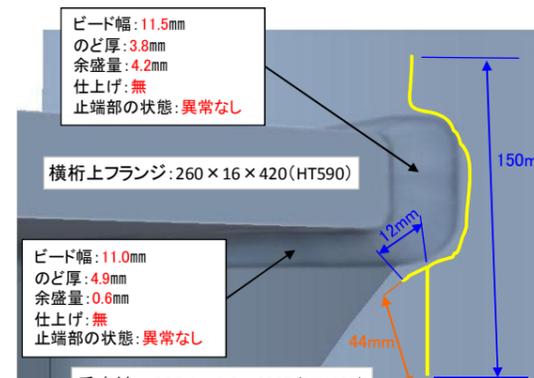


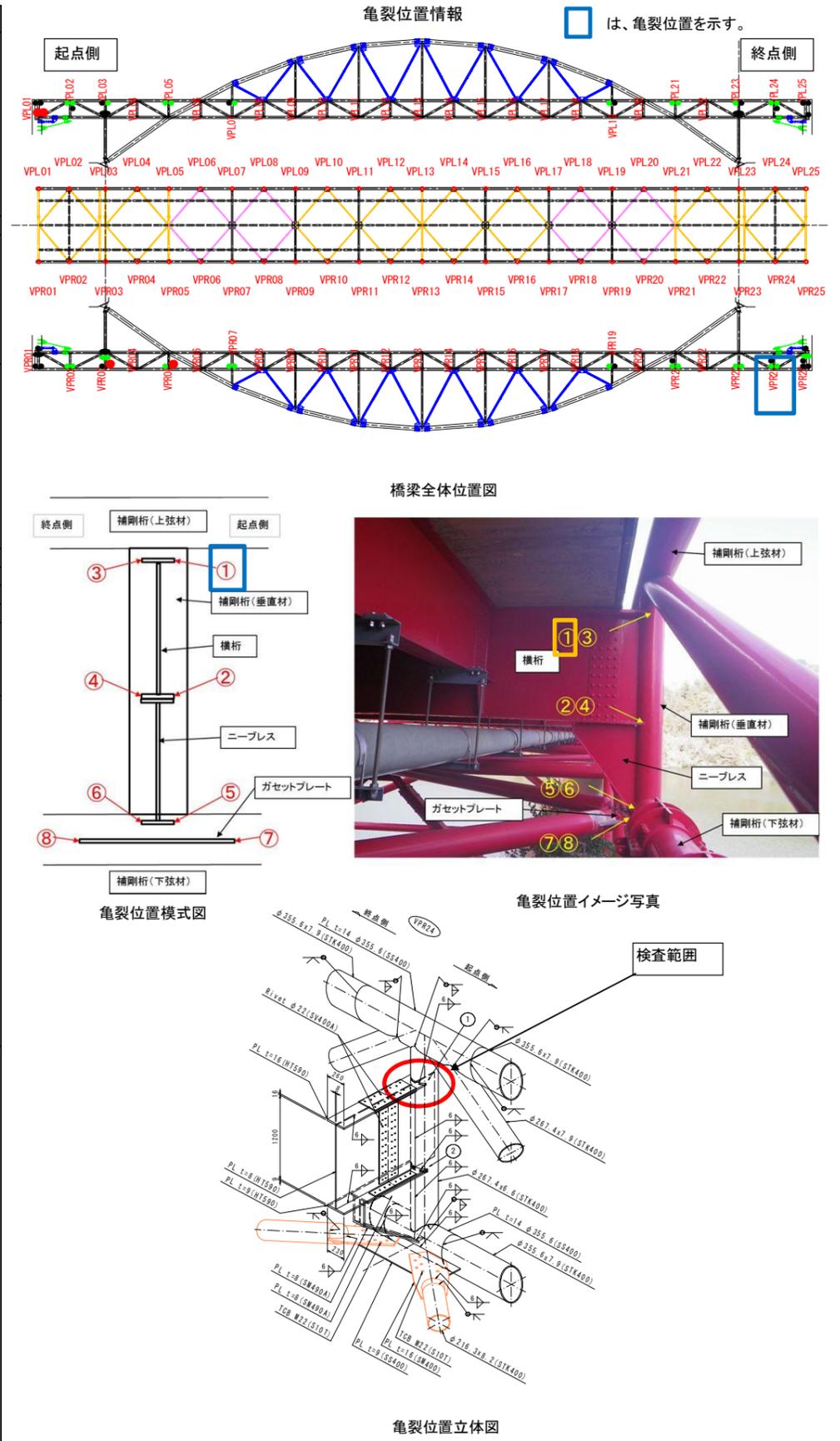
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	24	点検位置	①																		
																							
<p>目視検査範囲 塗膜割れ: 有: 無 局部的な錆: 有: 無 溶接仕上げ: 有: 無 標準部のど厚: 4.9mm 余盛量: 0.6mm コバ部のど厚: 3.8mm 余盛量: 4.2mm ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p>																							
																							
<table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	○		なし	---		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
<p>目視検査 塗膜割れのマーキング</p> 																							
<p>目視検査 スケッチ</p> 																							
<p>目視検査 (スケッチ)</p>  <p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 150mm</p>																							

橋梁名	伊達橋	VPR	24	点検位置	①						
											
<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去) 検査範囲: ビード止端部から20mm</p>											
<p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>											
<p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①: l=150mm ②: l=12mm</p> <p>※未切削</p>											
<table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>亀裂の有無</td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	亀裂の有無	あり	○	なし	---
MT結果	亀裂の有無										
あり	○										
なし	---										
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>寸法凡例 —: 亀裂延長 - -: 離隔距離</p>  <p>亀裂延長: 162mm (150+12)</p>											
<p>検査力所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>  <p>写真内○数字は、亀裂間隔を示す。</p>											



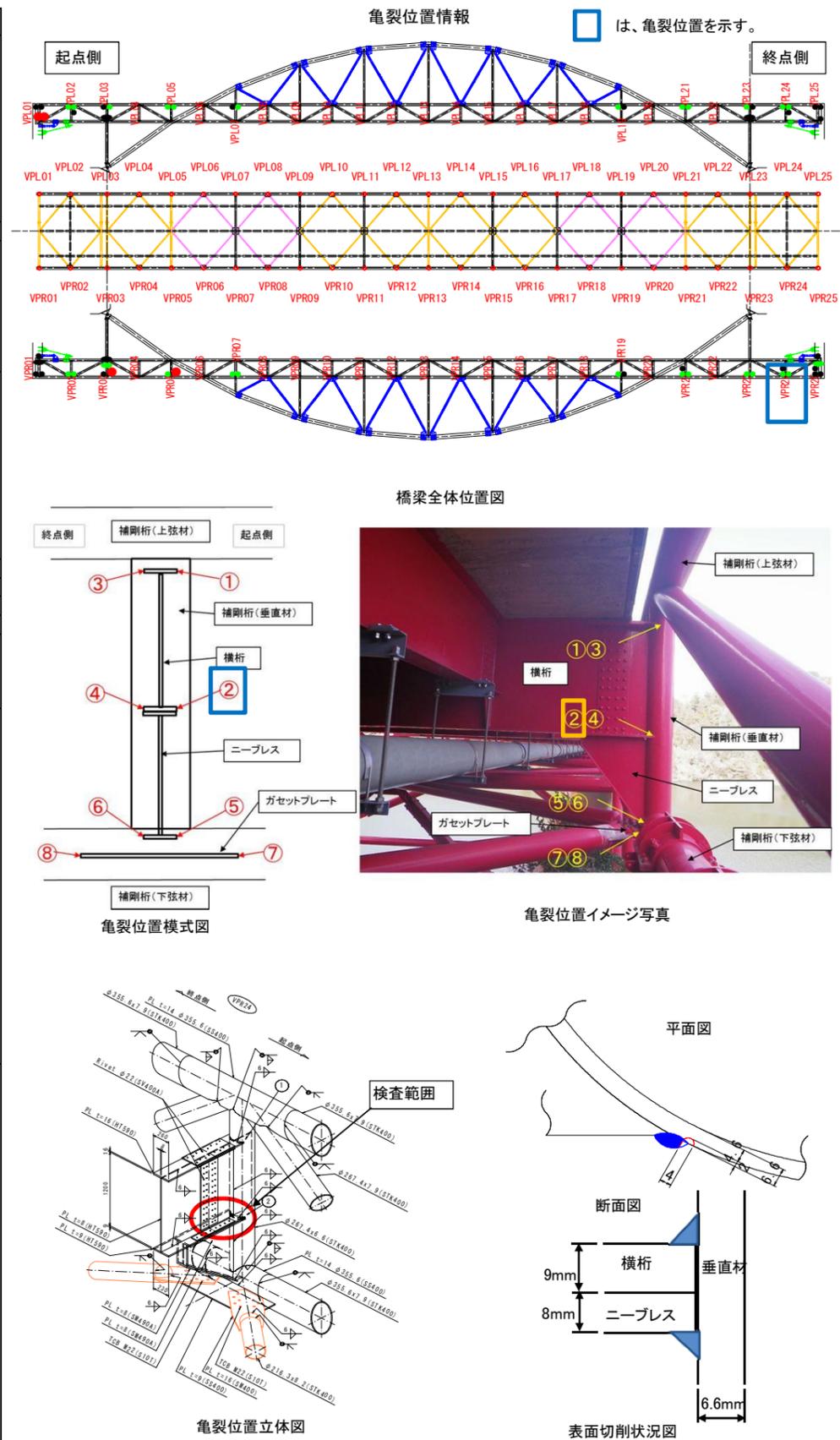
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	24	点検位置	②																		
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ:有:無 局部的な錆:有:無</p> <p>溶接仕上げ:有:無 標準部 のど厚:4.9mm 余盛量:1.1mm コバ部 のど厚:1.6mm 余盛量:8.4mm ビード形状及び止端部の状態:異常なし</p>																							
<p>目視検査 (調査力所近影)</p>																							
<table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p>																							
<p>目視検査 (スケッチ)</p>																							
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れ延長:不明 亀裂延長:不明</p>																							

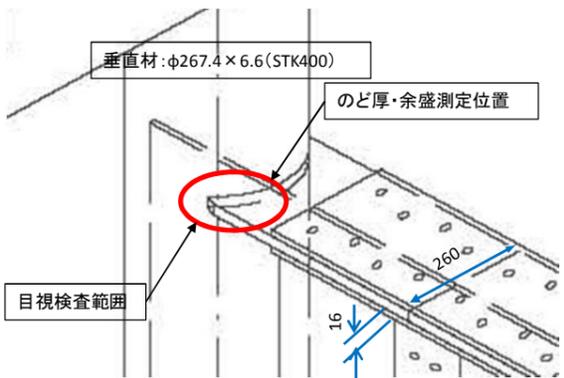
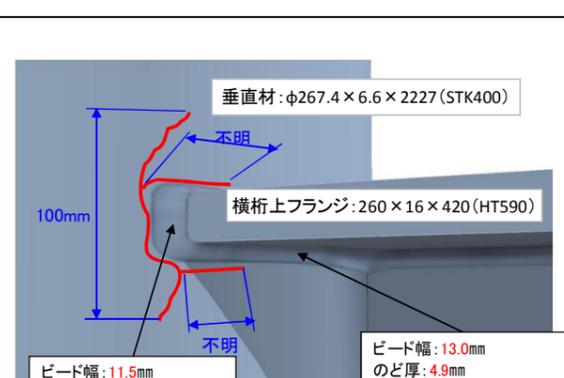
橋梁名	伊達橋	VPR	24	点検位置	②						
<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p>											
<p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>											
<p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①:1=40mm</p> <p>※切削後</p>											
<table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>亀裂の有無</td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	亀裂の有無	あり	○	なし	---
MT結果	亀裂の有無										
あり	○										
なし	---										
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>亀裂延長:40mm</p>											
<p>検査力所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>											

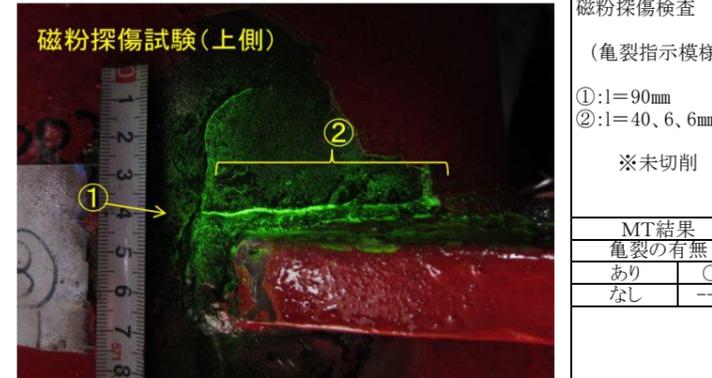
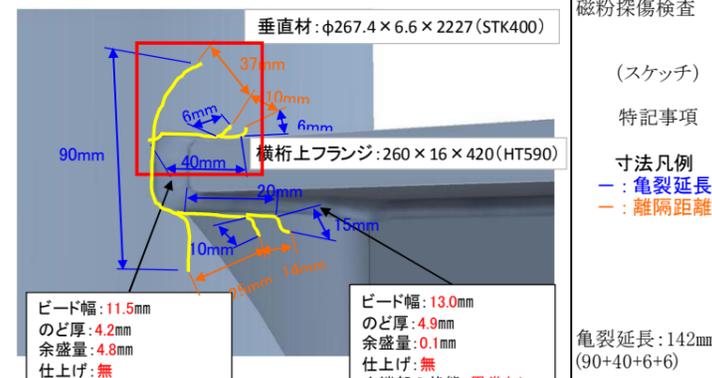


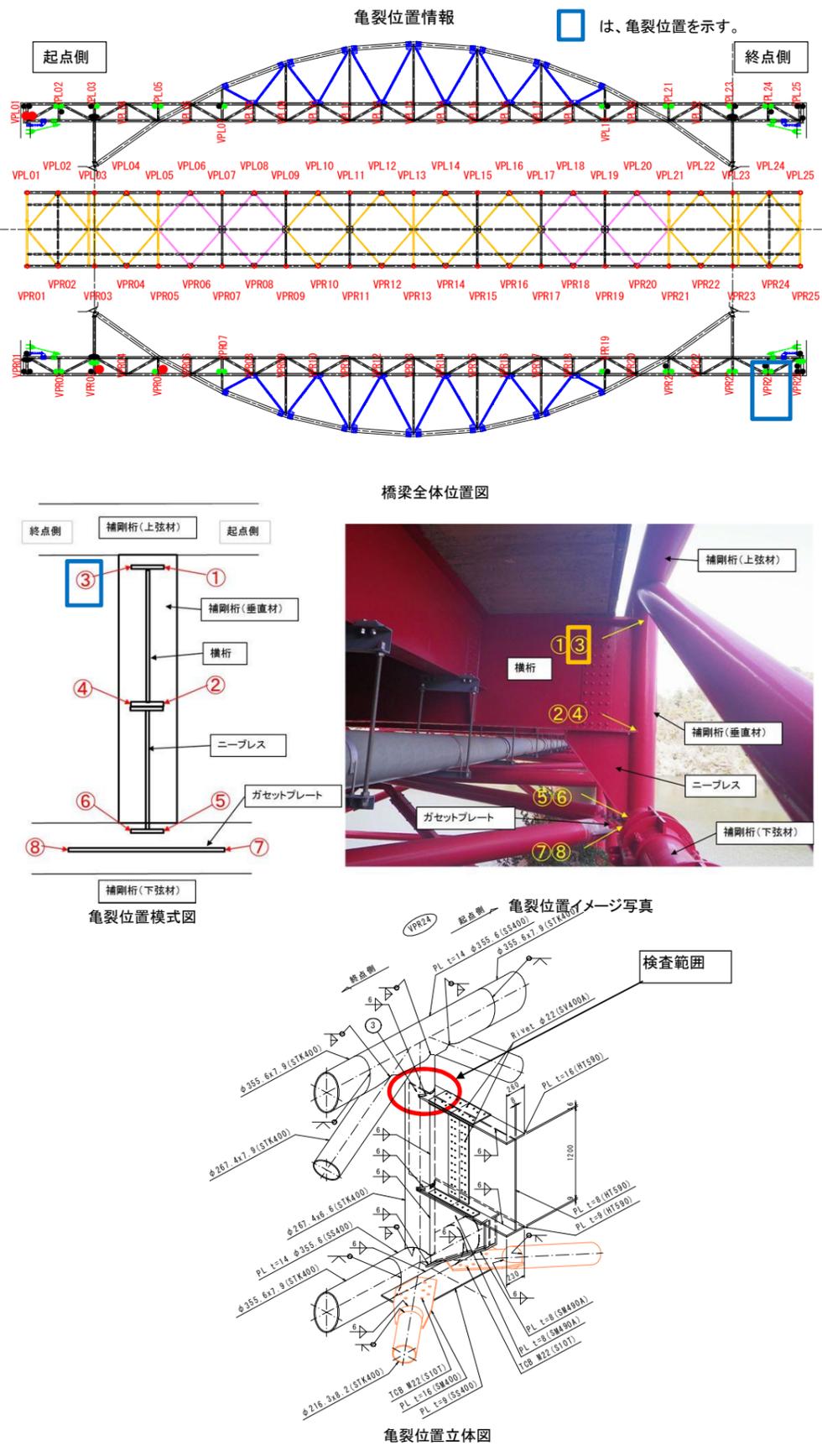
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	24	点検位置	③-1																		
																							
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ: 有: 無 局部的な錆: 有: 無</p> <p>溶接仕上げ: 有: 無</p> <p>標準部 のど厚: 4.9mm 余盛量: 0.1mm</p> <p>コバ部 のど厚: 4.2mm 余盛量: 4.8mm</p> <p>ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p>																							
																							
<p>目視検査</p> <p>(調査力所近影)</p> <table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
																							
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p>																							
																							
<p>目視検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 100mm</p>																							

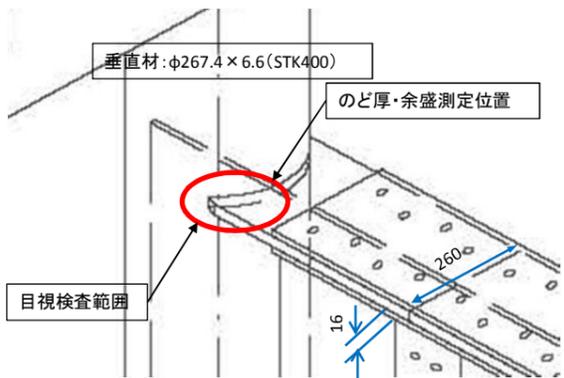
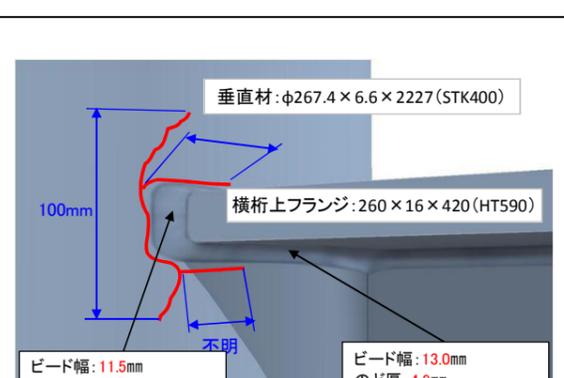
橋梁名	伊達橋	VPR	24	点検位置	③-1						
											
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>											
											
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(亀裂指示模様)</p> <p>①:l=90mm ②:l=40、6、6mm</p> <p>※未切削</p> <table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>亀裂の有無</td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	亀裂の有無	あり	○	なし	---
MT結果	亀裂の有無										
あり	○										
なし	---										
											
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>寸法凡例 —: 亀裂延長 - -: 離隔距離</p> <p>亀裂延長: 142mm (90+40+6+6)</p>											
											
<p>検査力所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p> <p>写真内○数字は、亀裂間隔を示す。</p>											

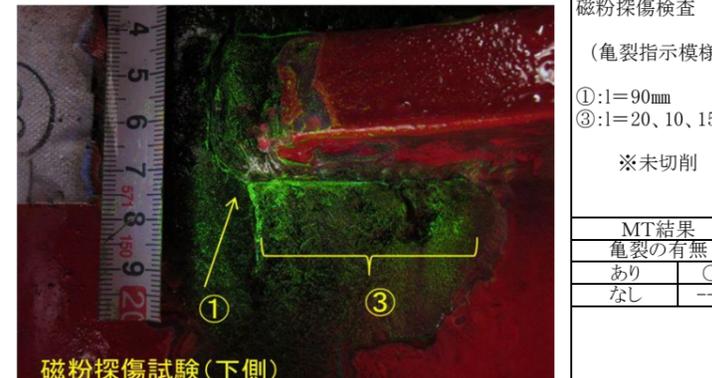
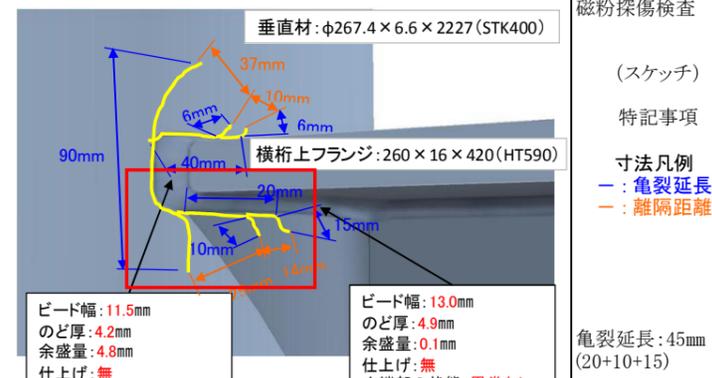


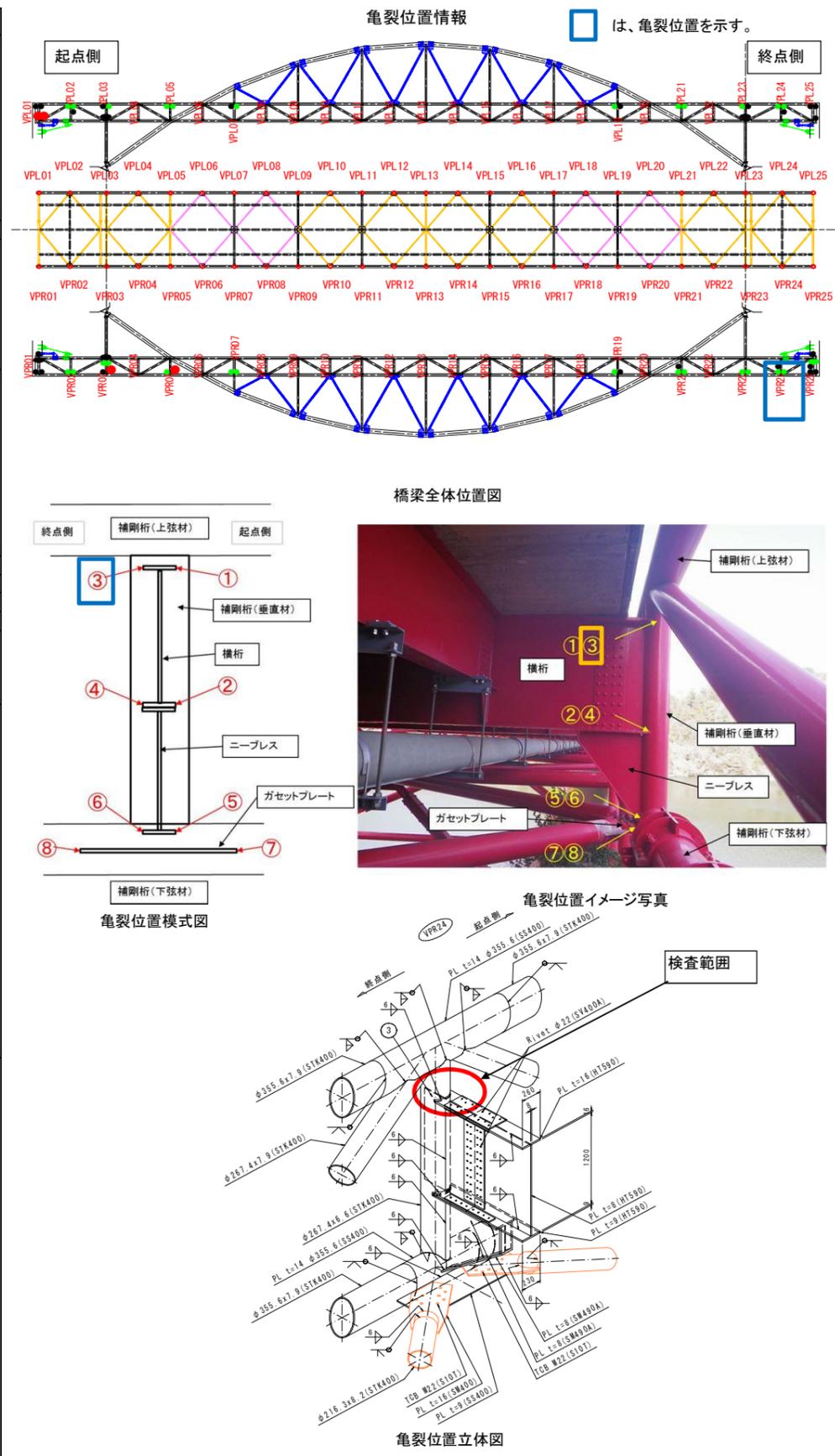
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	24	点検位置	③-2																		
																							
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ: 有: 無 局部的な錆: 有: 無</p> <p>溶接仕上げ: 有: 無</p> <p>標準部 のど厚: 4.9mm 余盛量: 0.1mm</p> <p>コバ部 のど厚: 4.2mm 余盛量: 4.8mm</p> <p>ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p>																							
																							
<p>目視検査</p> <p>(調査力所近影)</p> <table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
																							
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p>																							
																							
<p>目視検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 不明</p>																							

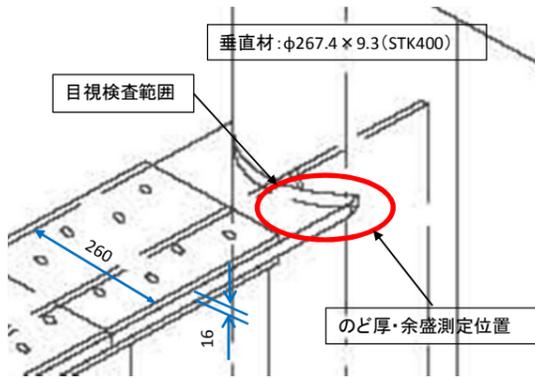
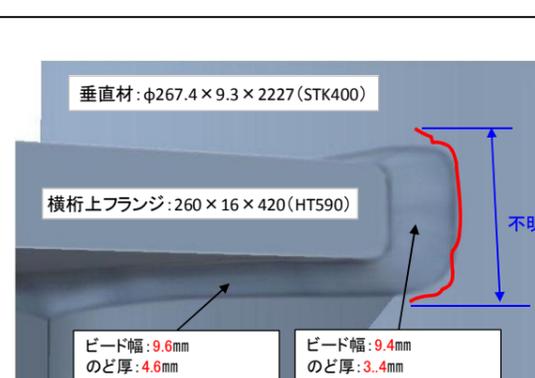
橋梁名	伊達橋	VPR	24	点検位置	③-2						
											
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>											
											
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(亀裂指示模様)</p> <p>①:l=90mm ③:l=20、10、15mm</p> <p>※未切削</p> <table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>亀裂の有無</td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	亀裂の有無	あり	○	なし	---
MT結果	亀裂の有無										
あり	○										
なし	---										
											
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>寸法凡例 —: 亀裂延長 - -: 離隔距離</p> <p>亀裂延長: 45mm (20+10+15)</p>											
											
<p>検査力所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p> <p>写真内○数字は、亀裂間隔を示す。</p>											

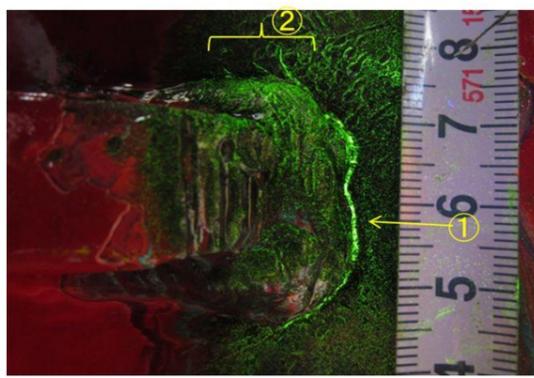
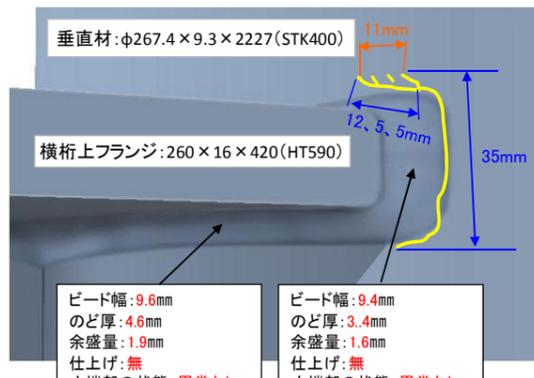


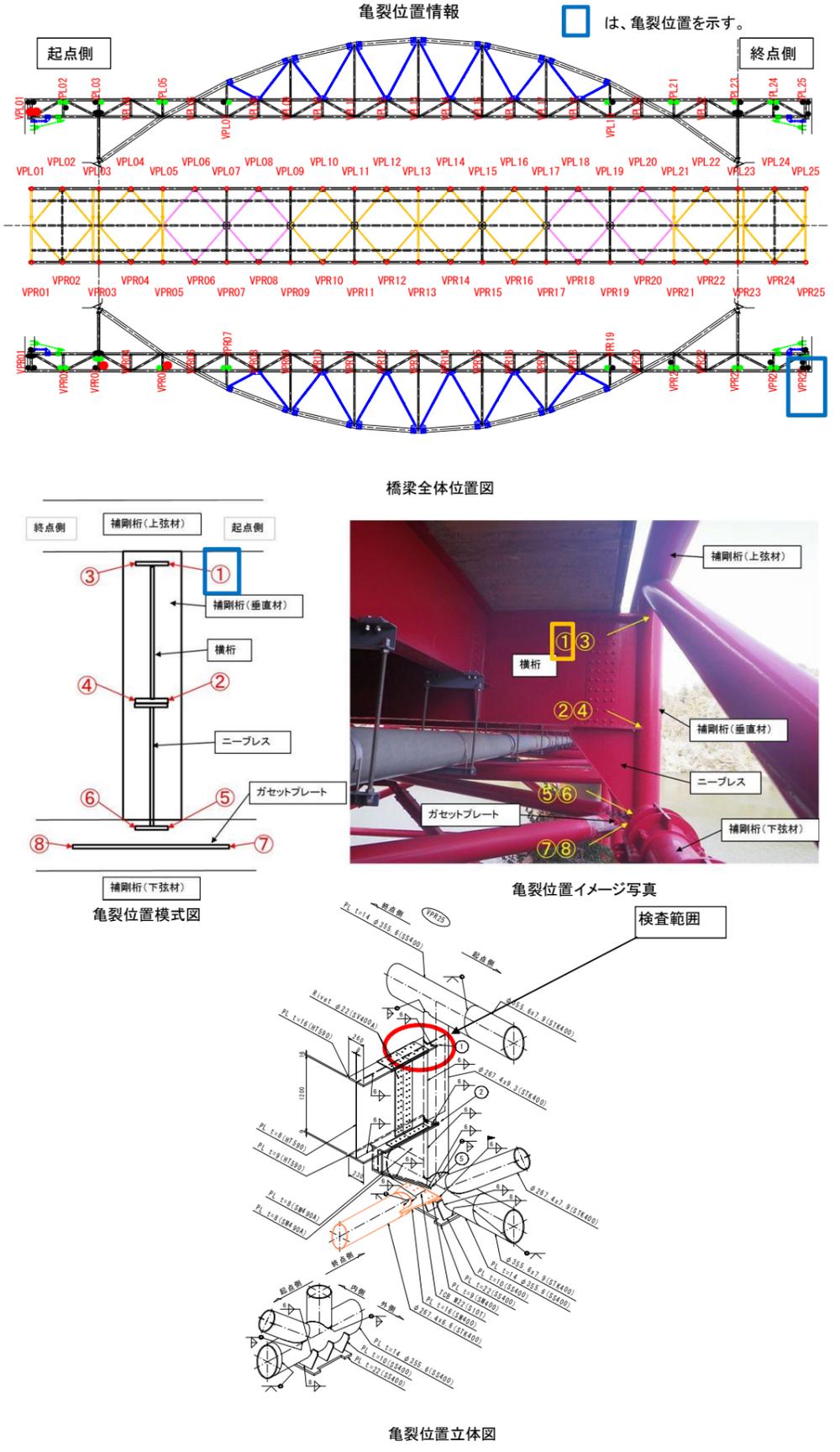
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	25	点検位置	①
<p>目視検査範囲</p>  <p>目視検査範囲</p> <p>垂直材:φ267.4×9.3(STK400)</p> <p>溶接仕上げ:有無 標準部 のど厚:4.6mm 余盛量:1.9mm コバ部 のど厚:3.4mm 余盛量:1.6mm ビード形状及び止端部の状態:異常なし</p>					
<p>目視検査 (調査力所近影)</p>  <p>塗膜割れ あり ○ なし --- 不明 ---</p> <p>亀裂(目視による) あり ○ なし ○ 不明 ---</p>					
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p> 					
<p>目視検査 (スケッチ)</p>  <p>垂直材:φ267.4×9.3×2227(STK400)</p> <p>横桁上フランジ:260×16×420(HT590)</p> <p>不明</p> <p>ビード幅:9.6mm のど厚:4.6mm 余盛量:1.9mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>ビード幅:9.4mm のど厚:3.4mm 余盛量:1.6mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>塗膜割れ延長:不明 亀裂延長:不明</p>					

橋梁名	伊達橋	VPR	25	点検位置	①
<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> 					
<p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①:l=35mm ②:l=12、5、5mm</p> <p>※未切削</p> <p>MT結果 亀裂の有無 あり ○ なし ---</p>					
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>寸法凡例 -: 亀裂延長 -: 離隔距離</p>  <p>垂直材:φ267.4×9.3×2227(STK400)</p> <p>横桁上フランジ:260×16×420(HT590)</p> <p>ビード幅:9.6mm のど厚:4.6mm 余盛量:1.9mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>ビード幅:9.4mm のど厚:3.4mm 余盛量:1.6mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>亀裂延長:57mm (35+12+5+5)</p>					
<p>検査力所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>  <p>写真内○数字は、亀裂間隔を示す。</p>					



注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	25	点検位置	②																		
<p>垂直材:φ267.4×9.3(STK400)</p> <p>目視検査範囲</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p>																							
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ:有・無 局部的な錆:有・無</p> <p>溶接仕上げ:有・無</p> <p>標準部 のど厚:4.2mm 余盛量:1.8mm</p> <p>コバ部 のど厚:2.1mm 余盛量:7.9mm</p> <p>ビード形状及び止端部の状態:異常なし</p>																							
<p>目視検査 (調査力所近影)</p>																							
<table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p>																							
<p>垂直材:φ267.4×9.3×2227(STK400)</p> <p>横桁下フランジ:230×9×420 (HT590)</p> <p>ニーブレス上フランジ:100×8 (SM490A)</p> <p>ビード幅:9.2mm のど厚:4.2mm 余盛量:1.8mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>ビード幅:15.2mm のど厚:2.1mm 余盛量:7.9mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p>																							
<p>垂直材:φ267.4×9.3×2227(STK400)</p> <p>横桁下フランジ:230×9×420</p> <p>不明</p> <p>ビード幅:9.2mm のど厚:4.2mm 余盛量:1.8mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>ビード幅:15.2mm のど厚:2.1mm 余盛量:7.9mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p>																							
<p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>塗膜割れ延長:不明 亀裂延長:不明</p>																							

橋梁名	伊達橋	VPR	25	点検位置	②						
<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲:ビード止端部から20mm</p>											
<p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>											
<p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①:1=18mm</p> <p>※切削後</p>											
<table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>亀裂の有無</td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	亀裂の有無	あり	○	なし	---
MT結果	亀裂の有無										
あり	○										
なし	---										
<p>垂直材:φ267.4×9.3×2227(STK400)</p> <p>横桁下フランジ:230×9×420 (HT590)</p> <p>ニーブレス上フランジ:100×8 (SM490A)</p> <p>ビード幅:9.2mm のど厚:4.2mm 余盛量:1.8mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p> <p>ビード幅:15.2mm のど厚:2.1mm 余盛量:7.9mm 仕上げ:無 止端部の状態:異常なし</p>											
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>亀裂延長:18mm</p>											
<p>検査力所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>											

亀裂位置情報 □ は、亀裂位置を示す。

起点側 終点側

橋梁全体位置図

補剛桁(上弦材) 補剛桁(下弦材)

横桁 ニーブレス

ガセットプレート

亀裂位置イメージ写真

補剛桁(上弦材) 補剛桁(下弦材)

横桁 ニーブレス

ガセットプレート

亀裂位置模式図

補剛桁(上弦材) 補剛桁(下弦材)

横桁 ニーブレス

ガセットプレート

亀裂位置立体図

検査範囲

平面図

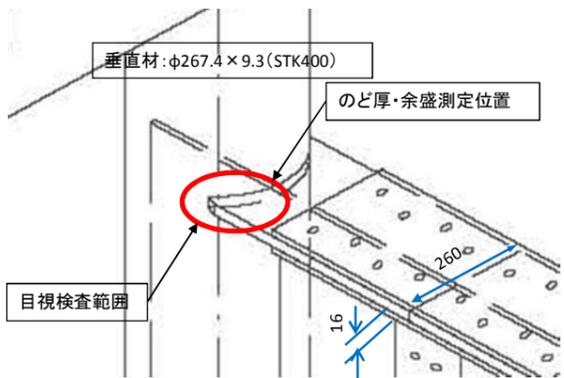
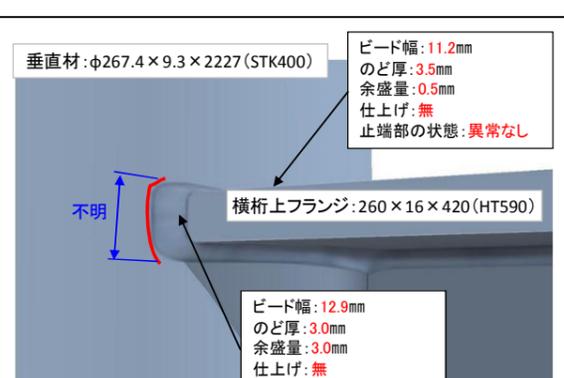
断面図

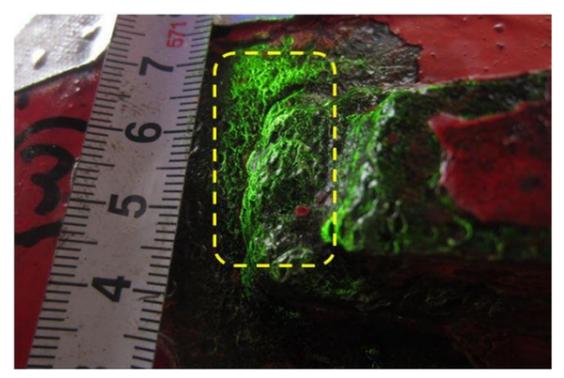
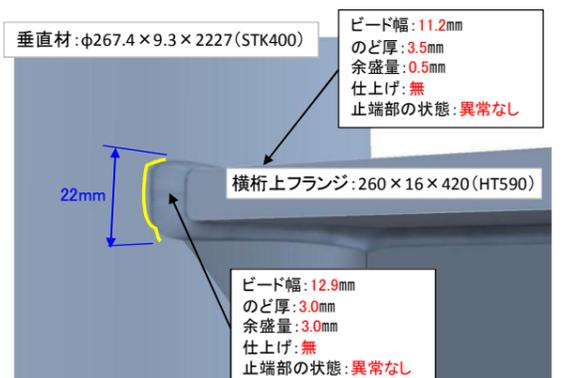
表面切削状況図

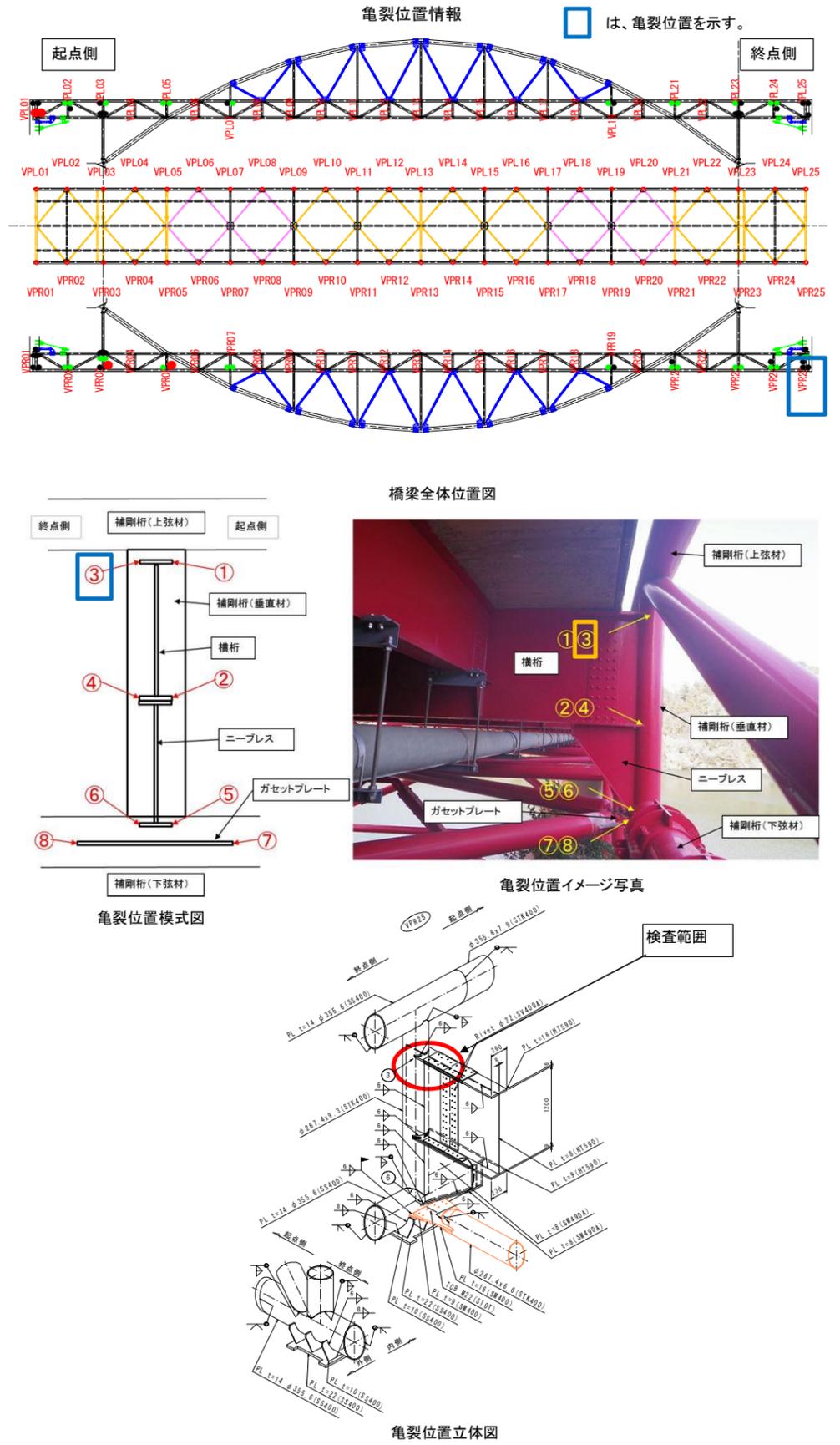
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	25	点検位置	③																		
 <p>目視検査範囲</p> <p>垂直材: $\phi 267.4 \times 9.3$ (STK400)</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p> <p>目視検査範囲</p>																							
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ: 有・無 局部的な錆: 有・無</p> <p>溶接仕上げ: 有・無</p> <p>標準部のど厚: 3.5mm 余盛量: 0.5mm</p> <p>コバ部のど厚: 3.0mm 余盛量: 3.0mm</p> <p>ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p>																							
 <p>目視検査 (調査力所近影)</p>																							
<table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
 <p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p>																							
<p>目視検査</p> <p>垂直材: $\phi 267.4 \times 9.3 \times 2227$ (STK400)</p> <p>のど厚: 3.5mm 余盛量: 0.5mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>横桁上フランジ: $260 \times 16 \times 420$ (HT590)</p> <p>ビード幅: 11.2mm のど厚: 3.5mm 余盛量: 0.5mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>22mm</p>																							
 <p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>垂直材: $\phi 267.4 \times 9.3 \times 2227$ (STK400)</p> <p>のど厚: 3.5mm 余盛量: 0.5mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>不明</p> <p>横桁上フランジ: $260 \times 16 \times 420$ (HT590)</p> <p>ビード幅: 12.9mm のど厚: 3.0mm 余盛量: 3.0mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 不明</p>																							

橋梁名	伊達橋	VPR	25	点検位置	③						
 <p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p>											
<p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>											
 <p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①: 1=22mm</p> <p>※未切削</p>											
<table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>亀裂の有無</td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	亀裂の有無	あり	○	なし	---
MT結果	亀裂の有無										
あり	○										
なし	---										
 <p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>亀裂延長: 22mm</p>											
 <p>検査力所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>											



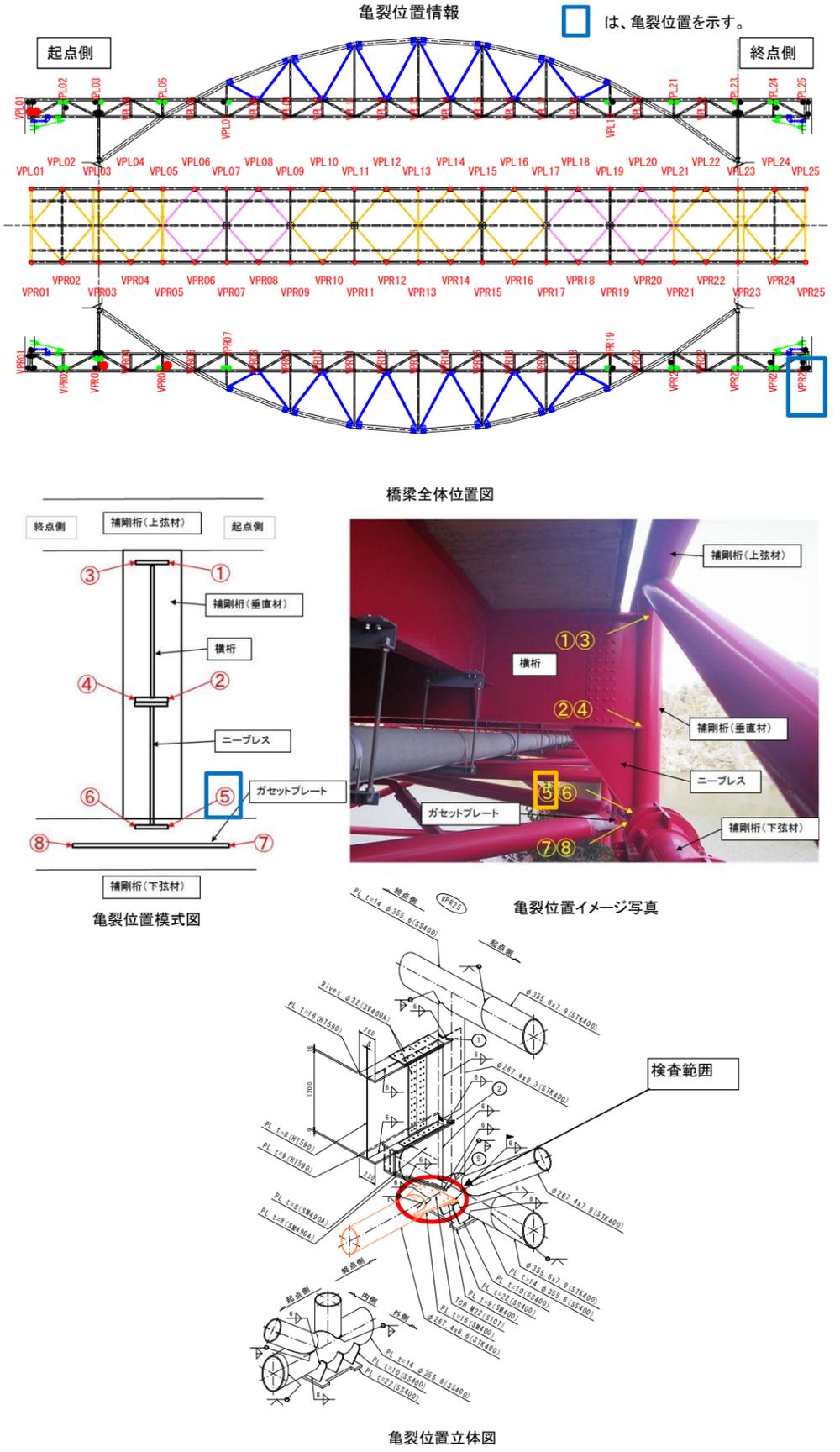
注記: ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	25	点検位置	⑤																		
目視検査範囲																							
下弦材: φ355.6 × 14 × 600 (SS400)		目視検査範囲																					
ニープレス下フランジ: 100 × 8 × 1125 (SM490A)		のど厚・余盛測定位置																					
塗膜割れ: 有: 無 局部的な錆: 有: 無 溶接仕上げ: 有: 無 標準部のど厚: 6.0mm 余盛量: 6.0mm コバ部のど厚: 4.2mm 余盛量: 1.8mm ビード形状及び止端部の状態: 異常なし																							
目視検査 (調査力所近影)																							
<table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	○		なし	---		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
目視検査																							
塗膜割れのマーキング																							
ビード幅: 8.4mm のど厚: 6.0mm 余盛量: 6.0mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし																							
ニープレス下フランジ: 100 × 8 × 1125 (SM490A) ビード幅: 10.0mm のど厚: 4.2mm 余盛量: 1.8mm 仕上げ: 無																							
目視検査 (スケッチ)																							
ビード幅: 8.4mm のど厚: 6.0mm 余盛量: 6.0mm 仕上げ: 無																							
下弦材: φ355.6 × 14 × 600 ニープレス下フランジ: 100 × 8 × 1125 (SM490A)																							
ビード幅: 10.0mm のど厚: 4.2mm 余盛量: 1.8mm 仕上げ: 無																							
塗膜割れ延長: 不明																							
亀裂延長: 150mm																							

橋梁名	伊達橋	VPR	25	点検位置	⑤
磁粉探傷検査 (塗膜除去)					
検査範囲: ビード止端部から20mm					
溶接仕上げ状況					
ビード仕上げ無し					
磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)					
①:l=60mm ②:l=23mm ③:l=20mm ④:l=23mm					
※未切削 MT結果 亀裂の有無 あり ○ なし ---					
磁粉探傷検査 (スケッチ)					
特記事項					
寸法凡例					
-: 亀裂延長 -: 離隔距離					
ビード幅: 8.4mm のど厚: 6.0mm 余盛量: 6.0mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし					
ニープレス下フランジ: 100 × 8 × 1125 (SM490A) ビード幅: 10.0mm のど厚: 4.2mm 余盛量: 1.8mm 仕上げ: 無					
亀裂延長: 126mm (60+23+20+23)					
検査力所の養生					
※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。					
写真内○数字は、亀裂間隔を示す。					



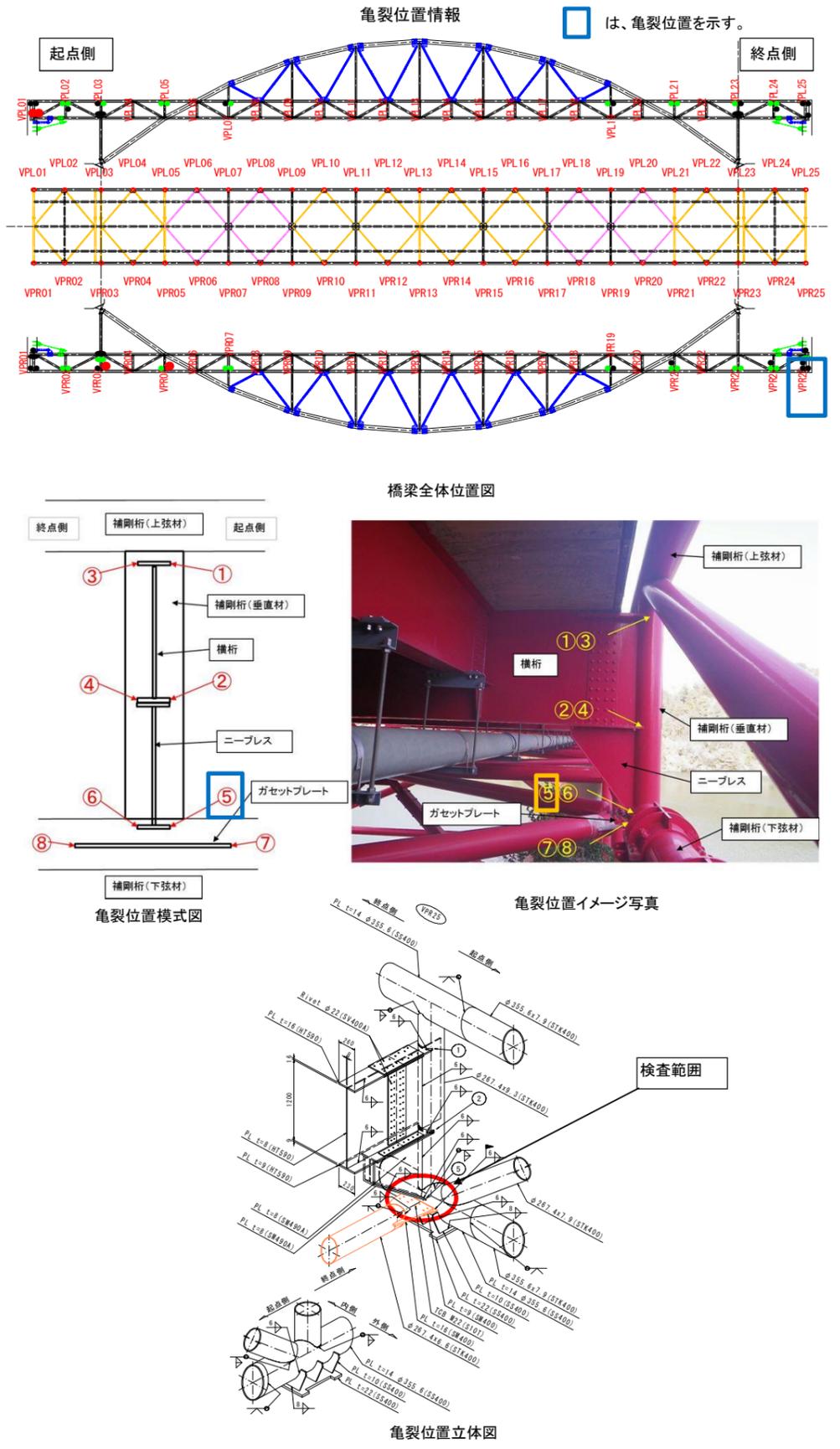
注記: ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	25	点検位置	⑤⑥												
<p>目視検査範囲</p> <p>下弦材: φ355.6 × 14 × 600 (SS400)</p> <p>目視検査範囲</p> <p>ニープレス下フランジ: 100 × 8 × 1125 (SM490A)</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p> <p>塗膜割れ: 有: 無 局部的な錆: 有: 無</p> <p>溶接仕上げ: 有: 無</p> <p>標準部のど厚: 2.9mm 余盛量: 8.1mm</p> <p>コバ部のど厚: 4.2mm 余盛量: 1.8mm</p> <p>ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p>																	
<p>目視検査 (調査カ所近影)</p> <p>塗膜割れ</p> <table border="1"> <tr><td>あり</td><td>○</td></tr> <tr><td>なし</td><td>---</td></tr> <tr><td>不明</td><td>---</td></tr> </table> <p>亀裂(目視による)</p> <table border="1"> <tr><td>あり</td><td>---</td></tr> <tr><td>なし</td><td>○</td></tr> <tr><td>不明</td><td>---</td></tr> </table>						あり	○	なし	---	不明	---	あり	---	なし	○	不明	---
あり	○																
なし	---																
不明	---																
あり	---																
なし	○																
不明	---																
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p> <p>ビード幅: 14.7mm のど厚: 2.9mm 余盛量: 8.1mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>100mm</p> <p>ビード幅: 10.0mm のど厚: 4.2mm 余盛量: 1.8mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p>																	
<p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p> <p>ビード幅: 14.7mm のど厚: 2.9mm 余盛量: 8.1mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>100mm</p> <p>ビード幅: 10.0mm のど厚: 4.2mm 余盛量: 1.8mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 100mm</p>																	

橋梁名	伊達橋	VPR	25	点検位置	⑤⑥						
<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p> <p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>①: 1=100mm</p> <p>※未切削</p> <p>MT結果</p> <table border="1"> <tr><td>亀裂の有無</td><td>あり</td><td>○</td></tr> <tr><td></td><td>なし</td><td>---</td></tr> </table>						亀裂の有無	あり	○		なし	---
亀裂の有無	あり	○									
	なし	---									
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>亀裂延長: 100mm</p> <p>ニープレス下フランジ: 100 × 8 × 1125 (SM490A)</p> <p>ビード幅: 14.7mm のど厚: 2.9mm 余盛量: 8.1mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>100mm</p> <p>ビード幅: 10.0mm のど厚: 4.2mm 余盛量: 1.8mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p>											
<p>目視検査</p> <p>検査カ所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>											



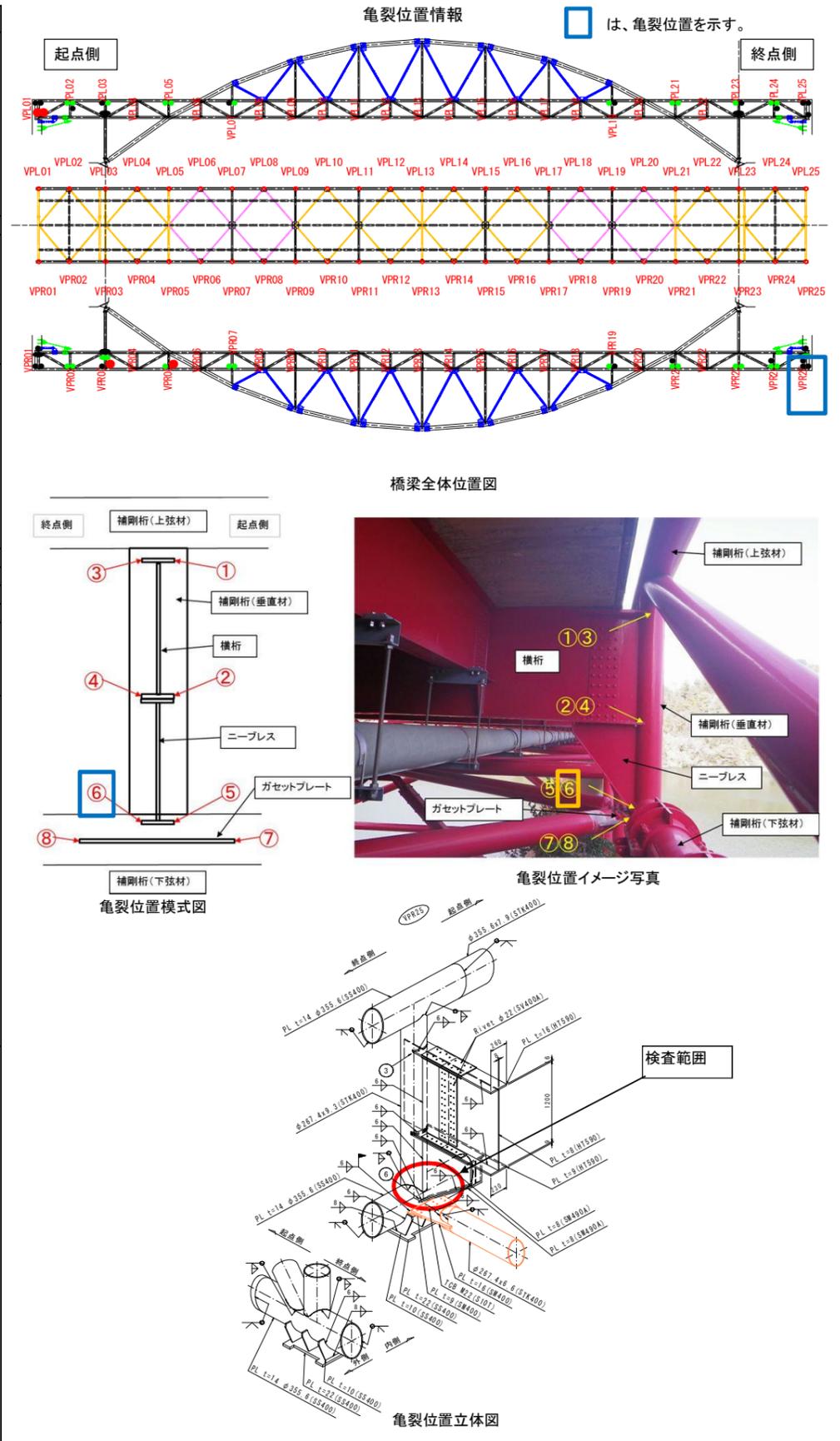
注記: ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	VPR	25	点検位置	⑥												
<p>目視検査範囲</p> <p>のど厚・余盛測定位置</p> <p>塗膜割れ: 有/無 局部的な錆: 有/無</p> <p>溶接仕上げ: 有/無</p> <p>標準部のど厚: 7.8mm 余盛量: 0.2mm</p> <p>コバ部のど厚: 2.8mm 余盛量: 1.2mm</p> <p>ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p> <p>目視検査範囲</p> <p>ニープレス下フランジ: 100×8×1125 (SM490A)</p> <p>下弦材: φ355.6×14×600 (SS400)</p>																	
<p>目視検査</p> <p>(調査力所近影)</p> <p>塗膜割れ</p> <table border="1"> <tr><td>あり</td><td>○</td></tr> <tr><td>なし</td><td>---</td></tr> <tr><td>不明</td><td>---</td></tr> </table> <p>亀裂(目視による)</p> <table border="1"> <tr><td>あり</td><td>---</td></tr> <tr><td>なし</td><td>○</td></tr> <tr><td>不明</td><td>---</td></tr> </table>						あり	○	なし	---	不明	---	あり	---	なし	○	不明	---
あり	○																
なし	---																
不明	---																
あり	---																
なし	○																
不明	---																
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p> <p>ビード幅: 12.5mm のど厚: 7.8mm 余盛量: 0.2mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>下弦材: φ355.6×14×600 (SS400)</p> <p>ニープレス下フランジ: 100×8×1125 (SM490A)</p> <p>ビード幅: 11.7mm のど厚: 2.8mm 余盛量: 1.2mm 仕上げ: 無</p>																	
<p>目視検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 100mm</p>																	

橋梁名	伊達橋	VPR	25	点検位置	⑥				
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>									
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(亀裂指示模様)</p> <p>①:l=100mm ②:l=83mm ③:l=45mm ④:l=15.7mm ⑤:l=20mm ※未切削</p> <p>MT結果</p> <p>亀裂の有無</p> <table border="1"> <tr><td>あり</td><td>○</td></tr> <tr><td>なし</td><td>---</td></tr> </table>						あり	○	なし	---
あり	○								
なし	---								
<p>磁粉探傷検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>亀裂延長: 228mm (100+83+45)</p> <p>検査力所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>									
<p>ビード幅: 12.5mm のど厚: 7.8mm 余盛量: 0.2mm 仕上げ: 無 止端部の状態: 異常なし</p> <p>下弦材: φ355.6×14×600 (SS400)</p> <p>ニープレス下フランジ: 100×8×1125 (SM490A)</p> <p>ビード幅: 11.7mm のど厚: 2.8mm 余盛量: 1.2mm 仕上げ: 無</p>									
<p>目視検査</p> <p>(スケッチ)</p> <p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 100mm</p>									



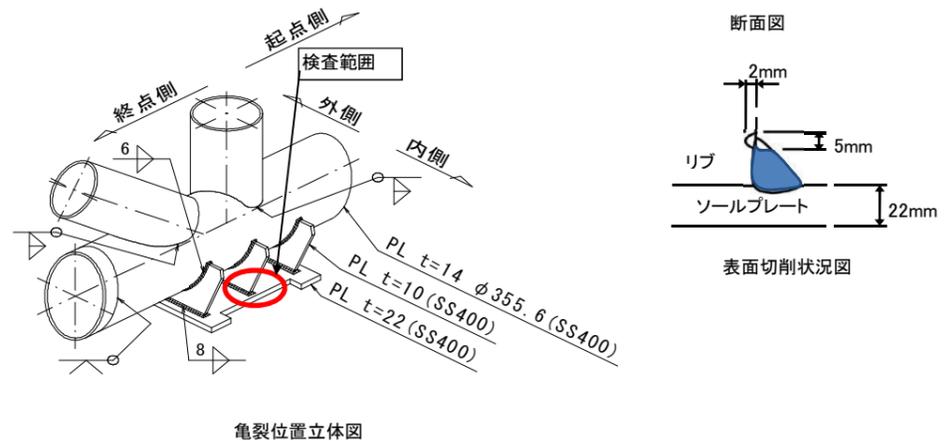
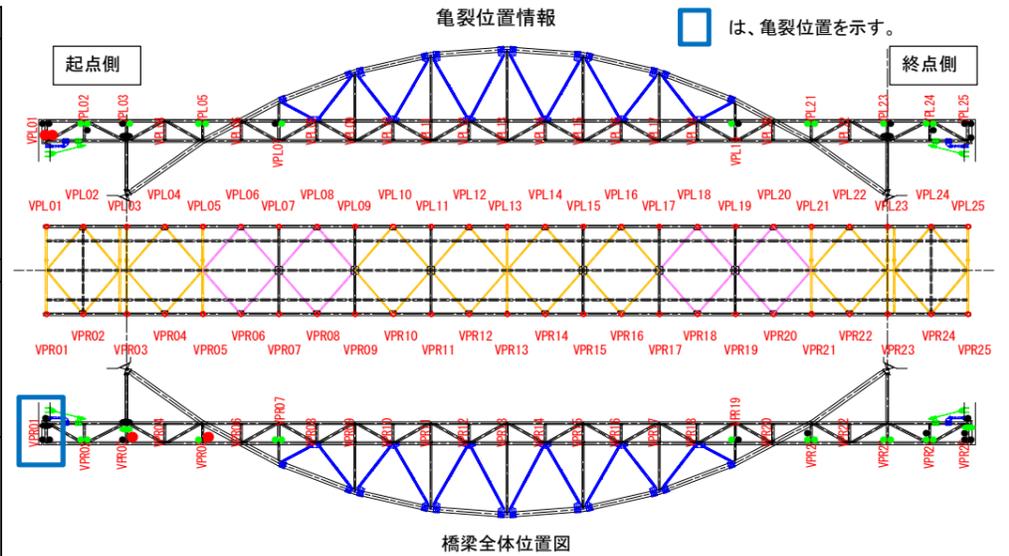
注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	支承	Bh0501	点検位置	リブ																		
<p>目視検査範囲</p> <p>塗膜割れ: 有/無 局部的な錆: 有/無</p> <p>溶接仕上げ: 有/無</p> <p>標準部のど厚: 4.9mm 余盛量: -0.9mm ビード形状及び止端部の状態: 異常なし</p>																							
<p>目視検査 (調査カ所近影)</p> <table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	---		なし	○		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	---																					
	なし	○																					
	不明	---																					
<p>目視検査</p> <p>塗膜割れのマーキング</p>																							
<p>目視検査 (スケッチ)</p> <p>塗膜割れ延長: 不明 亀裂延長: 不明</p>																							

橋梁名	伊達橋	支承	Bh0501	点検位置	リブ						
<p>磁粉探傷検査 (塗膜除去)</p> <p>検査範囲: ビード止端部から20mm</p> <p>溶接仕上げ状況</p> <p>ビード仕上げ無し</p>											
<p>磁粉探傷検査 (亀裂指示模様)</p> <p>l=10mm</p> <p>※切削後</p> <table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>亀裂の有無</td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	亀裂の有無	あり	○	なし	---
MT結果	亀裂の有無										
あり	○										
なし	---										
<p>磁粉探傷検査 (スケッチ)</p> <p>特記事項</p> <p>亀裂延長: 10mm</p>											
<p>検査カ所の養生</p> <p>※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。</p>											



注記:ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。

伊達橋 亀裂台帳(その5)

(様式-6)

橋梁名	伊達橋	支承	Bh0506	点検位置	リブ
目視検査範囲					
リブPL: 215 × 10 × 430 (SS400)		のど厚・余盛測定位置			
塗膜割れ: 有 無 局部的な錆: 有 無					
溶接仕上げ: 有 無 標準部のど厚: 3.5mm 余盛量: 0.5mm ビード形状及び止端部の状態: 異常なし					
目視検査範囲					
ソールPL: 300 × 22 × 510 (SS400)					

目視検査																							
(調査カ所近影)																							
<table border="1"> <tr> <td>塗膜割れ</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>亀裂(目視による)</td> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不明</td> <td>---</td> </tr> </table>						塗膜割れ	あり	○		なし	---		不明	---	亀裂(目視による)	あり	○		なし	---		不明	---
塗膜割れ	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					
亀裂(目視による)	あり	○																					
	なし	---																					
	不明	---																					

目視検査					
塗膜割れのマーキング					

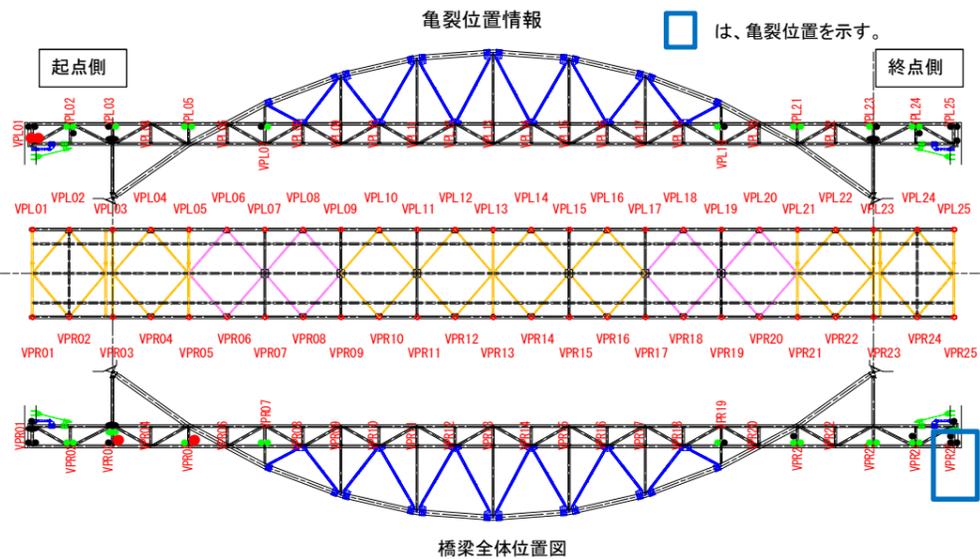
目視検査										
(スケッチ)										
リブPL: 215 × 10 × 430 (SS400)		のど厚・余盛測定位置								
<table border="1"> <tr> <td>ビード幅: 7.8mm</td> <td>のど厚: 3.5mm</td> <td>余盛量: 0.5mm</td> <td>仕上げ: 無</td> <td>止端部の状態: 異常なし</td> </tr> </table>						ビード幅: 7.8mm	のど厚: 3.5mm	余盛量: 0.5mm	仕上げ: 無	止端部の状態: 異常なし
ビード幅: 7.8mm	のど厚: 3.5mm	余盛量: 0.5mm	仕上げ: 無	止端部の状態: 異常なし						
ソールPL: 300 × 22 × 510										
塗膜割れ延長: 130mm 亀裂延長: 130mm										

橋梁名	伊達橋	支承	Bh0506	点検位置	リブ
磁粉探傷検査					
(塗膜除去)					
検査範囲: ビード止端部から20mm					
溶接仕上げ状況					
ビード仕上げ無し					

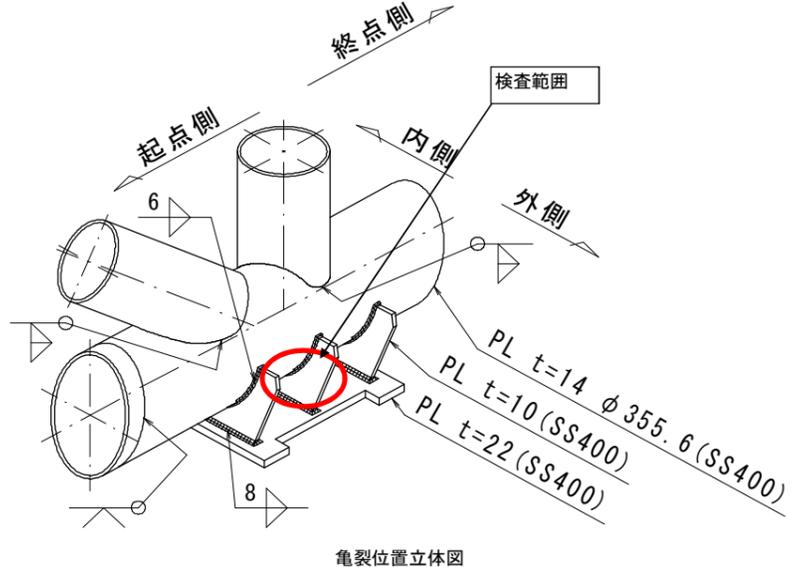
磁粉探傷検査											
(亀裂指示模様)											
l=130mm											
※未切削											
<table border="1"> <tr> <td>MT結果</td> <td>亀裂の有無</td> </tr> <tr> <td>あり</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>---</td> </tr> </table>						MT結果	亀裂の有無	あり	○	なし	---
MT結果	亀裂の有無										
あり	○										
なし	---										

磁粉探傷検査					
(スケッチ)					
特記事項					
亀裂延長: 130mm					

検査カ所の養生					
※応急対策後(切削、ストップホール等)に防錆処理を行う。					
リブ裏面の亀裂状況(貫通)					



亀裂位置写真



注記: ビード形状及び止端部の状態における「異常なし」は、「アンダーカット」や「オーバーラップ」が発生していないことを示す。